

中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事

建 築 図	
図 番	図 面 名 称
A-01	特記仕様書（改修１）
A-02	特記仕様書（改修２）
A-03	特記仕様書（改修３）
A-04	特記仕様書（改修４）
A-05	特記仕様書（改修５）
A-06	特記仕様書（改修６）
A-07	特別教室棟 付近見取図・配置図
A-08	特別教室棟 仮設計画図
A-09	特別教室棟 外部仕上表
A-10	特別教室棟 内部仕上表（１）
A-11	特別教室棟 内部仕上表（２）
A-12	特別教室棟 １階平面図（改修前・改修後）
A-13	特別教室棟 ２階平面図（改修前・改修後）
A-14	特別教室棟 ３階平面図（改修前・改修後）
A-15	特別教室棟 R階平面図（改修前・改修後）
A-16	特別教室棟 立面図（１）（改修前・改修後）
A-17	特別教室棟 立面図（２）（改修前・改修後）
A-18	特別教室棟 断面図（改修前・改修後）
A-19	特別教室棟 断面詳細図（改修前）
A-20	特別教室棟 断面詳細図（改修後）
A-21	特別教室棟 １階天井伏図（改修前・改修後）
A-22	特別教室棟 ２階天井伏図（改修前・改修後）
A-23	特別教室棟 ３階天井伏図（改修前・改修後）
A-24	特別教室棟 屋内階段 平面詳細図・断面詳細図（改修前）
A-25	特別教室棟 屋内階段 平面詳細図・断面詳細図（改修後）
A-26	特別教室棟 屋内階段 展開図（改修前）
A-27	特別教室棟 屋内階段 展開図（改修後）
A-28	特別教室棟 屋外階段 平面詳細図・断面詳細図（改修前）
A-29	特別教室棟 屋外階段 平面詳細図・断面詳細図（改修後）
A-30	特別教室棟 １階廊下 平面詳細図・展開図（改修前）
A-31	特別教室棟 １階廊下 平面詳細図・展開図（改修後）
A-32	特別教室棟 ２階廊下 平面詳細図・展開図（改修前）
A-33	特別教室棟 ２階廊下 平面詳細図・展開図（改修後）
A-34	特別教室棟 ３階廊下 平面詳細図・展開図（改修前）
A-35	特別教室棟 ３階廊下 平面詳細図・展開図（改修後）

建 築 図		
図 番	図 面 名 称	
A-36	特別教室棟 平面詳細図	1 階いずみ教室・いずみ教室職員室 ・展開図（改修前）
A-37	特別教室棟 平面詳細図	1 階いずみ教室・いずみ教室職員室 ・展開図（改修後）
A-38	特別教室棟 平面詳細図	1 階美術室・美術準備室 ・展開図（改修前）
A-39	特別教室棟 平面詳細図	1 階美術室・美術準備室 ・展開図（改修後）
A-40	特別教室棟 平面詳細図	2 階調理室・調理準備室 ・展開図（改修前）
A-41	特別教室棟 平面詳細図	2 階調理室・調理準備室 ・展開図（改修後）
A-42	特別教室棟 平面詳細図	2 階被服室・被服準備室 ・展開図（改修前）
A-43	特別教室棟 平面詳細図	2 階被服室・被服準備室 ・展開図（改修後）
A-44	特別教室棟 平面詳細図	3 階視聴覚室・視聴覚準備室 ・展開図（改修前）
A-45	特別教室棟 平面詳細図	3 階視聴覚室・視聴覚準備室 ・展開図（改修後）
A-46	特別教室棟 平面詳細図	3 階音楽室・音楽準備室 ・展開図（改修前）
A-47	特別教室棟 平面詳細図	3 階音楽室・音楽準備室 ・展開図（改修後）
A-48	特別教室棟 平面詳細図	1 階便所・前室（男子・女子） ・展開図（改修前）
A-49	特別教室棟 平面詳細図	1 階便所・前室（男子・女子） ・展開図（改修後）
A-50	特別教室棟 平面詳細図	2, 3 階便所・前室（男子・女子） ・展開図（改修前）
A-51	特別教室棟 平面詳細図	2, 3 階便所・前室（男子・女子） ・展開図（改修後）
A-52	特別教室棟	1 階建具配置図（改修前・改修後）
A-53	特別教室棟	2 階建具配置図（改修前・改修後）
A-54	特別教室棟	3 階建具配置図（改修前・改修後）
A-55	特別教室棟	建具表（1）
A-56	特別教室棟	建具表（2）
A-57	特別教室棟	建具表（3）
A-58	特別教室棟	建具表（4）
A-59	特別教室棟	建具表（5）
A-60	特別教室棟	建具表（6）
A-61	特別教室棟	家具・掲示板改修リスト
A-62	特別教室棟	黒板・白板・掲示板詳細図
A-63	特別教室棟	家具図（1）
A-64	特別教室棟	家具図（2）
A-65	特別教室棟	家具図（3）
A-66	特別教室棟	家具図（4）
A-67	特別教室棟	家具図（5）
A-68	特別教室棟	家具等撤去図
A-69	特別教室棟	部分詳細図（1）
A-70	特別教室棟	部分詳細図（2）

建 築 図	
図 番	図 面 名 称
A-71	特別教室棟 部分詳細図（３）
A-72	特別教室棟 部分詳細図（４）
A-73	特別教室棟 部分詳細図（５）
A-74	特別教室棟 部分詳細図（６）
A-75	特別教室棟 部分詳細図（７）
A-76	特別教室棟 部分詳細図（８）
A-77	特別教室棟 外構 平面図・断面詳細図（改修前）
A-78	特別教室棟 外構 平面図・断面詳細図（改修後）
電 気 設 備 図	
図 番	図 面 名 称
E-01	特記仕様書 建築電気設備 1
E-02	特記仕様書 建築電気設備 2
E-03	電気設備配置図（改修前）
E-04	電気設備配置図（改修後）
E-05	高圧受電設備
E-06	盤結線図（改修前）
E-07	盤結線図（改修後）
E-08	機器姿図
E-09	特別教室棟 1階平面図（改修前・改修後） 幹線・コンセント設備図
E-10	特別教室棟 2階平面図（改修前・改修後） 幹線・コンセント設備図
E-11	特別教室棟 3階平面図（改修前・改修後） 幹線・コンセント設備図
E-12	特別教室棟 R階平面図（改修前・改修後） 幹線・コンセント設備図
E-13	特別教室棟 1階平面図（改修前・改修後） 電灯設備図
E-14	特別教室棟 2階平面図（改修前・改修後） 電灯設備図
E-15	特別教室棟 3階平面図（改修前・改修後） 電灯設備図
E-16	特別教室棟 R階平面図（改修前・改修後） 電灯設備図
E-17	弱電設備・自動火災報知設備 系統図
E-18	特別教室棟 1階平面図（改修前・改修後） 弱電設備図
E-19	特別教室棟 2階平面図（改修前・改修後） 弱電設備図
E-20	特別教室棟 3階平面図（改修前・改修後） 弱電設備図
E-21	いずみ教室弱電設備図
E-22	視聴覚室弱電設備図
E-23	特別教室棟 1階平面図（改修前・改修後） 自動火災報知設備図・連動制御設備図
E-24	特別教室棟 2階平面図（改修前・改修後） 自動火災報知設備図・連動制御設備図
E-25	特別教室棟 3階平面図（改修前・改修後） 自動火災報知設備図・連動制御設備図
E-26	消火ポンプ廻り電気設備図

[illegible]

中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事 特記仕様書																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
--------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

2章
仮設工事

①足場その他

内部足場 種別 ☒きゃたつ、足場板等 ☐階段足場
外部足場 種別 ☒くさび緊結式（手すり先行工法）
防護シートによる養生 ・行わない
☐行う ※1類 （・帆布製 ※網地製）
騒音・粉じん等の対策 ☐行わない ・行う（・防音パネル ・防音シート）
材料、撤去材等の運搬 ・A種 ※B種 ・C種 ・D種 ・E種

②養生その他

既存部分の養生 ※ビニルシート、合板等
固定家具等の移動 ※行わない ・行う（図示）

③仮設間仕切り

(a)設置箇所 ※図示
種別 下地 仕上材（厚さmm） 充てん材 塗装
・A種 ※軽量鉄骨 ・合板（※9.0）
☒B種 ・木下地 ※せっこうボード（※9.5）厚さmm
・C種 単管下地 防炎シート
仮設扉 ※木製扉
・鋼製扉 ・片面フラッシュ程度

④監督職員事務所

・設ける 規模等は以下による ・既存施設の一部を使用する ※設けない
（・規模㎡程度 ・仕上げ：床、壁、天井程度）

⑤工事用水

構内既存の施設 ※利用できる（・有償 ※無償） ・利用できない

⑥工事用電力

構内既存の施設 ※利用できる（・有償 ※無償） ・利用できない

3章
防水改修工事

1既存下地の補修及び処置

※図示による
既存露出防水層表面の仕上塗装の除去 ・する ・しない

2アスファルト防水

防水改修工法の種類 施工箇所 新規防水層の種別
アスファルトの種類 ※3種 ・押え金物 ※アルミニウム製（L-30x15x2.0程度）
脱気装置 ・製造所の指定する製品 ・ステンレス製 設置数量（）箇所
改修用ドレン ※設ける（箇所）※鋼製 ・鉛製 ・設けない
屋根保護防水断熱工法に用いる断熱材
材質 ※押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA（スキム層付き）
厚さ（mm） ※35
屋根露出防水断熱工法に用いる断熱材
材質 ※JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材
・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号
厚さ（mm） ※35
乾式保護材 製造所の仕様による
防水保護のれんがの種類 ※市販品のレンガ又は市販品のレンガ形コンクリートブロック
保護コンクリート仕上り平たんさ種別 ・a種 ・b種 ・c種
仕上塗装（M4C、M3D、POD、POD1、M3D1、M4D1、工法） ※種類および使用量は製造所の仕様による
施工標識 ※設ける ・設けない

③改質アスファルトシート防水

防水改修工法の種類 施工箇所 新規防水層の種別（厚さmm） 仕上げ塗料等
屋上 遮熱トップコート（日射反射率50%以上）
仕上げ塗料の使用量 ※製造所の仕様による
脱気装置 ・製造所の指定する製品 ・ステンレス製 設置数量（）箇所
屋根露出防水断熱工法に用いる断熱材 ※製造所の指定する製品
・JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材
・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号
施工標識 ※設ける ☐設けない

4合成高分子系ルーフィングシート防水

防水改修工法の種類 施工箇所 新規防水層の種別（厚さmm） 仕上げ塗料等
仕上げ塗料の使用量 ※製造所の仕様による
絶縁用シートの材質 ※発泡ポリエチレンシート
可塑剤移行防止用シートの材質 ※発泡ポリエチレンシート
脱気装置 ・製造所の指定する製品 ・ステンレス製 設置数量（）箇所
機械固定工法に用いる断熱材 ※次のいずれかによる
※JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材
・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号
接着工法に用いる断熱材
※JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材
・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号
・ポリエチレンフォーム断熱材
改修用ドレン ※設ける（箇所） ・設けない
※製造所の指定する製品 ・鋼製 ・鉛製
施工標識 ※設ける ・設けない

⑤塗膜防水

⑥保証期間

⑦シーリング

⑧と い

9アルミニウム製笠木

①施工数量調査

②改修工法の種類

③ひび割れ部改修工法

④欠損部改修工法

表3.1.1][3.6.2～3][表3.6.1～表3.6.2]

防水改修工法の種類 施工箇所 新規防水層の種別 仕上げ塗料等
図示による 庇 パラペット天端 X-2 トップコートあり
トップコートのみ
仕上げ塗料の使用量 ※製造所の仕様による
既存塗膜防水層表面の仕上塗料の除去（L4X工法） ・除去する
脱気装置 ☐設けない ・設ける
施工標識 ※設ける ☐設けない
防水の保証期間は原則、表面仕上材塗替なしで10年とする。ただし、既存の劣化等の状況により保証ができない場合は、保証できない理由を明確にし、監督職員と協議を行うこと。
☐シーリング充填工法 ☐シーリング再充填工法
・拡幅シーリング再充填工法 ・ブリッジ工法
シーリング材の種類、施工箇所
※下表以外は、改修標仕表 3.7.1を標準とする
施工箇所 シーリング材の種類（記号）
面台廻り、ボード周囲 SR-1
水切り下 SR-2
サッシ周囲、換気口周囲 MS-2
外壁打継・伸縮目地 PU-2（シーリング充填工法）
シーリングの試験 ※行わない ・行う（※簡易接着性試験 ・引張接着性試験）
材質 ・配管用銅管 ・硬質ポリ塩化ビニル管（VP） ☐硬質ポリ塩化カービニル管（VP）
とい受け金物 ※SUS製 ・亜鉛メッキ製
ルーフトレン ・JCW301（日本鉄鉄ふた・排水器具工業会規格） ・図示による
表面処理 ・AB-1種 ※BB-1種
調査範囲 ☐既存モルタル面 ☐躯体コンクリート面 ・図示の範囲
調査内容 ひび割れ（0.2mm以上）の長さを表示する。また、ひび割れ部の挙動の有無、漏水の有無及び錆汁の流出の有無を調査する。
モルタルの浮き部分を表示する。また、モルタルの欠損部の形状寸法等を調査する。
コンクリート表面のはがれ及びはく落部を調査する。
調査報告書の部数 ※1部
外壁の種類 種類 改修工法
☐コンクリート ☐ひび割れ部 ☐樹脂注入工法 ☐Uカットシール材充填工法・シール工法
打放し仕上げ ☐欠損部 ☐充填工法
☐モルタル塗り ☐ひび割れ部 ☐樹脂注入工法 ☐Uカットシール材充填工法・シール工法
仕上げ ☐欠損部 ☐充填工法 ・モルタル塗替え工法
☐浮き部 ☐アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法
・
・タイル張り仕上げ ☐ひび割れ部 ・樹脂注入工法
☐欠損部 ・タイル部分張替え工法 ・タイル張替え工法
☐浮き部 ・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法
☐目地 ☐目地ひび割れ部改修工法 ・伸縮調整目地改修工法
☐塗り仕上げ ☐薄付け仕上塗材塗り ・可とう形改修用仕上塗材塗り
☐厚付け仕上塗材塗り ・マステック塗材塗り
☐複層仕上塗材塗り ・外壁用塗膜防水材塗り
☐樹脂注入工法 ☐モルタル面 ☐躯体コンクリート面
注入工法の種類 ひび割れ幅（mm） 注入間隔（mm） 注入量（cc/m） 備考
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 0.2以上～1.0未満 ※200～300 ※
・手動式エポキシ樹脂注入工法 0.2以上～0.3未満 ※50～100 ※40
・機械式エポキシ樹脂注入工法 0.3以上～0.5未満 ※100～200 ※70
0.5以上～1.0未満 ※150～250 ※130
注入材料 [4.2.4]
※建築補修用注入エポキシ樹脂（JIS A 6024低粘度形又は中粘度形）
検査（コア抜き） ☐行わない
※行う（抜き部の補修方法：
☐Uカットシール材充填工法 [4.1.4][4.2.4][4.2.6]
充填材料 ※1成分形又は2成分形ポリウレタン系シーリング材
・可とう性エポキシ樹脂
ポリマーセメントモルタルの充填 ※行う ・行わない
・シール工法
シール材料 ・パテ状エポキシ樹脂 ・可とう性エポキシ樹脂
※充填工法 [4.1.4][4.2.4][4.2.8]
充填材料 ・ポリマーセメントモルタル（・モルタル面 ・コンクリート面 ・CB面）
☐エポキシ樹脂モルタル（
・モルタル塗替え工法（改修標仕4.3.5(5)による）

⑤浮き部改修工法

⑥既存塗膜等の除去及び下地処理

⑦仕上塗材仕上げ

⑧設計数量

表3.1.4][4.3.11～16][表4.3.5～6]

改修工法の種類（モルタルを撤去しない場合） アンカーピンの本数（本/㎡） 注入口の箇所数（箇所/㎡） 充てん量
一般部 指定部 一般部 指定部 注入量
☐アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 ※16 ※25 ※25ml
・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 ※13 ※20 ※12 ※20 ※25ml
・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ※13 ※20 ※12 ※20 ・25ml ※50ml
・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 ※9 ※16 ※25ml
・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 ※9 ※16 ※9 ※16 ※25ml
・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ※9 ※16 ※9 ※16 ※50ml
※狭幅部におけるアンカーピン本数は、幅中央に5本/mとする
アンカーピン [4.3.5]
材質 ※ステンレス SUS304、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの
注入口付アンカーピン [4.3.5]
材質 ※ステンレス SUS304、呼び径外径6mm
既存塗膜劣化部の除去及び下地処理の工法 [4.5.4][表4.5.4～7]
工法 処理範囲 下地面の補修
・サンダー工法 ※既存仕上面全体
・高圧水洗工法 ※既存仕上面全体
・塗膜はく離剤工法 ※既存仕上面全体
☐水洗い工法 ※上記処理範囲以外の既存仕上面全体
下地調整材 [4.3.5][4.5.4]
※下地調整塗材 ・ポリマーセメントモルタル ・防水形仕上げ塗材主材を使用
種類、仕上げの形状、工法 [4.5.1][4.5.2][表4.5.1～2]
種類 呼び名 仕上の形状
☐薄付け仕上塗材 ・外装薄塗材E
・可とう形外装薄塗材E
☐防水形外装薄塗材E ☐ゆず肌状
・凹凸状
・複層仕上塗材 ・複層塗材CE
・可とう形複層塗材CE
・複層塗材E
・複層塗材RE
・防水形複層塗材CE
・防水形複層塗材E
ゆず肌状
凸部処理
凹凸状
上塗材
水系アクリル
・水系アクリルシリコン
外観 ※つやあり つやなし
・メタリック
防水形の増塗材 ・行う
・可とう形改修用仕上塗材 ※可とう形改修塗材E
・可とう形改修塗材RE
・平たん状 ・さざ波状 ※ゆず肌状
上塗材 ・アクリル ・ウレタン
※シリコン
・ふっ素
外観 ・吹付 ※ローラー
仕上 ※薄付け ・厚付け
外壁部位 種類 工法 数量 備考
☐コンクリート打放し面 ☐ひび割れ ☐Uカットシール材充填工法
・
・欠損部 ☐エポキシ樹脂モルタル充填工法
・
箇所
☐モルタル塗り仕上げ面 ☐ひび割れ ☐Uカットシール材充填工法
☐自動式低圧エポキシ樹脂注入工法
☐充填工法
・
☐欠損部 100×100×30程度
2箇所
☐浮き部 ☐アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法
・
0.5㎡
☐廊下床 モルタル塗り面 ☐ひび割れ ☐Uカットシール材充填工法
20m
※上記数量については、現場調査を行い報告書を作成し、提出する。
尚、数量の10%を越える増減が生じた場合は協議の上、契約変更を行う事ができる。
☐かぶせ工法 ☐撤去工法（・引き抜き工法 ☐はつり工法）
①改修工法 [5.1.3]
2見本の製作等
・建具見本の製作 ・特殊な建具の仮組 [5.1.5]

四日市市都市整備部営繕工務課

一級建築士 登録 第 号

四日市市諏訪町1番5号

工事名
中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事
日付 図面名 縮尺 図面番号
令和7年 11月 特記仕様書（改修2）
A-002
令和7年11月版 /

5章
建具改修工事

③アルミニウム製建具

外部に面する建具（フロントサッシは除く）

種 別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み (mm)	施工箇所
・ A 種	S－4	A－3	W－4	※ 70	※図示
○ B 種	S－5			・ 100	
・ C 種	S－6	A－4	W－5	・ 70 ・ 100 ・	

表面処理 ※BB-1種 ・BB-2種(※ﾌﾞﾛﾝｽﾞ系 ・ﾌﾞﾗｯｸ ・ｽﾃﾝﾍﾟｰ)

内部建具

表面処理 ※AC-1又はBB-1種 ・AC-2又はBB-2種(※ﾌﾞﾛﾝｽﾞ系 ・ﾌﾞﾗｯｸ ・ｽﾃﾝﾍﾟｰ)

防虫網

網の種類 ※ステンレス (SUS316) 製 ・合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製

形 式 ※可動式 ・固定式

外部に面する建具（ﾌﾛﾝﾄｻｯｼは製造所の仕様による）

種 別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み (mm)	施工箇所
・ A 種	S－4	A－4	W－4	・ 70	※図示
・ B 種	S－5		W－5	・ 100	
・ C 種	S－6			・	

・防音ドアセット及び防音サッシの適用 種別 ・T-1種 ・T-2種

・断熱ドアセット及び断熱サッシの適用 種別 ・H-4種 ・H-5種

・H-6種 ・H-7種 ・H-8種

⑥鋼製建具

⑦鋼製軽量建具

8 ステンレス製建具

簡易気密型ドア ・使用する ※使用しない

品質規格 ※改修標準表5.5.11による

・製造所標準仕様による

簡易気密型ドア ・使用する ※使用しない

表面仕上げ ※H工仕上げ ・鏡面仕上げ

曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ

簡易気密型ドア ・使用する ※使用しない

材料の含水率

種 別	加工及び組み立て時の含水率
※ A 種	1 5 %以下
・ B 種	1 8 %以下

⑨木製建具

マスターキー ・製作する ○製作しない（既存マスターキーに合わせる）

モノロック ゴール（ ） 美和ロック（ ）

シリンダー箱錠 ゴール（ ） 美和ロック（ ）

シリンダー本締り錠 ゴール（ ） 美和ロック（ ）

ドアクローザー 大鳥機工、日本ドアチェック製造、美和ロック、リヨービ

フロアヒンジ 大鳥機工、日本ドアチェック製造、美和ロック、リヨービ

ヒンジクローザー 大鳥機工、日本ドアチェック製造、美和ロック、リヨービ

押板、取手 ユニオン、DAIKEN

11 自動ドア開閉装置

開閉方法 ※引き戸 ・多機能トイレ用引き戸

センサーの種類 ・光線センサー ・熱線センサー ・

⑫ 自閉式上吊り引戸装置

品質規格 ※改修標準5.10.3による

・製造所標準仕様による

13 重量シャッター

種類 ・管理用シャッター ・外壁用防火シャッター

・屋内用防火シャッター ・屋内用防煙シャッター

開閉機能 ※上部電動式(手動併用) ・上部手動式

スラット 材質 ※塗装溶融亜鉛めっき鋼板 ・溶融亜鉛めっき鋼板

形状 ※インターロッキング形 ・オーバーラッピング形

シャッターケース(防火・防煙以外のもの) ・設ける ・設けない

危害防止機構 ・障害物感知装置(自動閉鎖型)

・「防火区画に用いる防火設備等の構造方法を定める件」に適合するもの

耐風圧性能（ ）N/m²（一般重量・外壁用防火のもの）

開閉形式 ※手動式 ・上部電動式(手動併用)

スラット 材質 ※塗装溶融亜鉛めっき鋼板 ・

形状 ・インターロッキング形 ・オーバーラッピング形

耐風圧性能（ ）N/m²

・オーバーヘッドドア

・リンググリルシャッター

⑬ ガラス

⑭ ガラスの留め材

18 ガラス用フィルム

種類・厚さ ※ 建具表による

種別(区分は図示による)

※シーリング材(SR-1、シリコン系、9030G) ・ガasket

品質は、JIS A5759による

※ガラス飛散防止フィルム 種類（・第2種 ・ ） 張り面（※内張 ・外張）

性能値 ※層間変位試験に適合するもの（B法）

②既存床の撤去並びに下地補修

③既存壁の撤去並びに下地補修

④木下地等

5 集成材等

⑥接着剤

7 床板張り

⑧軽量鉄骨天井下地

⑨軽量鉄骨壁下地

⑩ビニル床シート

11 ビニル床タイル

12 帯電防止ビニル床タイル

ビニル床シート等の撤去 ※仕上げ材のみ(接着剤とも)

○下地モルタルとも(※図示の範囲 ・除去範囲全て)

改修後の床の清掃範囲 ※改修箇所の室内 ・図示

合成樹脂塗りに床の除去 ・機械的除去工法 ○目荒工法

間仕切り壁撤去に伴う他の構造体の補修

※図示 ・モルタル塗り(塗厚25mmを超える場合の補強 ・行う ・行わない)

表面仕上げ程度 ※ﾌﾟﾚｰﾅｰ仕上げ ・ｻﾝﾀﾞｰ仕上げ ・超自動機械かんな仕上げ

木材の含水率 ※A 種 ・B 種

木材の品質 ※改修標準6.5.21による ・市販品

樹種 構造材 ※杉 ・松 ・ひのき

造作材 ※杉 ・松 ・ひのき

防腐防蟻処理等 ※行わない ○行う(箇所一便所乾式二重床際根太)

木材保存(木材の防腐・防蟻処理)剤は、監督職員の承諾するものとする。

※9.0mm未満の合板上張り留め付けはタッカー留めとする。

集成材又は単板積層材の材質

品 名	規格・品質	芯材の種類	施 工 箇 所
・造作用集成材	※1等 ・2等	・たも ・なら ・しおじ	
・化粧ばり造作用集成材	※1等 ・2等	・単一針葉樹	
・化粧ばり構造用集成材			
・造作用単板積層材			
・直交集成材			

※木工事に使用する接着剤のホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種

※壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート、幅木に使用する接着剤のホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種

フローリング及び縁甲板張り床

下張り用床板	※無し	
	・有り	※合板張り ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・
床 板	※単層フローリング(改修標準6.11.21による)	
	ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種	
	・縁甲板	※ひのき

野縁等の種類 屋内（※19形 ・25形） 屋外（※25形 ・19形）

既存の埋込みインサート ○使用する ・使用しない

あと施工アンカーの引抜き試験 ・行う ○行わない

耐震補強 ・行う（図示）

屋外軒天井及びピロティ天井補強 ※図示

スタッドの高さが5mを超える場合 ※図示

工法 ※熱溶接工法 ・突付け(施工箇所)

種 類	JISの記号	色 柄	厚さ (mm)	備 考
※発泡層のないもの	※F S	・無地 ※マーブル柄	・2.5 ※2.0	
・発泡層のあるもの		※柄物 ・無地		
○防滑性ビニル床シート		※柄物 ・無地	※2.0	
○防汚防滑性ビニル床シート		※柄物 ・無地	※2.0	

接着材 ※改修標準表6.8.11による ・エポキシ樹脂系

種 類

JISの記号

厚さ (mm)

備 考

※単層ビニル床タイル

T T

※2.0

・複層ビニル床タイル

F T

・

・コンポジションビニル床タイル

K T

・

接着材 ※改修標準表6.8.11による ・エポキシ樹脂系

種 類

厚さ (mm)

性 能

※単層ビニル床タイル

※2.0

体積抵抗値 1.0x10¹⁰ Ω以下又は

・複層ビニル床タイル

・

漏えい抵抗値 1.0x10¹⁰ Ω以下

・コンポジションビニル床タイル

・

13 誘導用及び注意喚起用床材

⑭ビニル幅木

15 カーペット敷き

16 合成樹脂塗床

⑰フローリング張り

18 畳敷き

⑲せっこうボード
その他ボード張り

視覚障害者用床タイル

種 類	寸法 (mm)	施工箇所
・塩化ビニル製	※300×300	
・レジンコンクリート製	・	
・磁器又はせっ器質タイル		

高さ (mm) ※60 ・75 ○100

・織じゅうたん

種 別	バイル形状	色柄 等	備 考
・ A 種	・カットバイル	※無地	
・ B 種	・ループバイル	・柄物(標準品)	
・ C 種	・カット、ループバイル併用	・	

耐電性 ※人体帯電圧3kV以下 ・

・タフテッドカーペット

バイル形状	バイル長 (mm)	工 法	帯電性
・カットバイル	※5～7	※全面接着工法	人体帯電圧
・ループバイル	※4～6	・グリッパ－工法	※3 kV以下
・カット、ループバイル併用	・		

6章
内装改修工事

①改修範囲

既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井、壁、床の改修範囲

※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ○図示による範囲

天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井の改修範囲

※壁面より両側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ○図示による範囲

天井の撤去に伴う取合い部の壁面の改修範囲

※既存のまま ○図示による範囲

四日市市都市整備部営繕工務課

一級建築士 登録 第 号

四日市市諏訪町 1番 5号

工事名

中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事

日付

図面名

縮尺

図面番号

令和7年 11月

特記仕様書（改修3）

—

A-003

令和7年11月版

/

6章
内装改修工事

⑳

せっこうボードの
目地処理

㉑

壁紙張り

㉒

セラミックタイル張り

23

セルフレベリング

24

断熱材

25

フリーアクセス
フロア

26

可動間仕切

㉓

移動間仕切り

㉔

トイレブース

㉕

階段滑り止め

㉖

黒板及び
ホワイトボード

目地処理の種類等
○継目処理工法
○突付け工法
・目透し工法

施工場所（壁塗装仕上面）
施工場所（壁捨張り面、天井面）
施工場所（）

[6.13.3][表6.13.5]

[6.14.3]

[表6.14.1]
[表6.14.2]
[表6.14.3]

タイルの種類

施工箇所	形状寸法 (mm)	用途による区分	耐凍害性	色 調	うわぐすり	役 物
1～3F 男子トイレ	t 5以上	○屋内 ・屋外 ・屋内 ・屋外 ・屋内 ・屋外 ・屋内 ・屋外	※ ※ ※ ※	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・

タイルの見本焼き ※行わない ・行う（※外装タイル ・）
内装タイル ・改良積上げ張り
※壁タイル接着剤張り

[6.16.3][表6.16.4]
[6.16.4][表6.16.6]

セルフレベリング材の種類

・せっこう系 ※セメント系
※厚み（ mm程度）

[6.17.2][表6.17.1]

（標仕19.9.2～3）

種 類	施工箇所	厚さ（mm）	品質等
・押出法 ポリスチレン フォーム 保温板	※2種b ・一般部	※25	※ノンフロンのもの ・特定フロンを使用しないもの
・現場発泡断熱材	※断熱材補修部分 ・一般部	※15	ノンフロンタイプ ・HFCタイプ 難燃性・3級 ・2級 ・難燃材料相当品

ロックウール、グラスウール、ユリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した断熱材のホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種

[6.17.2][表6.17.1]

（標仕20.2.2）

施 工 箇 所	仕上り高	耐震性能	耐荷重性能	表面仕上げ材
			・3000N ・5000N	・帯電防止床タイル ・タイルカーペット

スロープ及びボーダー ※製造所の標準仕様 ・図示

[6.17.2][表6.17.1]

（標仕20.2.3）

構造形式	パネル部の総厚さ（mm）	表面材種 厚さ（mm）	表面仕上げ
※パネル式 ・スタッド式 ・スタッドパネル式		※鋼板 （※0.6 ・0.8） ・	※メラミン樹脂又は アクリル樹脂焼付け ・

遮音性 ・あり（ ） ・なし

操作方法 ○手動式 ・電動式 ・部分電動式 （標仕20.2.4）
パネル表面材 ○化粧鋼板 （ ） 遮音性 ○有孔合板（GW充填） （ ）
パネル及び圧着装置の操作方法 （・）

パネル表面材 ※高压メラミン樹脂系化粧板（アルミ製コーナーエッジ付き） （標仕20.2.5）
・ポリエステル樹脂系化粧板（アルミ製コーナーエッジ付き）
脚 部（ステン製） ※幅木タイプ ・脚金物タイプ

材種 ※ステンレス製ビニルタイヤ入り ・ （標仕20.2.7）
寸法 ※幅 35mm ・ 取付け工法 ※接着工法 ・埋込み工法
（標仕20.2.9）

種 類	寸 法（mm）	色 彩	備 考
・黒板	※ホーロー ※焼付け	※緑 ・黒 ※緑 ・黒	※平面 ・曲面 ・
○ホワイト ボード	※ホーロー	図示	※白 暗線入り 五線入り（音楽室）
○ホワイトボード （上下式）	※ホーロー	図示	※白 暗線入り 五線入り（音楽室）

㉑

ブラインド

32

ロールスクリーン

㉓

カーテン

㉔

点検口

35

流し台ユニット

・既存再使用する（養生方法）
○新設する

形 式	種 類	スラットの材種・幅（mm）	施工箇所
※横型	※ギヤ式 ・コード式 ・操作棒式	※アルミニウム合金 ※25 ・	
・縦型	・1本操作コード ※2本操作コード	・アルミスラット ・80 ・クロススラット ・100	

材種・品質（ ）（標仕20.2.15）
操作方法（ ）

○既存再使用する（養生方法：取外し保管）
○新設する

施 工 箇 所	名 称・品 質	ひだの種類	形 式
美術室 視聴覚室・音楽室	暗幕 株式会社 ミンベオ 株式会社 川島織物セルコン 株式会社 旭硝子 株式会社 旭硝子	暗幕 ・箱ひだ等 ○片ひだ	・片引 ○引分
家庭調理室（キッチンのみ） 家庭被服室（キッチンのみ）	カーテン 株式会社 ジャマ 株式会社 川島織物セルコン 株式会社 旭硝子	カーテン ・箱ひだ等 ○片ひだ	・片引 ○引分

防火加工 消防庁認定の ① とする
カーテンレール ・アルミニウム製 ※ステンレス製 ※C型又はD型
カーテンきれ地のはぎれ ※半幅未満は使用しない ・一幅未満は使用しない
暗幕用カーテンの重なりは300mm以上とする。なお、重ねか所は下記による。
・両端 ・上部 ※召合わせ
天井点検口 ※アルミニウム製 （※額縁タイプ ・目地タイプ）
床点検口 ※アルミニウム製 ・ステンレス製 受け棒（・）

種 類	寸 法	適用内容	規格・品質等
流し台	※1200 ・1500 ・	トラップ付	※優良住宅部品
コンロ台	※600 ・700 ・	バックガード付	

○屋内の壁及び天井の塗装仕上げは、防火材料とする。 [7.1.3]
・次の箇所を除き防火材料とする。（ ）
建物内部に使用する塗料のホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種

RB種の場合の既存塗膜の除去範囲 [7.2.1]
下地調整 [表7.2.1～7]

下地面の種類	下地調整の種類
木部	・RA種 ※RB種 ・RC種
鉄鋼面	・RA種 ※RB種 ・RC種
亜鉛めっき面	・RA種 ※RB種 ・RC種
モルタル、せっこうプラスター面	・RA種 ※RB種 ・RC種
コンクリート及びALCパネル面	・RA種 (※RB種) ○RC種
せっこうボード、その他ボード面	・RA種 ※RB種 ・RC種

既存モルタル下地面等のひび割れ部の補修 [表7.2.4～6]
○行わない ・行う（補修範囲及び補修方法は図示）

素地ごしらえ [7.3.1～7] [表7.3.1～7]

素地面の種類	種別	備考
木部	○A種 ○B種	不透明塗料塗りの場合はA種 透明塗料塗りの場合はB種
鉄鋼面	・A種 ○B種 (※C種)	8節[耐候性塗料塗り(DP)]の場合は、 B種とする
亜鉛めっき面	・A種 ・B種	
モルタル、せっこうプラスター面	・A種 ※B種	
コンクリート及びALCパネル面	・A種 ※B種	8節[耐候性塗料塗り(DP)]の場合は、 コンクリート及び押出形成メント版面による
コンクリート及び押出形成メント版面	・A種 ・B種	
せっこうボード、その他ボード面	○A種 (※B種)	

塗料種別 [7.4.2]
鉄鋼面 ※As種（ ） ・Bs種 ・Cs種 ・Ds種 ○Es種 [表7.4.1]
仕上げEP-Gの場合 ・As種（ ） ※Bs種
亜鉛めっき鋼面 (※)Az種 ○Bz種 [表7.4.2]
仕上げEP-Gの場合 ・Az種（ ） ※Cz種

⑤

合成樹脂調合
ペイント塗り(SOP)

6

クリアラッカー塗り
(CL)

㉓

アクリル樹脂系非水
分散形塗料(NAD)

⑧

耐候性塗料塗り(DP)

⑨

つや有合成樹脂
エマルション
ペイント塗り(EP-G)

⑩

合成樹脂エマルシ
ンペイント塗り(EP)

⑪

ウレタン樹脂
ワニス塗り(UC)

12

ピグメントステイン
塗り

13

木材保護塗料塗り
(WP)

錆止め塗料塗り [表7.4.3～6]
鉄鋼面塗り替えの場合の種別 ○A種 ・B種 ※C種
亜鉛めっき面の塗りの種別 ○A種 ・B種 ※C種
亜鉛めっき面EP-G塗り替えの場合の種別 ・A種 ・B種 ※C種
新規鉄鋼面、亜鉛めっき面の塗りの種別 ※標仕18.3.3による

塗り工法 [7.5.1～4][表7.5.1～3]

下地の種類	塗料種類	塗り工法
木部	※1種 ・2種	新規(屋外 ※A種・B種 屋内 A種※B種) 塗替え(※B種 ・)
鉄鋼面	※1種 ・2種	・A種 ※B種 ・C種
亜鉛めっき面	※1種 ・2種	※改修標仕7.5.4よる ・

塗替えの場合の下地調整 ・RA種 ※RB種 ・RC種 [7.2.2]
塗り工法の種別 ・A種 ※B種 [7.6.2][表7.6.1]

塗替えの場合の下地調整 ・RA種 ※RB種 ・RC種 [7.2.5～6]
塗り工法の種別 ・A種 ※B種 [7.7.2][表7.7.1]

塗替えの場合の下地調整 ・RA種 ※RB種 ・RC種 [7.2.2][表7.2.1] ～ [7.2.7][表7.2.7]
○鉄鋼面 工法は、表7.8.1 [7.8.2][表7.8.1]
○亜鉛めっき面 工法は、表7.8.2 [7.8.3][表7.8.2]
上塗種別
・ JISK5659（1級） ふっ素系樹脂塗料
・ JISK5659（2級） シリコン系樹脂塗料
○ JISK5659（3級） ポリウレタン系樹脂塗料
○コンクリート面、押出成型セメント版面 [7.8.4][表7.8.3]
工法は、表7.8.3 種別は（・A-1種 ・A-2種 ・B-1種 ・B-2 ・C-1種 ○C-2種）
上塗種別
・ JISK5658 主要原料 ふっ素樹脂(1級)
・ JISK5658 主要原料 シリコン樹脂(2級)
○ JISK5658 主要原料 ポリウレタン樹脂(3級)

[7.9.2～5][表7.9.1～4]

下地の種類	塗り工法
コンクリート、押出成型メント板、モルタル、 せっこうプラスター、その他ボード面	新規(・A種 ・B種) 塗替え(※B種 ・)
木部	新規(※A種 ・) 塗替え(※B種 ・)
鉄鋼面	新規(・A種 ・B種) 塗替え(※B種 ・)
亜鉛めっき鋼面	新規(※A種 ・) 塗替え(※B種 ・)

塗替えの場合のシーラー ※改修標仕 7.9.2による ・行わない

塗り工法の種別 ・A種 ※B種 ・C種 [7.10.2][表7.10.1]
塗り工法の種別 ・A種 ※B種 [7.11.2][表7.11.1]
塗料の種別 ※1液形 ・2液形
着色剤の種別 ・油性顔料着色剤 ・溶剤顔料着色剤

木部 工法は改修標仕表7.12.1による [7.12.2][表7.12.1]
工法 ・A種 ※B種 [7.13.2][表7.13.1]

四日市市都市整備部営繕工務課

一級建築士 登録 第 号

四日市市諏訪町1番5号

工事名

中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事

日付

図面名

縮尺

図面番号

令和7年 11月

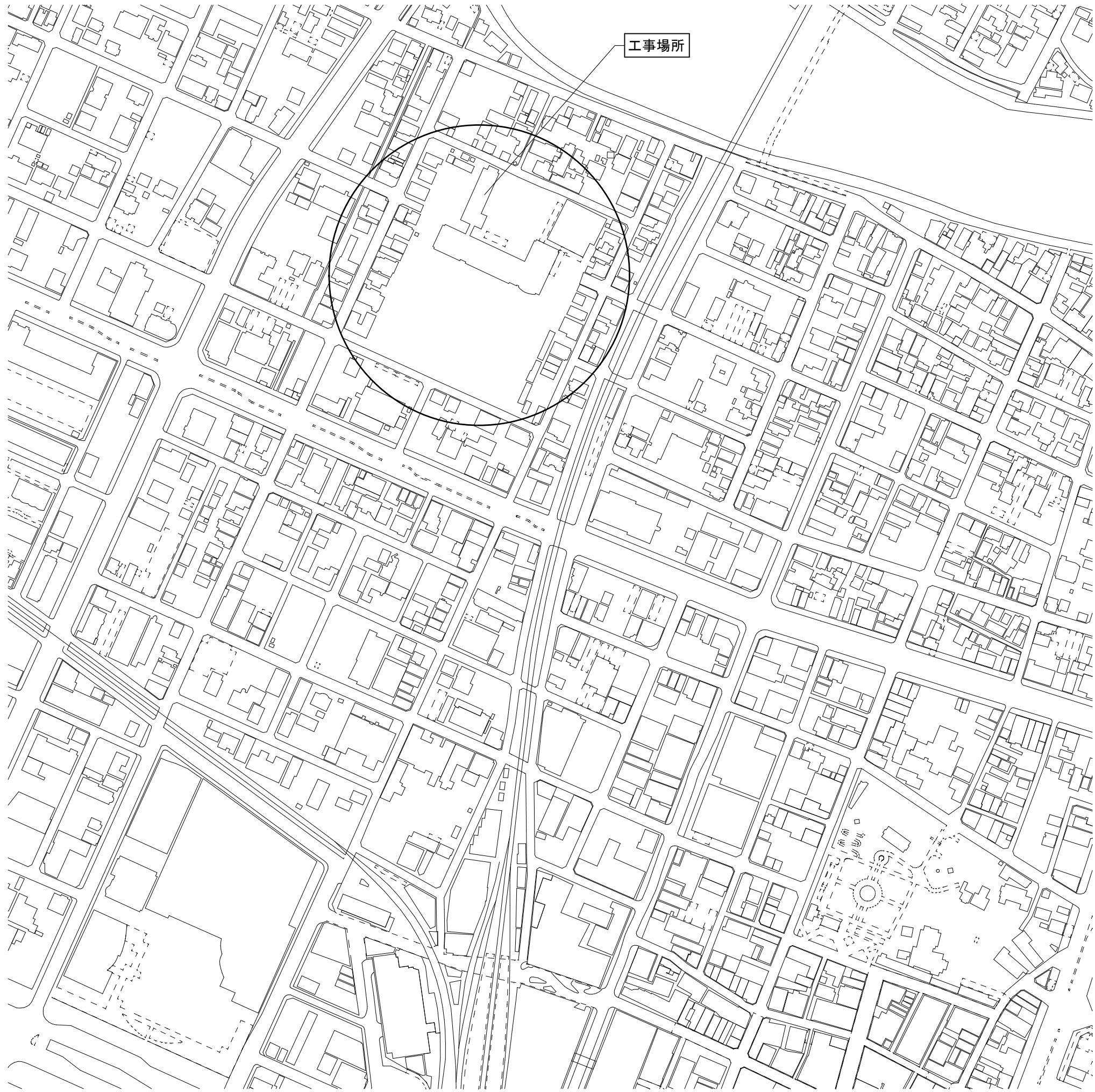
特記仕様書（改修4）

—

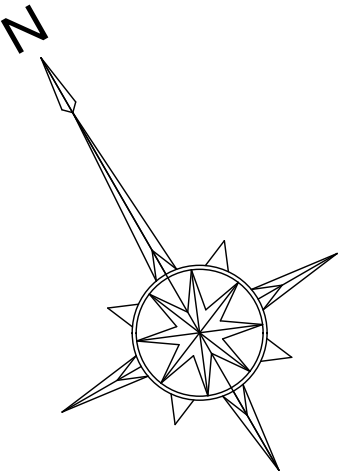
A-004
/

令和7年11月版

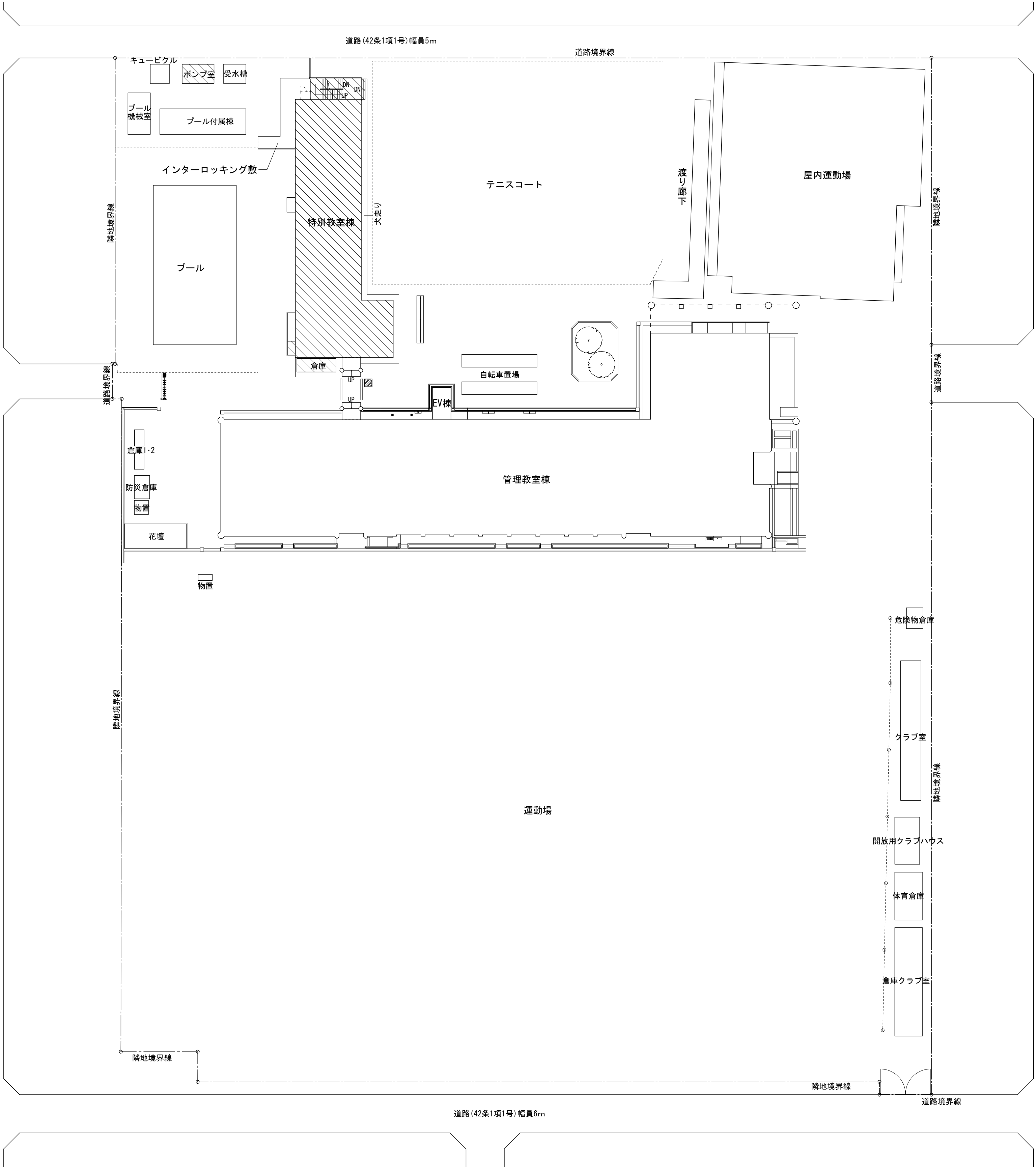
6章 コンクリート工事	⑧フレッシュコンクリート試験・強度試験	(6. 9. 2) (6. 9. 3) (表6. 9. 1) (表6. 9. 2) ※コンクリートの強度試験の試験回数は、下記による。 20m³ 以下の場合の試験については、監督職員の指示による。 20～50m³ の場合は任意の一車より試料を採取し、各3個供試体を作成する。 50m³ 以上は 標仕6. 9. 3(1) による。 設計基準強度 Fc (N/mm ²) ・18 ・21 ・ (6. 10. 2) (表6. 10. 1) 種 別 ※1種 ・2種 施工場所() 気乾単位容積重量 (t/m ³) (※1. 8～2. 1t/m³程度 ・) ・適用箇所 () (6. 13. 1) セメントの種類 ※高炉セメントB種 (6. 13. 2) スランプ ※15cm (6. 13. 2) 材料・品質 (6. 14. 2) (6. 14. 3) 粗骨材の最大寸法 (mm) (捨コンクリート及び防水押えコンクリートの場合 ※25 ・) <table><tr><td>種 類</td><td>スランプ</td><td>設計基準強度 Fc (N/mm²)</td><td>施 工 箇 所</td></tr><tr><td>普通コンクリート</td><td>※15又は18</td><td>※18</td><td>外構、復旧箇所</td></tr><tr><td></td><td>・</td><td>・</td><td></td></tr></table>	種 類	スランプ	設計基準強度 Fc (N/mm ²)	施 工 箇 所	普通コンクリート	※15又は18	※18	外構、復旧箇所		・	・		個人 情報 取扱 注意 事項 個人情報の取り扱いに関する事項 (基本事項) 第1 この契約による工事の施工者（以下「乙」という。）は、この契約による工事を施工するに当たり、個人情報を取り扱う際には、個人情報の保護の重要性を認識し、個人の権利利益を侵害することのないようにしなければならない。 (施工者の義務) 第2 乙及びこの契約による工事に従事している者又は従事していた者（以下「乙の従事者」という。）は、当該工事を施事を施工するに当たり、個人情報を取り扱うときは、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律大57号。以下「法」という。）67条に規定する義務を負う。 2 乙は、この契約による工事において個人情報が適正に取り扱われるよう乙の従事者を指揮監督しなければならない。 (秘密の保持) 第3 乙及び乙の従事者は、この契約による工事を施工するに当たって知り得た個人情報を当該工事を施工するために必要な範囲を超えて使用し、又は他人に知らせてはならない。 2 乙は、乙の従事者が在職中及び退職後においても、前項の規定を遵守するように必要な措置を講じなければならない。 3 前2項の規定は、この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。 (適正な管理) 第4 乙は、この契約による工事に係る個人情報の漏えい、滅失又は改ざんの防止その他の個人情報の適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。 2 乙は、個人情報の適正な管理のため、管理責任者を置くものとする。 3 管理責任者は、個人情報を取り扱う工事の従事者を必要な者に限定し、これらの従事者に対して、個人情報の管理方法等について適正な指導管理を行わなければならない。 4 四日市市（以下「甲」という。）は、必要があると認めたときは、個人情報の管理状況等に関し、乙に対して報告を求め、又は乙の作業場所を実地に調査することができるものとする。この場合において、甲は乙に必要な改善を指示することができるものとし、乙は、その指示に従わなければならない。 (収集の制限) 第5 乙及び乙の従事者は、この契約による工事を施工するために、個人情報を収集するときは、当該工事を施工するために必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により収集しなければならない。 (再提供の禁止) 第6 乙は、あらかじめ甲の承諾があった場合を除き、この契約による工事に係る個人情報を第三者に再提供してはならない。 2 乙は、前項の承諾により再提供する場合は、再提供先における個人情報の適正な取り扱いのために必要な措置を講じなければならない。 3 前項の場合において、乙は、再提供先と本注意事項に準じた個人情報の取り扱いに関する契約を交わすものとする。 (複写、複製の禁止) 第7 乙及び乙の従事者は、あらかじめ甲の指示又は承諾があった場合を除き、この契約による工事を施工するに当たって、甲から提供された個人情報が記録された資料等（以下「資料等」という）を複写し、又は複製してはならない。 (持ち出しの禁止) 第8 乙及び乙の従事者は、あらかじめ甲の指示又は承諾があった場合を除き、資料等（複写又は複製したものを含む。第9において同じ。）を契約書に指定された作業場所から持ち出してはならない。 2 甲及び乙は、乙が前項の指示又は承諾により資料等を持ち出す場合、その内容、期間、持ち出し先、輸送方法等を書面により確認するものとする。 3 前項の場合において、乙は、資料等に施錠又は暗号化等を施して関係者以外の者がアクセスできないようにするとともに、資料等を善良なる管理者の注意をもって保管又は管理し、漏えい、滅失及びき損の防止その他適切な管理を行わなければならない。 (資料等の返還) 第9 乙は、この契約による工事を施工するに当たって、甲から提供された個人情報が記録された資料等を、当該工事の終了後速やかに甲に返還、又は引き渡さなければならない。ただし、甲の指示により廃棄、又は消去する場合を除く。 2 前項の廃棄又は消去は、次の各号に定めるほか、他に漏えいしないよう適切な方法により行うものとする。 (1) 紙媒体 シュレッダーによる裁断 (2) 電子媒体 データ完全消去ツールによる無意味なデータの上書き、もしくは媒体の破砕 3 乙は、第6の規定により甲の承諾を得てこの契約による工事に係る個人情報を第三者に再提供したときは、当該工事の終了後速やかに当該第三者から資料等を回収のうえ甲に返還し、又は引き渡さなければならない。ただし、甲の指示により、乙又は第三者が資料等を廃棄し、又は消去する場合を除く。 4 前項ただし書の規定により、第三者が資料等を廃棄し、又は消去する場合においては、乙は、当該資料等が廃棄、又は消去されたことを直接確認しなければならない。 (研修・教育の実施) 第10 乙は、乙の従事者に対し、個人情報の重要性についての認識を深めるとともに、この契約による工事における個人情報の適正な取り扱いに資するための研修・教育を行うものとする。 (苦情の処理) 第11 乙は、この契約による工事の施工に当たって、個人情報の取り扱いに関して苦情があったときは、適切かつ迅速な処理に努めるものとする。 (定期報告及び事故発生時における報告) 第12 乙は、甲から個人情報の取扱の状況について報告を求められた場合は、直ちに報告しなければならない。 2 乙は、この個人情報取扱注意事項に違反する事故が生じ、又は生じるおそれがあることを知ったときは、速やかに甲に報告し、甲の指示に従うものとする。 (監査及び検査) 第13 甲は、この契約による業務に係る個人情報の取り扱いについて、この契約の規定に基づき必要な措置が講じられていることを検証および確認するため、乙及び第6の規定により甲の承諾を得てこの契約による業務を受託し、又は請け負った第三者に対して、監査又は検査を行うことができる。	2 甲は、前項の目的を達するため、乙に対して必要な情報を求め、又はこの契約による業務の処理に関して必要な指示をすることができる。 (契約解除及び損害賠償) 第14 甲は、乙又は乙の従事者がこの個人情報取扱注意事項に違反していると認めたときは、契約の解除及び損害賠償の請求をすることができる。
	種 類	スランプ	設計基準強度 Fc (N/mm ²)	施 工 箇 所												
	普通コンクリート	※15又は18	※18	外構、復旧箇所												
	・	・														
9 軽量コンクリートの種別		暴力団等不当介入に関する事項	1. 契約の解除 四日市市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱（平成20年四日市市告示第28号）第3条又は第4条の規定により、四日市市建設工事等入札参加資格停止基準に基づく入札参加資格停止措置を受けたときは、契約を解除することができる。 2. 暴力団等による不当介入を受けたときの義務 (1) 不当介入には、断固拒否するとともに、速やかに警察へ通報並びに業務発注所属へ報告し、警察への捜査協力を行うこと。 (2) 契約の履行において、不当介入を受けたことにより、業務遂行に支障が生じたり、納期等に遅れが生じるおそれがあるときには、業務発注所属と協議を行うこと。 (3) (1)(2)の義務を怠ったときは、四日市市建設工事等入札参加資格停止基準に基づく入札参加資格停止等の措置を講ずる。													
10 マスコンクリート		障害者差別解消に関する事項	1. 対応要領に沿った対応 (1) この契約による事務・事業の実施（以下「本業務」という。）の請負（委託）を受けた者（以下「受注者（受託者）」という。）は、本業務を履行するに当たり、障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成25年法律第65号。以下「法」という。）に定めるもののほか、障害を理由とする差別の解消の推進に関する四日市市職員対応要領（平成29年2月28日策定。以下「対応要領」という。）に準じて、「障害を理由とする不当な差別的取扱いの禁止」及び「社会的障壁の除去のための合理的な配慮の提供」等、障害者に対する適切な対応を行うものとする。 (2) (1)に規定する適切な対応を行うに当たっては、対応要領に示されている障害種別の特性について十分に留意するものとする。 2. 対応指針に沿った対応 上記1に定めるもののほか、受注者（受託者）は、本業務を履行するに当たり、本業務に係る対応指針（法第11条の規定により主務大臣が定める指針をいう。）に則り、障害者に対して適切な対応を行うよう努めなければならない。													



付近見取図 1/3,000



道路(42条1項1号)幅員8m



道路(42条1項1号)幅員6m

配置図 1/400

工事対象棟

※注記

中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事

図面名
特別教室棟 付近見取図・配置図

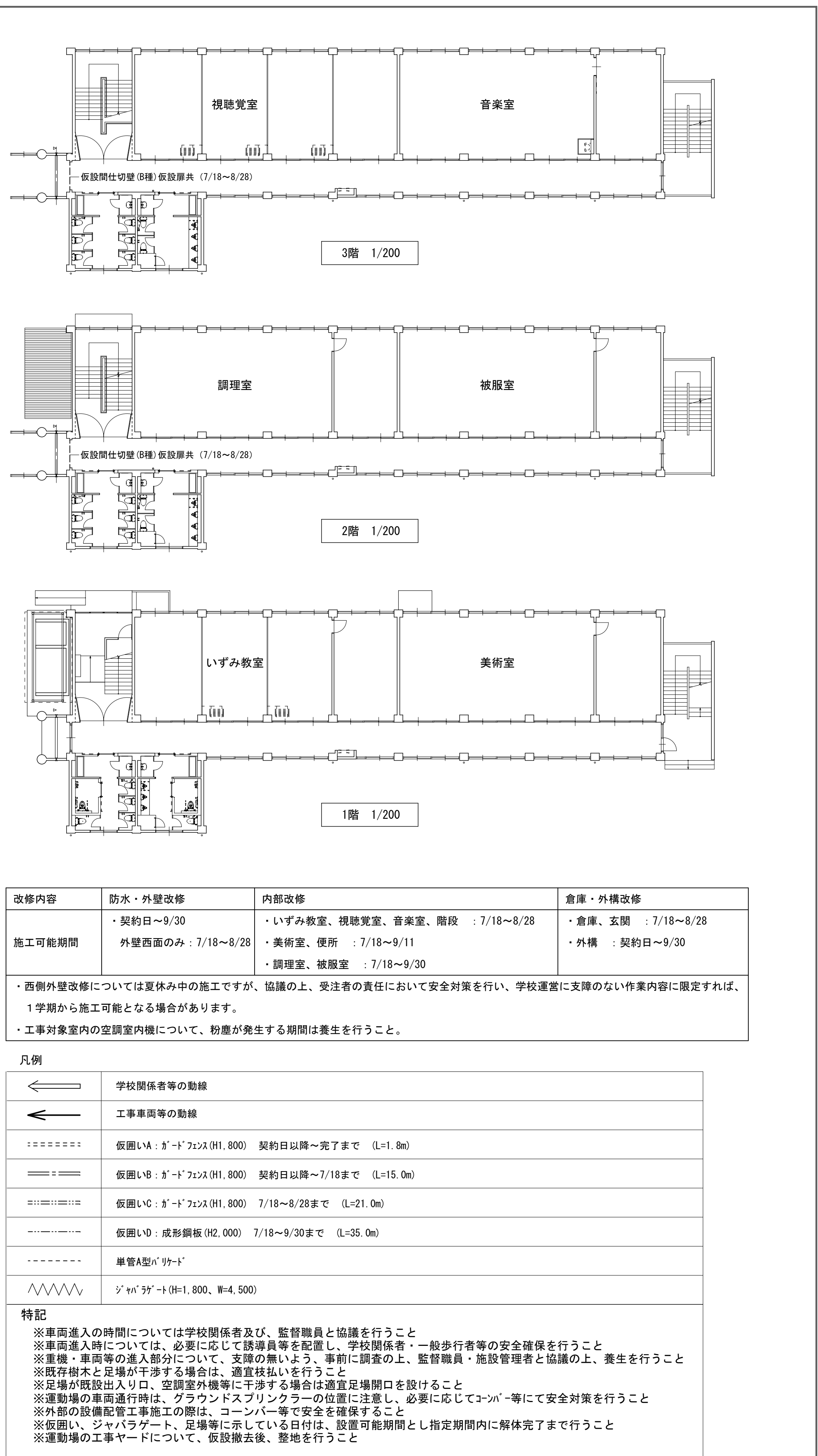
Scale A1 : 1/400, 1/3,000
A3 : 1/800, 1/6,000

図面番号

作図 令和7年9月

A-007

株式会社 山田建築事務所 一級建築士77890号 管理技術者 大嶽俊和

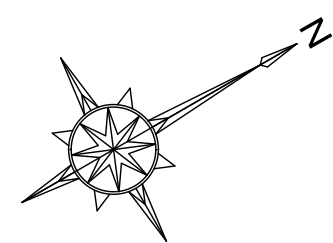
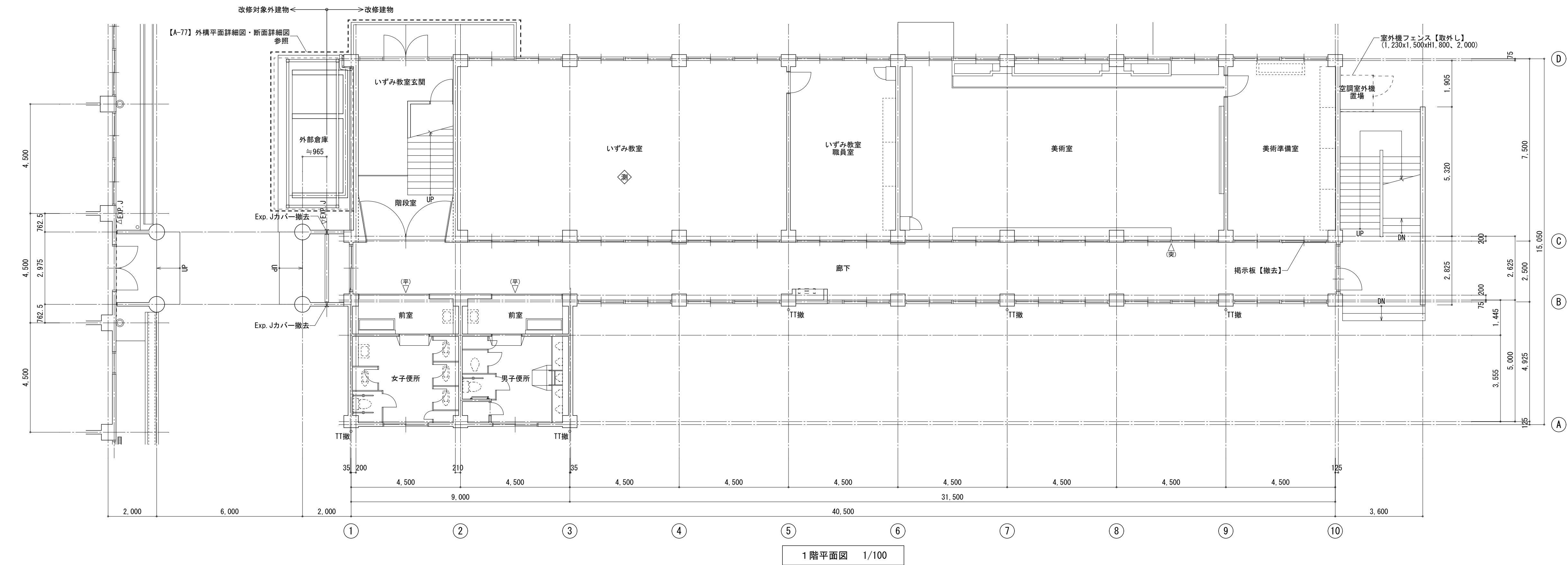


※注記	中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事		
	図 面 名	特別教室棟 仮設計図面	Scale A1 : 1/200, 1/400 A3 : 1/400, 1/800
			図 面 番 号
		作 図 令和 7 年 9 月	A-008
	株式会社 山田建築事務所 一級建築士 77890号 管理技術者 大嶽 俊和		

外部仕上表											
凡例 記号	部 位		改 修 前				改 修 後				備 考
㊦	屋 上	1	平 場	アスファルト露出防水の上、改質アスファルトシート防水（軽歩行仕様）		既存防水層残置	平 場	防水層既設のまま トップコート塗（遮熱仕様） 公共建物識別番号（2-51）表記			
		2	立 上り	樹脂M処理の上、改質アスファルトシート防水		既存防水層残置	立上り	防水層既設のまま トップコート塗（遮熱仕様）			
		3	バラベツト天端	ウレタン塗膜防水（X-2）			バラベツト天端	防水層既設のまま トップコート塗			
		4	屋上庇	見 付	型枠打放し、アクリルリシン吹付			屋上庇	見 付	水洗い＋防水形外装塗材 E（ローラー塗）	
				上 裏	型枠打放し				上 裏	水洗い＋アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り（NAD（下地調整R6種））	
		6	その他	転落防止用手すり 基礎：アクリルゴム系塗膜防水			その他	手摺：既設のまま 基礎：防水層既設のまま トップコート塗			
		7		屋上点検口ハッチ SOP		ハッチ撤去		屋上点検口ハッチ新設			
		8		高架水槽架台		既存残置		柱・梁：水洗い＋防水形外装塗材 E（ローラー塗） 上裏：水洗い＋アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り（NAD（下地調整R6種））			
㊦	庇	1	天 端	防水M金コテ			天 端	水洗い＋ポリマーセメントペースト＋ウレタン塗膜防水（X-2）			
		2	見 付	型枠打放し、アクリルリシン吹付			見 付	水洗い＋防水形外装塗材 E（ローラー塗）			
		3	上 裏	型枠打放し、アクリルリシン吹付			上 裏	水洗い＋アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り（NAD（下地調整R6種））			
㊦	外 壁	1	壁 面	型枠打放し、アクリルリシン吹付		外壁目地シーリング既設のまま	壁 面	水洗い＋防水形外装塗材 E（ローラー塗）		外壁目地シーリング既設の上、PU-2増打ち（W15、25、30）	
		2	柱 型	M剛毛引き、アクリルリシン吹付			柱 型	水洗い＋防水形外装塗材 E（ローラー塗）			
		3	巾 木	M金コテ			巾 木	水洗い			
		4	壁 面	【渡り筋下】磁器質モザイクタイル45角貼、保護透明塗膜防水工法			壁 面	水洗い			
㊦	樋	1	竖 樋	VP管φ100 掴み金物 ㊦1,200、飾り柵：塩ビ製		竖樋、飾柵、掴み金物 撤去	竖 樋	カラーVP管φ100 新設（掴み金物 ㊦1,200共）、飾り柵：塩ビ製新設			
		2	ルーフドレン	改修用ルーフドレン（縦型）φ100用 5箇所			ルーフドレン	既設のまま			
㊦	犬走り 北側外構	1	M金コテ 目地切り			既設のまま					
		2	東面：土間コンクリートt=120・立上りH=330（鉄筋D10㊦200タテヨコ・砕石t=100共） 撤去 1通り柱廻り：嵩上コンクリートt=130・鉄筋D10㊦200タテヨコ 撤去 U字溝：240×240×600撤去（コンクリート蓋330×600t=45・砕石t=100共）			東面：土間コンクリートt=120・立上りH=330（鉄筋D10㊦200タテヨコ・再生クラッシャーランt=100共）新設 1通り柱廻り：嵩上コンクリートt=130・鉄筋D10㊦200タテヨコ 新設 U字溝：240×240×600新設（コンクリート蓋330×600t=45共）					
		3	アスファルト舗装t=50 W=330撤去（再生クラッシャーランt=150共） 地先境界ブロック：W120 L330 【撤去】 土留剤W=330 【撤去】			アスファルト舗装t=50 W=330新設（再生クラッシャーランt=150共） 地先境界ブロック：W120 L330 【新設】 U字溝240×240 【新設】					
㊦	屋外階段	1	壁 面	見 付	型枠打放し、アクリルリシン吹付		壁 面	見 付	水洗い＋防水形外装塗材 E（ローラー塗）		
		2		巾 木	防水M金コテ			巾 木	水洗い		
		3		手摺天端	防水M金コテ			手摺天端	水洗い＋防水形外装塗材 E（ローラー塗）		
		4	床	防水M金コテ 段鼻：ノンスリップタイル貼			床	水洗い			
		5	上 裏	型枠打放し、アクリルリシン吹付			上 裏	水洗い＋アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り（NAD（下地調整R6種））			
㊦	外部建具	1	AL建具		建具撤去（撤去建具については建具表を参照）	AL建具新設（新設建具については建具表を参照）					
		2	AL建具		建具廻りシーリング撤去（水切共）	建具周囲：シーリング打替え（四方 MS-2 W10、水切 SR-2 W10） ガラス・アルミパネル周囲：両面シーリング打替え（SR-1）					
㊦	E X P、J	1	外部エキスパンション金物		SUSカバー撤去（外壁面のみ）	外部エキスパンション金物：外壁面アルミ製カバー新設 屋上は既設のまま					
		2	内部エキスパンション金物			内部エキスパンション金物：既設のまま					
㊦	屋内倉庫	1	腰壁：型枠打放し、アクリルリシン吹付			水洗い＋防水形外装塗材 E（ローラー塗） 【新設】					
		2	柱・梁・水平ブレース：鉄骨			DP塗替え					
		3	屋根：折版葺 H=150 W=500 ㊦-鋼板t=0.8 【撤去】			屋根：折版葺 H=150 W=500 ㊦-鋼板t=0.8 【新設】					
		4	竖樋：VP管φ100 掴み金物 ㊦1,200 【撤去】			カラーVP管φ100 掴み金物 ㊦1,200 【新設】					
■特記事項											
※ 外壁：アスベスト含有建材（下地調整材ローラー塗り）について、足場つなぎ材の取り付け、外壁クラック補修等を行う際は飛散防止対策として湿潤化等を行うこと。 また、発生した粉じん等は適法に処理すること。											
※ 外壁面に付属する配管及びB O Xについて ・設備B O X、換気フード等については、ステンレス、アルミ製は水洗い、樹脂製は 清掃の上DP塗装（下塗無し）とし、鋼板製はDP塗装（亜鉛メッキ面程度）とする。 ・φ20より小さい付属配管については、外壁同様に塗装とする。 φ20より大きい付属配管については、樹脂製は清掃の上DP塗装（下塗無し）とし、鉄部はDP塗装（亜鉛メッキ面程度）とする。 ・ステンレス、アルミ配管、監視カメラ等については、養生を行うこと。（支持金物も上記に準ずる） ・外壁を貫通している配管周囲及び設備機器周囲は、全てシーリング打替（MS-2 W15）を行うこと。											

内部仕上表										●：有無を示す																																										
階	室 名	区 分	床					巾 木			内 壁					天井							BB	WB	KB	SCB	SC	CTB	CT (CR共)	VB	備 考																					
			F L	下地	仕上	撤去		仕上	高さ	撤去	下地	仕上		撤去		廻縁	下地	仕上	撤去			天井高																														
共通	階段室	改修前	±0	C	路面・踊り場：ビニル床タイル貼 （アスベスト含有） 蹴上：M金コテ		○	M金コテ AEP	—		C	—	M金コテ AEP					C	型枠打放し パーライト吹付 梁型：M金コテ AEP			○	3.050							【撤去】SUSノンスリップ(ゴム共)																						
		改修後			路面・踊り場： ※b+ビニル床シート t2.0 蹴上：ビニル床シート t2.0			EP-G塗替				EP-G塗替							EP塗替 梁型：EP塗替										【新設】樹脂製手摺(2段)、塩ビ製ノンスリップ																							
	廊 下	改修前	±0	M	ビニル床タイル貼（アスベスト含有）		○	木製 SOP	100		C 木	—	M金コテ AEP（壁・柱） 一部：LP t5.5 SOP			○	○	木	LGS	GB-D t9.0			一部	一部	2.800						●																					
		改修後			※b+ビニル床シート t2.0			SOP塗替			LGS	EP-G塗替 一部：GB-R t9.5 EP-G 新設						LGS	一部 GB-D t9.5 新設 EP塗替					2.800						● (張替)																						
各階便所	1階女子 前室・便所	改修前	±0 -50	M M	前室：磁器質モザイクタイル貼 便所：磁器質モザイクタイル貼	○	○	—	—		M	磁器質100角タイル貼 前室：FL+1.150 便所：FL+1.200	M金コテ AEP（壁・柱）			○ ライニング	○ ライニング	木	LGS	GB-D t9.0		一部	○	○	2.500 2.550							【撤去】SUS見切、テラゾブロック見切、三方枠 面台：磁器質100角タイル貼(C・CB共)																				
		改修後	±0		※j+ビニル床シート(防汚防滑性)t2.0			ビニル巾木 新設	100		既存M LGS 既存3分 LGS LGS	EP-G 塗替 GB-S t12.5+EP-G 新設 腰：KFK t6.0(接着貼)(アルミジョイナー共) 新設 腰：GB-S t12.5++KFK t6.0(アルミジョイナー共) 新設 ライニング：耐水LP t12.0+KFK t6.0(アルミジョイナー共) 新設（部分詳細図参照）					SOP塗替 塩ビ新設 (一部)	LGS	GB-D t9.5					2.500							【新設】SUS三方枠、SUS手洗、SUS面台																					
	1階男子 前室・便所	改修前	±0 -50	M M	前室：磁器質モザイクタイル貼 便所：磁器質モザイクタイル貼	○	○	—	—		M	磁器質100角タイル貼 前室：FL+1.150 便所：FL+1.200	M金コテ AEP（壁・柱）			○ ライニング PS	○ ライニング PS	木	LGS	GB-D t9.0		一部	○	○	2.500 2.550							【撤去】SUS見切、テラゾブロック見切、三方枠 面台：磁器質100角タイル貼(C・CB共)																				
		改修後	±0		※j+ビニル床シート(防汚防滑性)t2.0			ビニル巾木 新設	100		既存M LGS 既存3分 LGS LGS	EP-G 塗替 GB-S t12.5+EP-G 新設 腰：KFK t6.0(接着貼)(アルミジョイナー共) 新設 腰：GB-S t12.5++KFK t6.0(アルミジョイナー共) 新設 ライニング：耐水LP t12.0+KFK t6.0(アルミジョイナー共) 新設（部分詳細図参照）					塩ビ	LGS	GB-D t9.5					2.500							【新設】SUS三方枠、SUS手洗、SUS面台 L型手摺・小便器用手摺(機械設備工事)																					
	1階 多目的トイレ	改修後	±0		※j+ビニル床シート(防汚防滑性)t2.0			ビニル巾木 新設	100		既存M LGS 既存3分 LGS LGS	EP-G 塗替 GB-S t12.5+EP-G 新設 腰：KFK t6.0(接着貼)(アルミジョイナー共) 新設 腰：GB-S t12.5++KFK t6.0(アルミジョイナー共) 新設					塩ビ	LGS	GB-D t9.5					2.500							【新設】SUS面台 樹脂製L型手摺・樹脂製可動手摺(跳ね上げタイプ)(機械設備工事)																					
	2、3階女子 前室・便所	改修前	±0 -50	M C M	前室：磁器質モザイクタイル貼 便所：アスファルト防水の上、押えC 磁器質モザイクタイル貼	○	○	—	—		M	磁器質100角タイル貼 前室：FL+1.150 便所：FL+1.200	M金コテ AEP（壁・柱）			○ ライニング	○ ライニング	木	LGS	GB-D t9.0		一部	○	○	2.500 2.550							【撤去】SUS見切、テラゾブロック見切、三方枠 面台：磁器質100角タイル貼(C・CB共)																				
		改修後	±0 ±0		前室：※h+ ビニル床シート(防汚防滑性)t2.0 便所：※k+ ビニル床シート(防汚防滑性)t2.0			ビニル巾木 新設	100		既存M LGS 既存3分 LGS LGS	EP-G 塗替 GB-S t12.5+EP-G 新設 腰：KFK t6.0(接着貼)(アルミジョイナー共) 新設 腰：GB-S t12.5++KFK t6.0(アルミジョイナー共) 新設 ライニング：耐水LP t12.0+KFK t6.0(アルミジョイナー共) 新設（部分詳細図参照）					塩ビ	LGS	GB-D t9.5					2.500							【新設】SUS三方枠、SUS手洗、SUS面台																					
	2、3階男子 前室・便所	改修前	±0 -50	M C M	前室：磁器質モザイクタイル貼 便所：アスファルト防水の上、押えC 磁器質モザイクタイル貼	○	○	—	—		M	磁器質100角タイル貼 前室：FL+1.150 便所：FL+1.200	M金コテ AEP（壁・柱）			○ ライニング PS	○ ライニング PS	木	LGS	GB-D t9.0		一部	○	○	2.500 2.550							【撤去】SUS見切、テラゾブロック見切、三方枠 面台：磁器質100角タイル貼(C・CB共)																				
		改修後	±0 ±0		前室：※h+ ビニル床シート(防汚防滑性)t2.0 便所：※k+ ビニル床シート(防汚防滑性)t2.0			ビニル巾木 新設	100		既存M LGS 既存3分 LGS LGS	EP-G 塗替 GB-S t12.5+EP-G 新設 腰：KFK t6.0(接着貼)(アルミジョイナー共) 新設 腰：GB-S t12.5++KFK t6.0(アルミジョイナー共) 新設 ライニング：耐水LP t12.0+KFK t6.0(アルミジョイナー共) 新設（部分詳細図参照）					塩ビ	LGS	GB-D t9.5					2.500							【新設】SUS三方枠、SUS手洗、SUS面台 L型手摺・小便器用手摺(機械設備工事)																					
	※a：目置し+ポリマーセメントモルタル										※g：セルフレベリング										※j：6リフレンド&t=0.15+土間コンクリート=150+コンクリート金釘																															
	※b：ポリマーセメントモルタル										※h：モルタル下地補修										※k：乾式二重床+バネ付鉄板+t=20+構造用合板1類t=12																															
	※c：竣工時清掃程度										※l：コンクリート金ゴテ																																									
※d：ケレン清掃(ポリッシャー程度)																																																				
■特記事項																																																				
1) LGS天井下地撤去部																		インサート吊ボルトは、再利用できる場合は再利用可とする										6) 建具廻りの木枠については、SOP塗替とする																								
2) 屋内の鉄部																		SOP塗替										7) 建具、間仕切壁及び床の撤去についてはカッター切りを行うこと																								
3) 屋内の木部																		SOP塗替え										8) 建具撤去取合部の補修については既設同様にて復旧すること																								
4) ステンレスは特記なき限りSUS304とする																												9) 天井ボードの塗替えについては、空調機裏部分は手が届く範囲で塗替えを行うこと																								
5) ラワン合板及びシナ合板については、Ⅱ級とする。但し、クロス下地部については、Ⅰ級とする																																																				
6) 既存ビニル床タイル(接着剤共)、既存アクリルリシン吹付下地調整材 は、アスベスト含有とする																																																				
共通事項	・改修部分の内装仕上材は、低ホルムアルデヒド材F☆☆☆☆使用（居室仕上材、天井裏、接着材、塗料共）										略記号	C	コンクリート			EP	合成樹脂エマルジョンペイント塗り			BB	黒板			位置略記号	前	前面			不燃材認定番号	NM-8619	石こうボード(GB-R)t=12.5			基材同等	NM-8585	塗料																
	・改修部分は次の材料の使用なし ①吹付石綿、②吹付ロックウール（含有石綿0.1%超）											M	モルタル			EP-G	つや有り合成樹脂エマルジョンペイント塗り			WB	ホワイトボード				背	背面				NM-9639	シーリング石こうボード(GB-S)t=12.5				NM-8571	無機質砂状吹付材																
	・ビニル床シート(防汚防滑性)同等品 ①サニタリウム（ロンシール工業(株)）②ネオクリーン（タキロンマテックス(株)）③消臭NSトワレNW（東リ(株)）											CB	コンクリートブロック			SOP	合成樹脂調合ペイント塗り			KB	掲示板				窓	窓側				NM-1864	天井用化粧石こうボードt=9.5				NM-8572	有機質砂状塗料																
												GB-R	石こうボード			OSW	オイルステインワックス塗り			SCB	スクリーンボックス				廊	廊下側				NM-8599	ロックウール化粧吸音板(DR)				NM-8573	複合型化粧用仕上塗																
												GB-S	シーリング石こうボード			CL	クリアラッカー塗り			SC	スクリーン				柱	柱型				NM-3073	0.8化粧ケイ酸カルシウム板(KFK)t=6				NM-8574	繊維壁材塗																
												GB-D	化粧石こうボード			LGS	軽量鉄骨下地			CTB	カーテンボックス																															
												GB-F	強化石こうボード			GL	GL工法			CT	カーテン（日除け）																															
												DR	ロックウール化粧吸音板			W	木製				暗 暗幕																															
												KFK	化粧ケイ酸カルシウム板			S	スチール製				CR				カーテンレール																											
												LP	ラワン合板（ライニング等の機器取付補強部は構造用合板とする）			SUS	ステンレス製				VB				ブラインド（ヨコ型）																											
												OP	シナ合板			AL	アルミ製																																			
												AEP	アクリルエマルジョンペイント塗り			VP管	硬質塩化ビニル樹脂管																																			
※注記																																																				
										共通事項											中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事																															
																															図面名 特別教室棟 内部仕上表（2）										Scale A1：N/S A3：N/S		図面番号									
																																									作図 令和7年9月										A-011	
株式会社 山田 建築 事務所										一級建築士77890号 管理技術者 大嶽 俊 和																																										

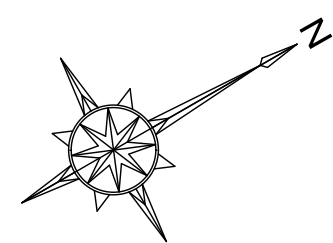
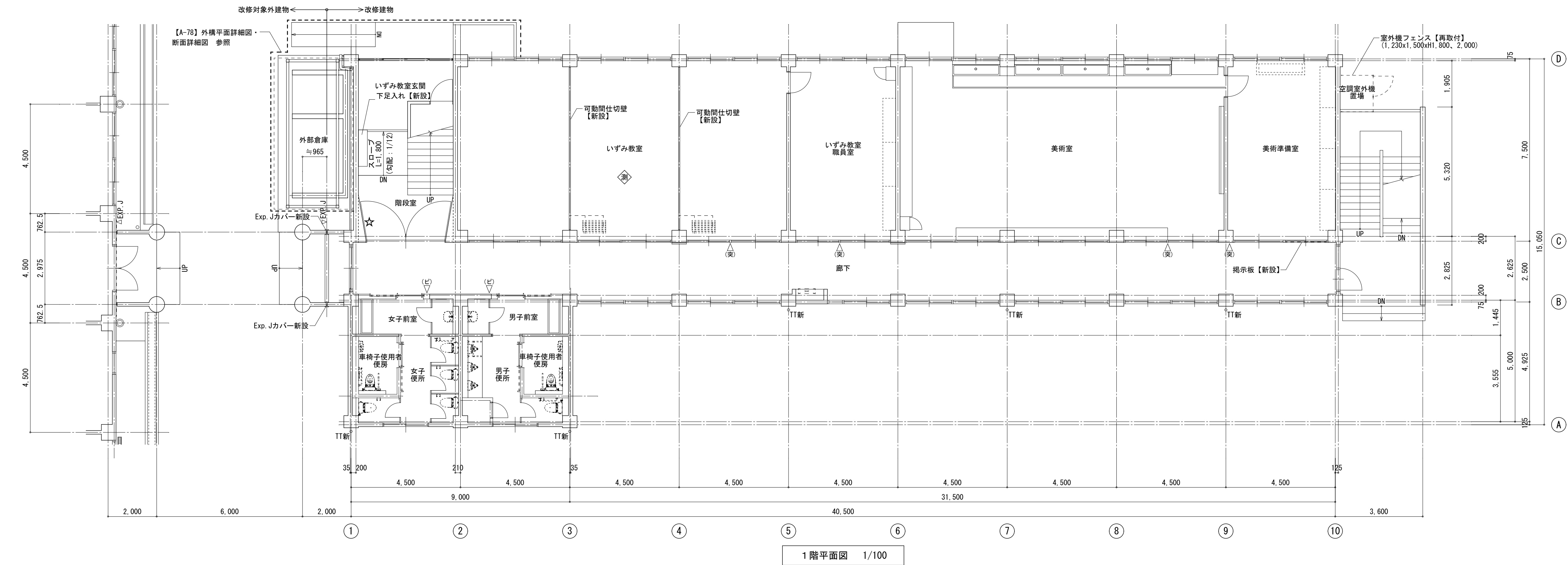
改修前



凡例 〈平面詳細図、断面詳細図〉

適用	内容
(Rf1)	屋根(平場)：アスファルト露出防水の上、 改質アスファルトシート防水 (軽歩行仕様)【残置】 屋根(立上り)：樹脂M処理の上、 改質アスファルトシート防水【残置】
(P天)	バラベツ天端：ウレタン塗膜防水 (X-2)【残置】
(架台)	高架水槽架台【解体撤去】 (基礎天端：ウレタン塗膜防水 (X-2)【残置】)
(Un1)	屋上点検口 SOP【撤去】
(Un2)	転落防止用手すり【残置】 (基礎：アクリルゴム系塗膜防水共)
(Un3)	空調室外機基礎【残置】 (アクリルゴム系塗膜防水)
(Un4)	制御盤基礎【撤外し】、ゴムシート【撤去】 (ジャッキアップ養生)
○ TT撤	壁樋【撤去】 (VP管 φ100 掘み金物 #1,200)
○ Exp. J撤	Exp. J SUSカバー W150【撤去】 (外壁面のみ)
○ ▽	室名札【撤去】 (平)：平付 (突)：突出

改修後



凡例 〈平面詳細図、断面詳細図〉

適用	内容
(Rf1)	屋根(平場)：アスファルト露出防水の上、 改質アスファルトシート防水 (軽歩行仕様)【残置】 屋根(立上り)：樹脂M処理の上、 改質アスファルトシート防水【残置】
(P天)	バラベツ天端：既設防水層+トップコート塗【新設】
(架台)	架台基礎天端：鉄筋切断面防錆処理+モルタル金コナ+ ウレタン塗膜防水 (X-2)【新設】
(Un1)	SUS屋上点検口 (丸型 φ550)【新設】
(Un2)	転落防止用手すり【既存のまま】 (基礎：アクリルゴム系塗膜防水共)
(Un3)	空調室外機基礎【既存のまま】 (アクリルゴム系塗膜防水)
(Un4)	制御盤基礎【再設置】、ゴムシート【新設】
(Un5)	公共建物識別番号表示【新設】 (番号詳細は雑詳細図を参照)
○ TT新	壁樋【新設】 (カラーVP管 φ100 SUS製掘み金物 #1,200)
○ Exp. J新	Exp. J アルミ製カバー W150【新設】 (外壁面のみ)
○ ▽	室名札【新設】 (突)：突出 (ピ)：ピクトサイン
○ ☆	階段表示【新設】 (防火戸面)

※注記

- ・改修内容等については平面詳細図など関係図書を参照とする。
- ・化学物質濃度測定箇所
- ・室名札の取付位置は監督職員と協議すること。

中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事

特別教室棟 1階平面図 (改修前・改修後)

Scale A1: 1/100
A3: 1/200

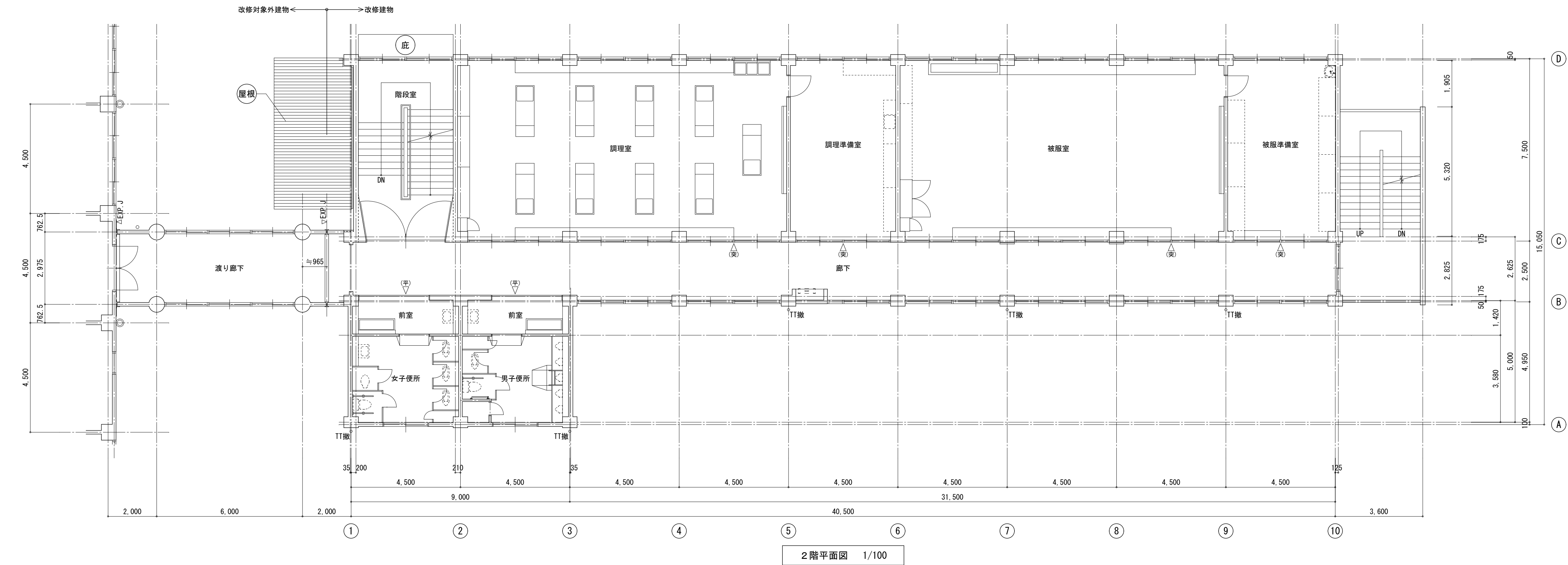
作図 令和7年9月

図面番号

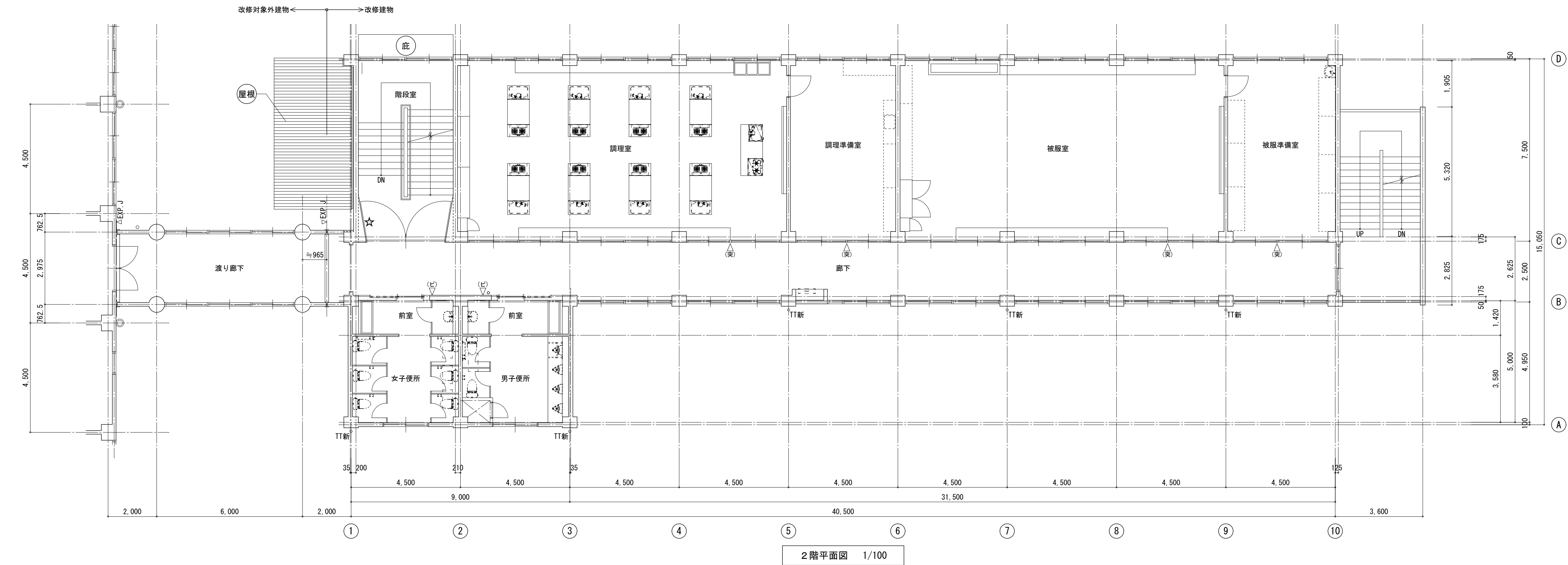
A-012

株式会社 山田建築事務所 一級建築士77890号 管理技術者 大嶽 俊和

改修前




改修後

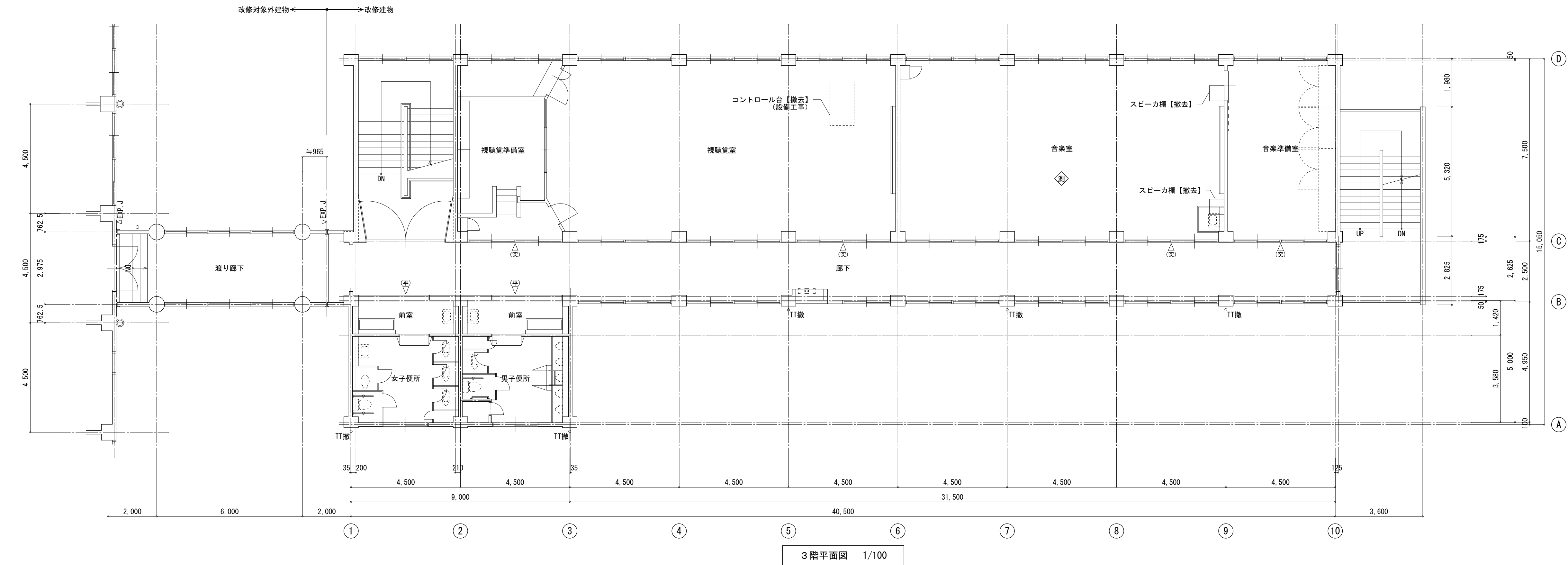


凡例 〈平面詳細図, 断面詳細図〉	
適用	内容
(Rf1)	屋根(平場) : アスファルト露出防水の上、 改質アスファルトシート防水 (軽歩行仕様) 【残置】 屋根(立上り) : 樹脂M処理の上、 改質アスファルトシート防水 【残置】
(P天)	バラベツ天端 : ウレタン塗膜防水 (X-2) 【残置】
(架台)	高架水槽架台 【解体撤去】 (基礎 : ウレタン塗膜防水 (X-2) 【残置】)
(Un1)	屋上点検口 SOP 【撤去】
(Un2)	転落防止用手すり 【残置】 (基礎 : アクリルゴム系塗膜防水共)
(Un3)	空調室外機基礎 【残置】 (アクリルゴム系塗膜防水)
(Un4)	制御盤基礎 【取外し】、ゴムシート 【撤去】 (ジャッキアップ養生)
○ TT撤	壁樋 【撤去】 (VP管 φ100 掘み金物 ㊦1,200)
RD	改修用ルーフドレン (縦型) φ100用 5箇所 【残置】
○ Exp. J撤	Exp. J SUSカバー W160 【撤去】 (外壁面のみ)
○ ▽	室名札 【撤去】 (平) : 平付 (突) : 突出
○ (屋根)	折版葺 H=150 W=500 鈎-鋼板t=0.8 撤去 (タイトフレーム C-100×50×20×3.2㊦1,000 共)
○ (底)	防水モルタル金ゴテ

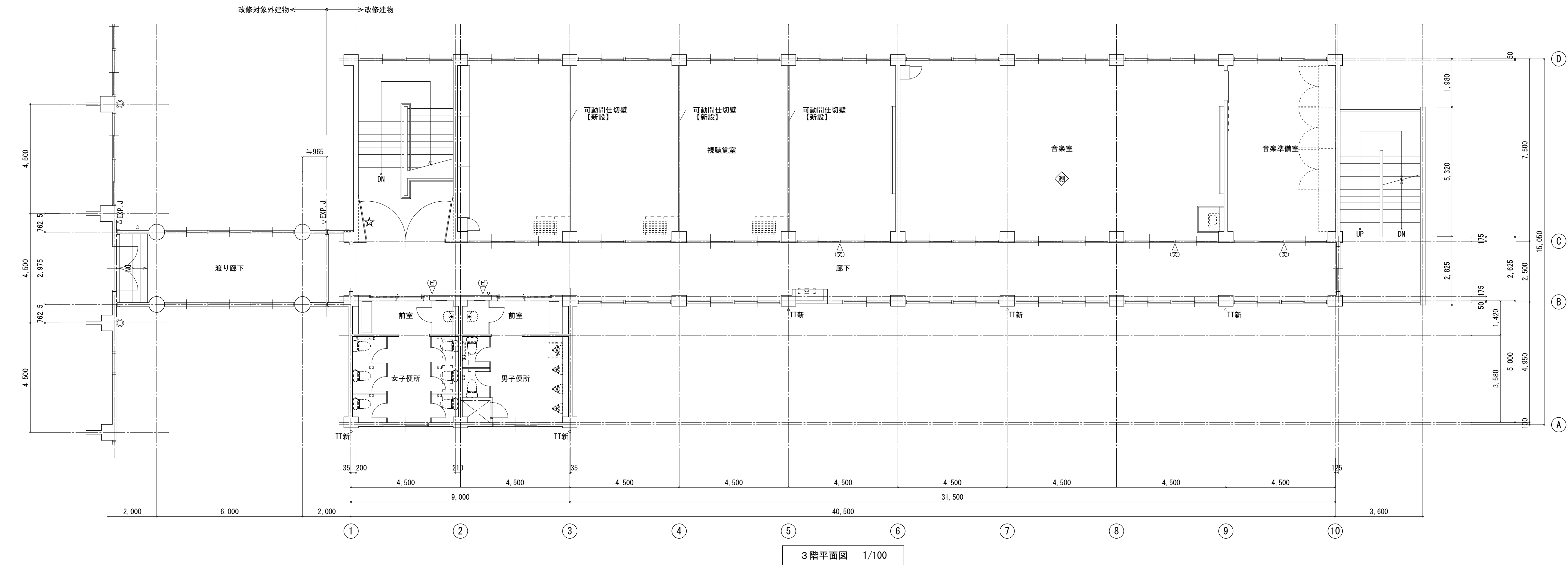
凡例 〈平面詳細図, 断面詳細図〉	
適用	内容
(Rf1)	屋根(平場) : アスファルト露出防水の上、 改質アスファルトシート防水 (軽歩行仕様) 【残置】 屋根(立上り) : 樹脂M処理の上、 改質アスファルトシート防水 【残置】
(P天)	バラベツ天端 : 既設防水層+トップコート塗 【新設】
(架台)	架台基礎天端 : 鉄筋切断面防錆処理+モルタル金コナ+ ウレタン塗膜防水 (X-2) 【新設】
(Un1)	SUS屋上点検口 (丸型 φ550) 【新設】
(Un2)	転落防止用手すり 【既存のまま】 (基礎 : アクリルゴム系塗膜防水共)
(Un3)	空調室外機基礎 【既存のまま】 (アクリルゴム系塗膜防水)
(Un4)	制御盤基礎 【再設置】、ゴムシート 【新設】
(Un5)	公共建物識別番号表示 【新設】 (番号詳細は雑詳細図を参照)
○ TT新	壁樋 【新設】 (カラーVP管 φ100 SUS製掘み金物 ㊦1,200)
RD	改修用ルーフドレン (縦型) φ100用 5箇所 【既存のまま】
○ Exp. J新	Exp. J アルミ製カバー W160 【新設】 (外壁面のみ)
○ ▽	室名札 【新設】 (突) : 突出 (ピ) : ピクトサイン
○ ☆	階数表示 【新設】 (防火戸面)
○ (屋根)	折版葺 H=150 W=500 鈎-鋼板t=0.8 新設 (タイトフレーム 重ね式 山高150共)
○ (底)	水洗い+ウレタン塗膜防水 (X-2)

※注記		中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事			
・改修内容等については平面詳細図など関係図書を参照とする。		図 面 名	特別教室棟　２階平面図（改修前・改修後）	Scale　A1：1/100 A3：1/200	図 面 番 号
・  化学物質濃度測定箇所				作図　令和 7 年 9 月	
・室名札の取付位置は監督職員と協議すること。			A-013		
		株式会社　山田 建 築 事 務 所　　一級建築士 7 7 8 9 0 号　　管理技術者　大 嶽　俊 和			

改修前



改修後



※注記

- ・改修内容等については平面詳細図など関係図書を参照とする。
- ・化学物質濃度測定箇所
- ・室名札の取付位置は監督職員と協議すること。

中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事

特別教室棟 3階平面図 (改修前・改修後)

図面名	Scale A1: 1/100 A3: 1/200	図面番号 A-014
	作図 令和7年9月	

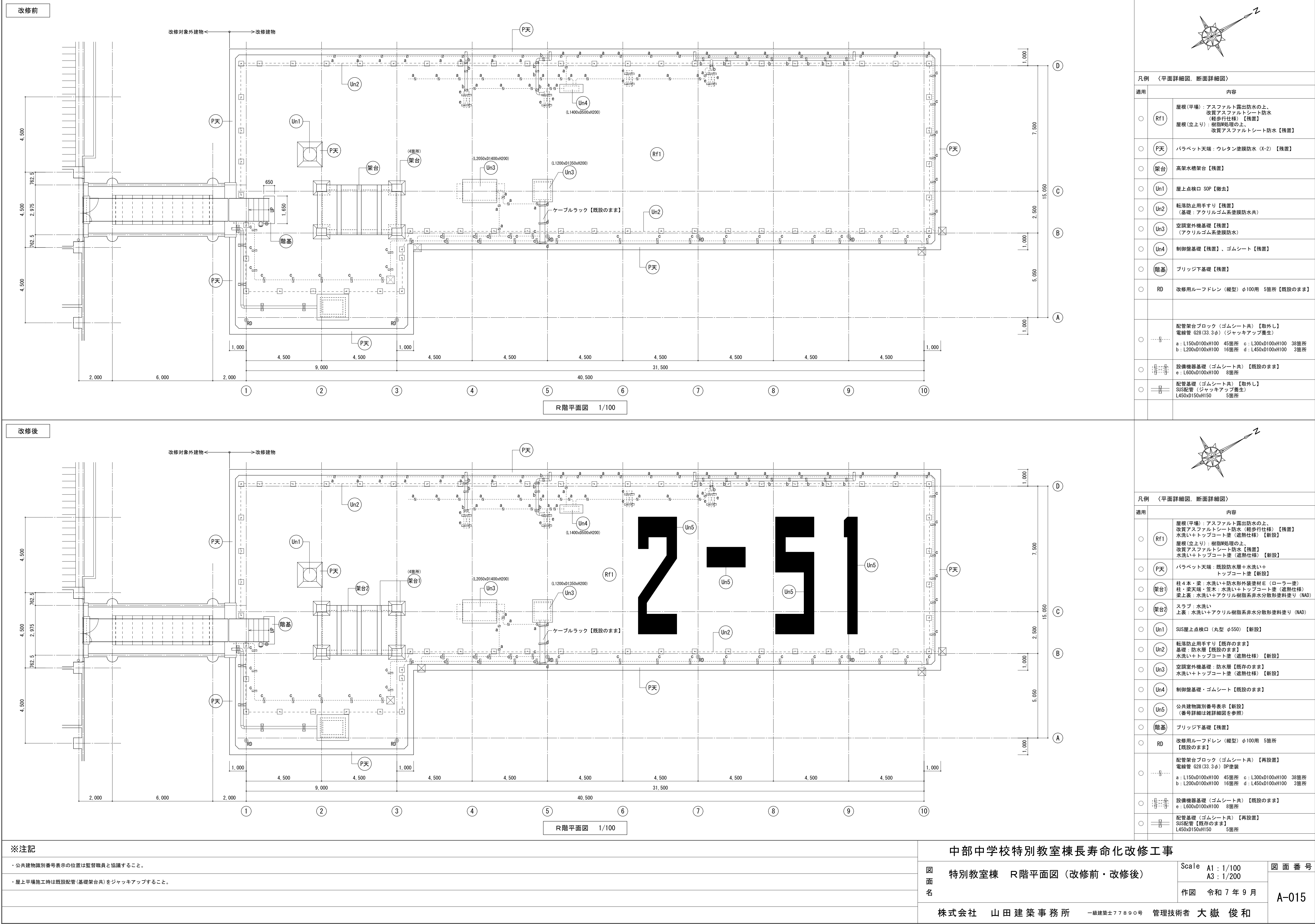
株式会社 山田建築事務所 一級建築士77890号 管理技術者 大嶽 俊和

凡例 〈平面詳細図, 断面詳細図〉

適用	内容
(Rf1)	屋根(平場): アスファルト露出防水の上、 改質アスファルトシート防水 (軽歩行仕様) 【残置】 屋根(立上り): 樹脂M処理の上、 改質アスファルトシート防水 【残置】
(P天)	バラベット天端: ウレタン塗膜防水 (X-2) 【残置】
(架台)	高架水槽架台【解体撤去】 (基礎天端: ウレタン塗膜防水 (X-2) 【残置】)
(Un1)	屋上点検口 SOP 【撤去】
(Un2)	転落防止用手すり 【残置】 (基礎: アクリルゴム系塗膜防水共)
(Un3)	空調室外機基礎 【残置】 (アクリルゴム系塗膜防水)
(Un4)	制御盤基礎【取外し】、ゴムシート 【撤去】 (ジャッキアップ養生)
○ TT撤	壁樋 【撤去】 (VP管 φ100 掘み金物 #1,200)
RD	改修用ルーフドレン (縦型) φ100用 5箇所 【残置】
○ Exp. J撤	Exp. J SUSカバー W160 【撤去】 (外壁面のみ)
○ ▽	室名札 【撤去】 (平): 平付 (突): 突出

凡例 〈平面詳細図, 断面詳細図〉

適用	内容
(Rf1)	屋根(平場): アスファルト露出防水の上、 改質アスファルトシート防水 (軽歩行仕様) 【残置】 屋根(立上り): 樹脂M処理の上、 改質アスファルトシート防水 【残置】
(P天)	バラベット天端: 既設防水層+トップコート塗 【新設】
(架台)	架台基礎天端: 鉄筋切断面防錆処理+モルタル金コナ+ ウレタン塗膜防水 (X-2) 【新設】
(Un1)	SUS屋上点検口 (丸型 φ550) 【新設】
(Un2)	転落防止用手すり 【既存のまま】 (基礎: アクリルゴム系塗膜防水共)
(Un3)	空調室外機基礎 【既存のまま】 (アクリルゴム系塗膜防水)
(Un4)	制御盤基礎【再設置】、ゴムシート 【新設】
(Un5)	公共建物識別番号表示 【新設】 (番号詳細は雑詳細図を参照)
○ TT新	壁樋 【新設】 (カラーVP管 φ100 SUS製掘み金物 #1,200)
RD	改修用ルーフドレン (縦型) φ100用 5箇所 【既存のまま】
○ Exp. J新	Exp. J アルミ製カバー W160 【新設】 (外壁面のみ)
○ ▽	室名札 【新設】 (突): 突出 (ピ): ピクトサイン
○ ☆	階数表示 【新設】 〈防火戸面〉



凡例 記号	部 位	改修前			改修後			凡例 記号	部 位	改修前			改修後			凡例（改修前・後）		
A	屋 上	3	パラベット 天端	ウレタン塗膜防水（X-2）【残置】	既設防水層+トップコート塗	E	犬走り	1	防水モルタル金コテ 目地切り			【既設のまま】			<div><div></div>既設アルミパネル箇所を示す</div> <div><div></div>新設アルミパネル箇所を示す</div>	JS Y	既設の上、シーリング増打ちを示す PU-2 W15：外壁誘発目地（柱際タテ） PU-2 W25：外壁打越目地、外壁巾木目地 PU-2 W30：外壁誘発目地（タテ）	
		4	屋上庇	見 付	コンクリート打放し+アクリルリシン吹付			水洗い+防水形外装塗材E（ローラー塗）	F	屋外階段	1	見 付	コンクリート打放し+アクリルリシン吹付	水洗い+防水形外装塗材E（ローラー塗）				
		5		上 裏	コンクリート打放し			水洗い+アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り（NAD（下地調整RB種））			2		壁 面	巾 木				防水モルタル金コテ
		6	その他	転落防止用手すり【残置】 （基礎：アクリルゴム系塗膜防水共）				【既設のまま】（手摺・設備基礎：トップコート塗）			3	手摺天端		防水モルタル金コテ				水洗い+防水形外装塗材E（ローラー塗）
		8		高架水槽架台【残置】				柱・梁：水洗い+防水形外装塗材E（ローラー塗） 上裏：水洗い+アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り（NAD（下地調整RB種））			4		床	防水モルタル金コテ 段鼻：ノンスリップタイル貼				水洗い
B	庇	1	天 端	防水モルタル金コテ	水洗い+ウレタン塗膜防水（X-2）	G	外部建具	1	AL建具【撤去】			AL建具新設（新設建具については建具表を参照）						
		2	見 付	コンクリート打放し+アクリルリシン吹付	水洗い+防水形外装塗材E（ローラー塗）			2	AL建具【残置】（建具廻りシーリング（水切共）【撤去】）			建具周囲：シーリング打替え（西方 MS-2 W10、水切 SR-2 W10） ガラス・アルミパネル周囲：両面シーリング打替え（SR-1）						
		3	上 裏	コンクリート打放し+アクリルリシン吹付	水洗い+アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り（NAD（下地調整RC種））			1	外部エキスパンション金物			外装面アルミ製カバー【新設】（屋上SUSカバー：【残置】）W150						
C	外 壁	1	壁 面	コンクリート打放し+アクリルリシン吹付	水洗い+防水形外装塗材E（ローラー塗）	H	E X P. J	1	屋 根	折版葺 H=150 W=500 ㊦-銅板t=0.8 撤去 （重ね式 山高150共）			折版葺 H=150 W=500 ㊦-銅板t=0.8 新設 （重ね式 山高150共）					
		2	柱 型	モルタル刷毛引き+アクリルリシン吹付	水洗い+防水形外装塗材E（ローラー塗）			I	外部物置	2	柱・梁	柱：□-125x125 梁：H-200x100x5.5x8 水平ブレース：2-13φ ㊦付-梁受け：C-100×50×20×3.2			下地調整+DP塗替え			
		3	巾 木	モルタル金コテ	水洗い					3	腰 壁	コンクリート打放し アクリルリシン吹付	水洗い+防水形外装塗材E（ローラー塗）					
		4	壁 面	磁器質モザイクタイル45角貼、保護透明塗膜防水工法	水洗い													
D	樋	1	豎 樋	VP管φ100【撤去】（掘み金物 ㊦1,200共） 塩ビ製飾り樹【撤去】	カラーVP管φ100【新設】（SUS製掘み金物 ㊦1,200共） 塩ビ製飾り樹【新設】			4	樋	VP管φ100 掘み金物 ㊦1,200 撤去	カラーVP管φ100 SUS製掘み金物 ㊦1,200 新設	■ 至外観表面は塗装できる範囲まで施工すること						

- 凡例（改修前・後）
- 既設アルミパネル箇所を示す

新設アルミパネル箇所を示す
- JS 既設の上、シーリング増打ちを示す
PU-2 W15：外壁誘発目地（柱間タテ）
PU-2 W25：外壁打継目地、外壁巾木目地
PU-2 W30：外壁誘発目地（タテ）
- 外壁劣化部改修内容
- ・クラック（幅0.2～1.0mm）：自動式低圧エポキシ樹脂注入工法

・クラック（幅1.0mm以上）：Uカットシーل材充填工法

・モルタル浮き：アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法

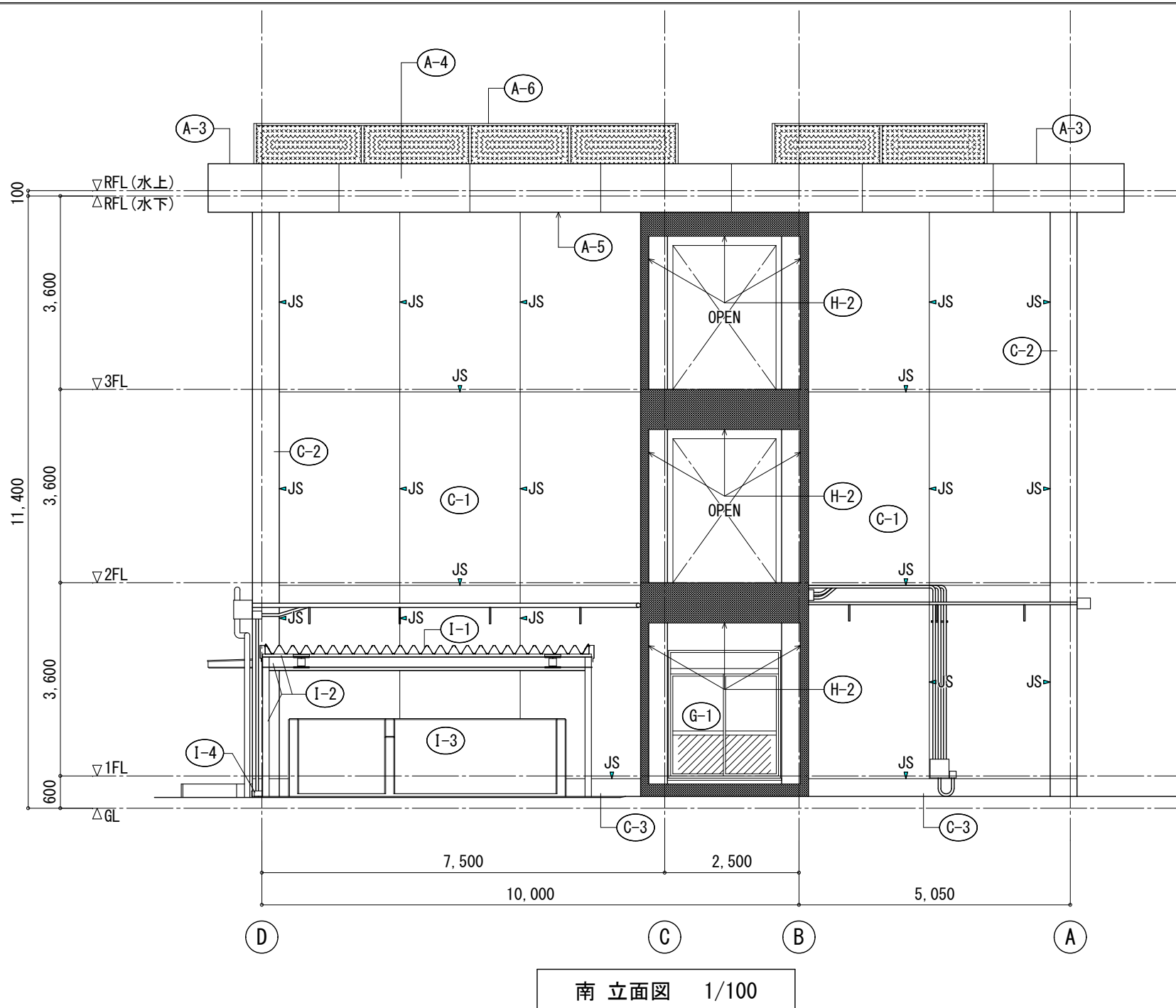
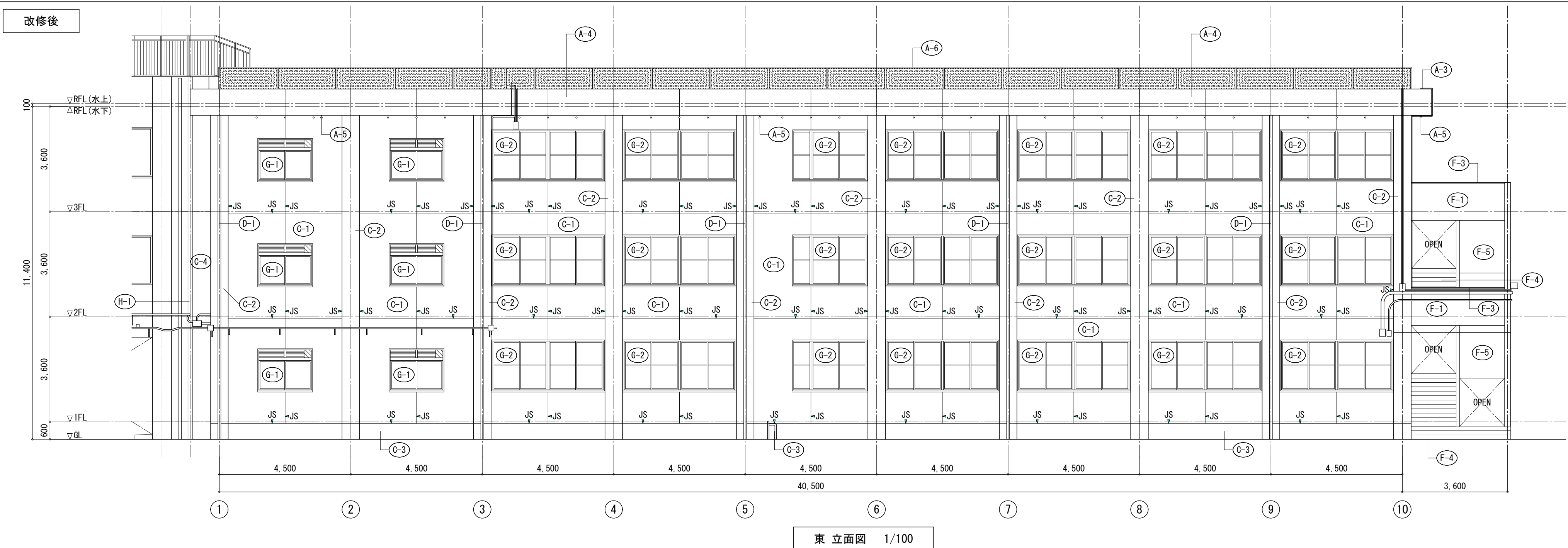
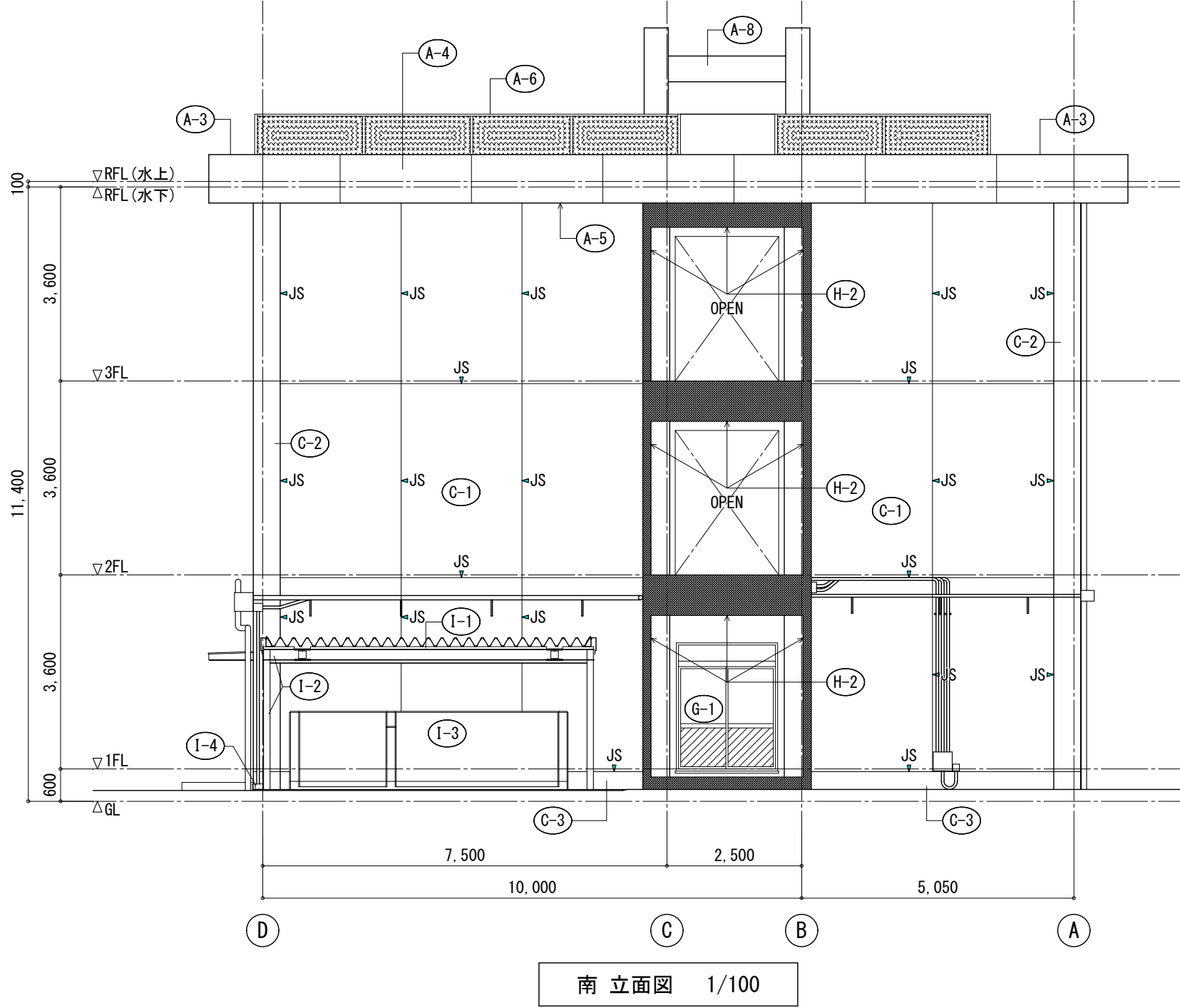
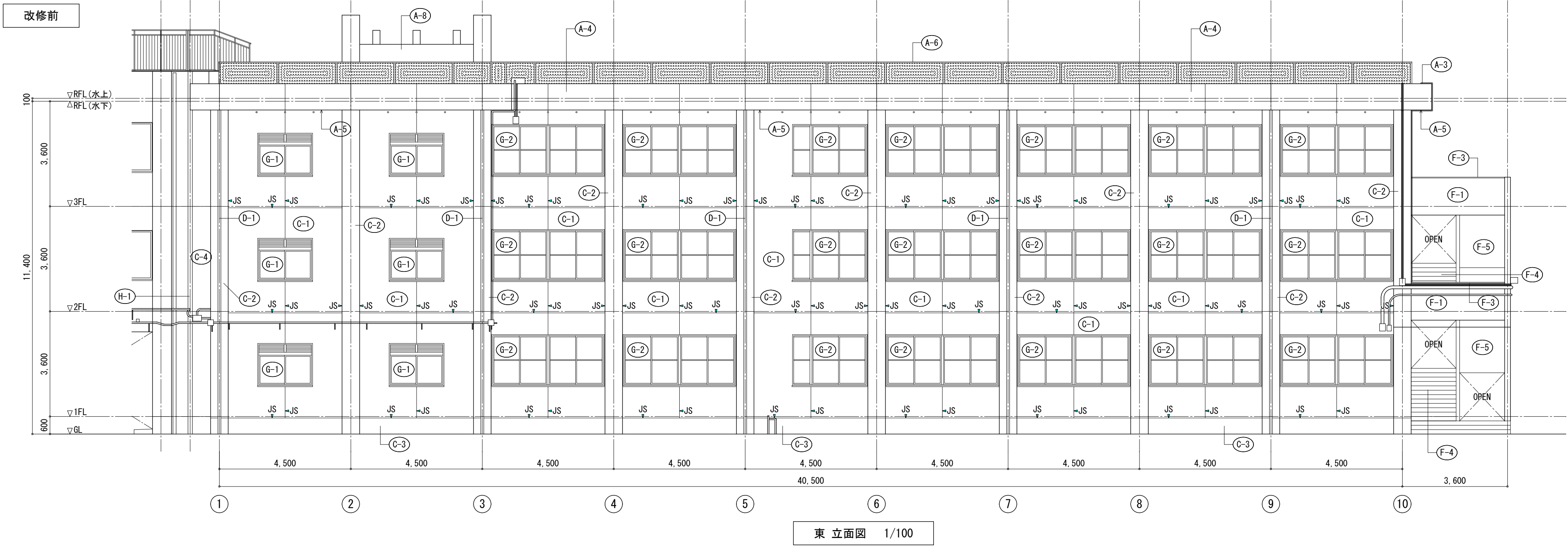
・モルタル欠損：エポキシ樹脂モルタル充填工法
- 既設電気盤・設備配管類 鋼製：清掃+DP塗装（2回塗）
- 外壁面に付属する配管及びBOXについて
- ・設備BOX・換気フード等については、ステンレス・アルミ製は水洗い、樹脂製は清掃の上DP塗装（下塗無し）とし、鋼板製はDP塗装（垂鉛付面）とする。

・φ20より小さい付属配管については、外壁同様塗装とする。

・φ20より大きい付属配管については、樹脂製は清掃の上DP塗装（下塗無し）とし、鉄部はDP塗装（垂鉛付面）とする。

・ステンレス、アルミ配管、監視カメラ等については、養生を行うこと。（支持金物も上記に準ずる）

・外壁を貫通している配管周囲及び設備機器周囲は、全てシーリング打替（MS-2）を行うこと。
- 室外機裏面は塗装できる範囲まで施工すること



※注記			中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事		
図 面 名	特別教室棟 立面図（１） （改修前・改修後）	Scale A1：1/100 A3：1/200	図 面 番 号		
		作図 令和 7 年 9 月	A-016		
	株式会社 山田 建 築 事 務 所 一級建築士 7 7 8 9 0 号 管理技術者 大 嶽 俊 和				

凡例 記号	部 位	改修前			改修後			凡例 記号	部 位	改修前			改修後			凡例（改修前・後）	
A	屋 上	3	パラペット 天端	ウレタン塗膜防水 (X-2) 【残置】	既設防水層+トップコート塗	E	犬走り	1	防水モルタル金コテ 目地切り			【既設のまま】			<div><div></div>既設アルミパネル箇所を示す</div> <div><div></div>新設アルミパネル箇所を示す</div>	JS Y	既設の上、シーリング増打ちを示す PU-Z W15：外壁誘発目地（柱際タテ） PU-Z W25：外壁打継目地、外壁巾木目地 PU-Z W30：外壁誘発目地（タテ）
		4	屋上庇	見 付	コンクリート打放し+アクリルリシン吹付			水洗い+防水形外装塗材E（ローラー塗）	1	見 付	コンクリート打放し+アクリルリシン吹付	水洗い+防水形外装塗材E（ローラー塗）					
		5		上 裏	コンクリート打放し			水洗い+アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り（NAD（下地調整RB種））			2	壁 面	巾 木	防水モルタル金コテ			
		6	その他	転落防止用手すり【残置】 （基礎：アクリルゴム系塗膜防水共）	【既設のまま】（手摺・設備基礎：トップコート塗）			3	手摺天端	防水モルタル金コテ			水洗い+防水形外装塗材E（ローラー塗）				
		8		高架水槽架台【残置】	柱・梁：水洗い+防水形外装塗材E（ローラー塗） 上裏：水洗い+アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り（NAD（下地調整RB種））					4	床	防水モルタル金コテ 段鼻：ノンスリップタイル貼	水洗い				
B	庇	1	天 端	防水モルタル金コテ	水洗い+ウレタン塗膜防水 (X-2)	F	屋外階段	5	上 裏	コンクリート打放し+アクリルリシン吹付	水洗い+アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り（NAD（下地調整RC種））						
		2	見 付	コンクリート打放し+アクリルリシン吹付	水洗い+防水形外装塗材E（ローラー塗）			1	AL建具【撤去】	AL建具新設（新設建具については建具表を参照）							
		3	上 裏	コンクリート打放し+アクリルリシン吹付	水洗い+アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り（NAD（下地調整RC種））					2	AL建具【残置】（建具廻りシーリング（水切共）【撤去】）	建具周囲：シーリング打替え（四方 MS-2 W10、水切 SR-2 W10） ガラス・アルミパネル周囲：両面シーリング打替え（SR-1）					
C	外 壁	1	壁 面	コンクリート打放し+アクリルリシン吹付	水洗い+防水形外装塗材E（ローラー塗）	G	E X P・J	1	外壁面アルミ製カバー【新設】（屋上SUSカバー：【残置】）W150			AL建具【残置】（建具廻りシーリング（水切共）【撤去】）			AL建具新設（新設建具については建具表を参照） 建具周囲：シーリング打替え（四方 MS-2 W10、水切 SR-2 W10） ガラス・アルミパネル周囲：両面シーリング打替え（SR-1）		
		2	柱 型	モルタル剛毛引き+アクリルリシン吹付	水洗い+防水形外装塗材E（ローラー塗）			1	屋 根	折版葺 H=150 W=500 鈑=銅板t=0.8 撤去 （重ね式 山高150共）	折版葺 H=150 W=500 鈑=鋼板t=0.8 新設 （重ね式 山高150共）						
		3	巾 木	モルタル金コテ	水洗い			2	柱・梁	柱：□=125x125 梁：H=200x100x5.5x8 水平ブレース：2-13φ 鈑付梁受け□=100×50×20×3.2	下地調整+DP塗替え						
		4	壁 面	磁器質モザイクタイル45角貼、保護透明塗膜防水工法	水洗い			3	腰 壁	コンクリート打放し アクリルリシン吹付	水洗い+防水形外装塗材E（ローラー塗）						
D	種	1	堅 種	VP管φ100【撤去】（掘み金物 φ1,200共） 塩ビ裝飾り樹【撤去】	カラーVP管φ100【新設】（SUS製掘み金物 φ1,200共） 塩ビ裝飾り樹【新設】	I	外部物置	4	種	VP管φ100 掘み金物 φ1,200 撤去	カラーVP管φ100 SUS製掘み金物 φ1,200 新設			■ 室外機表面は塗装できる範囲まで施工すること			

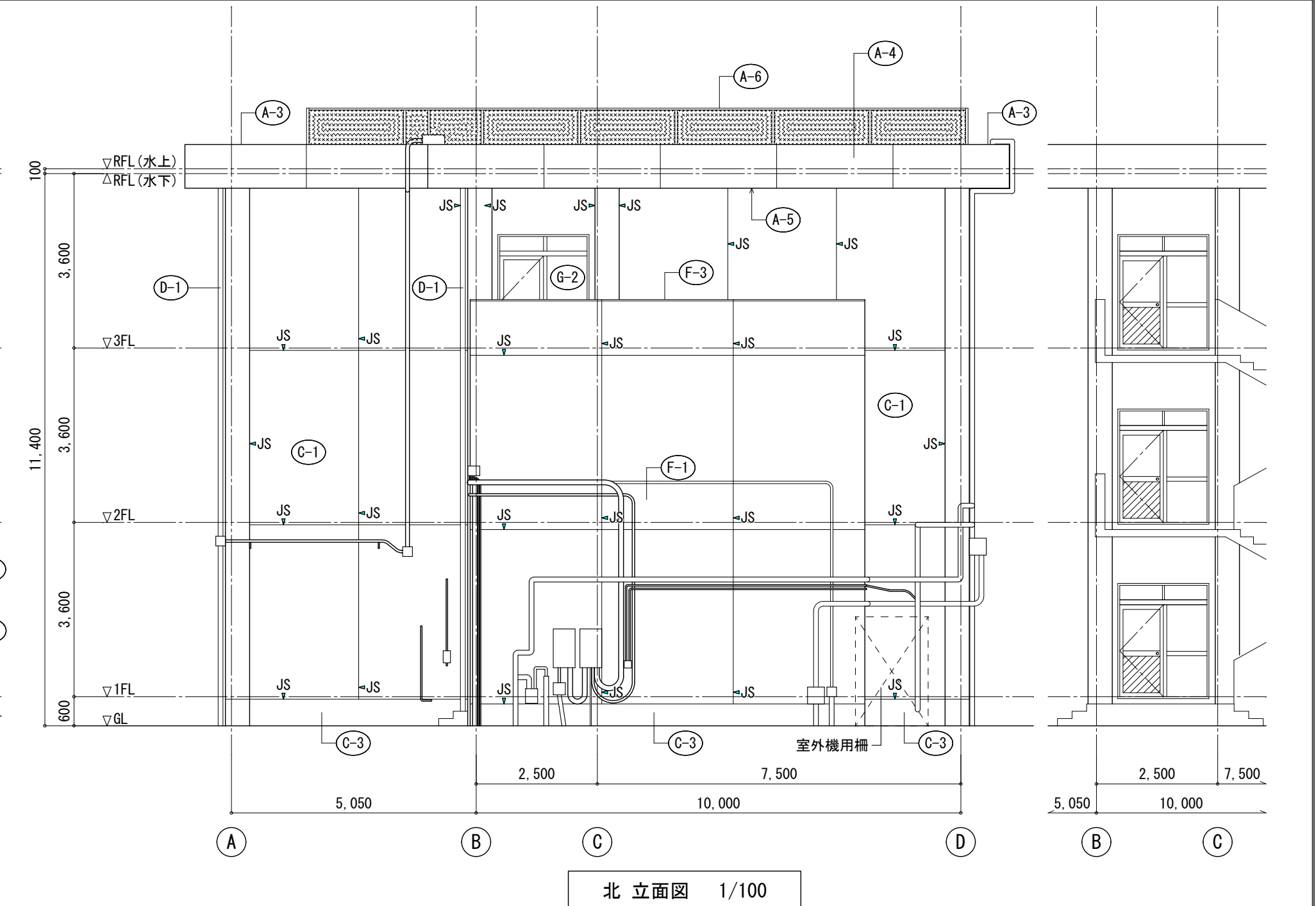
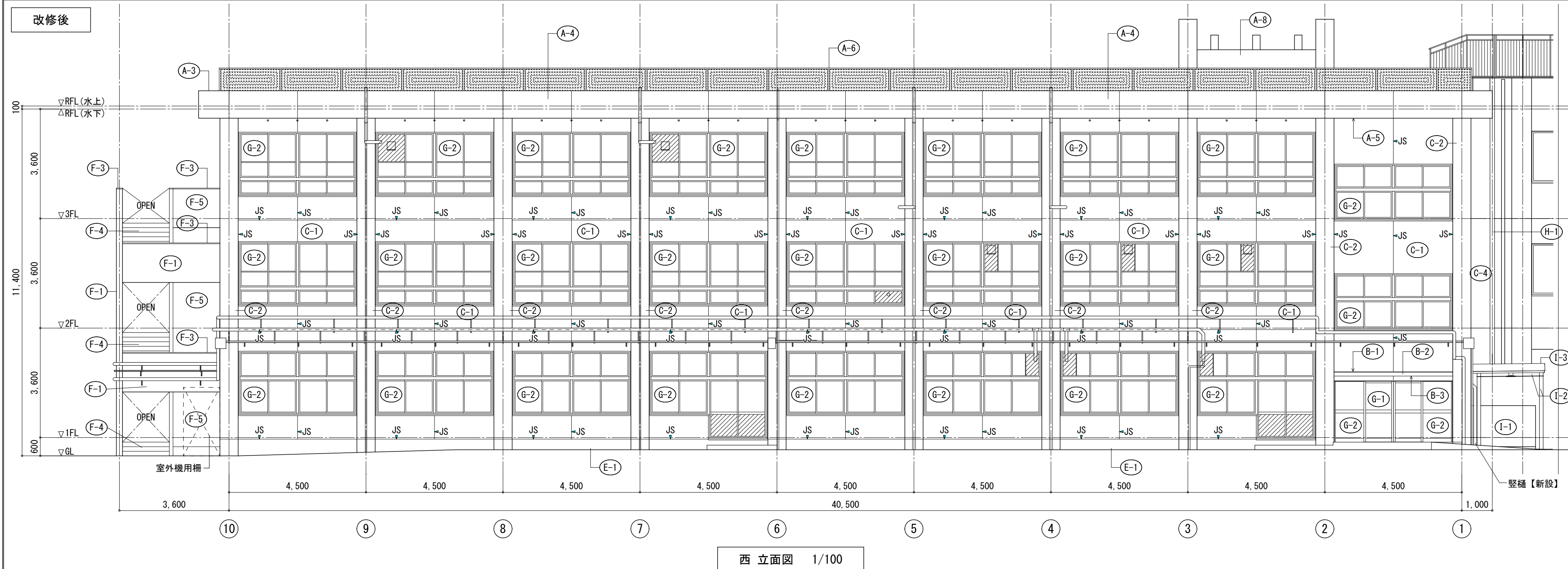
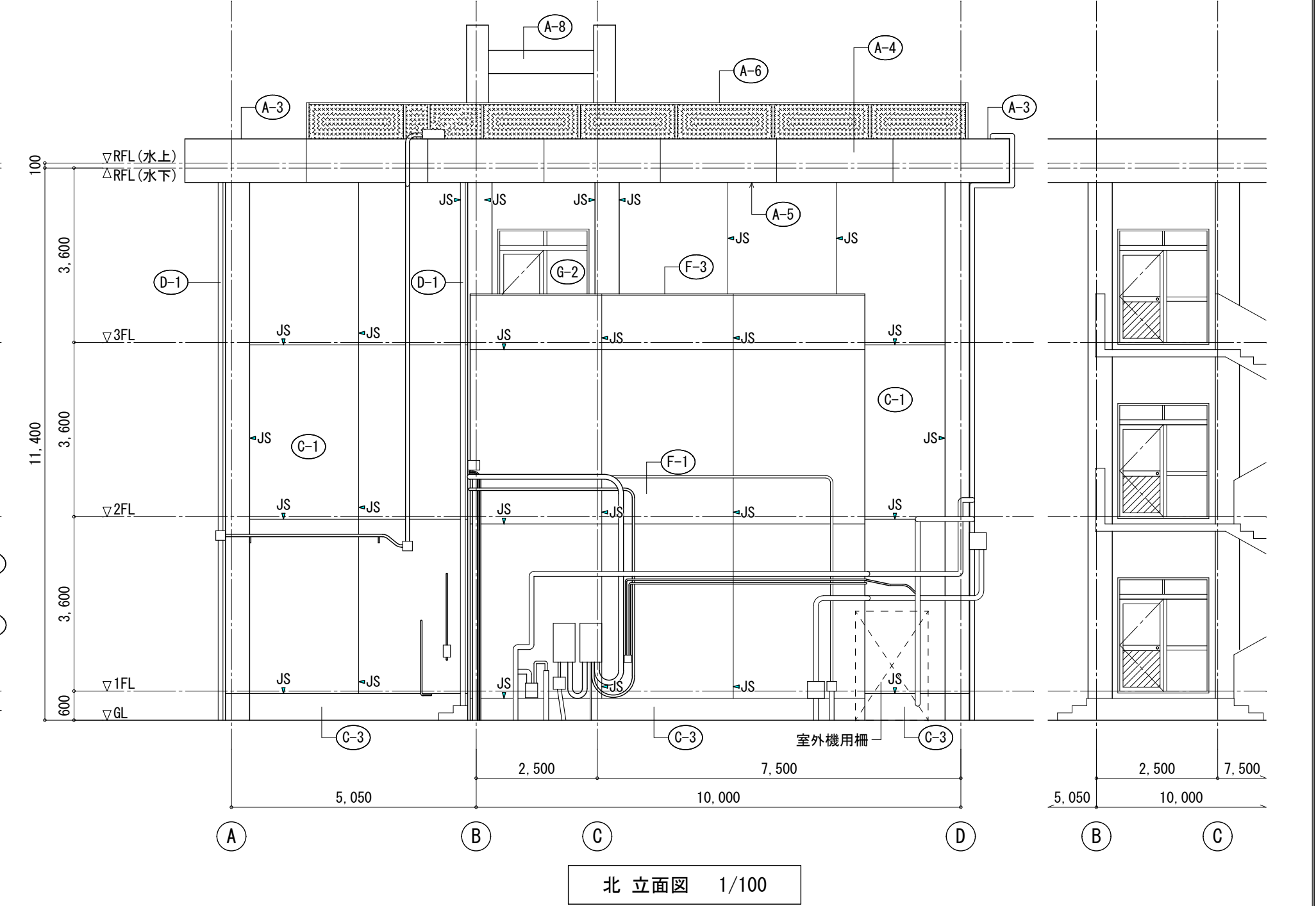
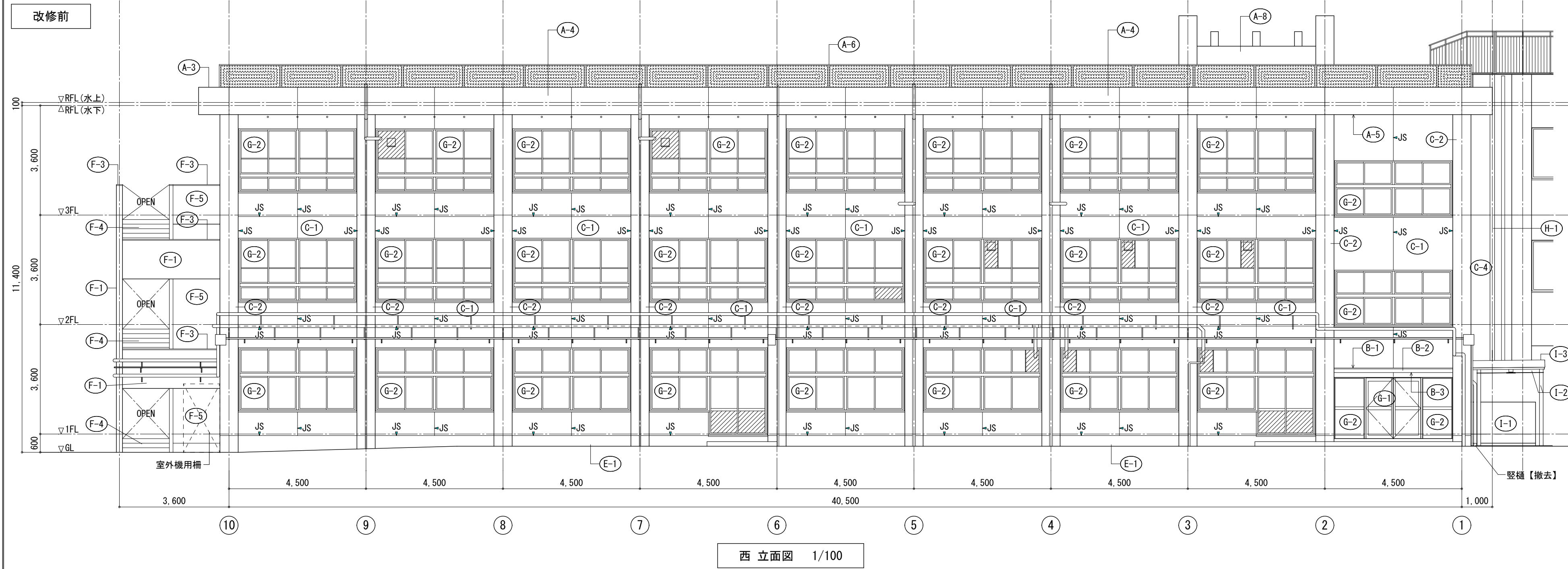
凡例 (改修前・後)

既設アルミパネル箇所を示す

新設アルミパネル箇所を示す

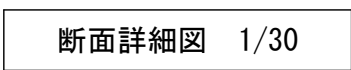
JSY既設の上、シーリング増打ちを示す
PU-2 W15:外壁誘発目地 (柱間タチ)
PU-2 W25:外壁打継目地、外壁巾木目地
PU-2 W30:外壁誘発目地 (タテ)

■外壁劣化部改修内容
・クラック (幅0.2~1.0mm):自動式低圧エポキシ樹脂注入工法
・クラック (幅1.0mm以上):Uカットシール材充填工法
・モルタル浮き:アンカービシニング部分エポキシ樹脂注入工法
・モルタル欠損:エポキシ樹脂モルタル充填工法
■既設電気盤・設備配管類 鋼製:清掃+DP塗装 (2回塗)
■外壁面に付属する配管及びBOXについて
・設備BOX・換気フード等については、ステンレス・アルミ製は水洗い、樹脂製は清掃の上DP塗装 (下塗無し) とし、鋼板製はDP塗装 (垂鉛付付面) とする。
・φ20より小さい付属配管については、外壁同様に塗装とする。
・φ20より大きい付属配管については、樹脂製は清掃の上DP塗装 (下塗無し) とし、鉄部はDP塗装 (垂鉛付付面) とする。
・ステンレス、アルミ配管、監視カメラ等については、養生を行うこと。 (支持金物も上記に準ずる)
・外壁を貫通している配管周囲及び設備機器周囲は、全てシーリング打替 (MS-2) を行うこと。
■室外機裏面は塗装できる範囲まで施工すること

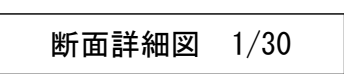


※注記		中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事	
図 面 名	特別教室棟 立面図 (2) (改修前・改修後)	Scale A1: 1/100 A3: 1/200	図 面 番 号
		作 図 令和 7 年 9 月	A-017
		株式会社 山田 建築 事務所 一級建築士 7 7 8 9 0 号 管理技術者 大 嶽 俊 和	

改修前				
改修後				
※注記		中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事		
		図面名 特別教室棟 断面図（改修前・改修後）	Scale A1 : 1/100 A3 : 1/200	図面番号 A-018
			作図 令和 7 年 9 月	
		株式会社 山田建築事務所 一級建築士 77890号 管理技術者 大嶽 俊和		



株式会社 山田建築事務所 一級建築士77890号 管理技術者 大嶽 俊和



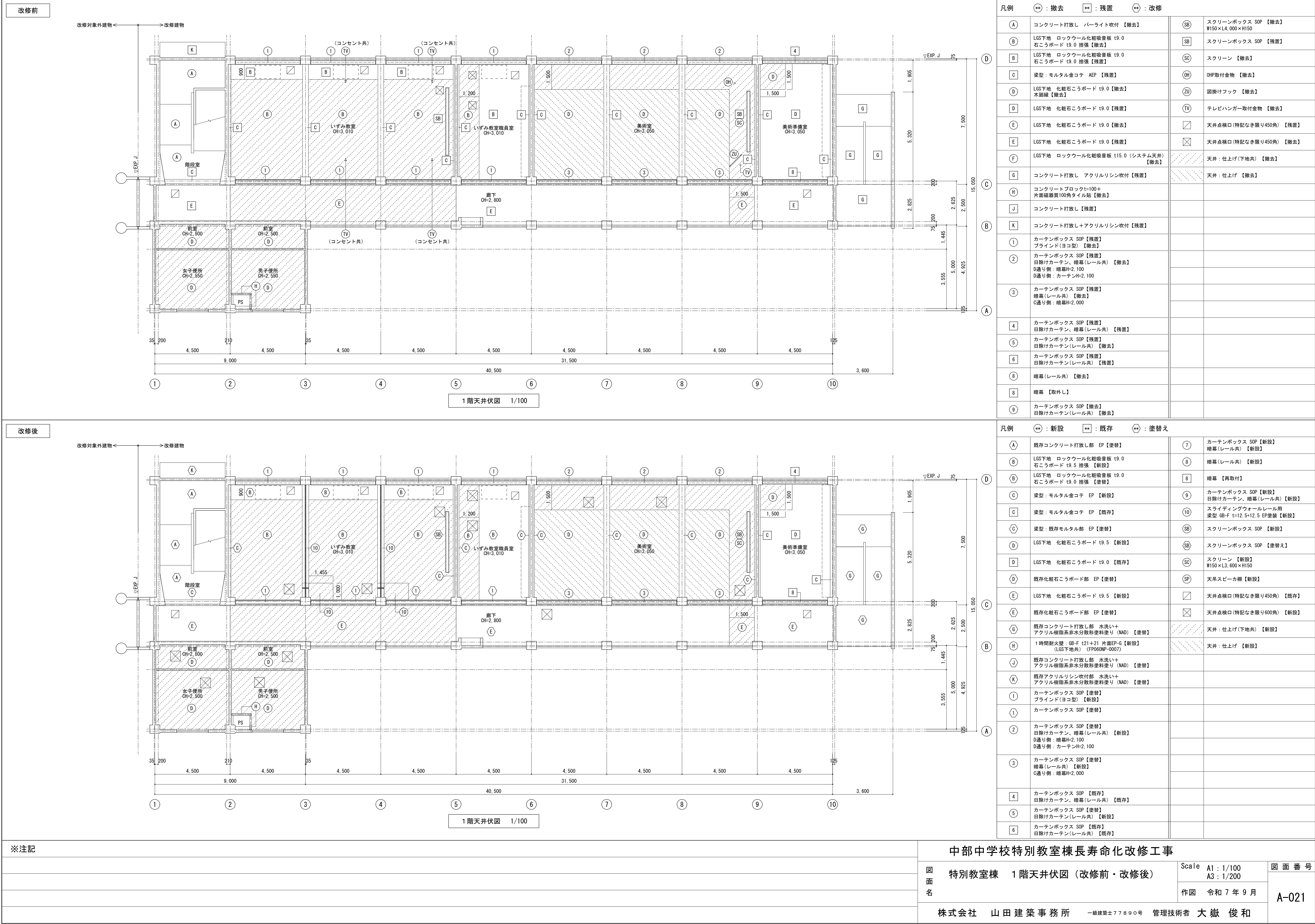
凡例 〈平面詳細図、断面詳細図〉	
適用	内容
	 床：セルフレベリング＋フローリングブロック t15(塗装品)【新設】
○	 床：セルフレベリング＋フローリングブロック t15(塗装品)【新設】
	 床：モルタル金コテ【新設】
○	 床：ビニル床シートt=2.0(モルタル下地共)【新設】
	 床：ビニル床シートt=2.0【新設】
	 壁(下地共)新設範囲を示す
	 建具、家具新設範囲を示す
○	 新設建具を示す A：カバー工法 B：厚のみ C：扉・枠共
凡例 〈巾木、廻縁、梁型、柱型、天井〉	
適用	内容
○	 既存木巾木 H100 SOP【塗替】
	 木巾木 SOP H100【新設】
○	 既存木製廻縁 SOP【塗替】
	 木廻縁 SOP【新設】
	 見1 木見切 SOP
	 見2 木見切 SOP【新設】
	 見3 SUS見切【新設】
	 見4 木建具枠 SOP
	 見5 木幕板 SOP
	 笠1 木笠木 SOP【新設】
○	 柱型：既存モルタル部 EP-G【塗替】
○	 梁型：既存モルタル部 EP【塗替】
凡例 〈壁〉	
適用	内容
○	 既存モルタル部 EP-G【塗替】
	 壁1b モルタル金コテ AEP【新設】
	 壁1c モルタル金コテ AEP【新設】 (コンクリートブロックt100下地)
凡例 〈ユニット、その他〉	
適用	内容
○	 既存木カーテンボックス SOP【塗替】 ブラインド(ヨコ型)【新設】
○	 壁2 既存木カーテンボックス SOP【塗替】 日除けカーテン、暗幕(レール共)【新設】
○	 壁3 既存木カーテンボックス SOP【塗替】 暗幕(レール共)【新設】
	 壁4 既存木カーテンボックス SOP【塗替】 日除けカーテン、暗幕(レール共)【新設】
○	 壁5 既存木カーテンボックス SOP【塗替】 日除けカーテン(レール共)【新設】
○	 壁7 既存木カーテンボックス SOP【塗替】

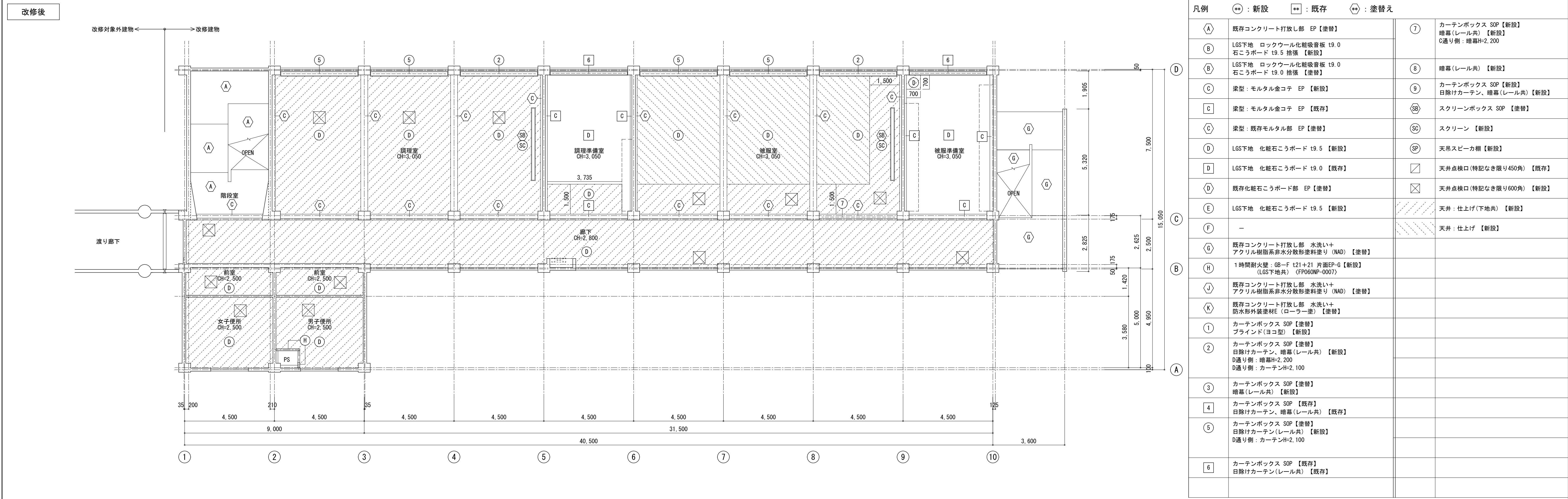
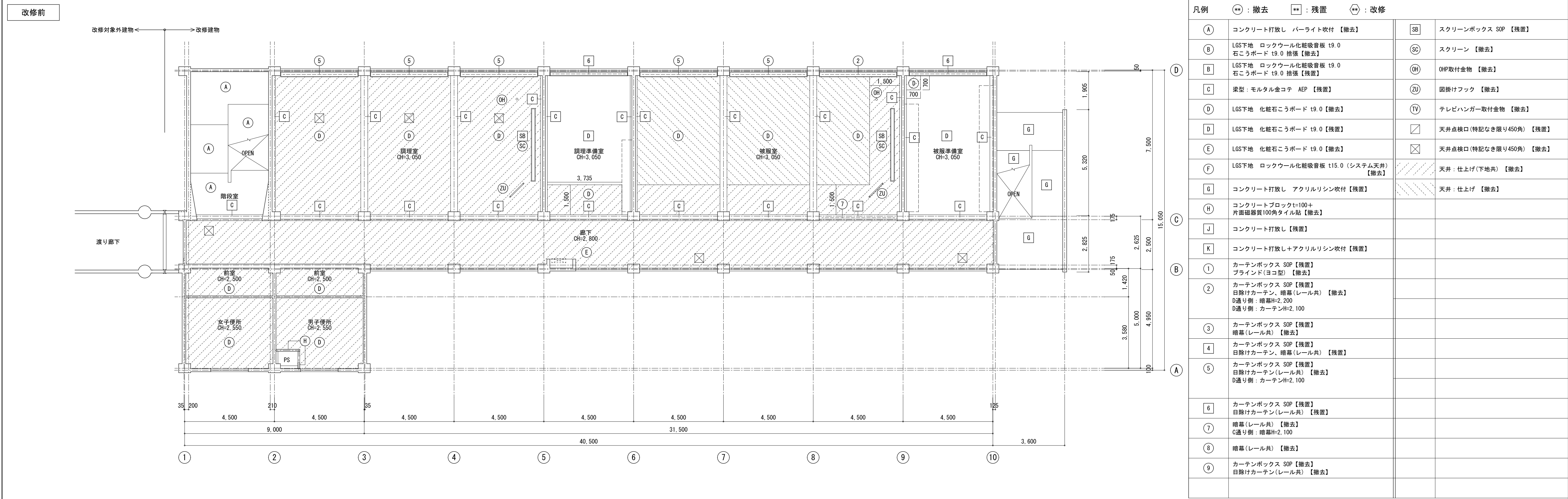
中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事

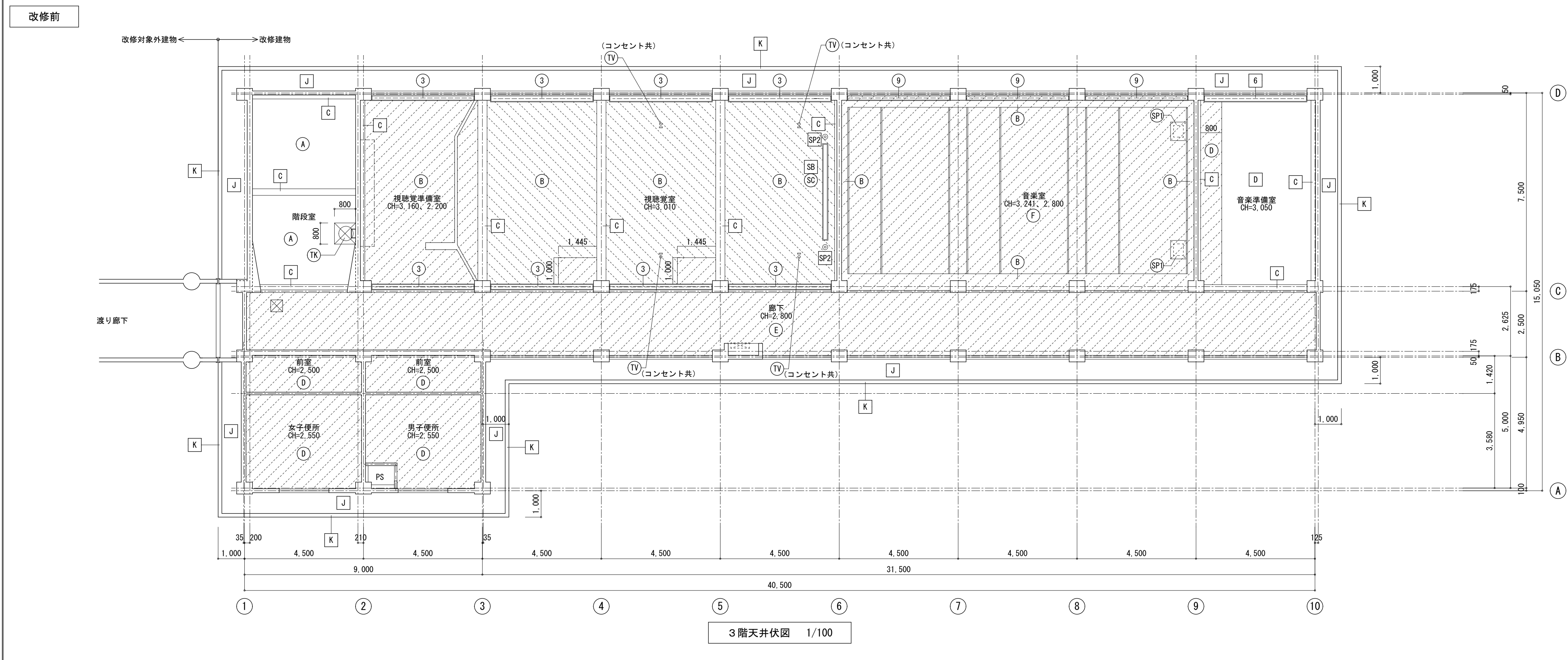
図面番号

A-020

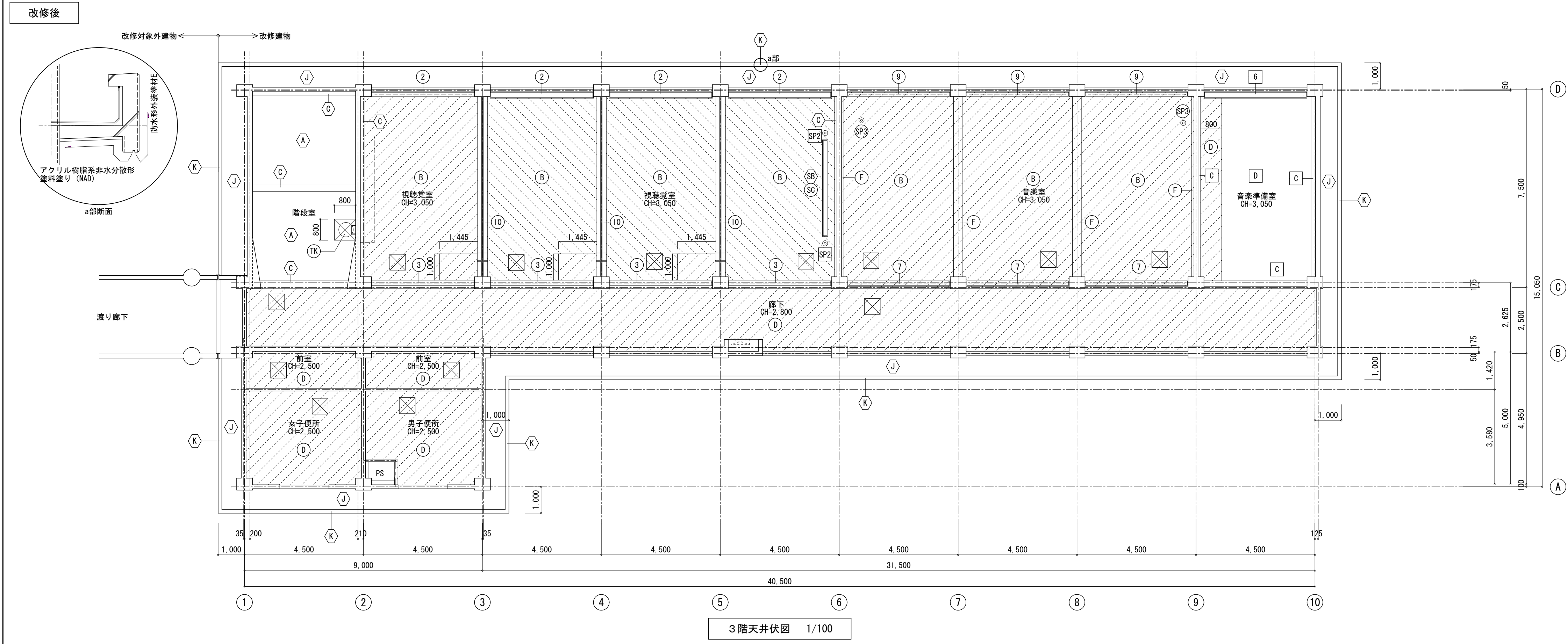
株式会社 山田建築事務所 一級建築士77890号 管理技術者 大嶽 俊和



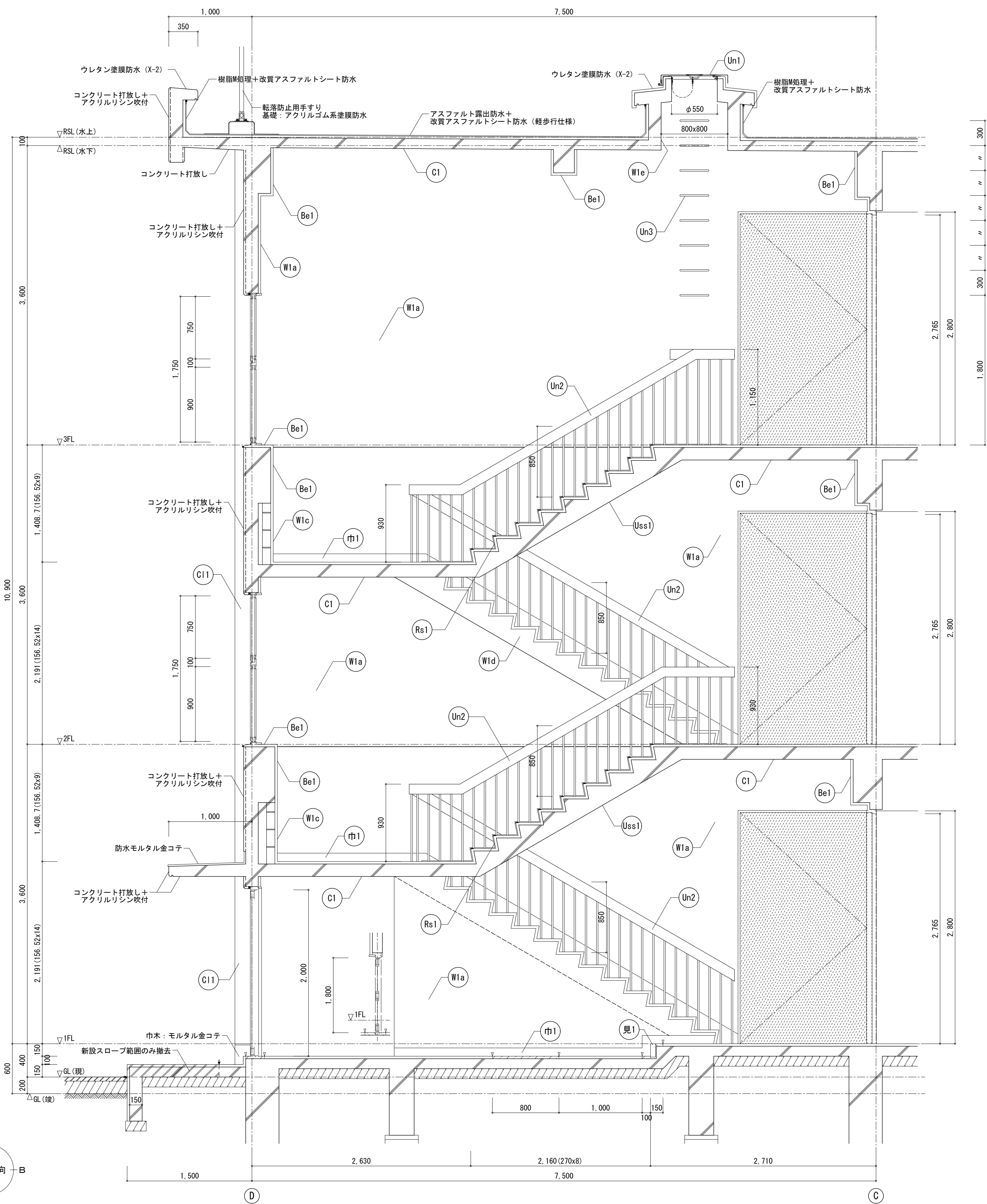
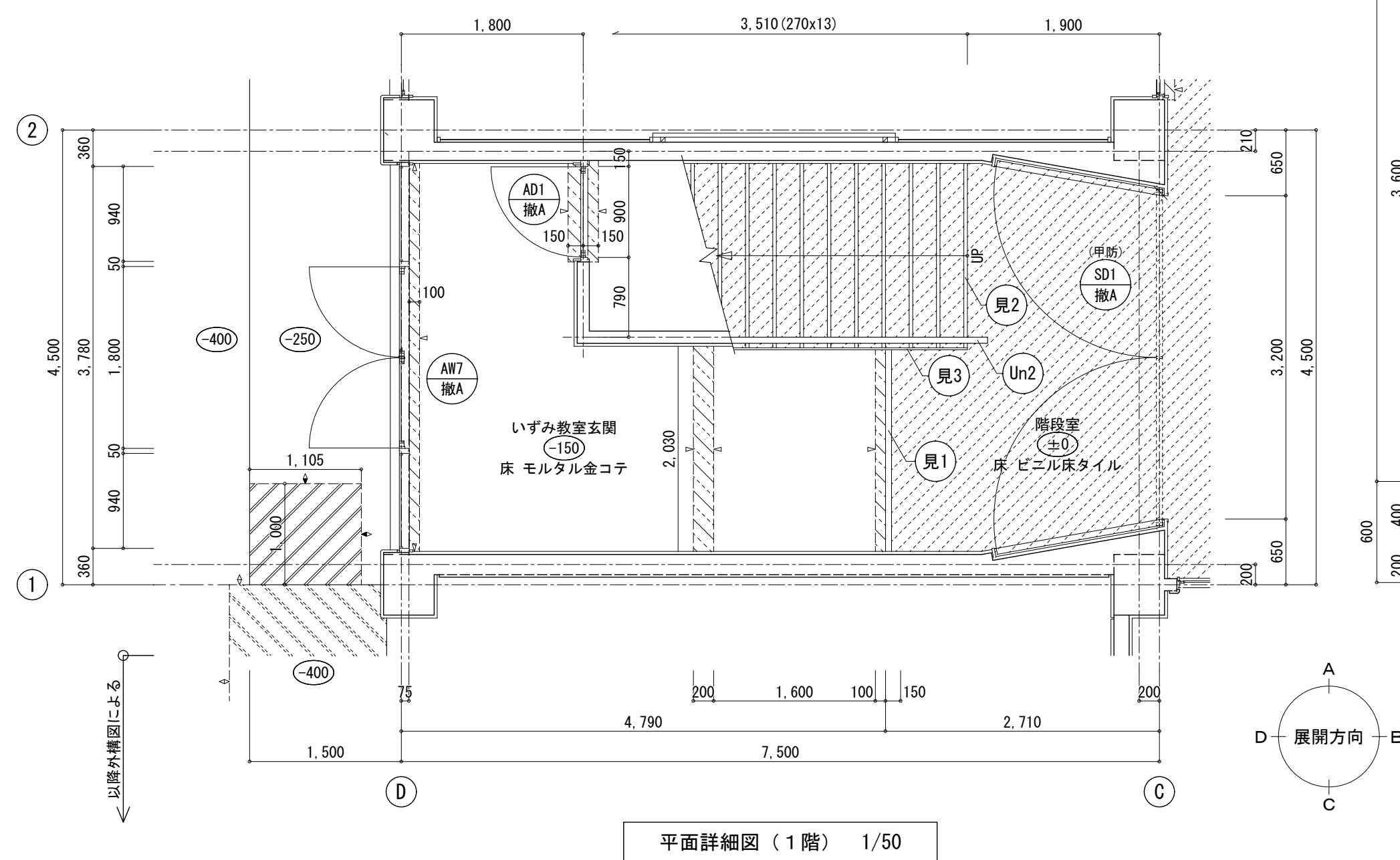
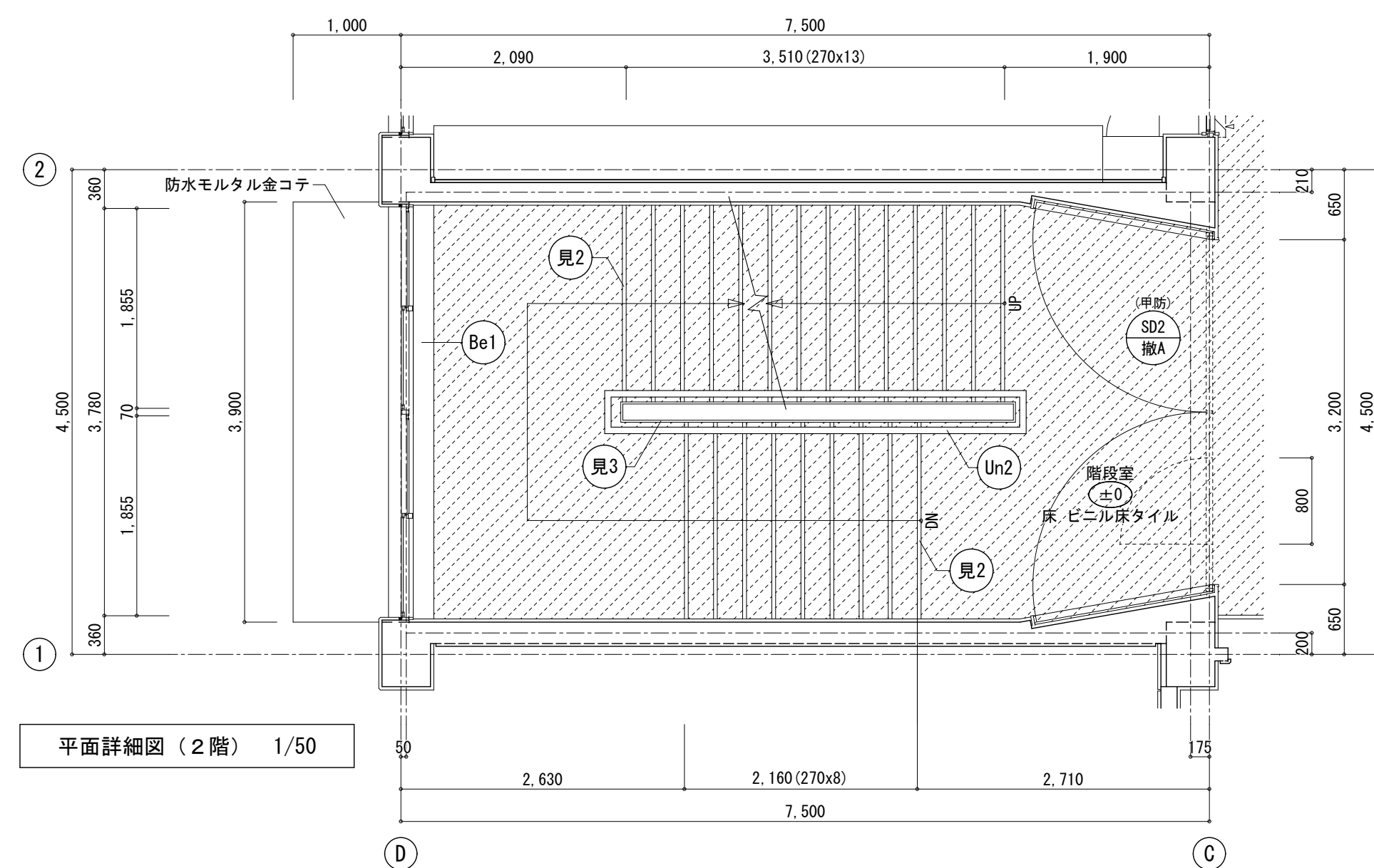
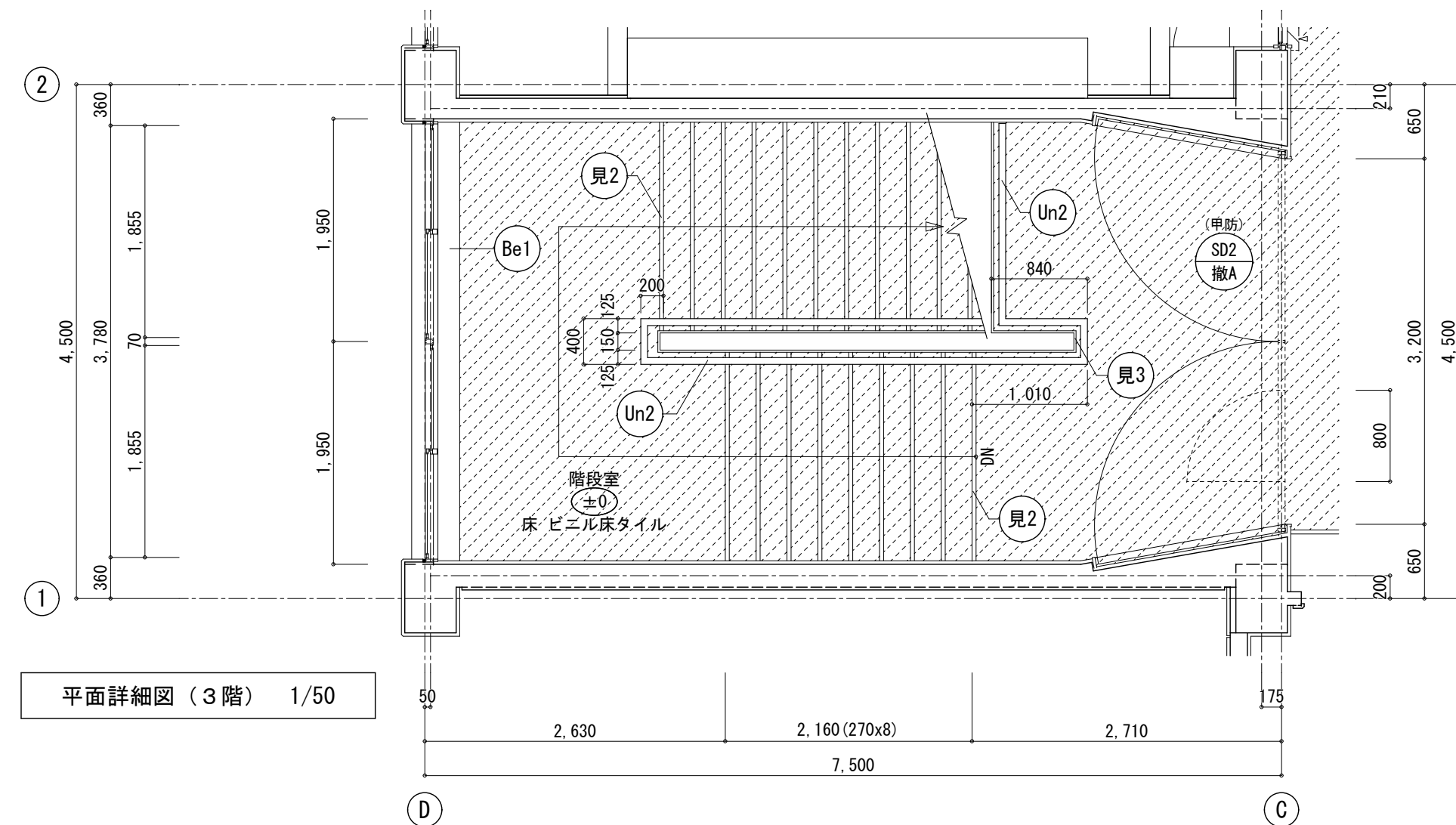


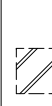



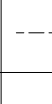


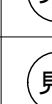

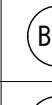

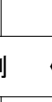


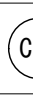






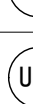







凡例			
** : 撤去		* : 残置	◆ : 改修
A	コンクリート打放し パーライト吹付 【撤去】	SB	スクリーンボックス SOP 【残置】
B	LGS下地 ロックウール化粧吸音板 t9.0 石こうボード t9.0 捨張 【撤去】	SC	スクリーン 【撤去】
B	LGS下地 ロックウール化粧吸音板 t9.0 石こうボード t9.0 捨張 【残置】	SP1	壁置スピーカー (棚共) 【撤去】
C	梁型 : モルタル金コテ AEP 【残置】	SP2	天井スピーカー (支柱共) 【残置】
D	LGS下地 化粧石こうボード t9.0 【撤去】	OH	OH取付金物 【撤去】
D	LGS下地 化粧石こうボード t9.0 【残置】	ZU	図掛けフック 【撤去】
E	LGS下地 化粧石こうボード t9.0 【撤去】	TV	テレビハンガー取付金物 【撤去】
F	LGS下地 ロックウール化粧吸音板 t15.0 (システム天井) 【撤去】	TK	屋上点検口 SOP 【撤去】
G	コンクリート打放し アクリルリシン吹付 【残置】	□	天井点検口 (特記なき限り450角) 【残置】
H	コンクリートブロック t=100+ 片面磁器質100角タイル貼 【撤去】	⊗	天井点検口 (特記なき限り450角) 【撤去】
J	コンクリート打放し 【残置】	〰	天井 : 仕上げ(下地共) 【撤去】
K	コンクリート打放し+アクリルリシン吹付 【残置】	〰	天井 : 仕上げ 【撤去】
1	カーテンボックス SOP 【残置】 ブラインド(ヨコ型) 【撤去】		
2	カーテンボックス SOP 【残置】 日除けカーテン、暗幕(レール共) 【撤去】		
3	カーテンボックス SOP 【残置】 暗幕(レール共) 【撤去】 D通り側 : 暗幕H=2,200 C通り側 : 暗幕H=2,100		
4	カーテンボックス SOP 【残置】 日除けカーテン、暗幕(レール共) 【残置】		
5	カーテンボックス SOP 【残置】 日除けカーテン(レール共) 【撤去】		
6	カーテンボックス SOP 【残置】 日除けカーテン(レール共) 【残置】		
7	—		
8	暗幕(レール共) 【撤去】		
9	カーテンボックス SOP 【撤去】 日除けカーテン(レール共) 【撤去】 D通り側 : カーテンH=2,100		



凡例			
** : 新設		* : 既存	◆ : 塗替え
A	既存コンクリート打放し部 EP 【塗替】	7	カーテンボックス SOP 【新設】 暗幕(レール共) 【新設】 C通り側 : 暗幕H=2,200
B	LGS下地 ロックウール化粧吸音板 t9.0 石こうボード t9.5 捨張 【新設】	8	暗幕(レール共) 【新設】
B	LGS下地 ロックウール化粧吸音板 t9.0 石こうボード t9.0 捨張 【塗替】	9	カーテンボックス SOP 【新設】 日除けカーテン、暗幕(レール共) 【新設】 D通り側 : カーテンH=2,100 暗幕H=2,400
C	梁型 : モルタル金コテ EP 【新設】		
C	梁型 : モルタル金コテ EP 【既存】	10	スライディングウォールレール用 梁型 GB-F t=12.5+12.5 EP塗装 【新設】
C	梁型 : 既存モルタル部 EP 【塗替】	SB	スクリーンボックス SOP 【塗替】
D	LGS下地 化粧石こうボード t9.5 【新設】	SC	スクリーン 【新設】
D	LGS下地 化粧石こうボード t9.0 【既存】	SP3	天井スピーカー (支柱共) 【新設(設備工事)】
D	既存化粧石こうボード部 EP 【塗替】	SP2	天井スピーカー (支柱共) 【既設】
E	既存化粧石こうボード部 EP 【新設】	TK	SUS屋上点検口 (丸型 φ550) 【新設】
F	木下地 石こうボード t9.5 EP 【新設】	□	天井点検口 (特記なき限り450角) 【既存】
G	既存コンクリート打放し部 水洗い+ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD) 【塗替】	⊗	天井点検口 (特記なき限り600角) 【新設】
H	1時間耐火壁 : GB-F t21+t21 片面EP-G 【新設】 (LGS下地共) (FP060NP-0007)	〰	天井 : 仕上げ(下地共) 【新設】
J	既存コンクリート打放し部 水洗い+ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD) 【塗替】	〰	天井 : 仕上げ 【新設】
K	既存コンクリート打放し部 水洗い+ 防水形外装塗材E (ローラー塗) 【塗替】		
1	カーテンボックス SOP 【塗替】 ブラインド(ヨコ型) 【新設】		
2	カーテンボックス SOP 【塗替】 日除けカーテン、暗幕(レール共) 【新設】 D通り側 : カーテンH=2,100 暗幕H=2,400		
3	カーテンボックス SOP 【塗替】 暗幕(レール共) 【新設】 C通り側 : 暗幕H=2,200		
4	カーテンボックス SOP 【既存】 日除けカーテン、暗幕(レール共) 【既存】		
5	カーテンボックス SOP 【塗替】 日除けカーテン(レール共) 【新設】		
6	カーテンボックス SOP 【既存】 日除けカーテン(レール共) 【既存】		



凡例 〈平面詳細図、断面詳細図〉	
適用	内容
○ 	大走り：砕石t=120【残置】 ＋コンクリートスラブt=120(D10#200 タテヨコ) モルタル金コ目地切【一部撤去】
○ 	床：砕石t=150＋アスファルト舗装t=50【撤去】
○ 	床：モルタル金コテ【撤去】
	床：ビニル床タイル（モルタル下地共）【撤去】 （接着剤：アスベスト含有）
○ 	床：ビニル床タイル【撤去】 （接着剤：アスベスト含有）
	壁（下地共）撤去範囲を示す
○ 	建具、家具撤去範囲を示す
○ 	モルタルカッター入れを示す
○ 	コンクリートカッター入れを示す
○ 	モルタル＋コンクリートカッター入れを示す
○ 	アスファルトカッター入れを示す
○ 	撤去建具を示す A：外枠残し B：厚のみ C：扉・枠共
凡例 〈巾木、廻縁、梁型、柱型、天井〉	
適用	内容
○ 	モルタル金コテ AEP H100
○ 	上り板：テラゾブロック W60 H150【撤去】
○ 	SUSノンズリップ W35 L=1,850【撤去】
○ 	階段ボーダー □-19x32 SOP
○ 	柱型：モルタル金コテ アクリルリシン吹付 （モルタル下地共）
○ 	梁型：モルタル金コテ AEP
○ 	蹴上げ：モルタル金コテ AEP
○ 	上げ裏：バークライト吹付【撤去】 （コンクリート打放し【残置】）
○ 	天井：バークライト吹付【撤去】 （コンクリート打放し【残置】）
凡例 〈壁〉	
適用	内容
○ 	モルタル金コテ AEP
○ 	モルタル金コテ AEP （コンクリートブロックt100下地）
○ 	階段折：モルタル金コテ AEP
○ 	屋上登り口壁：コンクリート打放し AEP
凡例 〈ユニット、その他〉	
適用	内容
○ 	屋上点検口 SOP【撤去】
○ 	階段手摺 集成材 60x120 PU2【残置】 手摺子：□-19x19 #135 SOP【残置】
○	ステンレスラップ φ19(8ヶ所)【残置】

※注記

中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事

特別教室棟 屋内階段
平面詳細図・断面詳細図（改修前）

Scale	A1 : 1/30, 50 A3 : 1/60, 100
-------	---------------------------------

作図 令和 7 年 9 月

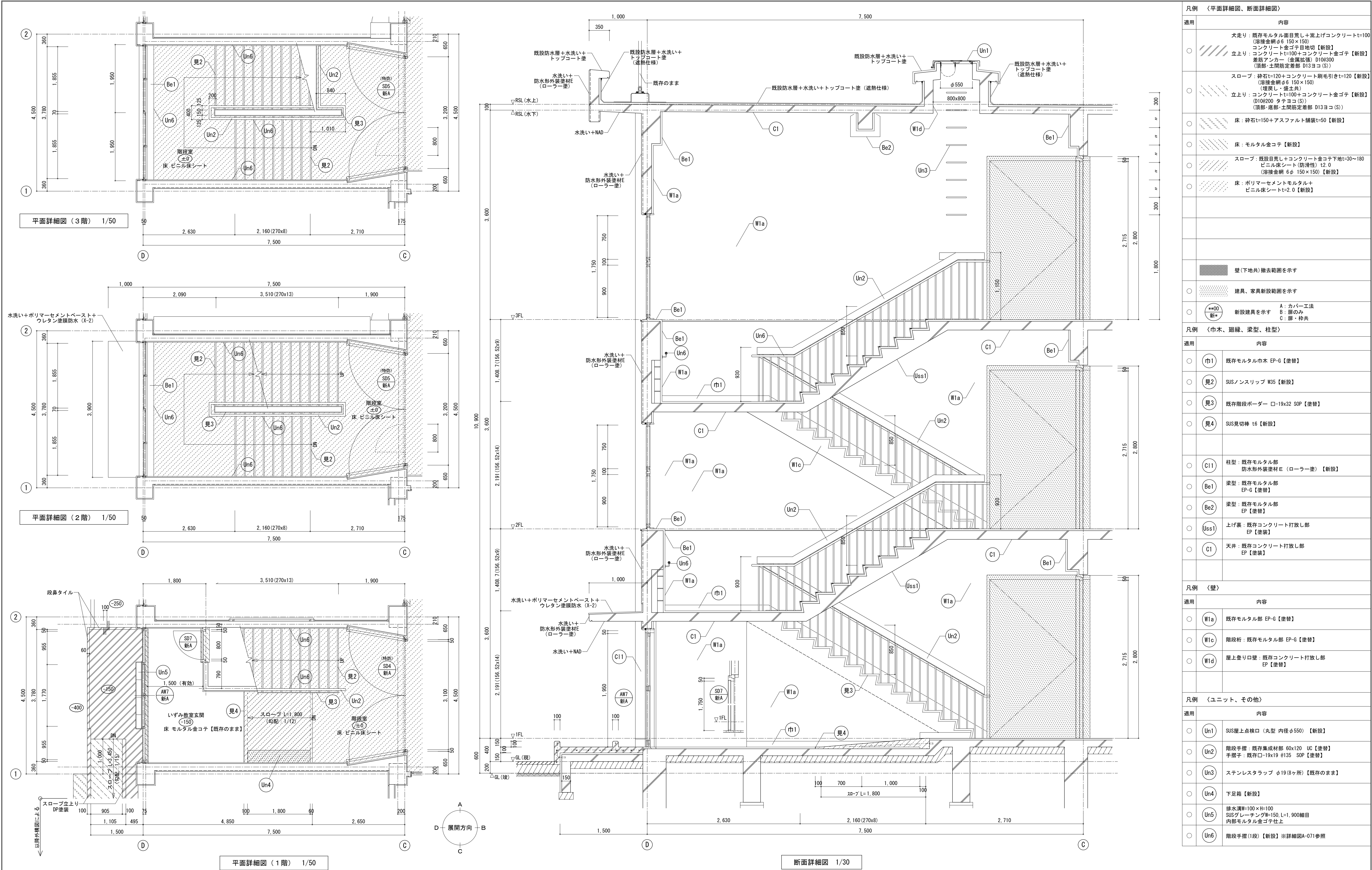
株式会社 山田 建築事務所 一級建築士 77890号 管理技術者 大嶽 俊和

一級建築士77890号

管理技術者 大嶽 俊和

図面番号

A-024



※注記		中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事		
図面名	特別教室棟 屋内階段 平面詳細図・断面詳細図（改修後）	Scale	A1 : 1/30, 50 A3 : 1/60, 100	図面番号
		作図	令和 7 年 9 月	A-025
	株式会社 山田建築事務所 一級建築士 77890号 管理技術者 大嶽 俊和			

展開図 1/50

※注記

中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事

特別教室棟 屋内階段 展開図（改修前）

Scale A1 : 1/50

A3 : 1/100

作図 令和 7 年 9 月

株式会社 山田 建築事務所 一級建築士 77890号 管理技術者 大嶽 俊和

一級建築士77890号

管理技術者 大嶽 俊和

図面番号

A-026



凡例 〈展開図〉	
適用	内容
○	壁 (下地共) 新設範囲を示す
○	建具、家具新設範囲を示す
○	新設建具を示す A: カバー工法 B: 屏のみ C: 屏・枠共
凡例 〈巾木、廻縁、梁型、柱型、天井〉	
適用	内容
○	巾1 既存モルタル巾木 EP-G【塗替】
○	見2 SUSノンスリップ W35【新設】
○	見3 既存階段ボーダー 口-19x32 SOP【塗替】
○	見4 SUS見切棒 t6【新設】
○	梁型: 既存モルタル部 EP-G【塗替】
○	梁型: 既存モルタル部 EP【塗替】
○	蹴上げ: ビニル床シート=2.0【新設】
○	上げ裏: 既存コンクリート打放し部 EP【塗替】
○	C1 天井: 既存コンクリート打放し部 EP【塗替】
凡例 〈壁〉	
適用	内容
○	W1a 既存モルタル部 EP-G【塗替】
○	W1c 階段折: 既存モルタル部 EP-G【塗替】
○	W1d 屋上登り口壁: 既存コンクリート打放し部 EP【塗替】
凡例 〈ユニット、その他〉	
適用	内容
○	Un1 SUS屋上点検口 (丸型 内径φ550)【新設】
○	Un2 階段手摺: 既存集成材部 60x120 UC【塗替】 手摺子: 既存口-19x19 #135 SOP【塗替】
○	Un3 ステンレスタラップ φ19(8ヶ所)【既存のまま】
○	Un4 下足箱【新設】
○	Un6 階段手摺(1段)【新設】※詳細図A-071参照

展開図 1/50

※注記

中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事

図面名 特別教室棟 屋内階段 展開図 (改修後)

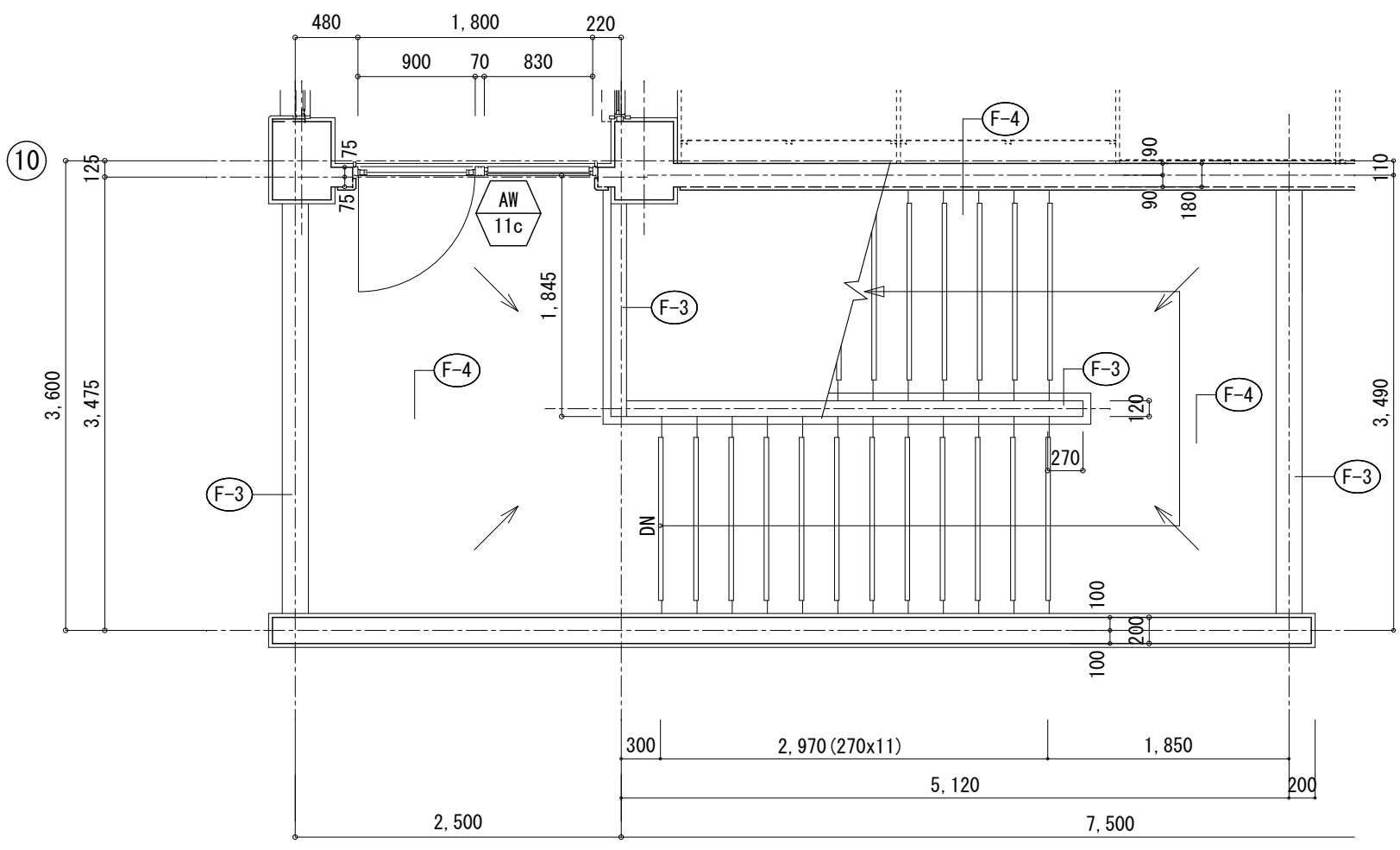
Scale A1: 1/50
A3: 1/100

図面番号

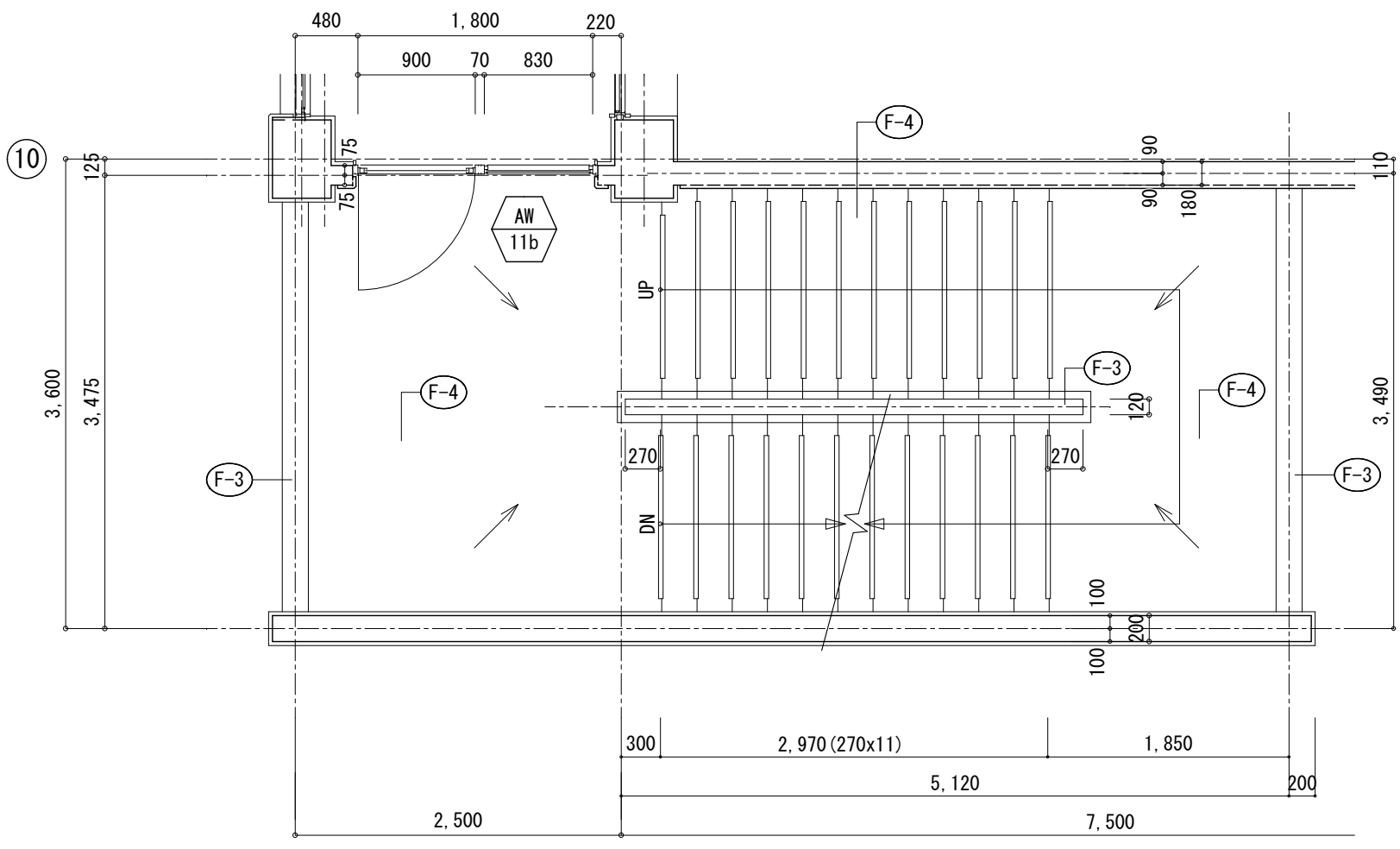
作図 令和7年9月

A-027

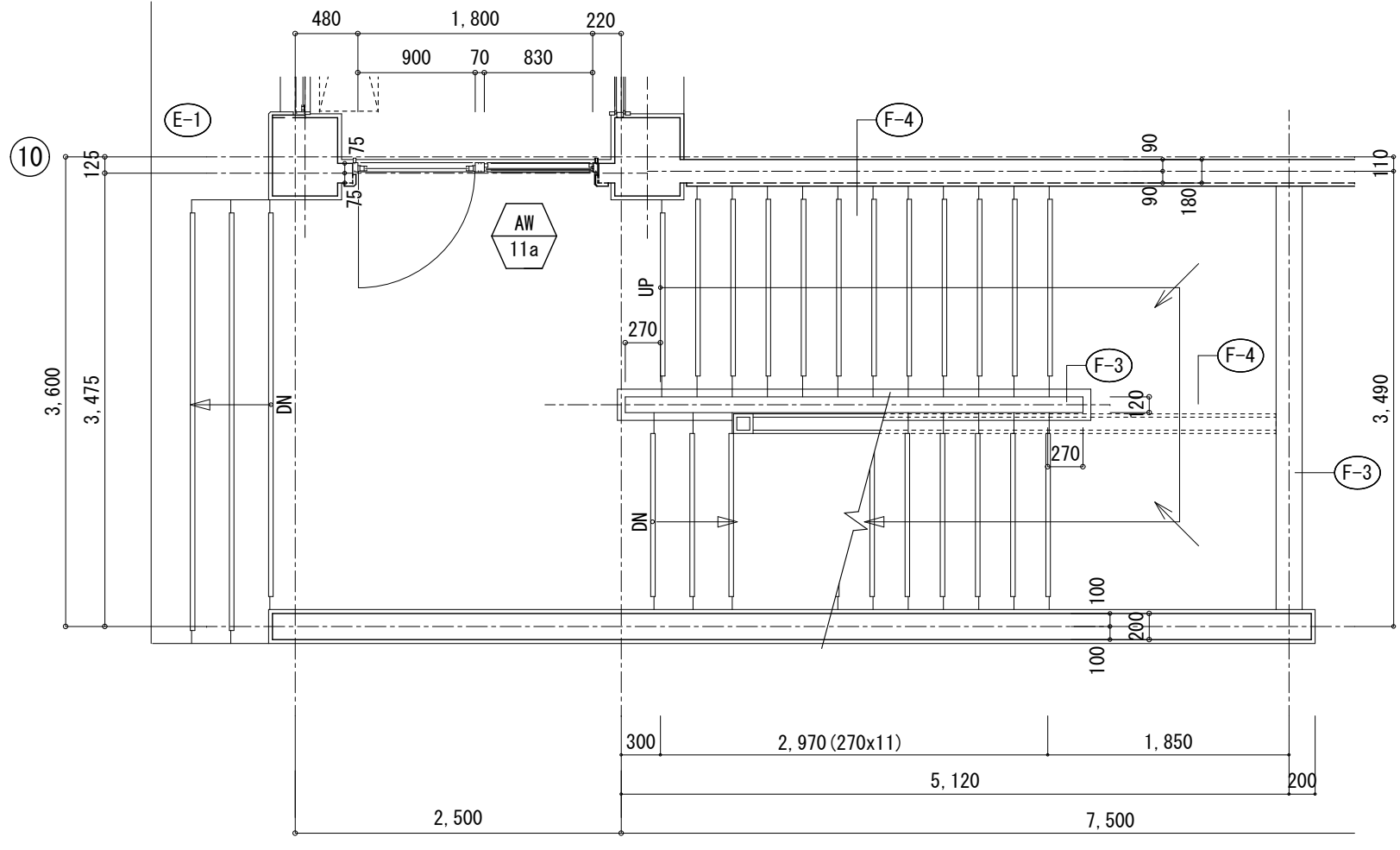
株式会社 山田建築事務所 一級建築士77890号 管理技術者 大嶽 俊和




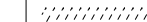
平面詳細図（3階） 1/50

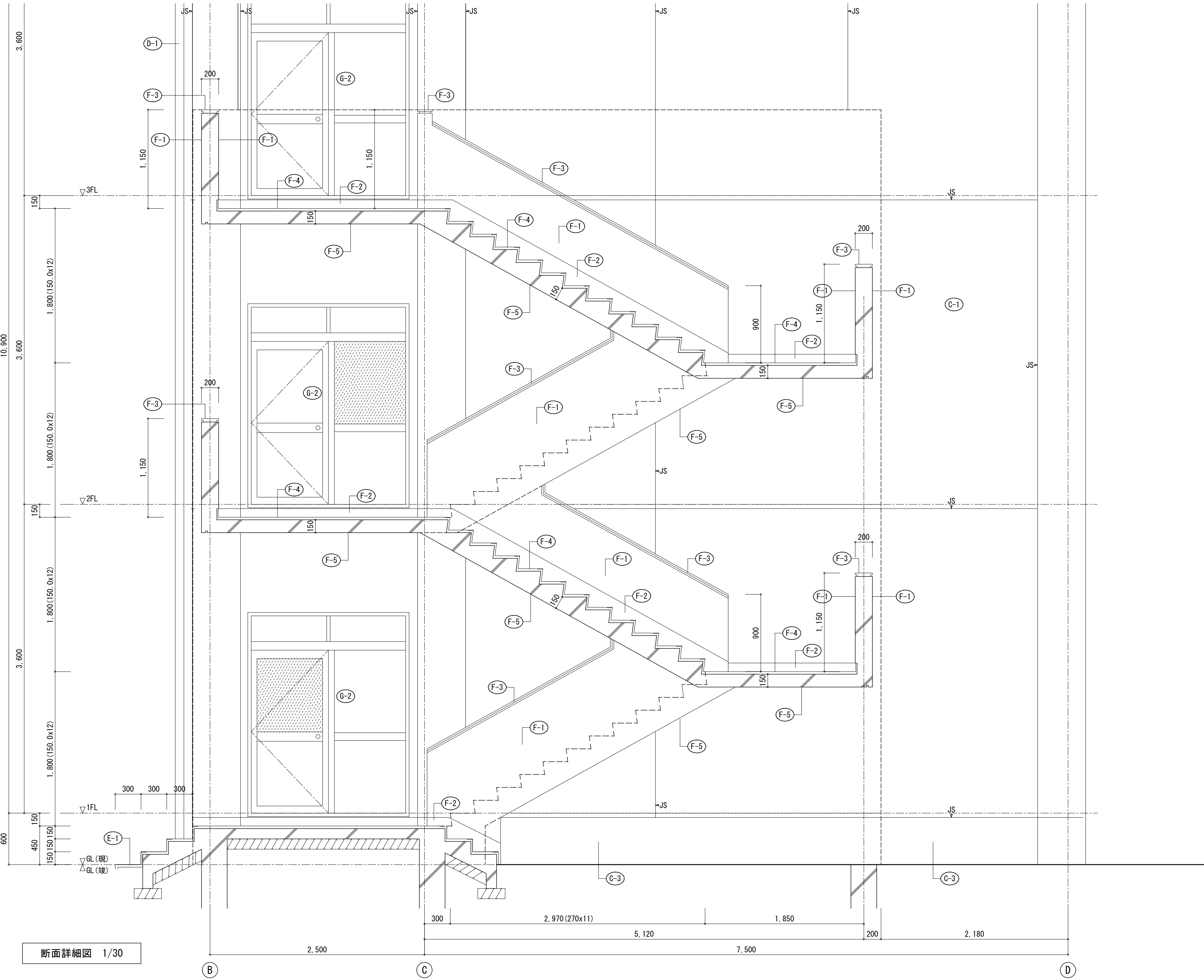


平面詳細図（2階） 1/50



平面詳細図（1階） 1/50

凡例 記号	部 位	改 修 前		凡例 記号	部 位	改 修 前		凡例（改修前・後） <div>JS ↑ 外壁打継目地または 外壁誘発目地（タテ） シーリング打替え（PU-2 W10）を示す</div> <div>改修建具を示す</div>	
C	外 壁	1	壁 面	コンクリート打放し+アクリルリシン吹付	G	外部建具	1		AL建具【撤去】
		2	柱 型	モルタル刷毛引き+アクリルリシン吹付			2		AL建具【残置】（建具廻りシーリング【撤去】）  アクリル板撤去範囲を示す
		3	巾 木	モルタル金コテ					
D	樋	1	豎 樋	VP管φ100【撤去】（掘み金物 φ1,200共） 塩ビ装飾り柵【撤去】					
E	犬走り	1	防水モルタル金コテ 目地切り						
F	屋外階段	1	壁 面	見 付	コンクリート打放し+アクリルリシン吹付				
		巾 木		防水モルタル金コテ					
		手摺天端		防水モルタル金コテ					
		4	床	防水モルタル金コテ 段鼻：ノンスリップタイル貼					
		5	上 裏	コンクリート打放し+アクリルリシン吹付					



断面詳細図 1/30

※注記

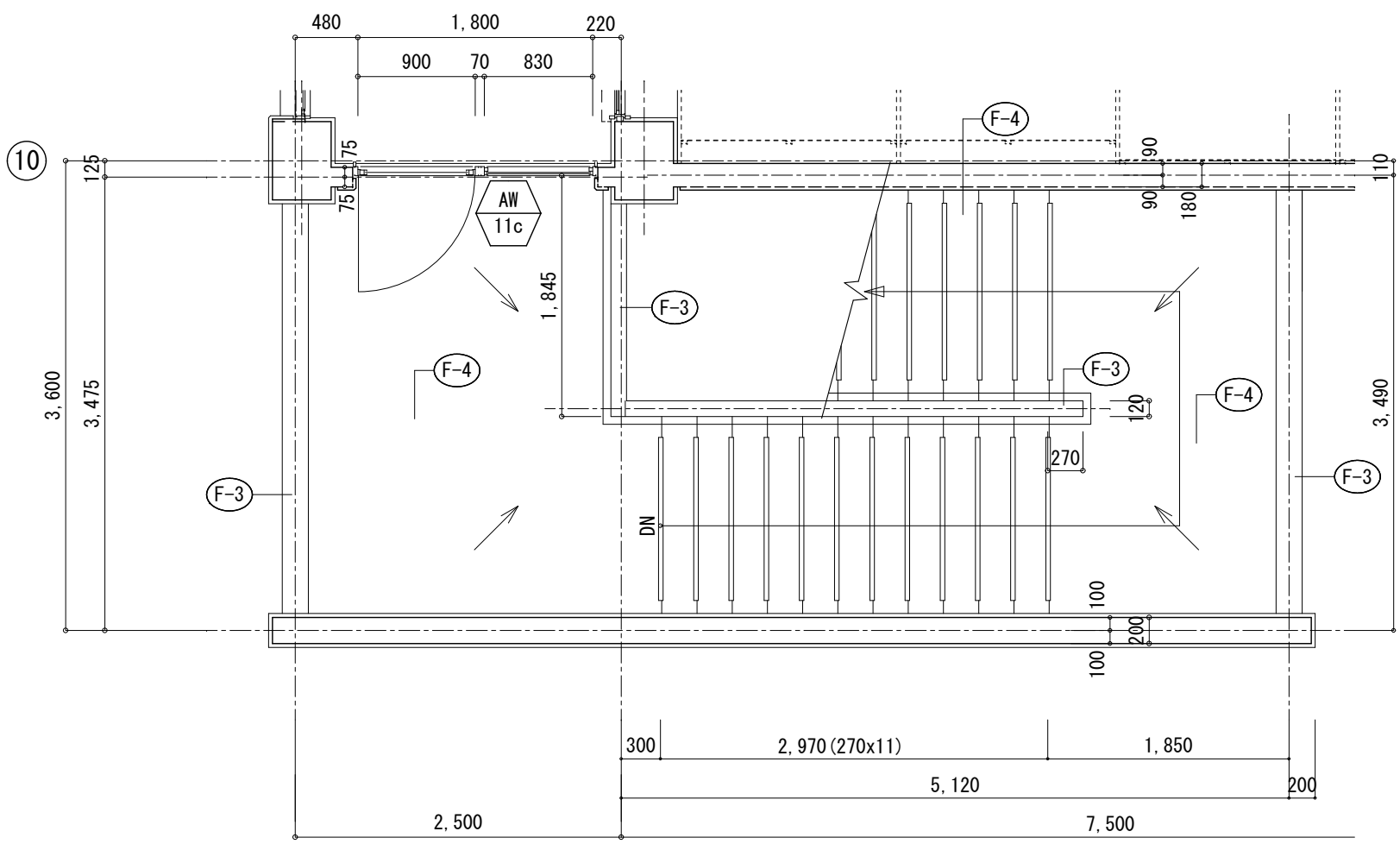
中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事

図面名
特別教室棟 屋外階段
平面詳細図・断面詳細図（改修前）

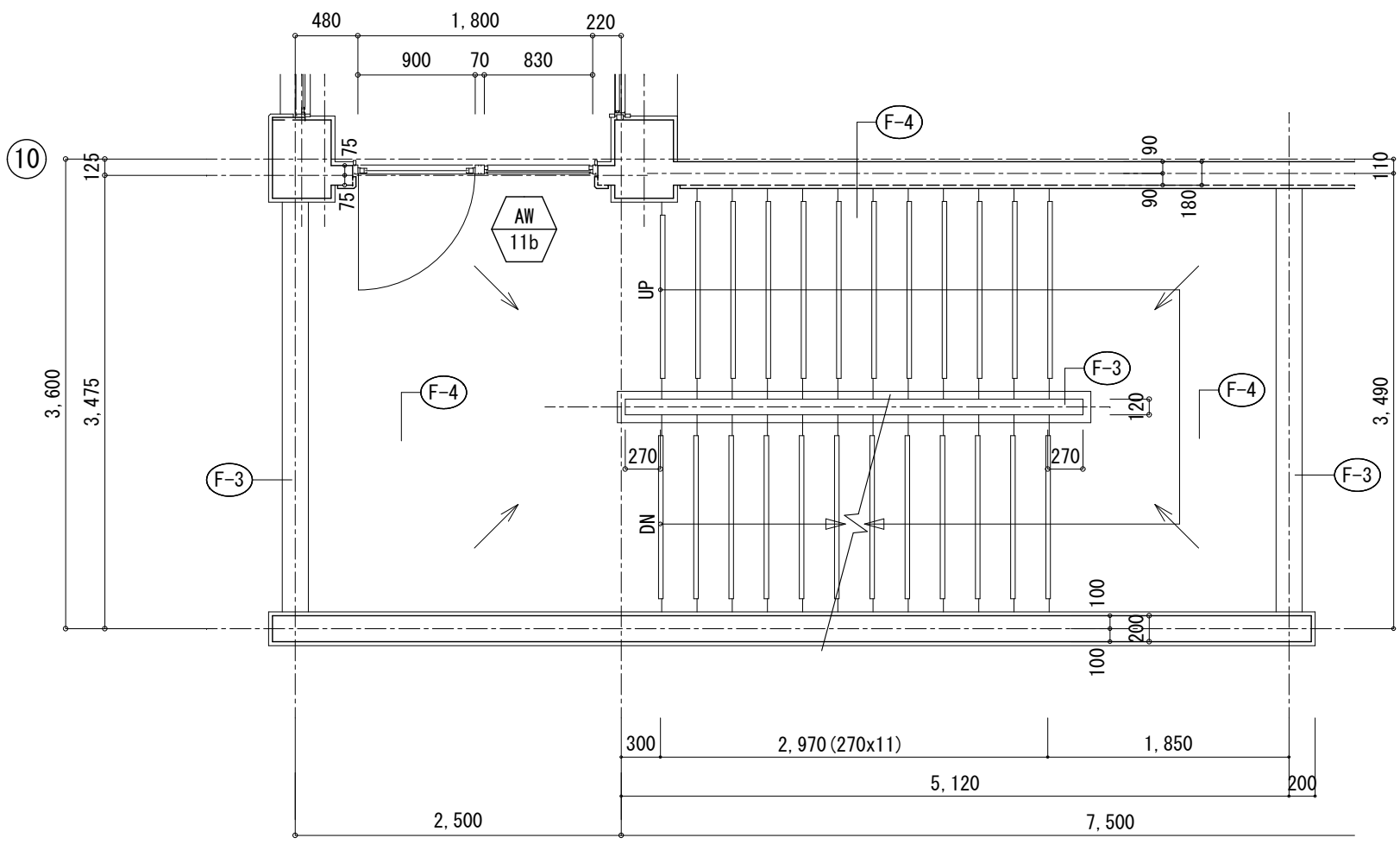
Scale A1 : 1/30, 50
A3 : 1/60, 100
作図 令和 7 年 9 月

図面番号
A-028

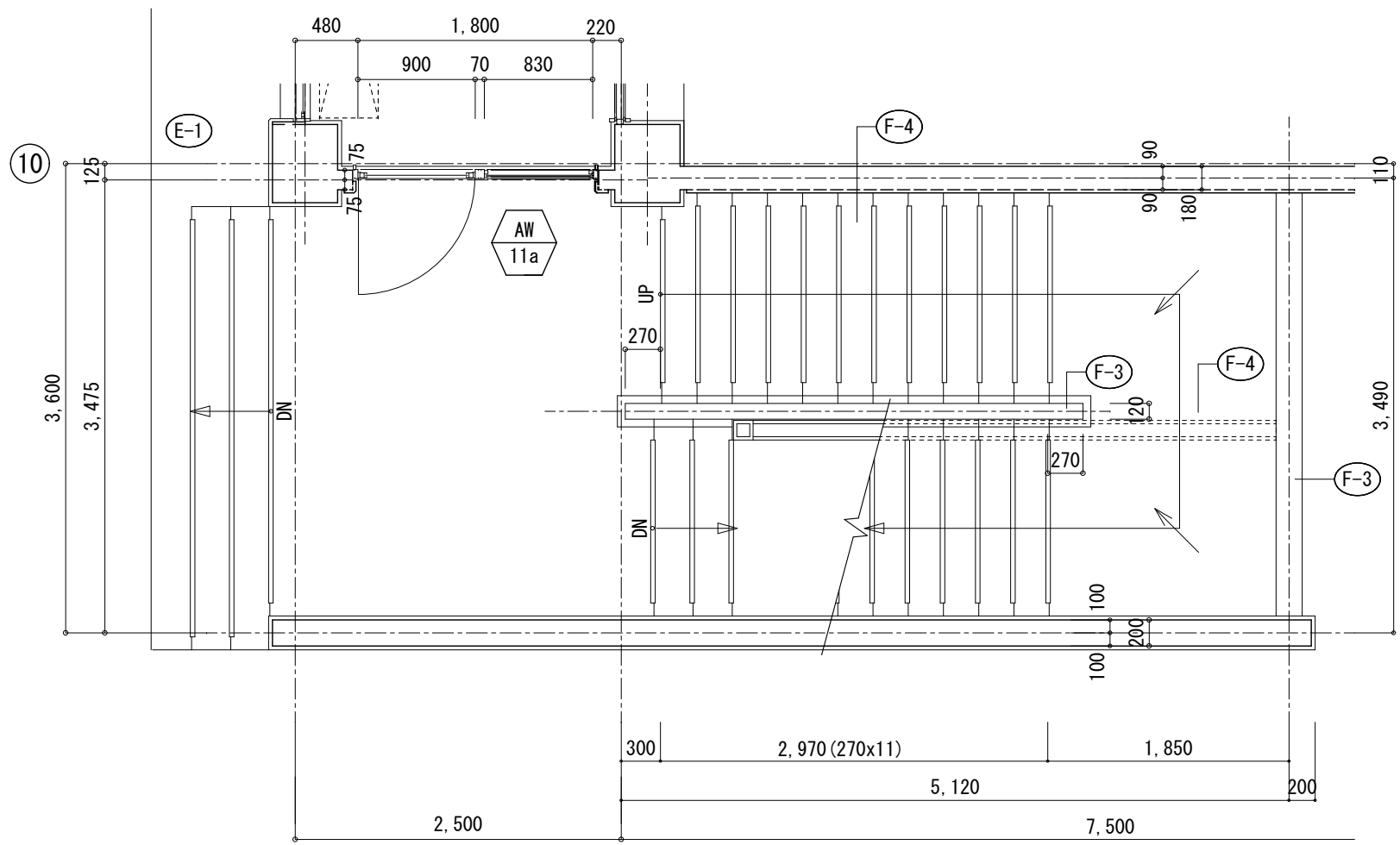
株式会社 山田 建築 事務所 一級建築士 7 7 8 9 0 号 管理技術者 大 嶽 俊 和



平面詳細図（3階） 1/50



平面詳細図（2階） 1/50

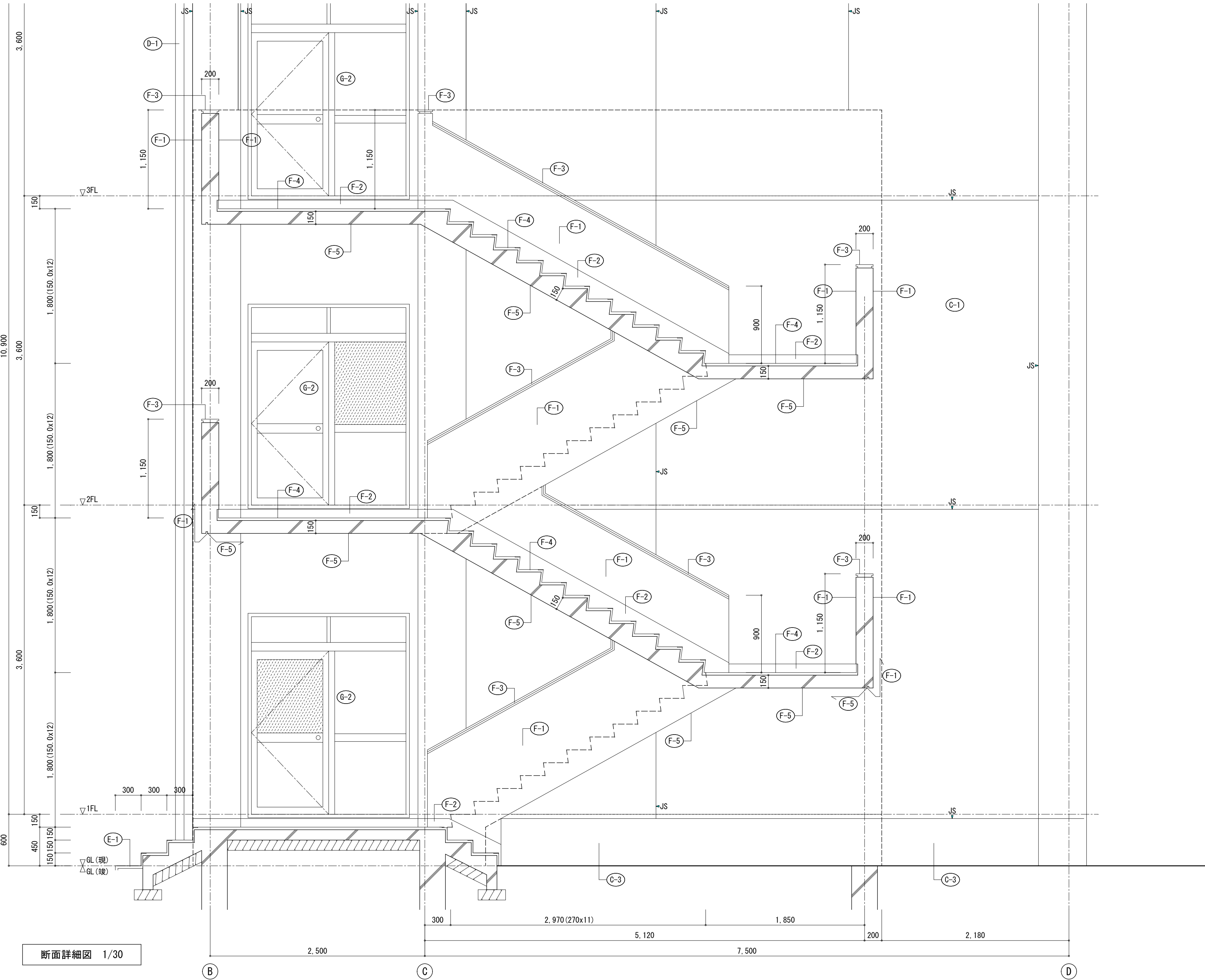


平面詳細図（1階） 1/50

凡例 記号		部 位		改修後	
㊦	外 壁	1	壁 面	水洗い＋防水形外装塗材E（ローラー塗）	
		2	柱 型	水洗い＋防水形外装塗材E（ローラー塗）	
		3	巾 木	水洗い	
㊦	樋	1	豎 樋	㊦-VP管φ100【新設】（掘み金物 φ1.200共） 塩ビ裝飾り柵【新設】	
㊦	犬走り	1	既設のまま		
㊦	屋外階段	1	壁 面	見 付	水洗い＋防水形外装塗材E（ローラー塗）
		2		巾 木	水洗い
		3		手摺天端	水洗い＋防水形外装塗材E（ローラー塗）
		4	床	水洗い	
		5	上 裏	水洗い＋アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り（NAD）	

凡例 記号	部 位	改修後	
G	外部建具	1	AL建具新設（新設建具については建具表を参照）
		2	建具周囲：シーリング打替え（MS-2）（西方W10、水切W15） ガラス・アルミパネル周囲：両面シーリング打替え（SR-1） ガラス新設範囲を示す

凡例（改修前・後）	
JS	外壁打継目または 躯体誘発目地 シーリング打替え（PU-2 W10）を示す
0	改修建具を示す



断面詳細図 1/30

※注記

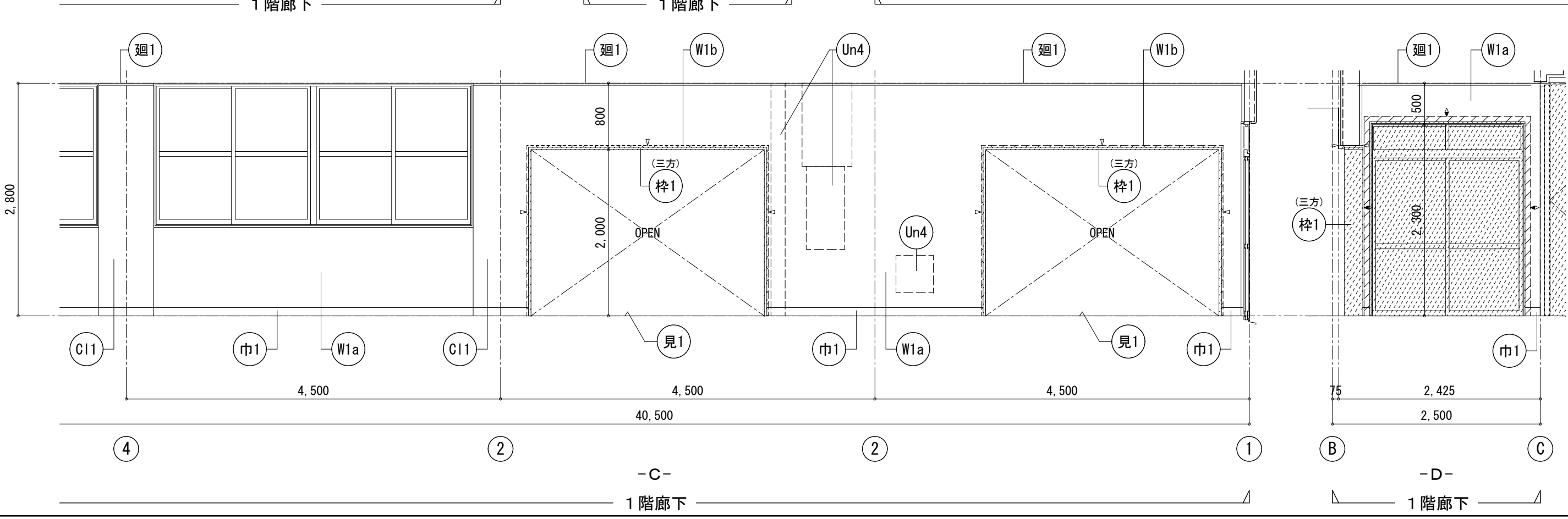
中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事

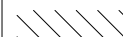
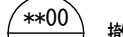



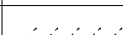
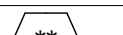



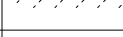



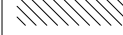







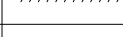


図 特別教室棟 屋外階段
面 平面詳細図・断面詳細図（改修後）
名

Scale A1 : 1/30, 50
A3 : 1/60, 100
作図 令和 7 年 9 月

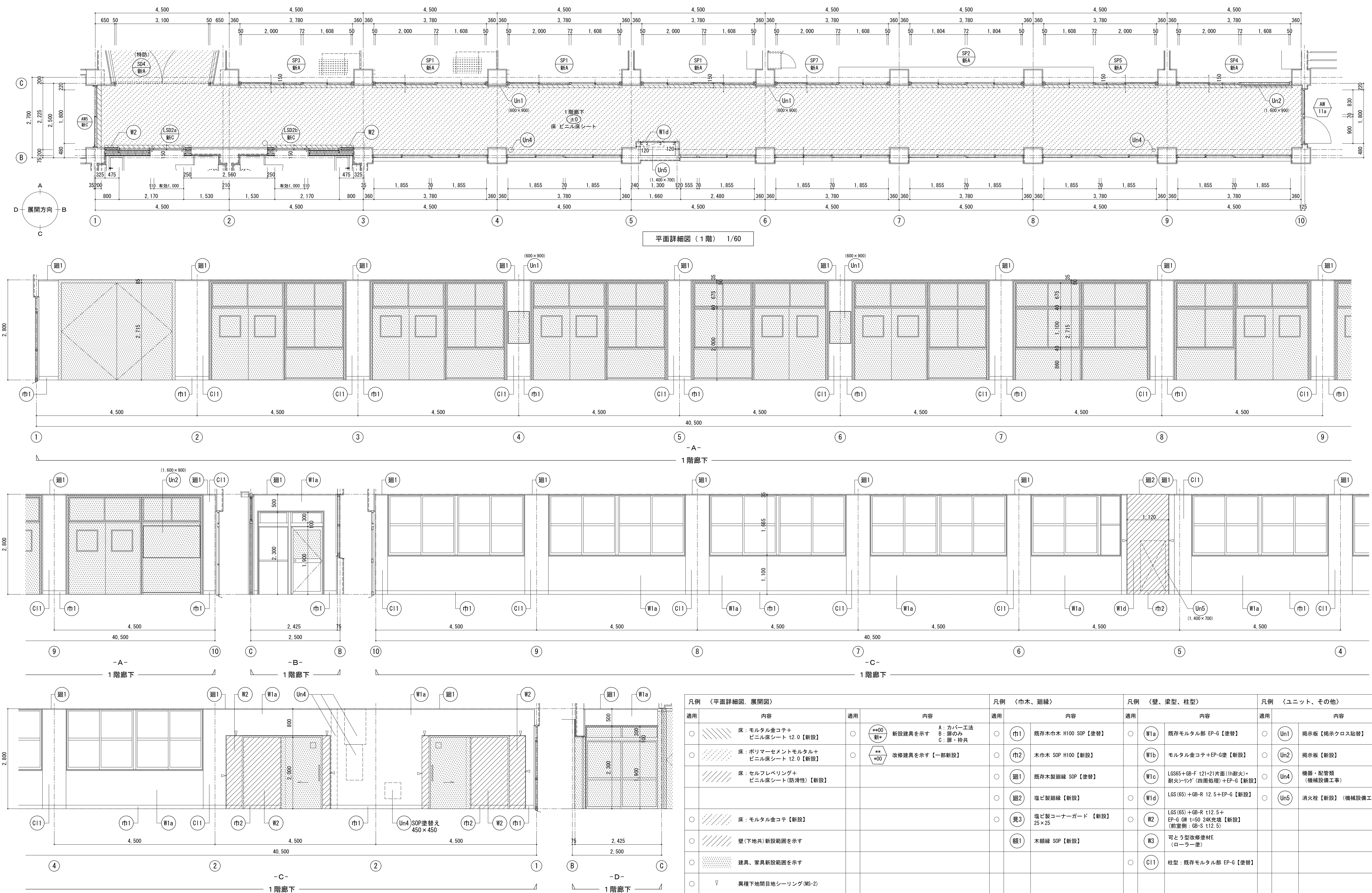
図 面 番 号
A-029

株式会社 山田 建 築 事 務 所 一級建築士 7 7 8 9 0 号 管理技術者 大 嶽 俊 和



凡例　〈平面詳細図、展開図〉			凡例　〈巾木、廻縁〉		凡例　〈壁、梁型、柱型〉		凡例　〈ユニット、その他〉			
適用	内容	適用	内容		適用	内容		適用	内容	
○	 床：ビニル床タイル（モルタル下地共）【撤去】 （接着剤：アスベスト含有）	○	 撤去建具を示す A：外枠残し B：扉のみ C：扉・枠共	○	 巾1 木巾木 SOP H100	○	 W1a モルタル金コテ AEP	○	 Un1 掲示板【掲示クロス撤去】	
○	 床：ビニル床タイル【撤去】 （接着剤：アスベスト含有）	○	 改修建具を示す【一部撤去】	○	 巾2 木巾木 SOP H100【撤去】	○	 W1b モルタル金コテ AEP【撤去】	○	 Un2 掲示板【撤去】	
○	 躯体：コンクリートt=100+増打t25【撤去】			○	 廻1 木廻縁 SOP	○	 W2 LP t5.5 目隠し張 SOP【撤去】 （木廻縁(24x45φ450)、木下地共）	○	 Un4 機器・配管類（機械設備工事）	
○	 壁（下地共）撤去範囲を示す			○	 廻2 木廻縁 SOP【撤去】	○	 C1 柱型：モルタル金コテ AEP	○	 Un5 消火栓【撤去】（機械設備工事）	
○	 建具、家具撤去範囲を示す			○	 見1 SUS見切 W40【撤去】					
○	 モルタルカッター入れを示す				 見2 SUS見切 W40【残置】					
○	 モルタル+コンクリートカッター入れを示す			○	 額1 木廻縁 SOP【撤去】					
				○	 枠1 垂鉛メッキ銅板三方枠 SOP【撤去】					

※注記		中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事		
図 面 名	特別教室棟 1階廊下 平面詳細図・展開図（改修前）	Scale A1 : 1/50.60 A3 : 1/100.120	図面番号	A-030
		作図 令和 7 年 9 日		
		株式会社 山田建築事務所 一級建築士 77890号 管理技術者 大嶽 俊和		



※注記

中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事

特別教室棟 1階廊下
平面詳細図・展開図（改修後）

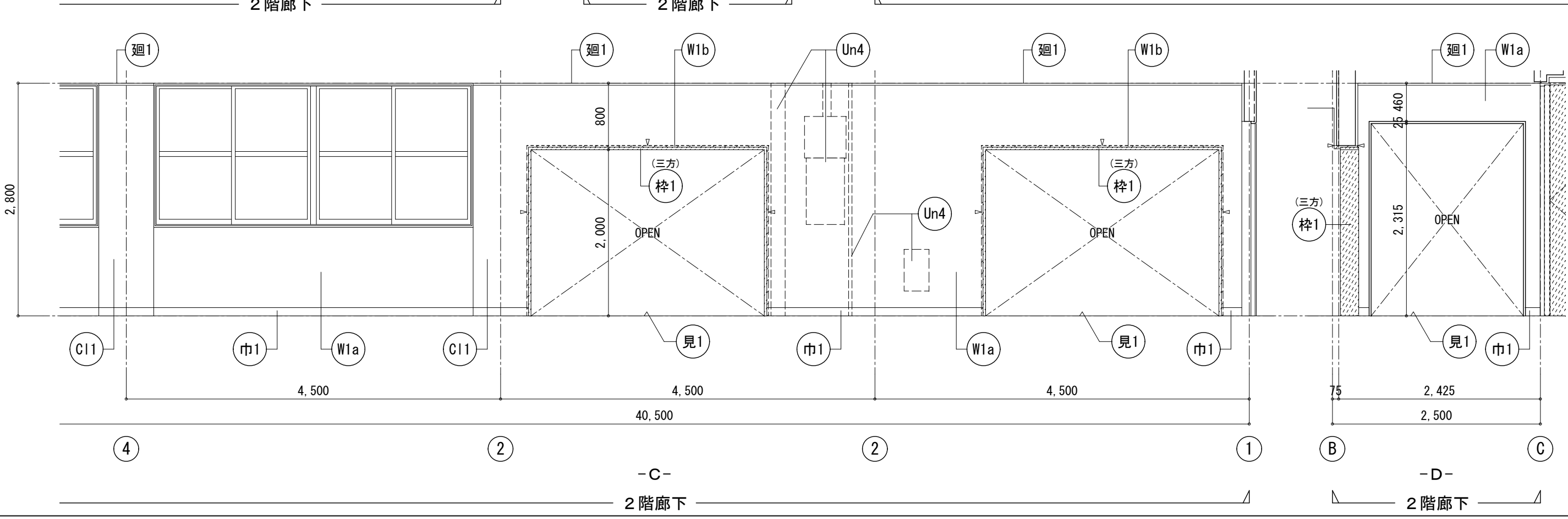
Scale	A1 : 1/50, 60 A3 : 1/100, 120
-------	----------------------------------


























作図 令和 7 年 9 月

図面番号

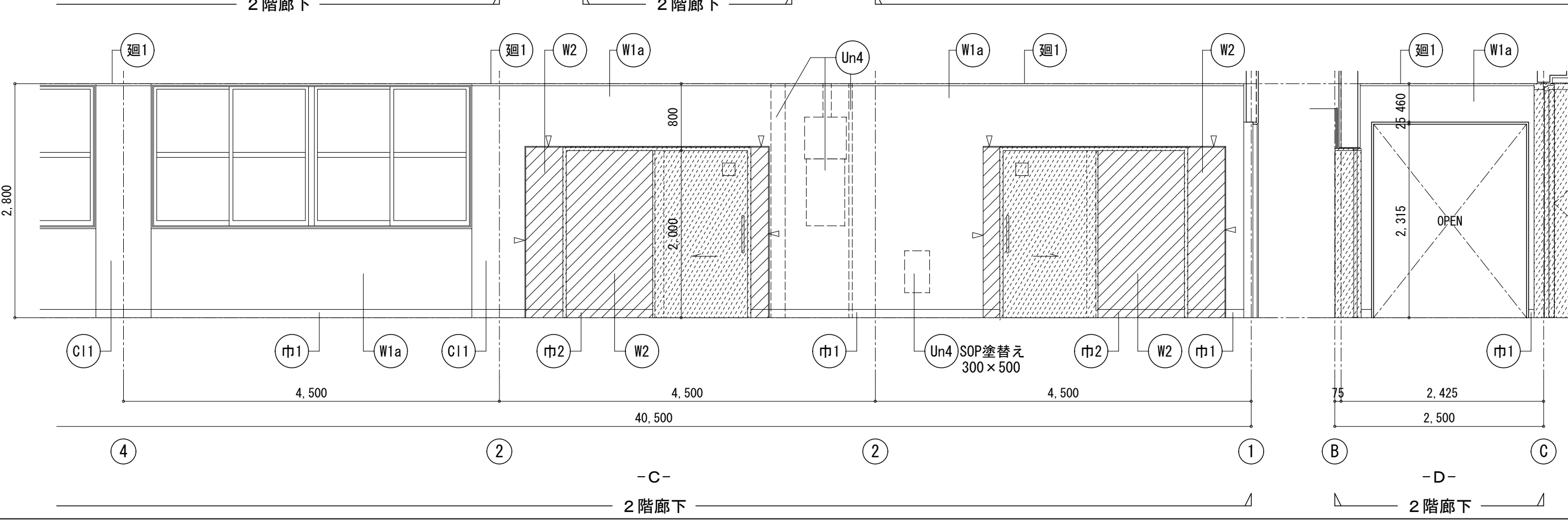
A-031

株式会社 山田建築事務所 一級建築士 77890号 管理技術者 大嶽 俊和



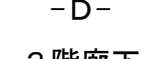
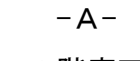
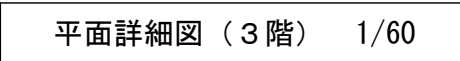
凡例 〈平面詳細図、展開図〉				凡例 〈巾木、廻縁〉		凡例 〈壁、梁型、柱型〉		凡例 〈ユニット、その他〉	
適用	内容	適用	内容	適用	内容	適用	内容	適用	内容
○	 床：ビニル床タイル（モルタル下地共）【撤去】 （接着剤：アスベスト含有）	○	 撤去建具を示す A：外枠残し B：扉のみ C：扉・枠共	○	 巾木 SOP H100	○	 モルタル金コテ AEP	○	 掲示板【掲示クロス撤去】
○	 床：ビニル床タイル【撤去】 （接着剤：アスベスト含有）	○	 改修建具を示す【一部撤去】	○	 巾木 SOP H100【撤去】	○	 モルタル金コテ AEP【撤去】	○	 掲示板【撤去】
○	 躯体：コンクリートt=100+増打t25【撤去】			○	 木廻縁 SOP	○	 LP t5.5 目差し張 SOP【撤去】 （木廻縁(24x45x450)、木下地共）	○	 機器・配管類（機械設備工事）
○	 壁（下地共）撤去範囲を示す			○	 木廻縁 SOP【撤去】			○	 消火栓【撤去】（機械設備工事）
○	 建具、家具撤去範囲を示す			○	 SUS見切 W40【撤去】	○	 柱型：モルタル金コテ AEP		
○	 モルタルカッター入れを示す			○	 SUS見切 W40【残置】				
○	 モルタル+コンクリートカッター入れを示す			○	 木額縁 SOP【撤去】				
				○	 垂鉛メッキ銅板三方枠 SOP【撤去】				

※注記	中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事		
	図面名 特別教室棟 2階廊下 平面詳細図・展開図（改修前）	Scale A1 : 1/50, 60 A3 : 1/100, 120	図面番号 A-032
		作図 令和 7 年 9 月	
	株式会社 山田建築事務所 一級建築士 77890号 管理技術者 大嶽 俊和		

[illegible]

※注記

中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事			
図 面 名	特別教室棟 2階廊下 平面詳細図・展開図（改修後）	Scale A1 : 1/50.60 A3 : 1/100.120	図面番号
		作図 令和 7 年 9 月	A-033
株式会社 山田建築事務所 一級建築士 77890号 管理技術者 大嶽 俊和			



※注記

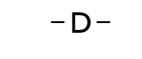
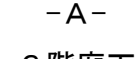
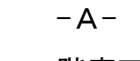
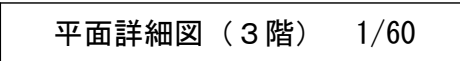
特別教室棟 3階廊下
平面詳細図・展開図（改修前）

Scale	A1 : 1/50, 60 A3 : 1/100, 120
作図	令和 7 年 9 月

図面番号

A-034

株式会社 山田 建築事務所 一級建築士 77890号 管理技術者 大嶽 俊和

[illegible]

※注記

中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事

特別教室棟 3階廊下
平面詳細図・展開図（改修後）

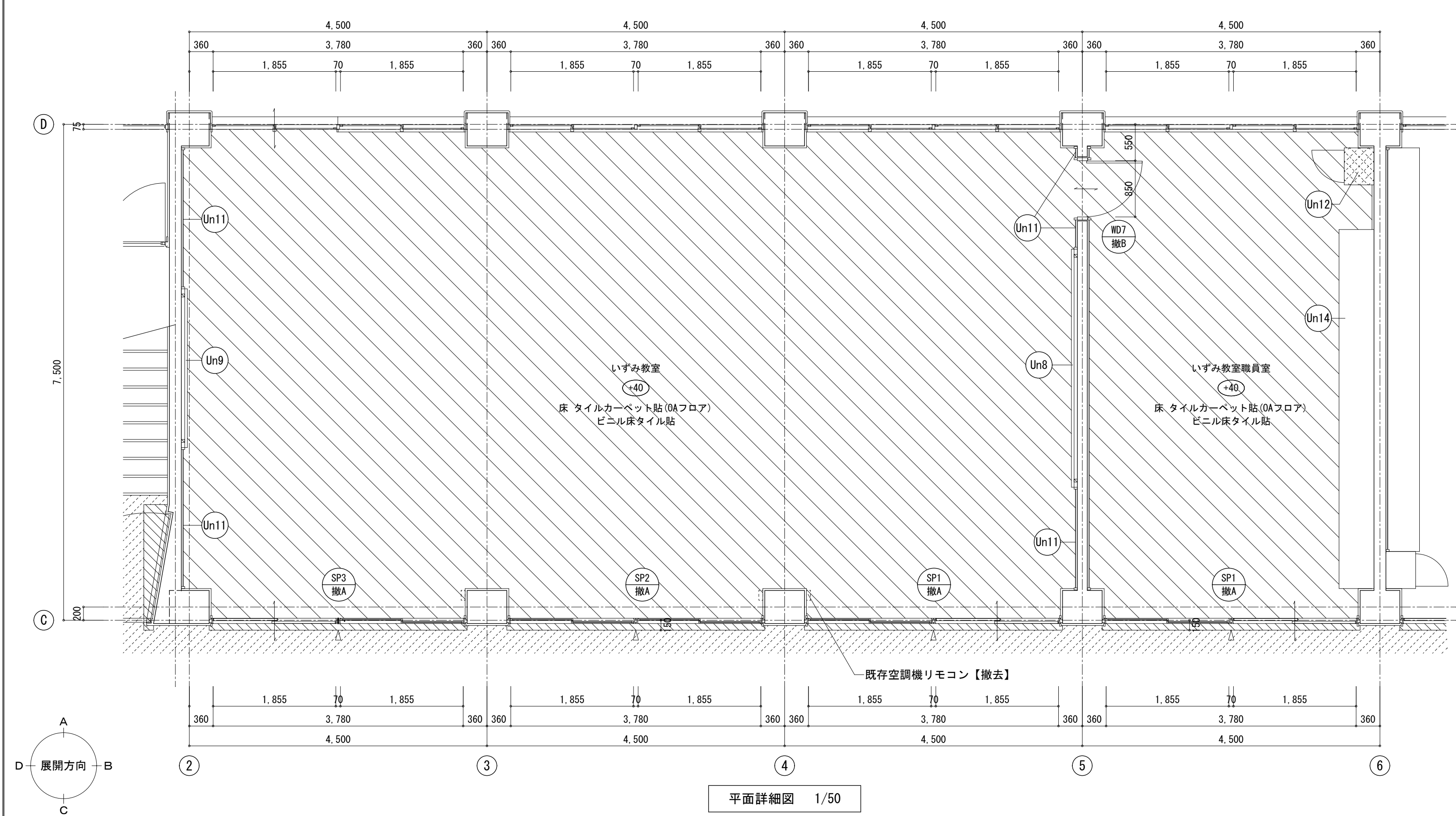
Scale	A1 : 1/50, 60 A3 : 1/100, 120
-------	----------------------------------

作図 令和 7 年 9 月

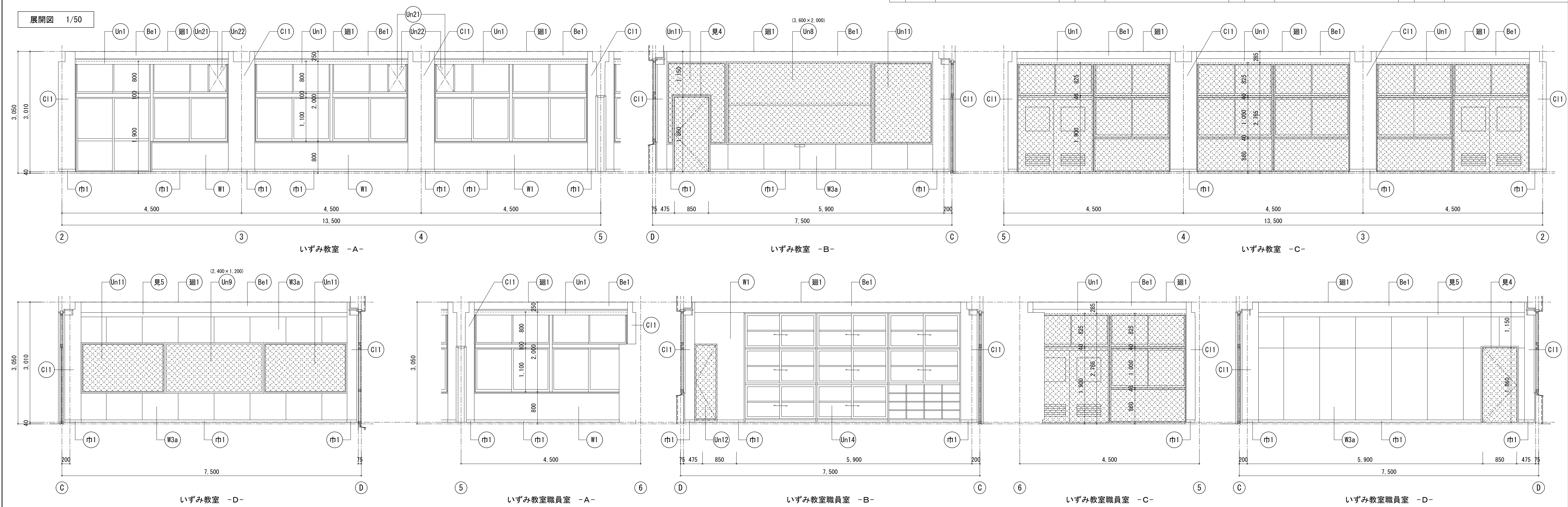
図面番号

A-035

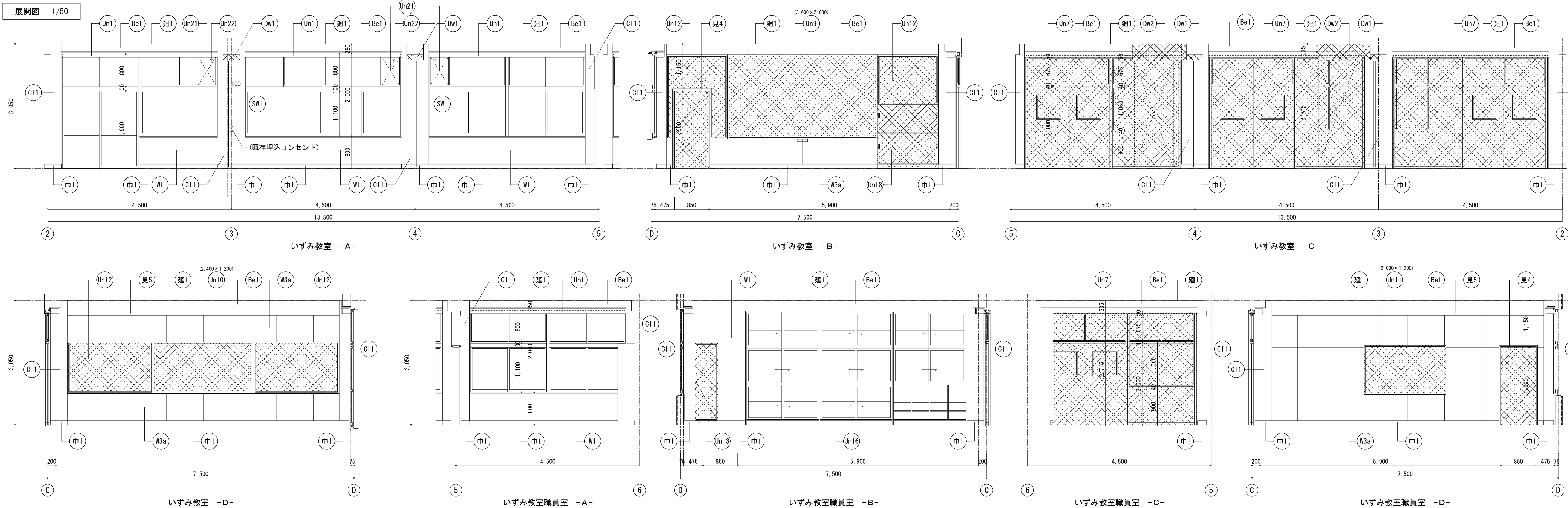
株式会社 山田建築事務所 一級建築士 77890号 管理技術者 大嶽 俊和



凡例 〈床〉					
適用	内容	適用	内容	適用	内容
	床：木床組 (H950) + コンパネ (LP t12) + ビニル床タイル【撤去】 フローリングブロック (モルタル下地共)【撤去】		床：ビニル床タイル【撤去】		床：モルタルカラー入れを示す
	床：消音シート + フロアパネル (OAフロア) + タイルカーペット【撤去】 フローリングブロック【撤去】		床：砕石 t=120 + ポリエチレンフィルム t=0.15 + 土間コンクリート t=120 (D10φ250タテヨコ) モルタル下地 + 磁器質モザイクタイル貼【撤去】		壁 (下地共) 撤去範囲を示す
	床：フローリングブロック (モルタル下地共)【撤去】 (配管ビッド (C-100×50×20×2.3) 共)		床：モルタル下地 + 磁器質モザイクタイル貼【撤去】		建具、家具撤去範囲を示す
	床：フローリングブロック (モルタル下地共)【撤去】		床：モルタル下地 + ウレタン系塗床【撤去】		A：外特残し B：扉のみ C：扉・枠共 撤去建具を示す
	床：ビニル床タイル (モルタル下地共)【撤去】		床：消音シート + フロアパネル (OAフロア) + タイルカーペット【撤去】 ビニル床タイル (モルタル下地共)【撤去】		
凡例 〈巾木、廻縁、梁型、柱型〉		凡例 〈壁〉		凡例 〈ユニット、その他〉	
適用	内容	適用	内容	適用	内容
	巾木 SOP H100		モルタル金コテ AEP		カーテンボックス SOP ブラインド (ヨコ鋸)【撤去】
	巾木 SOP H100【撤去】		OP t5.5 目透し張 SOP		カーテンボックス SOP 日除けカーテン、暗幕 (レール共)【撤去】
	木廻縁 SOP		OP t5.5 目透し張 SOP【撤去】		カーテンボックス SOP 暗幕 (レール共)【撤去】
	木廻縁 SOP【撤去】		LP t5.5 目透し張 SOP		カーテンボックス SOP 日除けカーテン、暗幕 (レール共)【取外し】
	木見切 SOP		LP t5.5 目透し張 SOP【撤去】		カーテンボックス SOP 日除けカーテン (レール共)【撤去】
	木見切 SOP【撤去】		有孔LP t5.5 目透し張 SOP (寒冷紗裏貼 グラスウール t50)		カーテンボックス SOP 日除けカーテン (レール共)【取外し】
	SUS見切【撤去】		有孔LP t5.5 目透し張 SOP【撤去】 (寒冷紗裏貼 グラスウール t50 共)		黒板【撤去】
	木建具枠 SOP		有孔LP t5.4 目透し張 SOP (寒冷紗裏貼 グラスウール t50)		上下式ホワイトボード【撤去】
	木幕板 SOP		有孔LP t5.5 目透し張 SOP【撤去】 (寒冷紗裏貼 グラスウール t50 共)		ホワイトボード【残置】
	木笠木 SOP【撤去】		磁器質100角タイル【撤去】		掲示板【撤去】
	柱型：モルタル金コテ AEP				掲示板【掲示クロス (アルミ押え共) 撤去】
	梁型：モルタル金コテ AEP		下り壁：GB-R t9.0 AEP【撤去】 (LGS下地共)		掃除具入【撤去】
					掃除具入【撤去 (扉のみ)】
					掃除具入【撤去 (扉のみ)】



※注記			
図面名		中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事	
図面名		特別教室棟 1階いずみ教室・いずみ教室職員室	Scale A1 : 1/50 A3 : 1/100
図面名		平面詳細図・展開図 (改修前)	作図 令和 7 年 9 月
図面名		株式会社 山田 建築 事務所	一級建築士 7 7 8 9 0 号 管理技術者 大 嶽 俊 和
図面番号		A-036	



凡例		〈床〉	凡例		〈壁〉	凡例		〈ユニット、その他〉
適用	内容		適用	内容		適用	内容	
○		床：モルタル金コテ＋フローリングブロック t15(塗装品) 【新設】			床：土間コンクリートt=120 (塗粉アンカー-D10#250+D10#250タテヨコ) 砕石t=120(RC40)＋ポリエチレンフィルムt=0.15＋ モルタル下地＋ビニル床シート(防汚性) 【新設】	○		壁(下地共)新設範囲を示す
○		床：モルタル金コテ＋ビニル床シート t2.0 【新設】				○		建具、家具新設範囲を示す
○		床：ポリマーセメントモルタル＋ビニル床シート t2.0 【新設】			床：嵩上げ軽量コンクリート150(溶接金網 6φ 150×150) モルタル下地＋ビニル床シート(防汚防汚性)	○		新設建具を示す A：カバー工法 B：層のみ C：層・枠共
		床：土間コンクリートt=120 (塗粉アンカー-D10#250+D10#250タテヨコ) 砕石t=120(RC40)＋ポリエチレンフィルムt=0.15＋ 嵩上げ軽量コンクリート150(溶接金網 6φ 150×150) モルタル下地＋ビニル床シート(防汚防汚性) 【新設】			床：モルタル金コテ＋ビニル床シート(防汚性)			
					床：目荒し＋ポリマーセメント下地処理＋ ビニル床シート t2.0 【新設】			
凡例			凡例			凡例		
適用	内容		適用	内容		適用	内容	
○		(木巾木 H100) SOP 【塗替】	○		(モルタル金コテ) EP-G 【塗替】	○		(カーテンボックス) SOP 【塗替】 ブラインド(ヨコ型) 【新設】
		木巾木 SOP H100 【新設】			(GP t5.5 目隠し張) SOP 【塗替】			(カーテンボックス) SOP 【塗替】 目隠けカーテン、暗幕(レール共) 【新設】
○		(木廻縁) SOP 【塗替】			CP t5.5 目隠し張 【新設】 SOP			(カーテンボックス) SOP 【塗替】 暗幕(レール共) 【新設】
		木廻縁 SOP 【新設】	○		(LP t5.5 目隠し張) SOP 【塗替】			(カーテンボックス) SOP 【塗替】 目隠けカーテン、暗幕(レール共) 【再取付】
		(木見切) SOP 【塗替】			LP t5.5 目隠し張 【新設】 SOP			(カーテンボックス) SOP 【塗替】 目隠けカーテン(レール共) 【新設】
		木見切 SOP 【新設】			(有孔CP t5.5 目隠し張) (寒冷紗裏貼 グラスワール t50) SOP 【塗替】			(カーテンボックス) SOP 【塗替】 目隠けカーテン(レール共) 【再取付】
		SUS見切 【新設】			有孔CP t5.5 目隠し張 【新設】 (寒冷紗裏貼 グラスワール t50 共) SOP	○		(カーテンボックス) SOP 【塗替】
○		(木建具枠) SOP 【塗替】			(有孔LP t5.4 目隠し張) (寒冷紗裏貼 グラスワール t50) SOP 【塗替】			カーテンボックス 【新設】 SOP
○		(薪板) SOP 【塗替】			有孔LP t5.5 目隠し張 【新設】 (寒冷紗裏貼 グラスワール t50 共) SOP	○		ホワイトボード(上下式) 【新設】 裏：モルタル面 EP-G塗替
		木笠木 SOP 【新設】			GB-S t12.5(一部GB-R t12.5)＋ KFK t6.0(アルミジョイナー共) 【新設】	○		ホワイトボード 【増強】
○		柱型：(モルタル金コテ) EP-G 【塗替】			GB-S t12.5＋KFK t6.0 (アルミジョイナー共) 【新設】	○		ホワイトボード 【新設】
○		梁型：(モルタル金コテ) EP 【塗替】			GB-F t12.5＋GB-S t12.5(GWt50充填)＋ (グラスワールt50充填) KFK t6.0(アルミジョイナー共) 【新設】	○		掲示板【掲示クロス貼替(四角アルミ押え)】
		梁型：モルタル金コテ EP塗			耐力LP t12.0＋KFK t6.0 (アルミジョイナー共) 【新設】	○		遮断具入 【新設】

※注記

中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事

特別教室棟 1階いずみ教室・いずみ教室職員室
平面詳細図・展開図（改修後）

Scale A1 : 1/50

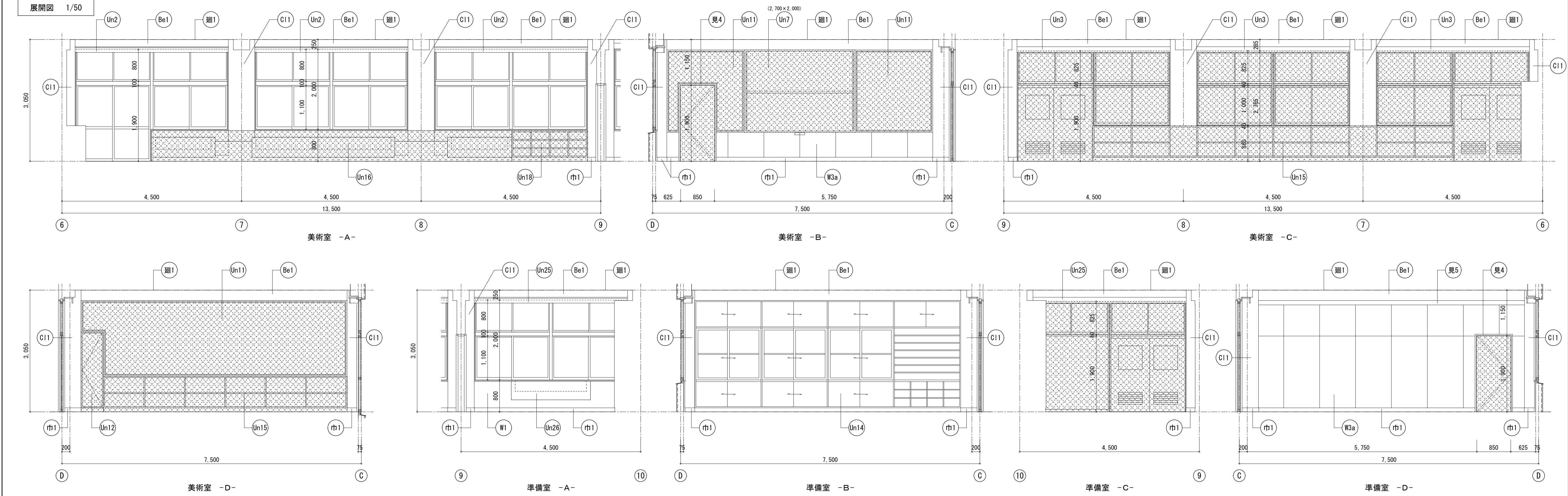
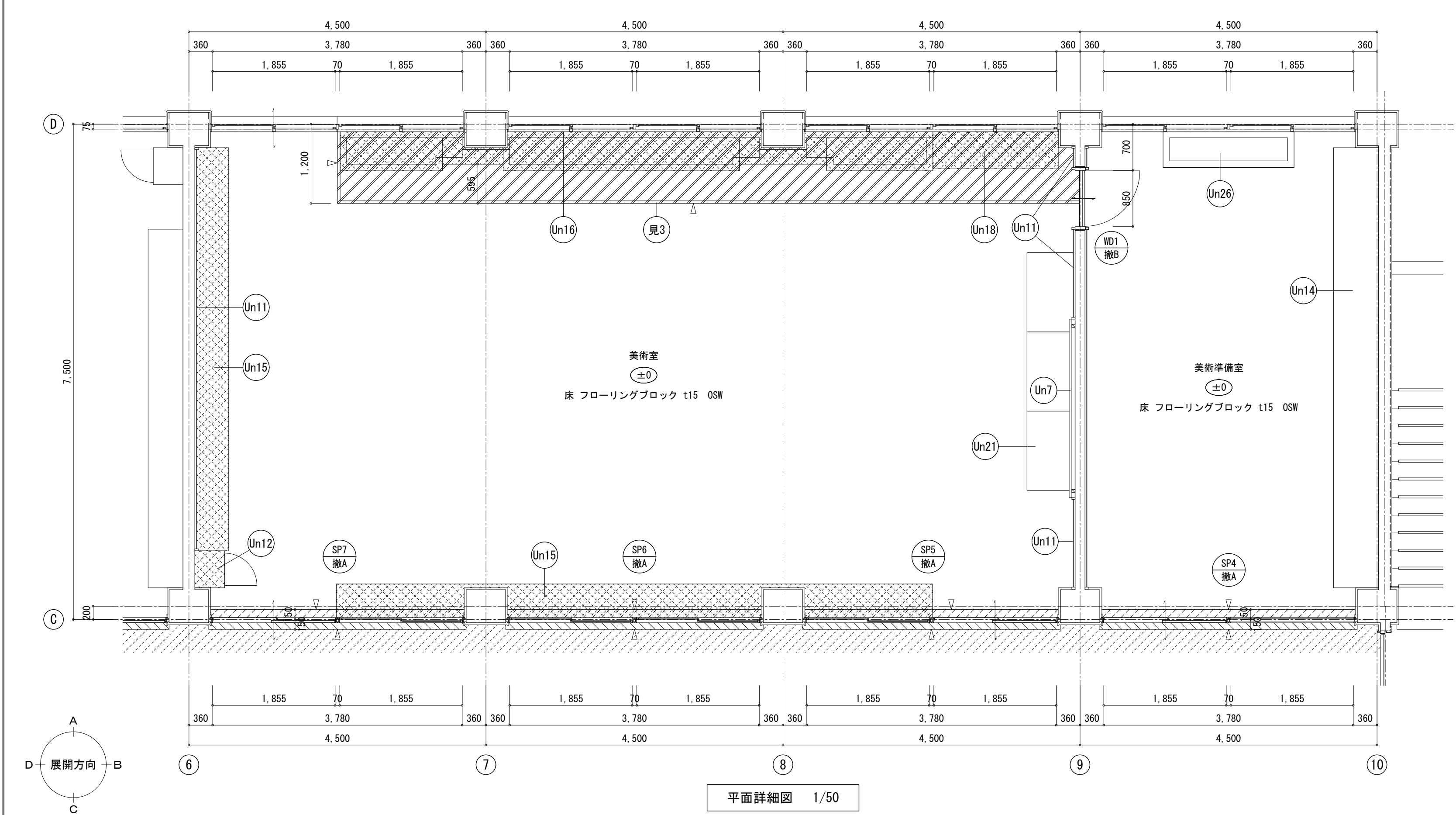
A3 : 1/100

作図 令和 7 年 9 月

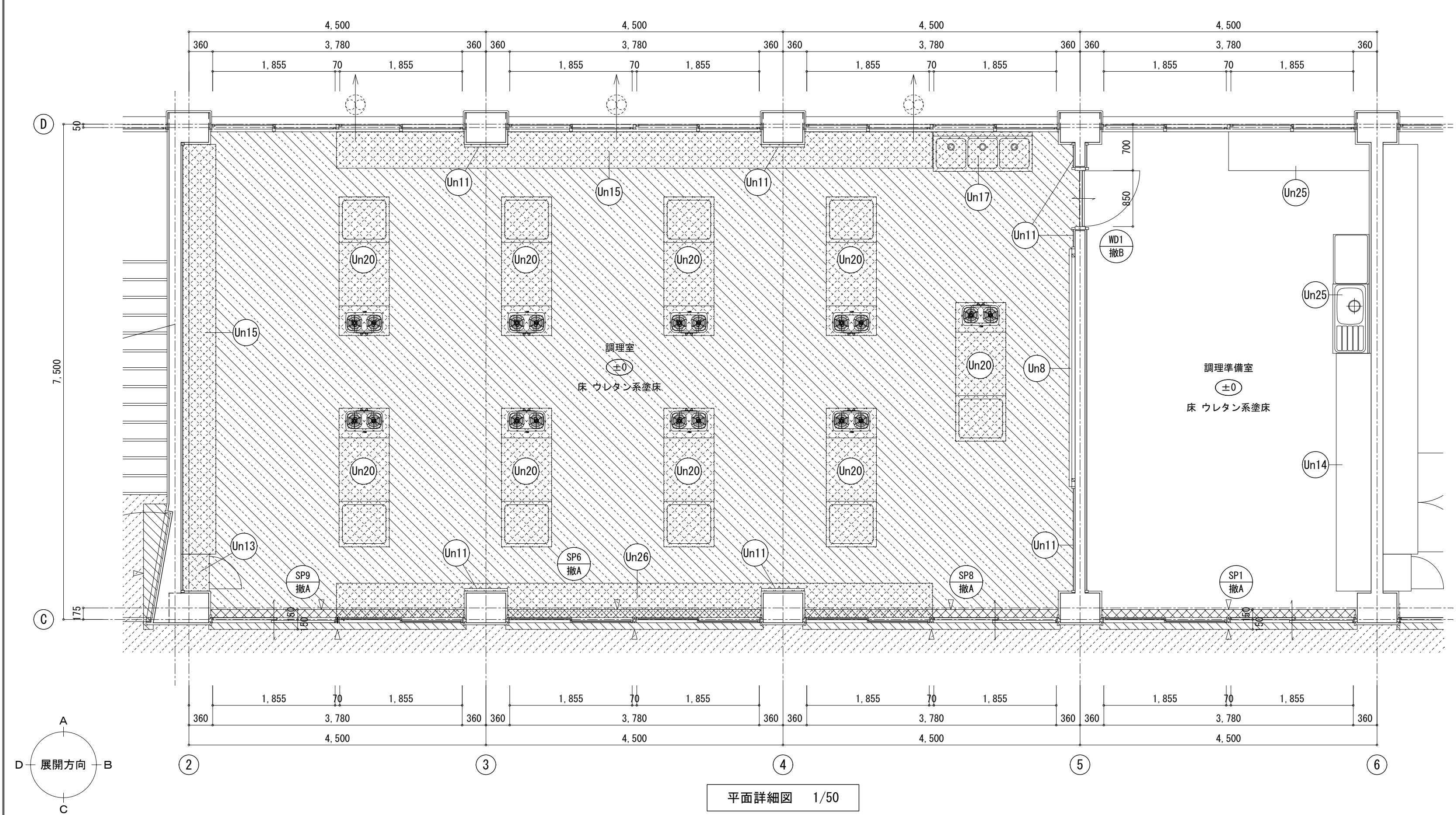
株式会社 山田 建築事務所 一級建築士 77890号 管理技術者 大嶽 俊和

図面番号

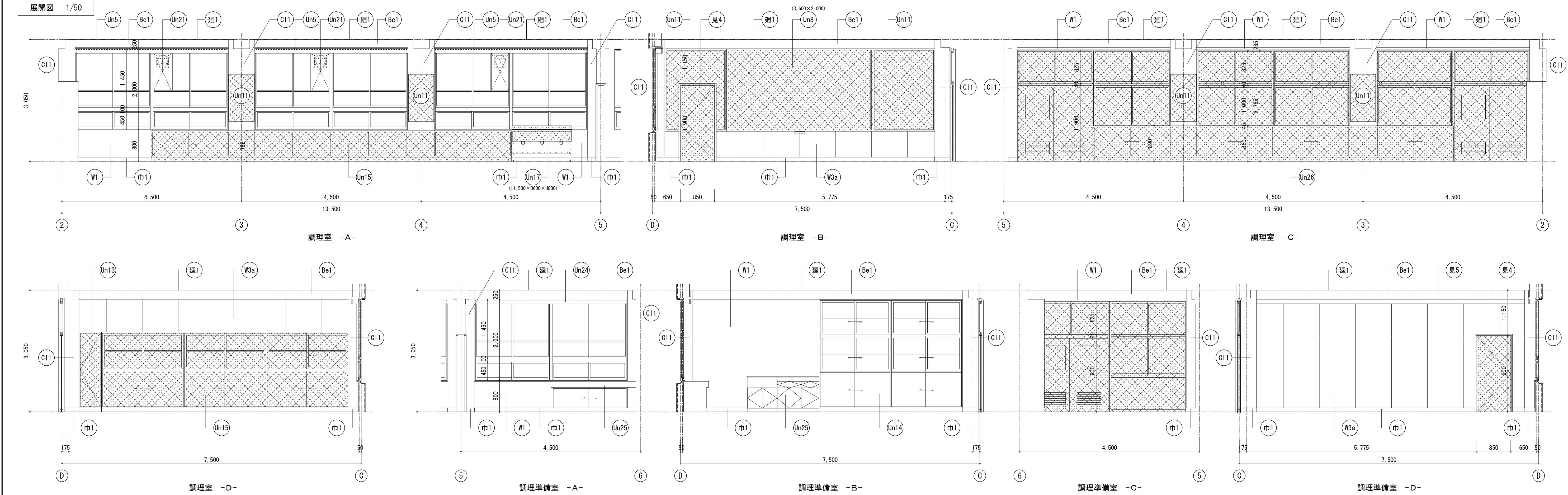
A-037

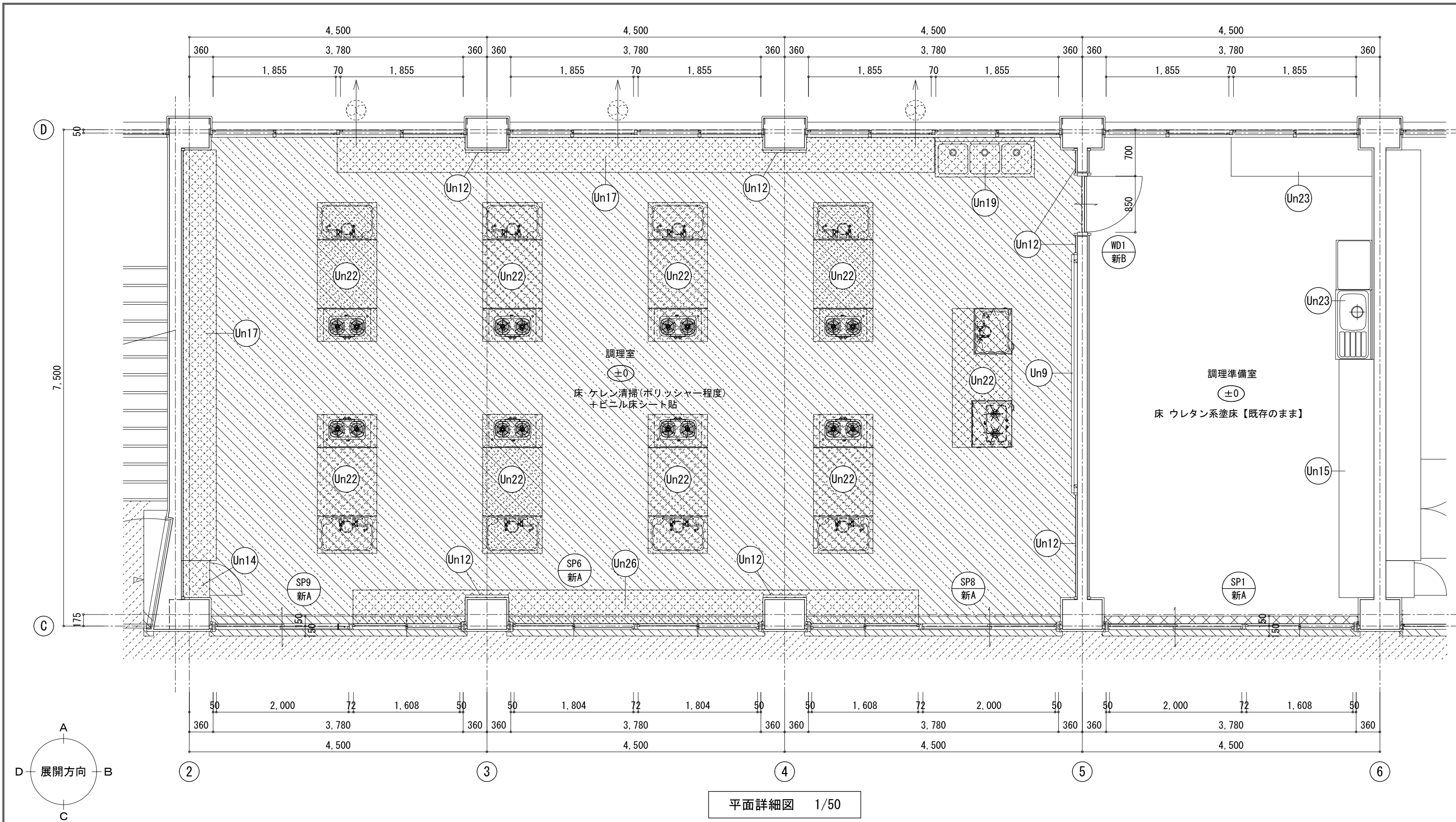


凡例 〈床〉					
適用	内容		適用	内容	
	床：木床組 (H950) + コンパネ (LP t12) + ビニル床タイル【撤去】 フローリングブロック (モルタル下地共)【撤去】			床：ビニル床タイル【撤去】	
	床：消音シート + フロアパネル (OAフロア) + タイルカーペット【撤去】 フローリングブロック【残置】			床：ポリエチレンフィルム t0.15 + 土間コンクリート t=20 (D10φ250タテヨコ) モルタル下地 + 磁器質モザイクタイル貼【撤去】	
	床：フローリングブロック (モルタル下地共)【撤去】 (配管ピット (C-100×50×20×2.3) 共)			床：モルタル下地 + 磁器質モザイクタイル貼【撤去】	
	床：フローリングブロック (モルタル下地共)【撤去】			床：モルタル下地 + ウレタン系塗床【撤去】	
	床：ビニル床タイル (モルタル下地共)【撤去】			床：消音シート + フロアパネル (OAフロア) + タイルカーペット【撤去】 ビニル床タイル (モルタル下地共)【撤去】	
凡例 〈巾木、廻縁、梁型、柱型〉			凡例 〈壁〉		
適用	内容		適用	内容	
		木巾木 SOP H100			モルタル金コテ AEP
		木巾木 SOP H100【撤去】			OP t5.5 目透し張 SOP
		木廻縁 SOP			OP t5.5 目透し張 SOP【撤去】
		木廻縁 SOP【撤去】			LP t5.5 目透し張 SOP
		木見切 SOP			LP t5.5 目透し張 SOP【撤去】
		木見切 SOP【撤去】			有孔OP t5.5 目透し張 SOP (寒冷紗裏貼 グラスウール t50)
		SUS見切【撤去】			有孔OP t5.5 目透し張 SOP【撤去】 (寒冷紗裏貼 グラスウール t50 共)
		木建具枠 SOP			有孔LP t5.4 目透し張 SOP (寒冷紗裏貼 グラスウール t50)
		木幕板 SOP			有孔LP t5.5 目透し張 SOP【撤去】 (寒冷紗裏貼 グラスウール t50 共)
		木笠木 SOP【撤去】			磁器質100角タイル【撤去】
		柱型：モルタル金コテ AEP			
		梁型：モルタル金コテ AEP			下り壁：GB-R t9.0 AEP【撤去】 (LGS下地共)
				掃除具入【撤去 (扉のみ)】	
				棚以外の既存ユニット等【残置】	
				棚【残置】	
				棚【撤去】	
				人研ぎ流し【撤去】	
				SUS流し【撤去】	
				SUS棚【撤去】	
				全身鏡【撤去】	
				調理台【撤去】	
				ステージ台【撤去】 W1, 200×D700×H140	
				配管ピット【撤去】	
				ライニング【撤去】	
				壁掛手洗器【撤去】 (機械設備工事)	
				カーテンボックス SOP 日除けカーテン、暗幕 (レール共)【残置】	
				棚以外の既存ユニット等【残置】	



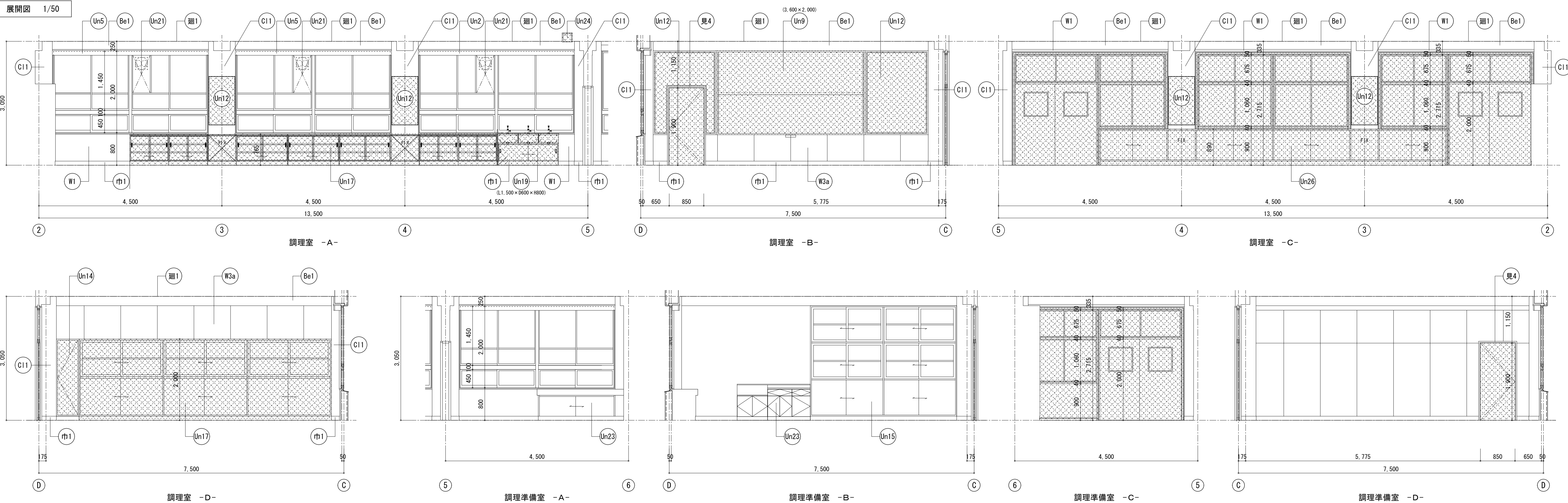
凡例 〈床〉		凡例 〈壁〉		凡例 〈ユニット、その他〉	
適用	内容	適用	内容	適用	内容
	床：木床組 (H950) + コンパネ (LP t12) + ビニル床タイル【撤去】 フローリングブロック (モルタル下地共)【撤去】		床：ビニル床タイル【撤去】		床：モルタルタイル【撤去】
	床：消音シート + フロアパネル (OAフロア) + タイルカーペット【撤去】 フローリングブロック【残置】		床：砕石 t=120 + ポリエチレンフィルム t=0.15 + 土間コンクリート t=120 (D10φ250タテヨコ) + モルタル下地 + 磁器質モザイクタイル貼【撤去】		壁 (下地共) 撤去範囲を示す
	床：ウレタン系塗床		床：モルタル下地 + ウレタン系塗床【撤去】		建具、家具撤去範囲を示す
	床：フローリングブロック (モルタル下地共)【撤去】		床：モルタル下地 + ウレタン系塗床【撤去】		A：外枠残し B：扉のみ C：扉・枠共
	床：ビニル床タイル (モルタル下地共)【撤去】		床：消音シート + フロアパネル (OAフロア) + タイルカーペット【撤去】 ビニル床タイル (モルタル下地共)【撤去】		換気扇を示す
凡例 〈巾木、廻縁、梁型、柱型〉		凡例 〈壁〉		凡例 〈ユニット、その他〉	
適用	内容	適用	内容	適用	内容
	巾1 木巾木 SOP H100		W1 モルタル金コテ AEP		Un1 カーテンボックス SOP ブラインド (ヨコ型)【撤去】
	巾2 木巾木 SOP H100【撤去】		W2a OP t5.5 目透し張 SOP		Un2 カーテンボックス SOP 日除けカーテン、暗幕 (レール共)【撤去】
	廻1 木廻縁 SOP		W2b OP t5.5 目透し張 SOP【撤去】		Un3 カーテンボックス SOP 暗幕 (レール共)【撤去】
	廻2 木廻縁 SOP【撤去】		W3a LP t5.5 目透し張 SOP		Un4 カーテンボックス SOP 日除けカーテン、暗幕 (レール共)【取外し】
	見1 木見切 SOP		W3b LP t5.5 目透し張 SOP【撤去】		Un5 カーテンボックス SOP 日除けカーテン (レール共)【撤去】
	見2 木見切 SOP【撤去】		W4a 有孔LP t5.5 目透し張 SOP (寒冷紗裏貼 グラスウール t50)		Un6 カーテンボックス SOP 日除けカーテン (レール共)【取外し】
	見3 SUS見切【撤去】		W4b 有孔LP t5.5 目透し張 SOP【撤去】 (寒冷紗裏貼 グラスウール t50 共)		Un7 黒板【撤去】
	見4 木建具枠 SOP		W5a 有孔LP t5.4 目透し張 SOP (寒冷紗裏貼 グラスウール t50)		Un8 ホワイトボード【撤去】
	見5 木幕板 SOP		W5b 有孔LP t5.5 目透し張 SOP【撤去】 (寒冷紗裏貼 グラスウール t50 共)		Un9 ホワイトボード【残置】
	笠1 木笠木 SOP【撤去】		W6 磁器質100角タイル【撤去】		Un10 掲示板【撤去】
	C11 柱型：モルタル金コテ AEP		Dw1 下り壁：GB-R t9.0 AEP【撤去】 (LGS下地共)		Un11 掲示板【掲示クロス (アルミ押え共) 撤去】
	Be1 梁型：モルタル金コテ AEP		Un12 掃除具入【撤去】		Un13 掃除具入【撤去 (扉のみ)】
			Un14 掃除具入【撤去 (扉のみ)】		Un15 掃除具入【撤去 (扉のみ)】





平面詳細図 1/50

展開図 1/50



凡例 〈床〉		凡例 〈壁〉		凡例 〈ユニット、その他〉	
適用	内容	適用	内容	適用	内容
○	床：クレン清掃(ポリッシャー程度) + ビニル床シート t2.0【新設】	○	W1 (モルタル金コテ) SOP【塗替】	○	Un15 棚【既存のまま】
○	床：モルタル金コテ + ビニル床シート t2.0【新設】	○	W2a (OP t5.5 目透し張) SOP【塗替】	○	Un16 (棚) CL【塗替】
○	床：ポリマーセメントモルタル + ビニル床シート t2.0【新設】	○	W2b (OP t5.5 目透し張【新設】) SOP塗	○	Un17 棚【新設(厚のみ)】 SOP【塗替】 天板【増設】
	床：土間コンクリートt120 (差筋アンカー D10φ250+D10φ250φ33) 砕石t120(RC40)+ポリエチレンフィルムt0.15+ 嵩上げ軽量コンクリートt50(溶接金網 6φ 150×150) モルタル下地+ビニル床シート(防汚防滑性)【新設】	○	W3a (LP t5.5 目透し張) SOP塗	○	Un18 教師用棚【新設】
	床：土間コンクリートt120 (差筋アンカー D10φ250+D10φ250φ33) 砕石t120(RC40)+ポリエチレンフィルムt0.15+ 嵩上げ軽量コンクリートt50(溶接金網 6φ 150×150) モルタル下地+ビニル床シート(防汚防滑性)【新設】	○	W3b (LP t5.5 目透し張【新設】) SOP塗	○	Un19 SUS流し【新設】
	床：モルタル金コテ+ビニル床シート(防汚防滑性)	○	W4a (有孔OP t5.5 目透し張) (寒冷紗裏貼 グラスウール t50) SOP【塗替】	○	Un20 SUS棚【新設】
	床：モルタル金コテ+ウレタン系塗床【新設】	○	W4b (有孔LP t5.4 目透し張) (寒冷紗裏貼 グラスウール t50 共) SOP塗	○	Un21 アルミパネル【既存のまま】
		○	W5a (有孔LP t5.4 目透し張) (寒冷紗裏貼 グラスウール t50) SOP【塗替】	○	Un22 調理台【新設】 ※ガスコンロ【新設】(建築工事)
		○	W5b (有孔LP t5.5 目透し張【新設】) (寒冷紗裏貼 グラスウール t50 共) SOP塗	○	Un23 棚以外の既存ユニット等【既存のまま】
		○	W6 GB-S t12.5(一節GB-R t12.5)+ KFK t6.0(アルミジョイナー共)【新設】	○	Un24 スクリーン(手動)【新設】
		○	W7 GB-S t12.5+KFK t6.0 (アルミジョイナー共)【新設】	○	Un26 棚【新設】
		○	W8 GB-F t12.5+GB-S t12.5(GW150充填) + (グラスウールt150充填) KFK t6.0(アルミジョイナー共)【新設】	○	SW1 可動間仕切壁【新設】
		○	W9 耐水LP t12.0+KFK t6.0 (アルミジョイナー共)【新設】	○	Dw1 遮音壁：GB-F t12.5+12.5 EP【新設】 (LGS下地共、グラスウール充填)

※注記

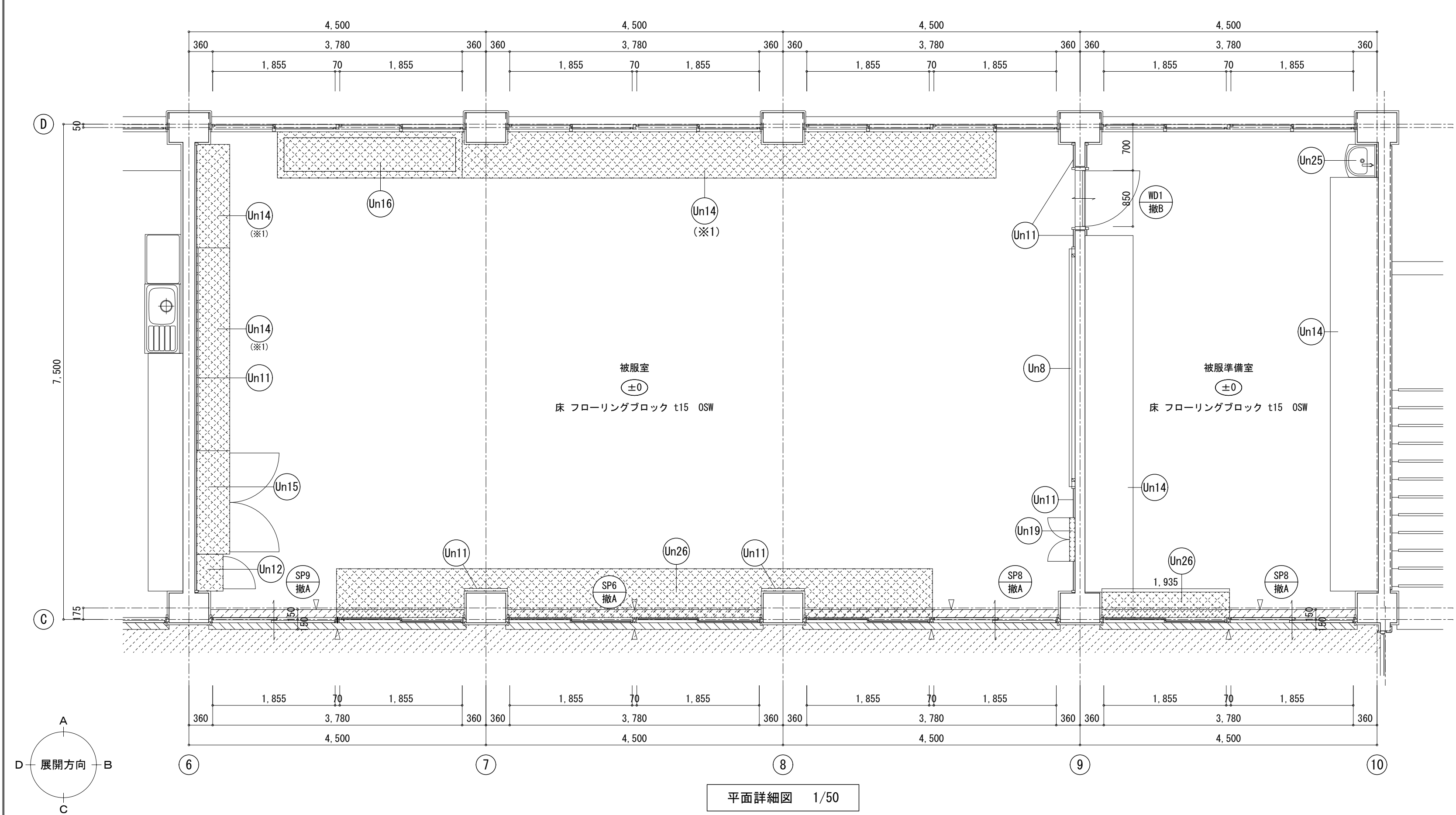
中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事

図面名 特別教室棟 2階調理室・調理準備室 平面詳細図・展開図(改修後)

Scale A1: 1/50 A3: 1/100 作図 令和7年9月

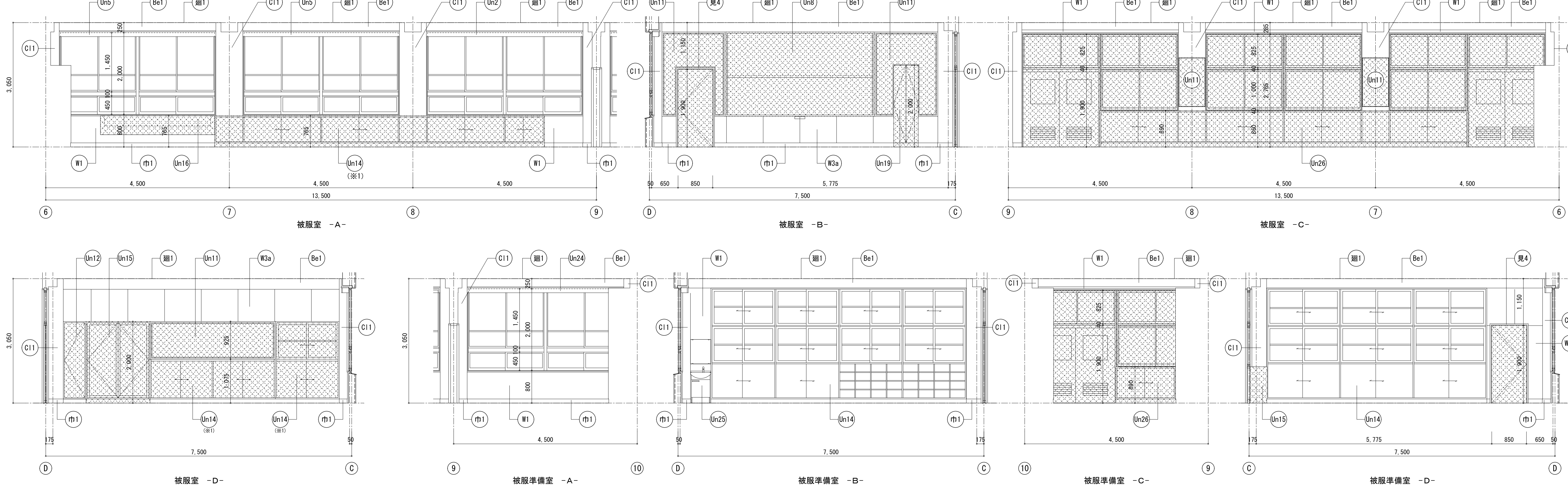
図面番号 A-041

株式会社 山田建築事務所 一級建築士77890号 管理技術者 大嶽 俊和



平面詳細図 1/50

展開図 1/50



凡例 〈床〉		凡例 〈壁〉		凡例 〈ユニット、その他〉	
適用	内容	適用	内容	適用	内容
	床：木床組 (H950) + コンパネ (LP t12) + ビニル床タイル【撤去】 フローリングブロック (モルタル下地共)【撤去】	○	床：ビニル床タイル【撤去】		床：モルタルカッター入れを示す
	床：消音シート + フロアパネル (OAフロア) + タイルカーペット【撤去】 フローリングブロック【残置】		床：砕石 t=120 + ポリエチレンフィルム t0.15 + 土間コンクリート t=120 (D10φ250タテヨコ) モルタル下地 + 磁器質モザイクタイル貼【撤去】	○	壁 (下地共) 撤去範囲を示す
	床：ウレタン系塗床【目視し】		床：モルタル下地 + 磁器質モザイクタイル貼【撤去】	○	建具、家具撤去範囲を示す
○	床：フローリングブロック (モルタル下地共)【撤去】		床：モルタル下地 + ウレタン系塗床【撤去】	○	A：外枠残し B：扉のみ C：扉・枠共
○	床：ビニル床タイル (モルタル下地共)【撤去】		床：消音シート + フロアパネル (OAフロア) + タイルカーペット【撤去】 ビニル床タイル (モルタル下地共)【撤去】		撤去建具を示す
凡例 〈巾木、廻縁、梁型、柱型〉		凡例 〈壁〉		凡例 〈ユニット、その他〉	
適用	内容	適用	内容	適用	内容
○	巾1 木巾木 SOP H100	○	W1 モルタル金コテ AEP	Un1	カーテンボックス SOP ブラインド (ヨコ型)【撤去】
	巾2 木巾木 SOP H100【撤去】		W2a OP t5.5 目透し張 SOP	○	Un2 カーテンボックス SOP 日除けカーテン、暗幕 (レール共)【撤去】
○	廻1 木廻縁 SOP		W2b OP t5.5 目透し張 SOP【撤去】	○	Un3 カーテンボックス SOP 暗幕 (レール共)【撤去】
	廻2 木廻縁 SOP【撤去】	○	W3a LP t5.5 目透し張 SOP	○	Un4 カーテンボックス SOP 日除けカーテン、暗幕 (レール共)【取外し】
	見1 木見切 SOP		W3b LP t5.5 目透し張 SOP【撤去】	○	Un5 カーテンボックス SOP 日除けカーテン (レール共)【撤去】
	見2 木見切 SOP【撤去】		W4a 有孔LP t5.5 目透し張 SOP (寒冷紗裏貼 グラスウール t50)	○	Un6 カーテンボックス SOP 日除けカーテン (レール共)【取外し】
	見3 SUS見切【撤去】		W4b 有孔LP t5.5 目透し張 SOP【撤去】 (寒冷紗裏貼 グラスウール t50 共)	○	Un7 黒板【撤去】
○	見4 木建具枠 SOP		W5a 有孔LP t5.4 目透し張 SOP (寒冷紗裏貼 グラスウール t50)	○	Un8 ホワイトボード【撤去】
○	見5 木幕板 SOP		W5b 有孔LP t5.5 目透し張 SOP【撤去】 (寒冷紗裏貼 グラスウール t50 共)	○	Un9 ホワイトボード【残置】
	笠1 木笠木 SOP【撤去】		W6 磁器質100角タイル【撤去】	○	Un10 掲示板【撤去】
○	C11 柱型：モルタル金コテ AEP			○	Un11 掲示板【掲示クロス (アルミ押え共) 撤去】
○	Be1 梁型：モルタル金コテ AEP		Dw1 下り壁：GB-R t9.0 AEP【撤去】 (LGS下地共)	○	Un12 掃除具入【撤去】
				○	Un13 掃除具入【撤去 (扉のみ)】
				○	Un14 棚【残置】 ※1：障子・扉【撤去】
				○	Un15 棚、扉【撤去】
				○	Un16 人研ぎ流し【撤去】
				○	Un17 SUS流し【撤去】
				○	Un18 SUS棚【撤去】
				○	Un19 全身鏡【撤去 (扉共)】
				○	Un20 調理台【撤去】 ※ガスコンロ【撤去】 (機械設備工事)
				○	Un21 階段【撤去】 (木下地共) 側板：木 t30 SOP 蹴上板：木 t15 PU2 段板：木 t25 PU2
				○	Un22 ライニング【撤去】
				○	Un23 壁掛手洗器【撤去】 (機械設備工事)
				○	Un24 カーテンボックス SOP 日除けカーテン、暗幕 (レール共)【残置】
				○	Un25 棚以外の既存ユニット等【残置】
				○	Un26 棚【撤去】

※記

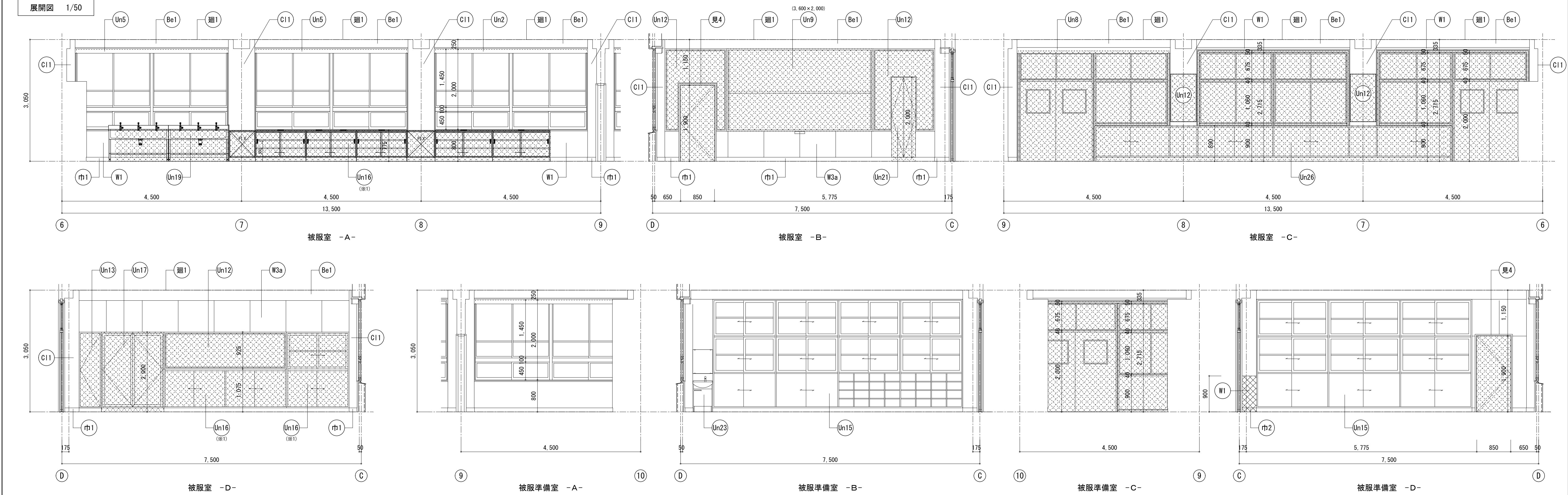
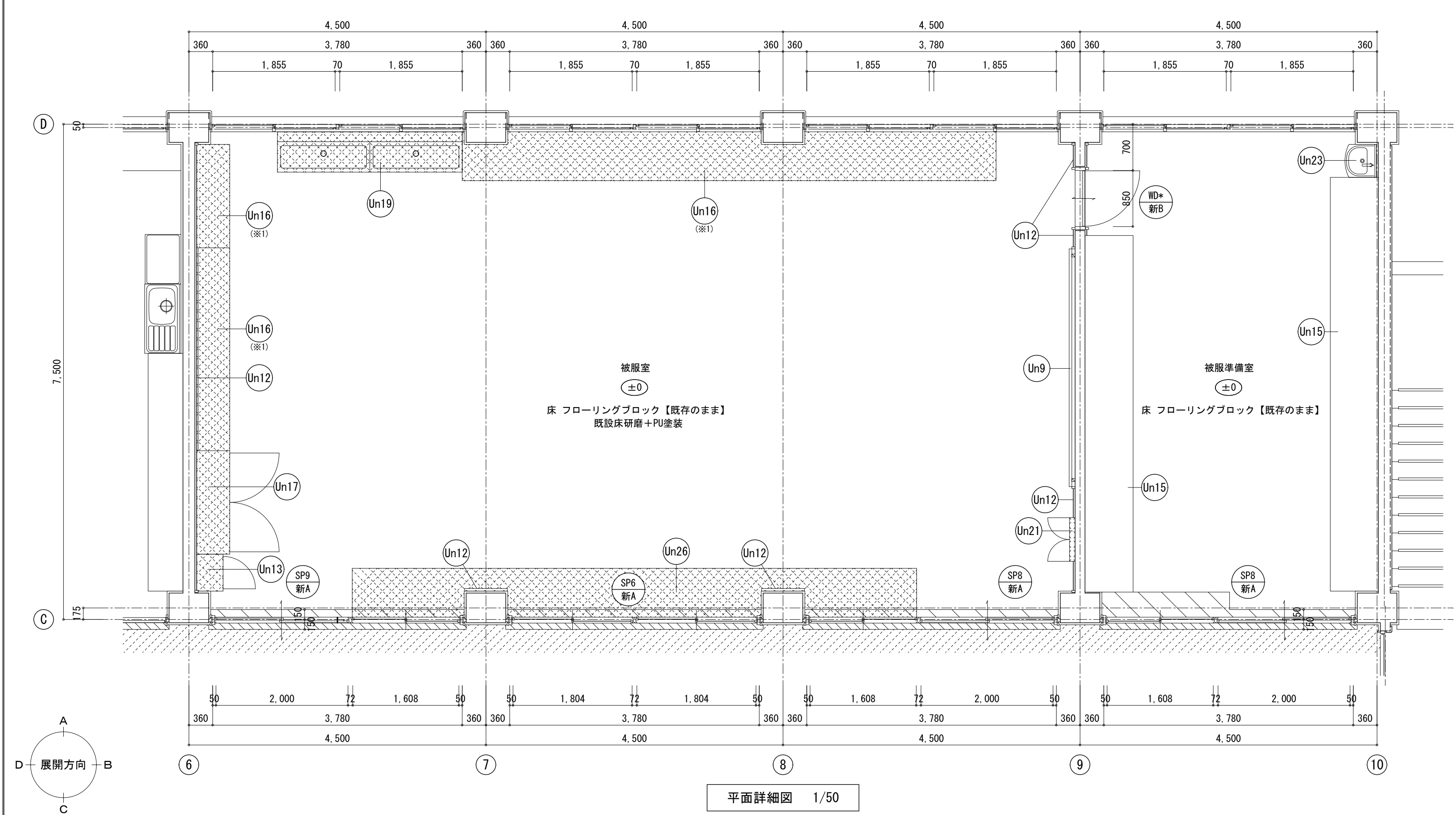
中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事

特別教室棟 2階被服室・被服準備室
平面詳細図・展開図 (改修前)

Scale A1 : 1/50
A3 : 1/100
作図 令和 7 年 9 月

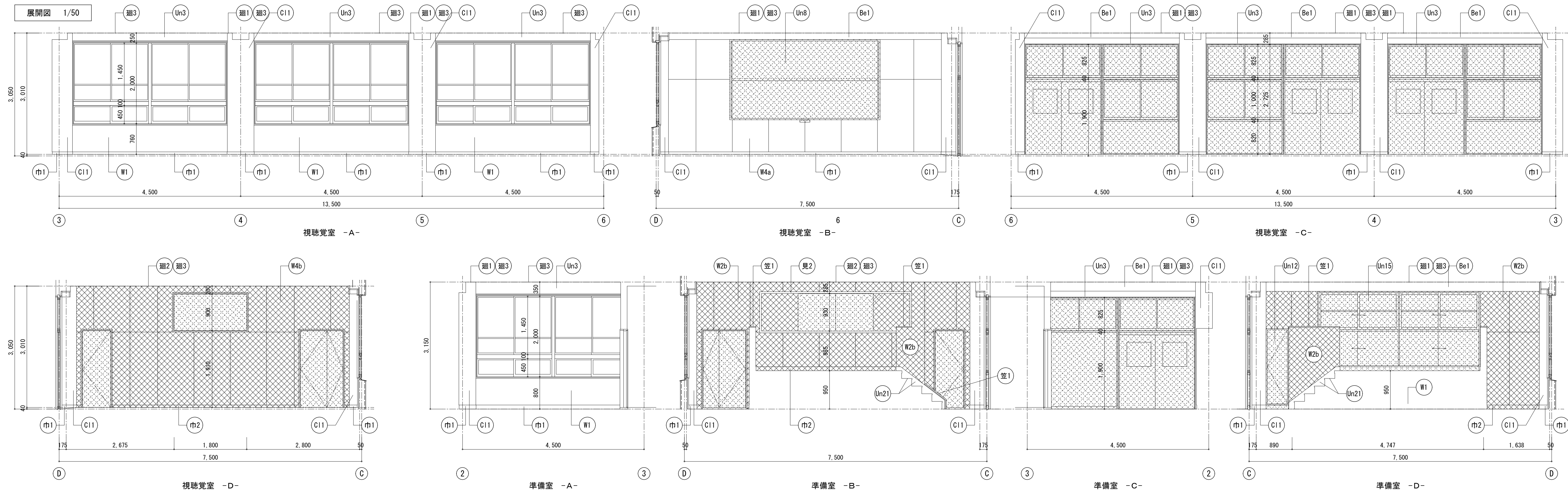
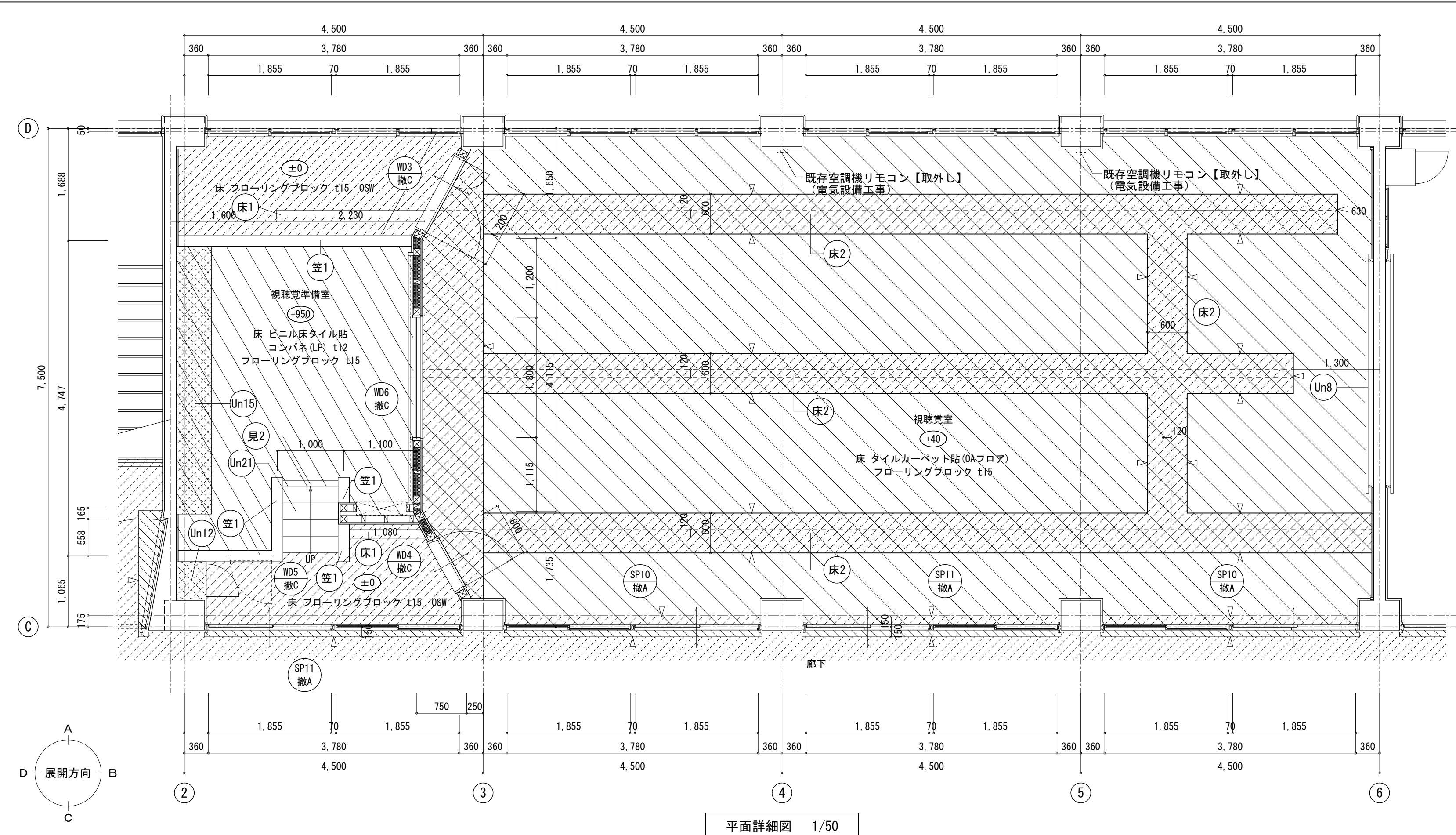
図面番号
A-042

株式会社 山田建築事務所 一級建築士 77890号 管理技術者 大嶽 俊和



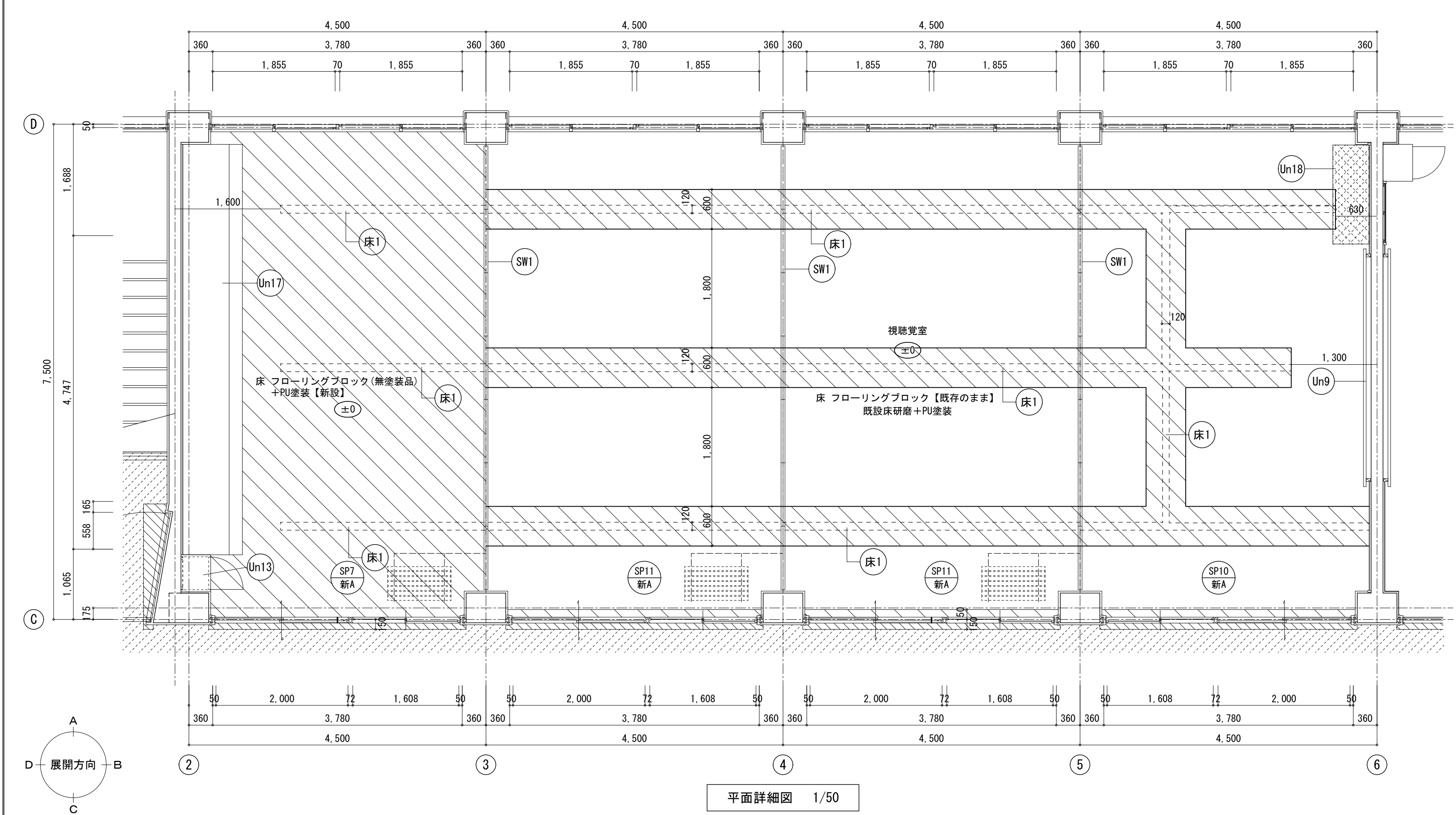
※注記		中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事			
	図面名	特別教室棟 2階被服室・被服準備室 平面詳細図・展開図（改修後）	Scale	A1 : 1/50 A3 : 1/100	図面番号
			作図	令和 7 年 9 月	
			株式会社 山田建築事務所 一級建築士 77890号 管理技術者 大嶽 俊和		

凡例 〈床〉		凡例 〈壁〉		凡例 〈ユニット、その他〉	
適用	内容	適用	内容	適用	内容
○	床：モルタル金コテ+フローリングブロック t15(無塗装品)+PU塗装【新設】(準備室) フローリングブロック t15(塗装品)【新設】	○	W1 (モルタル金コテ) SOP【塗替】	○	Un1 (カーテンボックス) SOP【塗替】 ブラインド(ヨコ型)【新設】
○	床：モルタル金コテ+ビニル床シート t2.0【新設】	○	W2a (OP t5.5 目透し張) SOP【塗替】	○	Un2 (カーテンボックス) SOP【塗替】 日除けカーテン、暗幕(レール共)【新設】
○	床：ポリマーセメントモルタル+ビニル床シート t2.0【新設】	○	W2b (OP t5.5 目透し張) SOP【塗替】	○	Un3 (カーテンボックス) SOP【塗替】 暗幕(レール共)【新設】
	床：土間コンクリートt120(差筋アンカー D10@250+D10@250@33)(差筋t120(RC40)+ポリエチレンフィルムt0.15+嵩上げ軽量コンクリートt50(溶接金網 6φ 150×150)モルタル下地+ビニル床シート(防汚防滑性)【新設】	○	W3a (LP t5.5 目透し張) SOP【塗替】	○	Un4 (カーテンボックス) SOP【塗替】 日除けカーテン、暗幕(レール共)【再取付】
	床：土間コンクリートt120(差筋アンカー D10@250+D10@250@33)(差筋t120(RC40)+ポリエチレンフィルムt0.15+嵩上げ軽量コンクリートt50(溶接金網 6φ 150×150)モルタル下地+ビニル床シート(防汚防滑性)【新設】	○	W3b (LP t5.5 目透し張) SOP【塗替】	○	Un5 (カーテンボックス) SOP【塗替】 日除けカーテン(レール共)【新設】
	床：モルタル金コテ+ビニル床シート(防汚防滑性)	○	W4a (有孔LP t5.5 目透し張) (寒冷紗裏貼 グラスウール t50) SOP【塗替】	○	Un6 (カーテンボックス) SOP【塗替】 日除けカーテン(レール共)【再取付】
	床：目荒し+ポリマーセメント下地処理+ビニル床シート t2.0【新設】	○	W4b (有孔LP t5.5 目透し張) (寒冷紗裏貼 グラスウール t50 共) SOP【塗替】	○	Un7 (カーテンボックス) SOP【塗替】
		○	W5a (有孔LP t5.4 目透し張) SOP【塗替】	○	Un8 カーテンボックス【新設】 SOP塗替 ※暗幕(レール共)【新設】
		○	W5b (有孔LP t5.5 目透し張) (寒冷紗裏貼 グラスウール t50 共) SOP【塗替】	○	Un9 ホワイトボード(下式)【新設】 裏：モルタル面 EP-G塗替
		○	W6 GB-S t12.5(一部GB-R t12.5)+KFK t6.0(アルミジョイナー共)【新設】	○	Un10 ホワイトボード【増強】
		○	W7 GB-S t12.5+KFK t6.0(アルミジョイナー共)【新設】	○	Un11 掲示板【新設】
		○	W8 GB-F t12.5+GB-S t12.5(GW150充填)+(グラスウールt50充填) KFK t6.0(アルミジョイナー共)【新設】	○	Un12 掲示板【掲示クロス貼替(四周アルミ押え)】
		○	W9 耐水LP t12.0+KFK t6.0(アルミジョイナー共)【新設】	○	Un13 掃除具入【新設】
				○	Dw1 遮音壁：GB-F t12.5+12.5 EP【新設】 (LGS下地共、グラスウール充填)
				○	Un14 (掃除具入)【新設(扉のみ)】 CL【塗替】
				○	Un15 棚【既存のまま】
				○	Un16 (棚) CL【塗替】 本体【増強】 (※1)：脚子【新設】
				○	Un17 棚【新設(扉・棚板のみ)】【増強】
				○	Un18 教師用棚【新設】
				○	Un19 SUS流し【新設】
				○	Un20 SUS棚【新設】
				○	Un21 SUS全身鏡【新設】
				○	Un22 調理台【新設】 ※ガスコンロ【新設】(機械設備工事)
				○	Un23 棚以外の既存ユニット等【既存のまま】
				○	Un26 棚【新設】
				○	SW1 可動間仕切壁【新設】

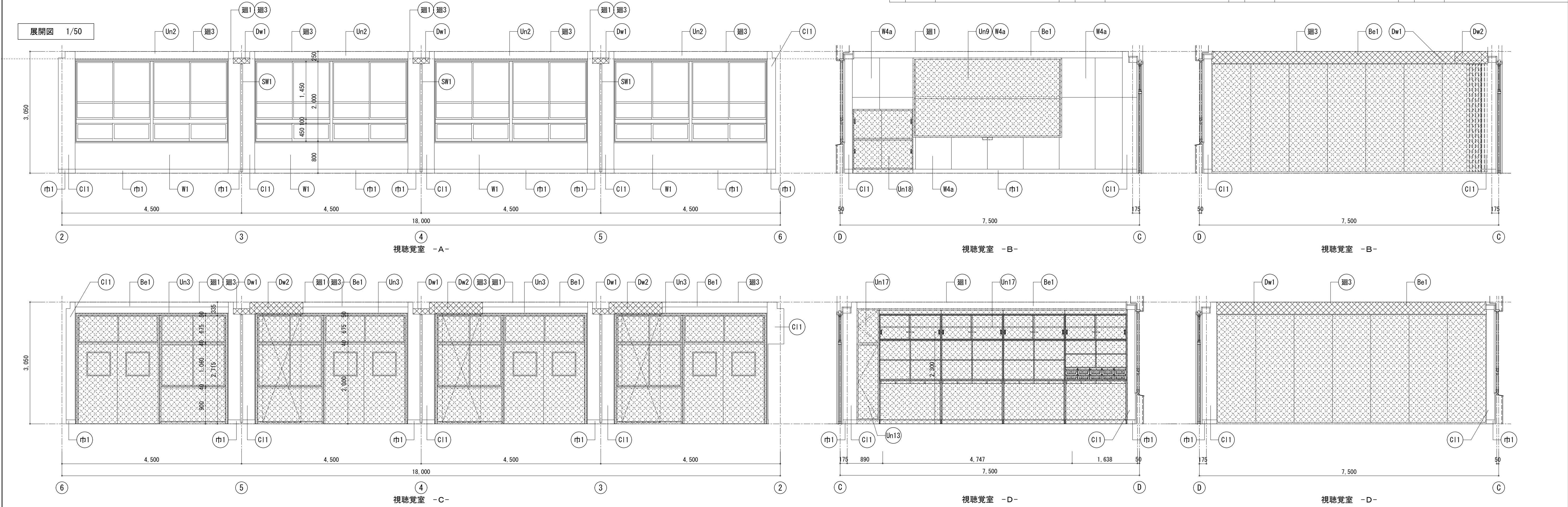


※注記		中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事		
図 面 名	特別教室棟 3階視聴覚室・視聴覚準備室	Scale A1 : 1/50	図 面 番 A-044	
		A3 : 1/100		
	平面詳細図・展開図（改修前）	作図 令和 7 年 9 月		
		株式会社 山田 建 築 事 務 所	一級建築士 7 7 8 9 0 号	管理技術者 大 嶽 俊 和

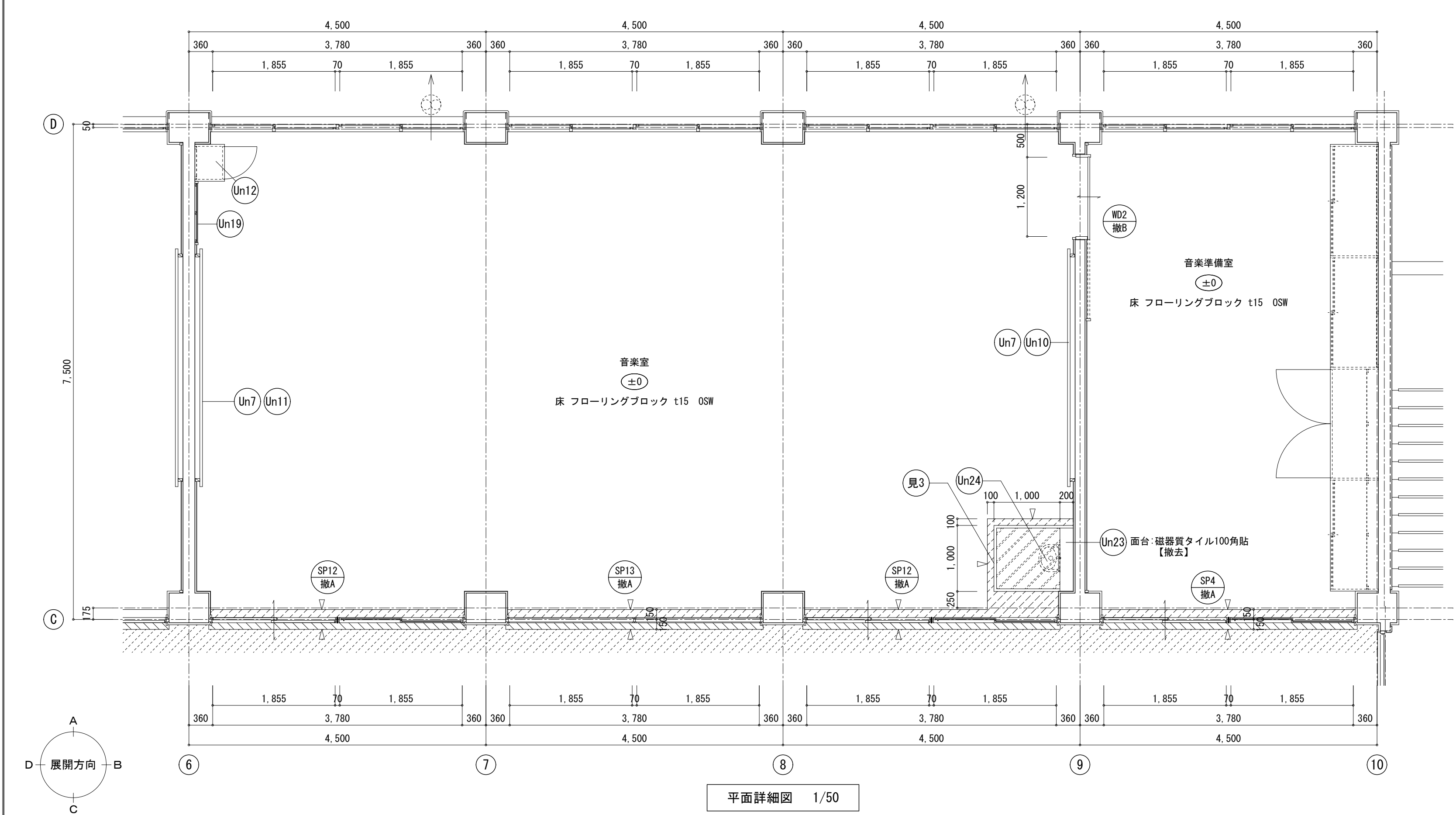
凡例 〈床〉		凡例 〈壁〉		凡例 〈ユニット、その他〉	
適用	内容	適用	内容	適用	内容
○	床：木床組 (H950) + コンパネ (LP t12) + ビニル床タイル 【撤去】 フローリングブロック (モルタル下地共) 【撤去】	○	床：ビニル床タイル 【撤去】		床：モルタルカッター入れを示す
○	床：消音シート + フロアパネル (OAフロア) + タイルカーペット 【撤去】 フローリングブロック 【残置】		床：砕石 t=120 + ポリエチレンフィルム t0.15 + 土間コンクリート t=120 (D10φ250タテヨコ) モルタル下地 + 磁器質モザイクタイル貼 【撤去】	○	壁 (下地共) 撤去範囲を示す
	床：ウレタン系塗床 【目荒し】		床：モルタル下地 + 磁器質モザイクタイル貼 【撤去】	○	建具、家具撤去範囲を示す
○	床：フローリングブロック (モルタル下地共) 【撤去】		床：モルタル下地 + ウレタン系塗床 【撤去】	○	撤去建具を示す A：外枠残し B：扉のみ C：扉・枠共
○	床：ビニル床タイル (モルタル下地共) 【撤去】		床：消音シート + フロアパネル (OAフロア) + タイルカーペット 【撤去】 ビニル床タイル (モルタル下地共) 【撤去】		
凡例 〈巾木、廻縁、梁型、柱型〉		凡例 〈壁〉		凡例 〈ユニット、その他〉	
適用	内容	適用	内容	適用	内容
○	巾1 木巾木 SOP H100	○	床1 配管用ビット 【残置】 ビットカバー 【撤去】	Un1	カーテンボックス SOP ブラインド (ヨコ型) 【撤去】
○	巾2 木巾木 SOP H100 【撤去】	○	床2 床下：配管用ビットモルタル埋込 (フローリングブロック仕上無し)	Un2	カーテンボックス SOP 日除けカーテン、暗幕 (レール共) 【撤去】
○	廻1 木廻縁 SOP	○	W1 モルタル金コテ AEP	○	Un3 カーテンボックス SOP 暗幕 (レール共) 【撤去】
○	廻2 木廻縁 SOP 【撤去】	○	W2a OP t5.5 目透し張 SOP	Un4	カーテンボックス SOP 日除けカーテン、暗幕 (レール共) 【取外し】
○	廻3 塩ビ廻縁 撤去	○	W2b OP t5.5 目透し張 SOP 【撤去】	Un5	カーテンボックス SOP 日除けカーテン (レール共) 【撤去】
見1	木見切 SOP	W3a	LP t5.5 目透し張 SOP	Un6	カーテンボックス SOP 日除けカーテン (レール共) 【取外し】
○	見2 木見切 SOP 【撤去】	W3b	LP t5.5 目透し張 SOP 【撤去】	Un7	黒板 【撤去】
見3	SUS見切 【撤去】	○	W4a 有孔LP t5.5 目透し張 SOP (寒冷紗裏貼 グラスウール t50)	○	Un8 ホワイトボード 【撤去】
○	見4 木建具枠 SOP	○	W4b 有孔LP t5.5 目透し張 SOP 【撤去】 (寒冷紗裏貼 グラスウール t50 共)	Un9	ホワイトボード 【残置】
見5	木扉板 SOP	W5a	有孔LP t5.4 目透し張 SOP (寒冷紗裏貼 グラスウール t50)	Un10	掲示板 【撤去】
○	笠1 木笠木 SOP 【撤去】	W5b	有孔LP t5.5 目透し張 SOP 【撤去】 (寒冷紗裏貼 グラスウール t50 共)	Un11	掲示板 【掲示クロス (アルミ押え共) 撤去】
○	C11 柱型：モルタル金コテ AEP	W6	磁器質100角タイル 【撤去】	○	Un12 掃除具入 【撤去】
○	Be1 梁型：モルタル金コテ AEP	Dw1	下り壁：GB-R t9.0 AEP 【撤去】 (LGS下地共)	Un13	掃除具入 【撤去 (扉のみ) 】



凡例 〈床〉		凡例 〈壁〉		凡例 〈ユニット、その他〉			
適用	内容	適用	内容	適用	内容		
○	床：モルタル金コテ＋フローリングブロック t15(無塗装品)＋PU塗装【新設】		床：土間コンクリートt120(差筋アンカー D10@250＋D10@250タムコ)砕石t120(RC40)＋ポリエチレンフィルムt0.15＋モルタル下地＋ビニル床シート(防汚性)【新設】	○	壁(下地共)新設範囲を示す		
○	床：モルタル金コテ＋ビニル床シート t2.0【新設】		床：嵩上げ軽量コンクリートt50(溶接金網 6φ 150×150)モルタル下地＋ビニル床シート(防汚防汚性)	○	建具、家具新設範囲を示す		
○	床：ポリマーセメントモルタル＋ビニル床シート t2.0【新設】		床：目荒し＋ポリマーセメント下地処理＋ビニル床シート t2.0【新設】	○	新設建具を示す A：カバー工法 B：扉のみ C：扉・枠共		
床：土間コンクリートt120(差筋アンカー D10@250＋D10@250タムコ)砕石t120(RC40)＋ポリエチレンフィルムt0.15＋嵩上げ軽量コンクリートt50(溶接金網 6φ 150×150)モルタル下地＋ビニル床シート(防汚防汚性)【新設】			床：モルタル金コテ＋ビニル床シート(防汚性)				
凡例 〈巾木、廻縁、梁型、柱型〉	凡例 〈壁〉	凡例 〈ユニット、その他〉					
適用	内容	適用	内容	適用	内容		
○	巾1 (木巾木 H100) SOP【塗装】	○	W1 (モルタル金コテ) EP-G【塗装】		Un14 (掃除具入)【新設(扉のみ)】CL【塗装】		
○	巾2 木巾木 SOP H100【新設】		W2a (OP t5.5 目透し張) SOP【塗装】	○	Un2 (カーテンボックス) SOP【塗装】日除けカーテン、暗幕(レール共)【新設】	Un15 棚【既存のまま】	
○	廻1 (木廻縁) SOP【塗装】		W2b (OP t5.5 目透し張【新設】) SOP塗	○	Un3 (カーテンボックス) SOP【塗装】暗幕(レール共)【新設】	Un16 (棚) CL【塗装】(※1)：梯子【新設】	
○	廻2 木廻縁 SOP【新設】		W3a (LP t5.5 目透し張) SOP【塗装】	Un4 (カーテンボックス) SOP【塗装】日除けカーテン、暗幕(レール共)【再取付】	○	Un17 棚【新設】	
○	廻3 塩ビ廻縁【新設】		W3b (LP t5.5 目透し張【新設】) SOP塗	Un5 (カーテンボックス) SOP【塗装】日除けカーテン(レール共)【新設】	○	Un18 教師用棚【新設】	
○	見1 (木見切) SOP【塗装】	○	W4a (有孔OP t5.5 目透し張) (寒冷紗裏貼 グラスウール t50) SOP【塗装】	Un6 (カーテンボックス) SOP【塗装】日除けカーテン(レール共)【再取付】	○	Un19 SUS流し【新設】	
○	見2 木見切 SOP【新設】		W4b (有孔OP t5.5 目透し張【新設】) (寒冷紗裏貼 グラスウール t50 共) SOP塗	Un7 (カーテンボックス) SOP【塗装】	○	Un20 SUS棚【新設】	
○	見3 SUS見切【新設】		W5a (有孔LP t5.4 目透し張) (寒冷紗裏貼 グラスウール t50) SOP【塗装】	Un8 カートンボックス【新設】SOP塗※暗幕(レール共)【新設】	○	Un21 全身鏡【新設】	
○	見4 (木建具枠) SOP【塗装】		W5b (有孔LP t5.5 目透し張【新設】) (寒冷紗裏貼 グラスウール t50 共) SOP塗	○	Un9 ホワイトボード(上式)【新設】	Un22 調理台【新設】※ガスコンロ【新設】(機械設備工事)	
○	床1 ビット跡：モルタル塗り＋フローリングブロックt15(無塗装品)＋PU塗装【新設】		W6 GB-S t12.5(一部GB-R t12.5)＋KFK t6.0(アルミジョイナー共)【新設】	Un10 ホワイトボード【増設】	○	Un23 棚以外の既存ユニット等【既存のまま】	
○	C11 柱型：(モルタル金コテ) EP-G【塗装】		W7 GB-S t12.5＋KFK t6.0(アルミジョイナー共)【新設】	Un11 掲示板【新設】	○	SW1 可動間仕切壁【新設】	
○	Be1 梁型：(モルタル金コテ) EP【塗装】		W8 GB-F t12.5＋GB-S t12.5(GW150充填)＋(グラスウールt50充填) KFK t6.0(アルミジョイナー共)【新設】	Un12 掲示板【掲示クロス貼替(四周アルミ押え)】	○	Dw1 遮音壁：GB-F t12.5＋12.5 EP【新設】(LGS下地共、グラスウール充填)	
○	Be2 梁型：モルタル金コテ EP-G塗		W9 耐水LP t12.0＋KFK t6.0(アルミジョイナー共)【新設】	○	Un13 掃除具入【新設】	○	Dw2 可動間仕切り収納部：GB-R t12.5 EP【新設】(LGS下地共)

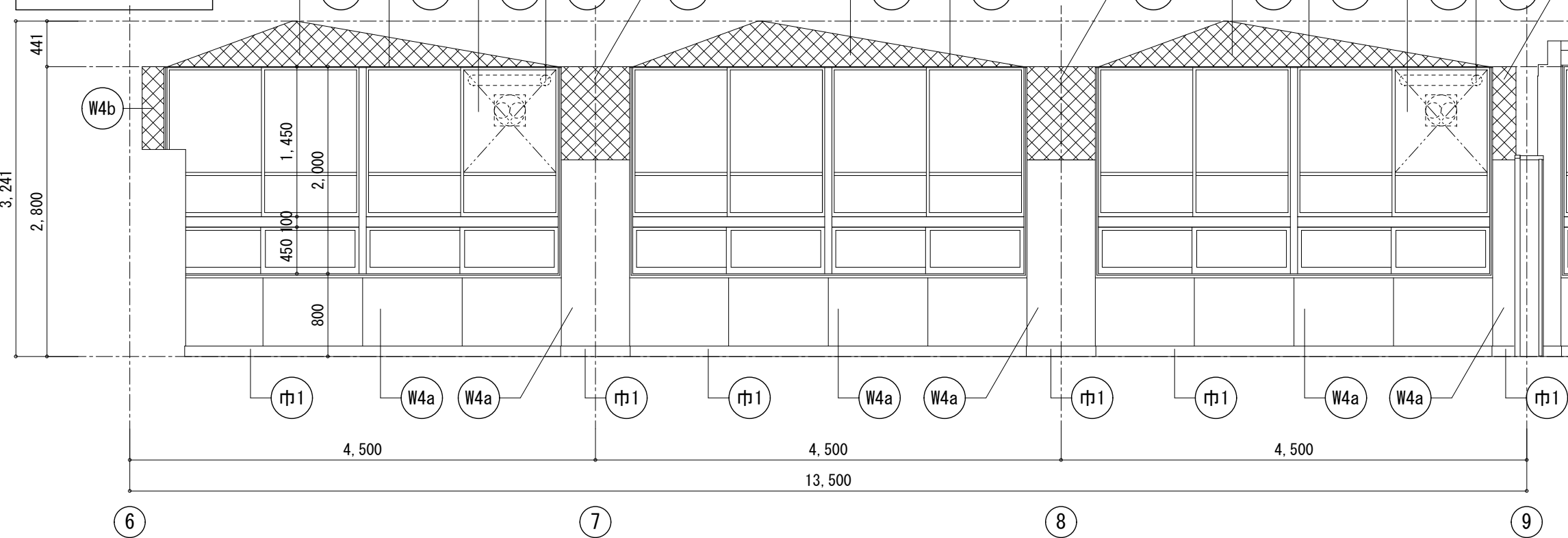


※注記		中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事	
図面名	特別教室棟 3階視聴覚室	Scale A1 : 1/50 A3 : 1/100	図面番号
	平面詳細図・展開図 (改修後)	作図 令和 7 年 9 月	A-045
	株式会社 山田建築事務所 一級建築士 77890号 管理技術者 大嶽 俊和		

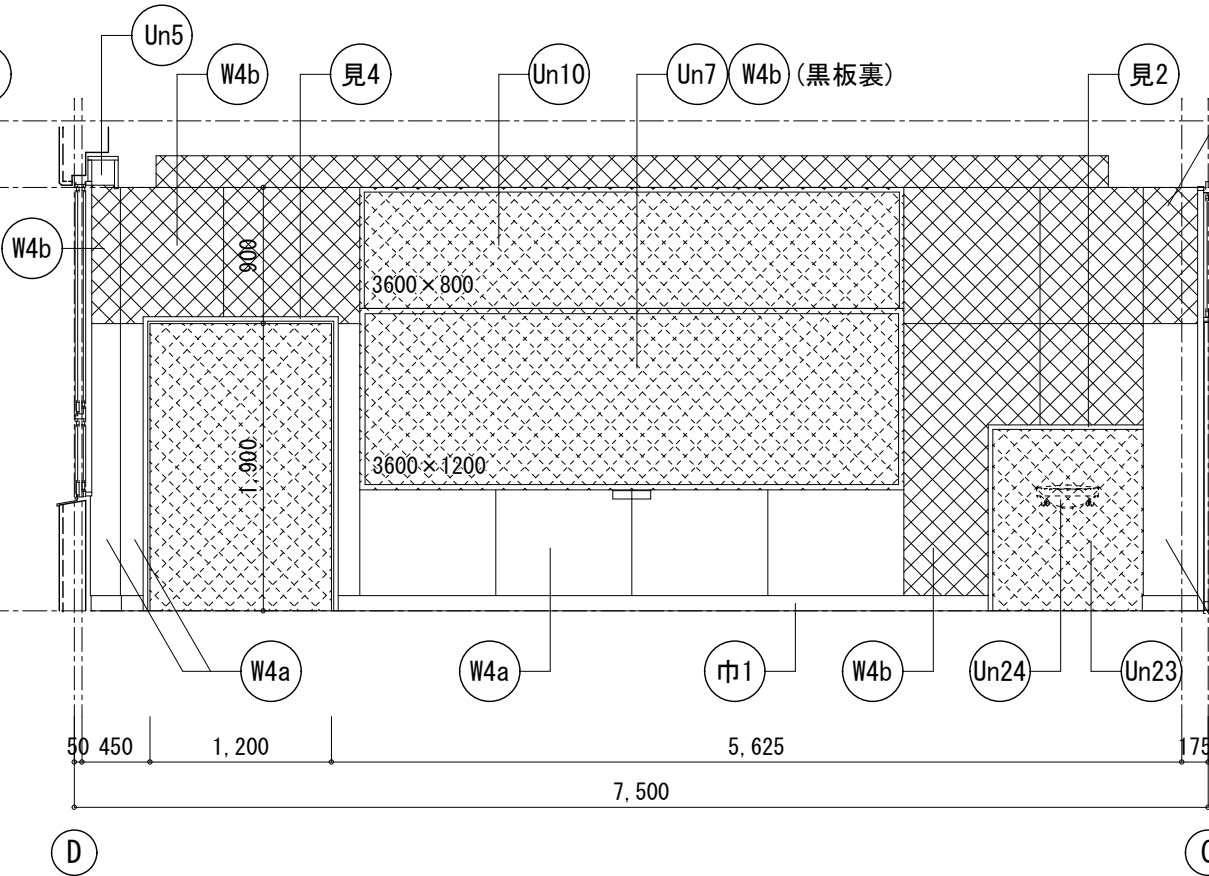


平面詳細図 1/50

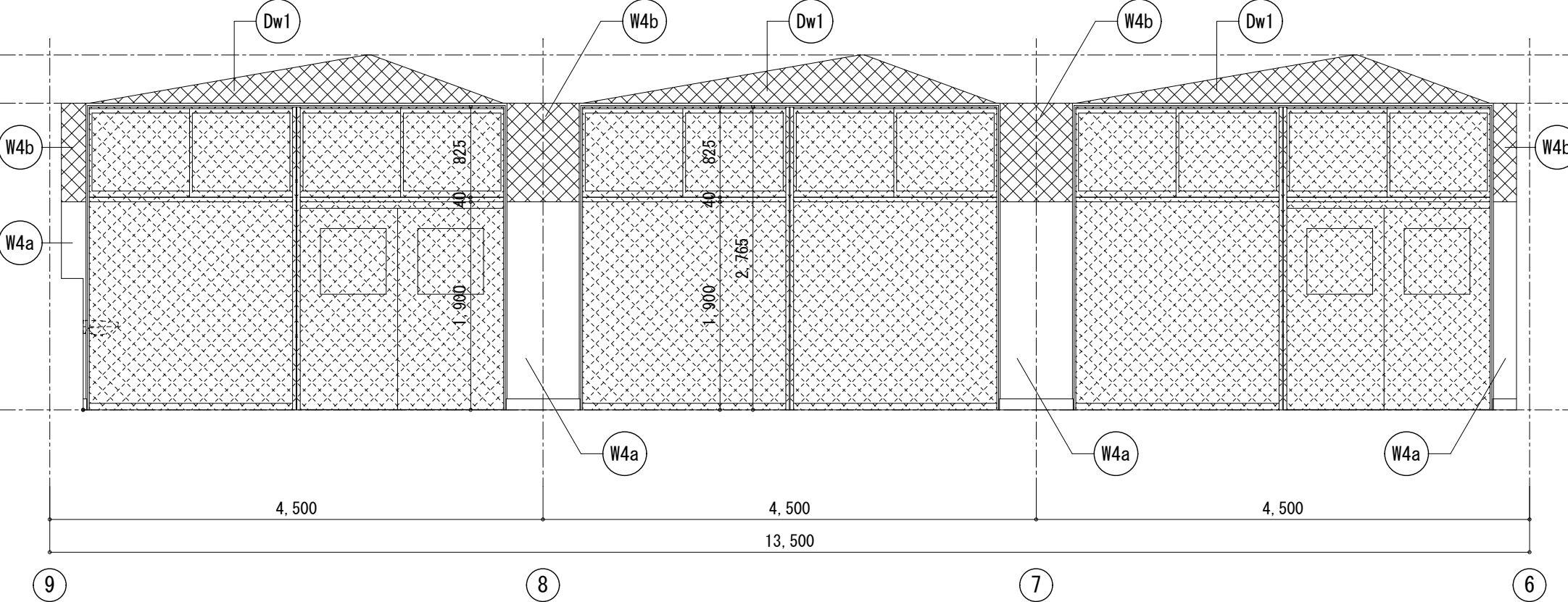
展開図 1/50



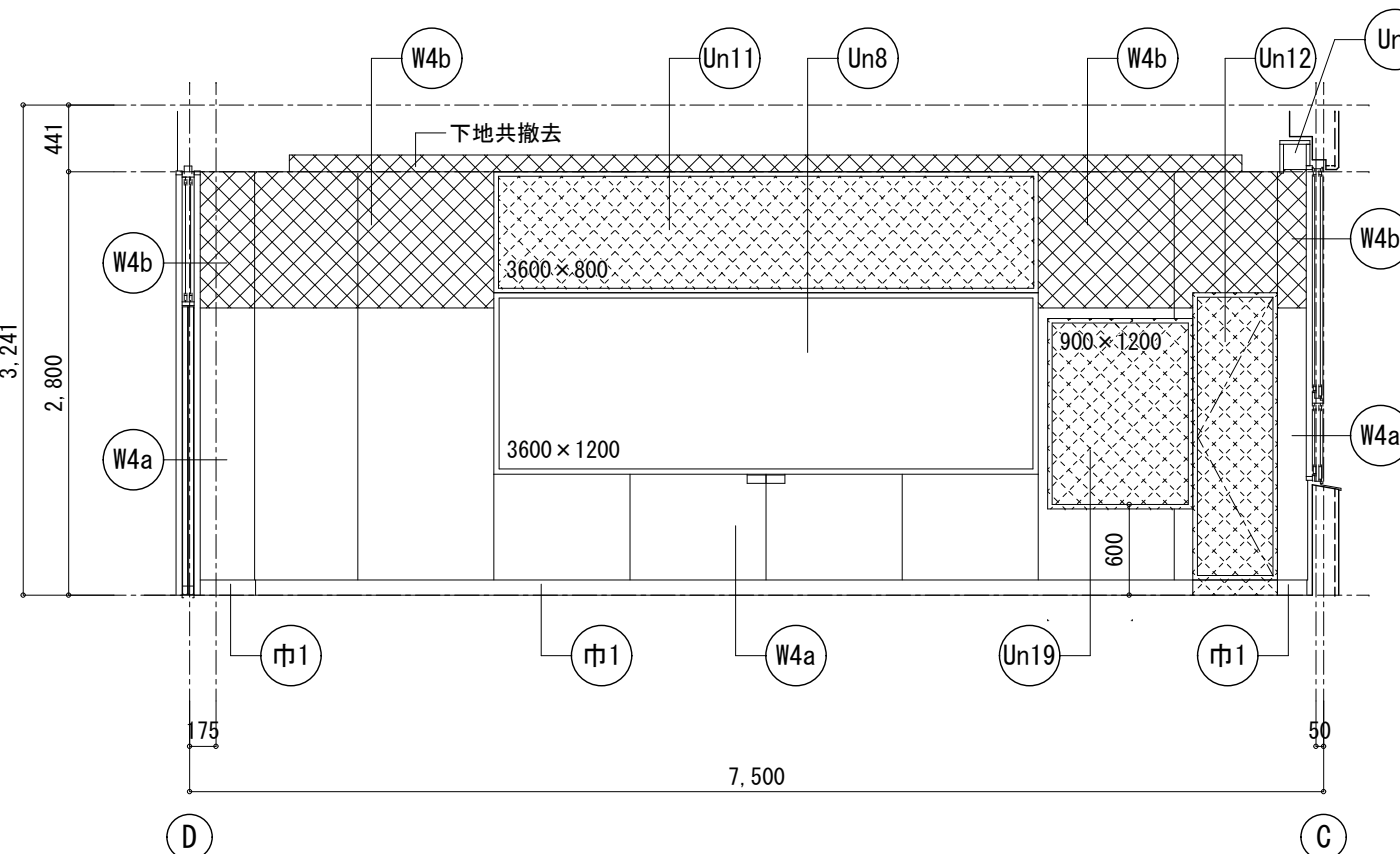
音楽室 -A-



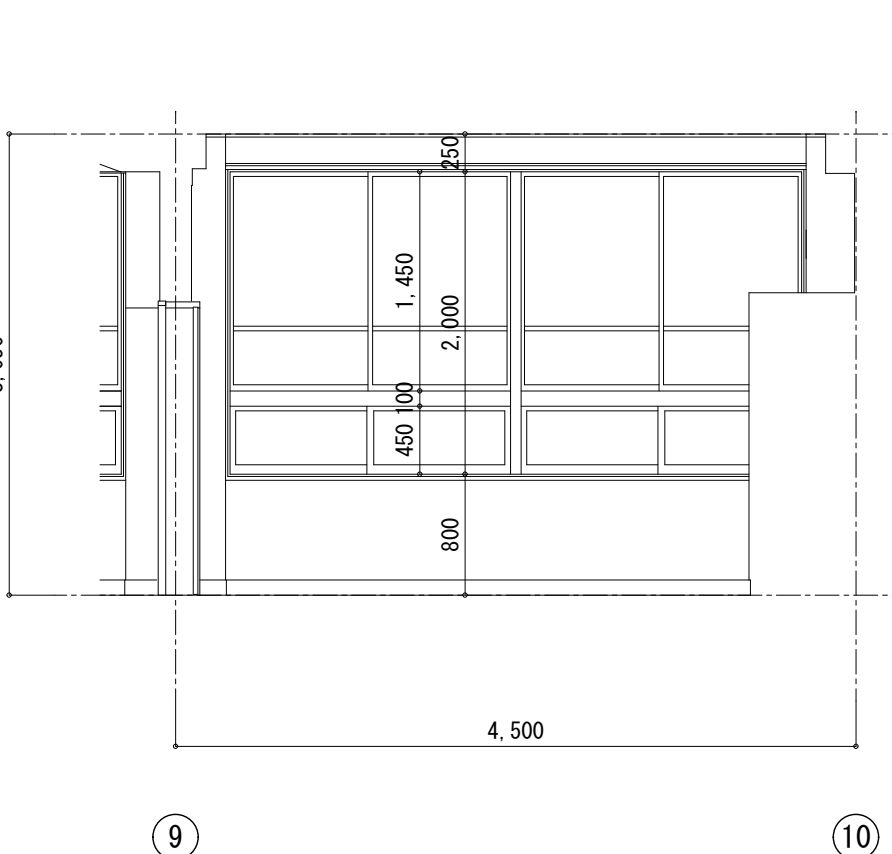
音楽室 -B-



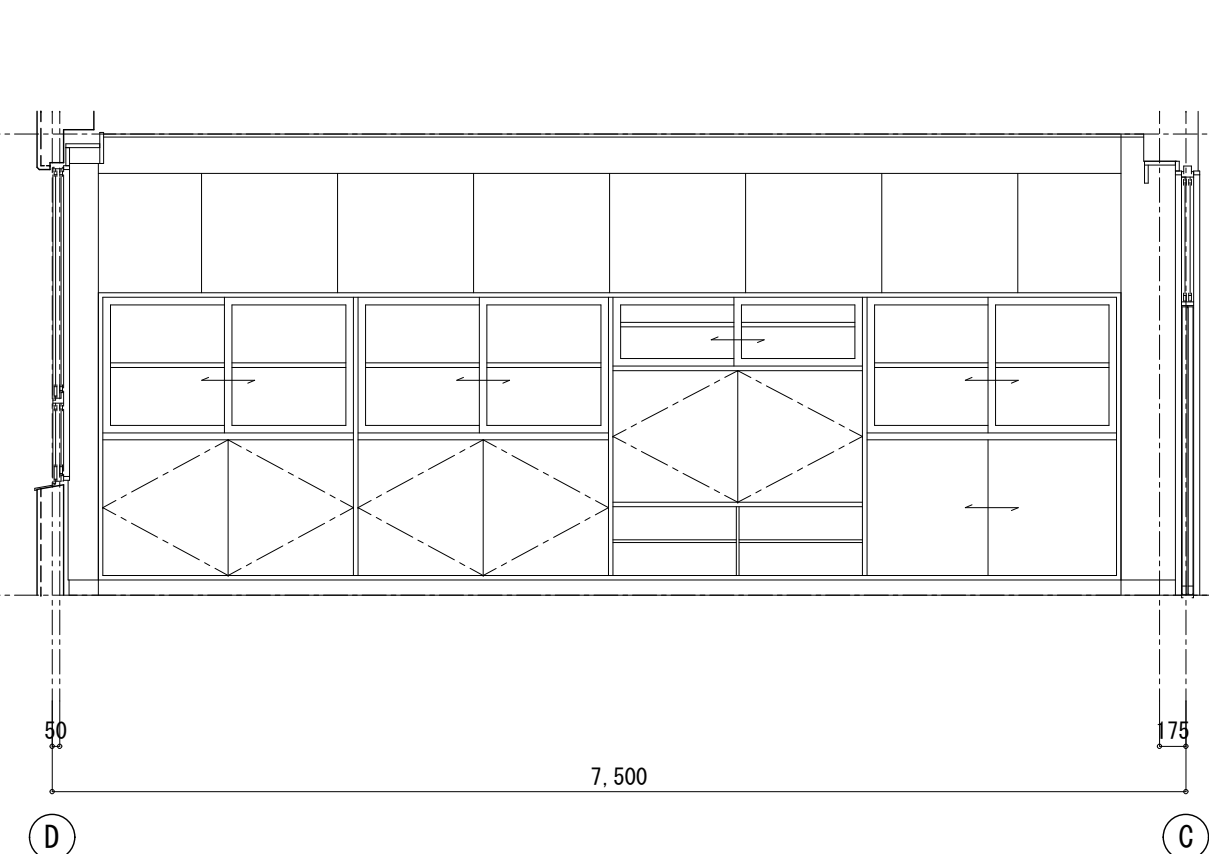
音楽室 -C-



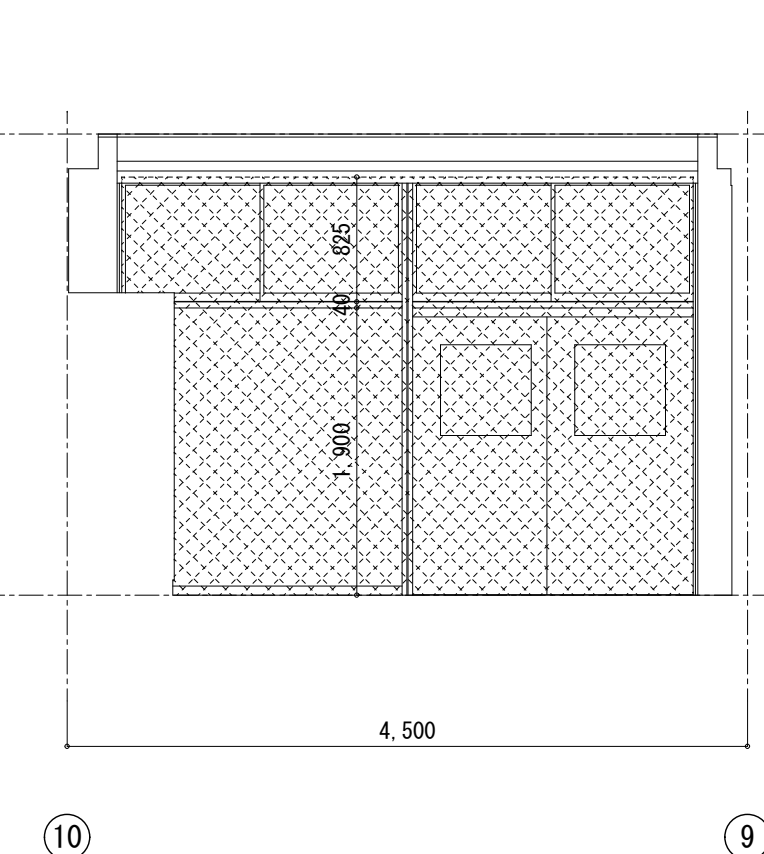
音楽室 -D-



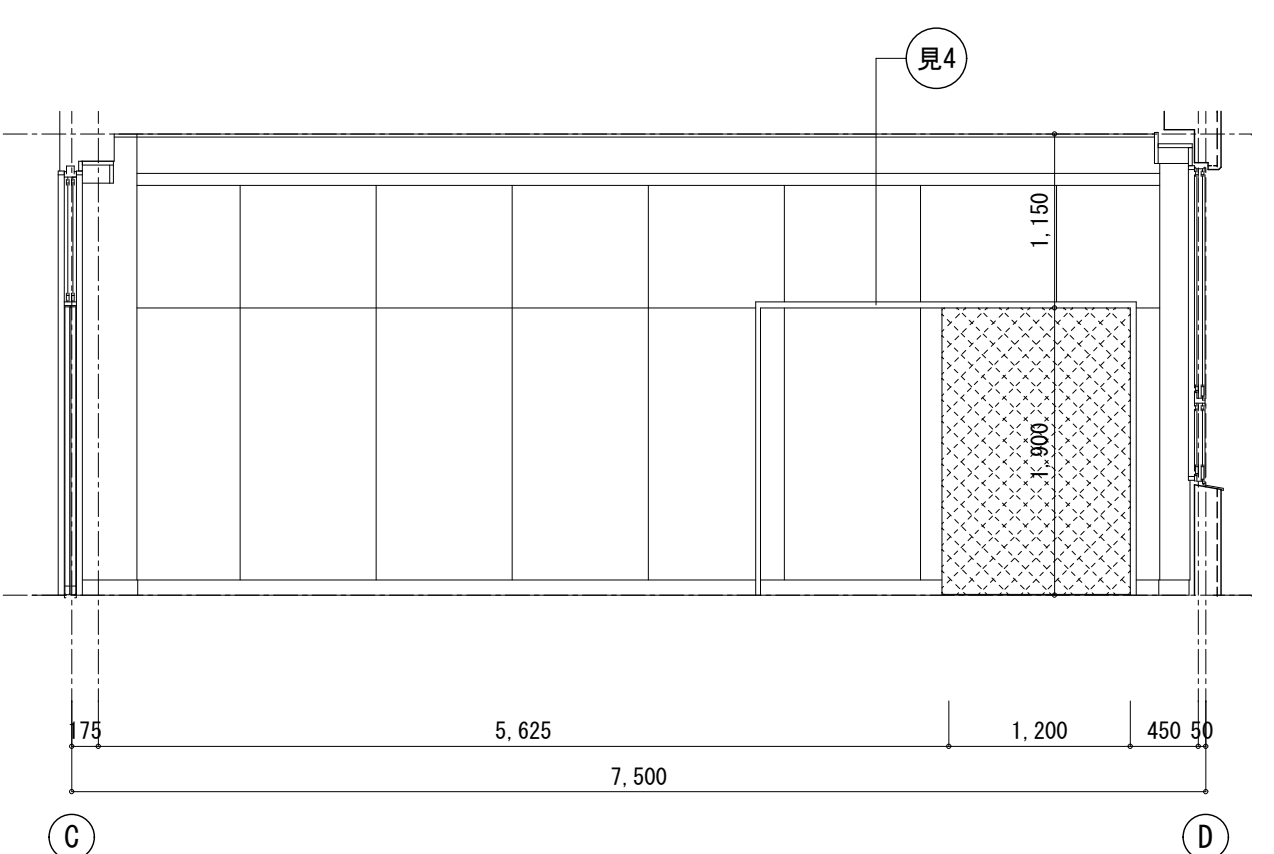
準備室 -A-



準備室 -B-

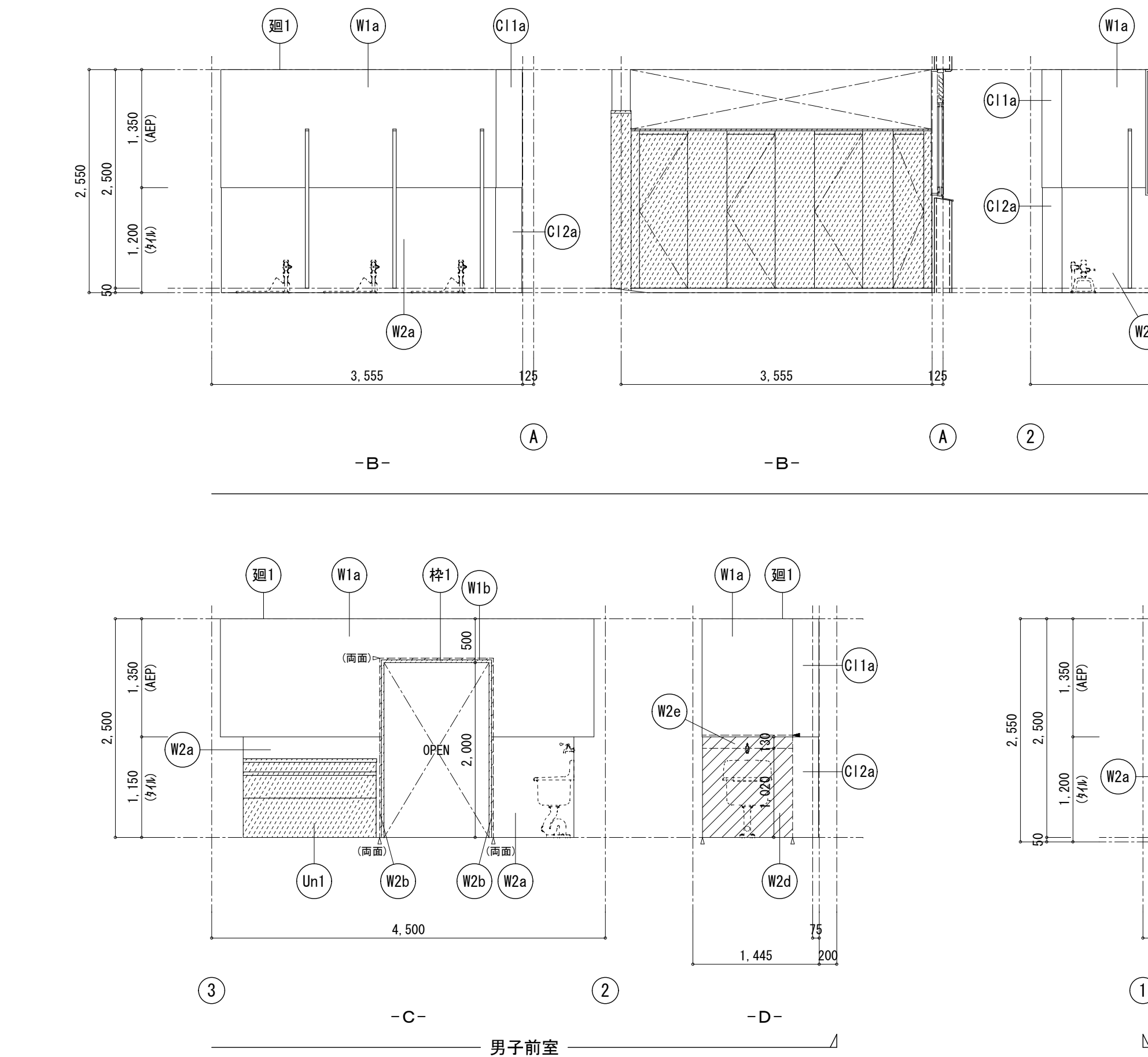


準備室 -C-



準備室 -D-

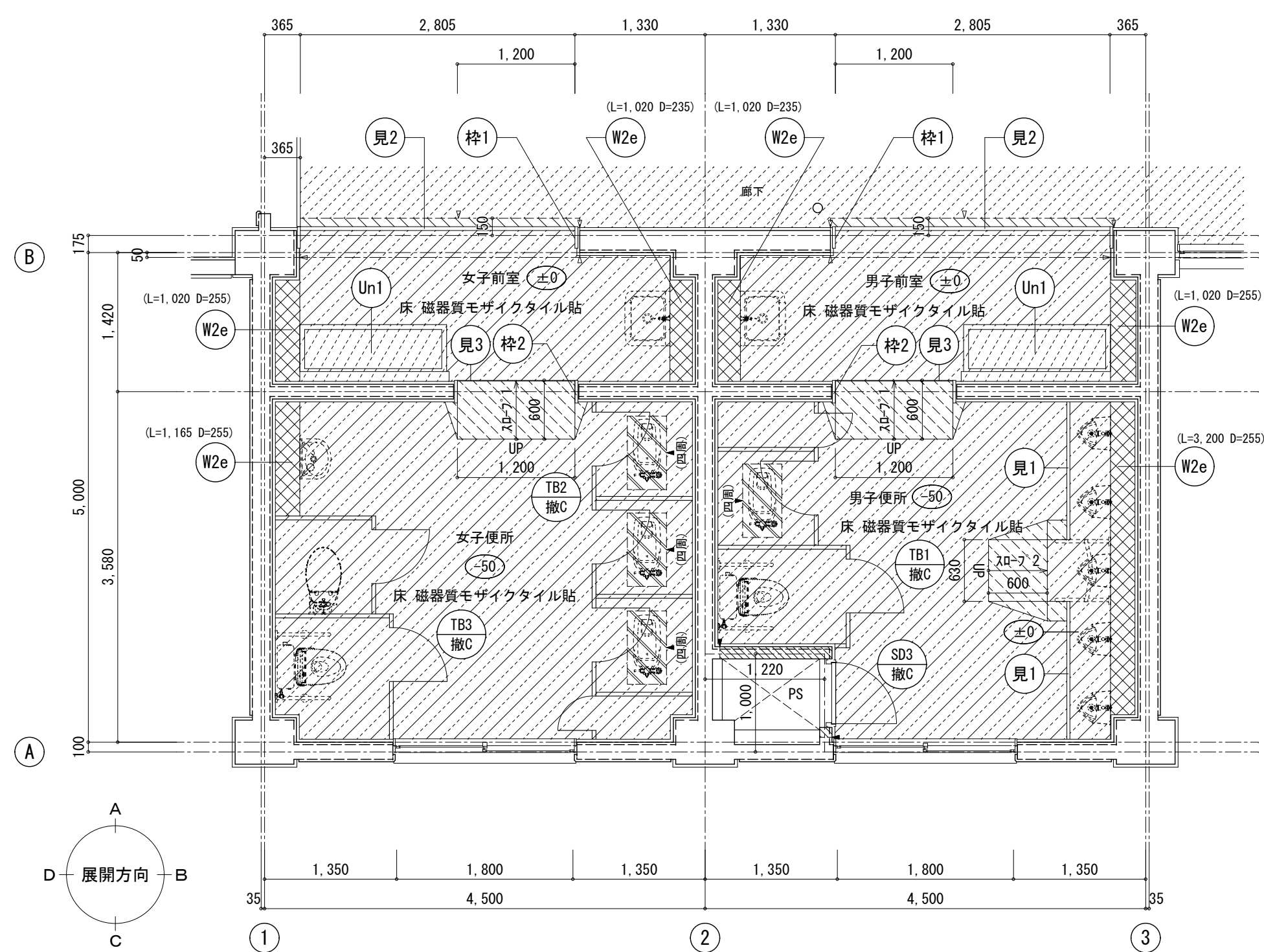
凡例 〈床〉			
適用	内容	適用	内容
	床：木床組 (H950) + コンパネ (LP t12) + ビニル床タイル【撤去】 フローリングブロック (モルタル下地共)【撤去】		床：ビニル床タイル【撤去】
	床：消音シート + フロアパネル (OAフロア) + タイルカーペット【撤去】 フローリングブロック【残置】		床：砕石 t=120 + ポリエチレンフィルム t0.15 + 土間コンクリート t=120 (D10φ250タテヨコ) モルタル下地 + 磁器質モザイクタイル貼【撤去】
	床：フローリングブロック (モルタル下地共)【撤去】 (配管ビッド (C-100 × 50 × 20 × 2.3) 共)		床：モルタル下地 + 磁器質モザイクタイル貼【撤去】
	床：フローリングブロック (モルタル下地共)【撤去】		床：ウレタン系塗床【撤去】
	床：ビニル床タイル (モルタル下地共)【撤去】		
凡例 〈壁〉			
適用	内容	適用	内容
	巾1 木巾木 SOP H100		W1 モルタル金コテ AEP
	巾2 木巾木 SOP H100【撤去】		W2a OP t5.5 目透し張 SOP
	廻1 木廻縁 SOP		W2b OP t5.5 目透し張 SOP【撤去】
	廻2 木廻縁 SOP【撤去】		W3a LP t5.5 目透し張 SOP
	見1 木見切 SOP		W3b LP t5.5 目透し張 SOP【撤去】
	見2 木見切 SOP【撤去】		W4a 有孔OP t5.5 目透し張 SOP (寒冷紗裏貼 グラスウール t50)
	見3 SUS見切【撤去】		W4b 有孔OP t5.5 目透し張 SOP【撤去】 (寒冷紗裏貼 グラスウール t50 共)
	見4 木建具枠 SOP		W5a 有孔LP t5.5 目透し張 SOP (寒冷紗裏貼 グラスウール t50)
	笠1 木笠木 SOP【撤去】		W5b 有孔LP t5.5 目透し張 SOP【撤去】 (寒冷紗裏貼 グラスウール t50 共)
			W6 磁器質100角タイル【撤去】
	C11 柱型：モルタル金コテ AEP		Un1 カーテンボックス SOP ブラインド (ヨコ金)【撤去】
	Be1 梁型：モルタル金コテ AEP		Un2 カーテンボックス SOP 日除けカーテン、暗幕 (レール共)【撤去】
			Un3 カーテンボックス SOP 暗幕 (レール共)【撤去】
			Un4 カーテンボックス SOP 日除けカーテン、暗幕 (レール共)【取外し】
			Un5 カーテンボックス SOP【撤去】 日除けカーテン (レール共)【撤去】
			Un6 カーテンボックス SOP 日除けカーテン (レール共)【取外し】
			Un7 黒板【撤去】
			Un8 五線入り黒板【残置】
			Un9 ホワイトボード【残置】
			Un10 掲示板【撤去】
			Un11 掲示板【掲示クロス (アルミ押え共) 撤去】
			Un12 掃除具入【撤去】
			Un13 掃除具入【撤去 (扉のみ)】
			Un14 棚【残置】
			Un15 棚【撤去】
			Un16 人研ぎ流し【撤去】
			Un17 SUS流し【撤去】
			Un18 SUS棚【撤去】
			Un19 全身鏡【撤去】
			Un20 調理台【撤去】
			Un21 アルミパネル【残置】
			Un22 冷媒管ラッキング【残置】
			Un23 ライニング：磁器質タイル100角貼【撤去】
			Un24 壁掛手洗器【撤去】 (機械設備工事)



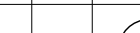
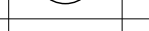


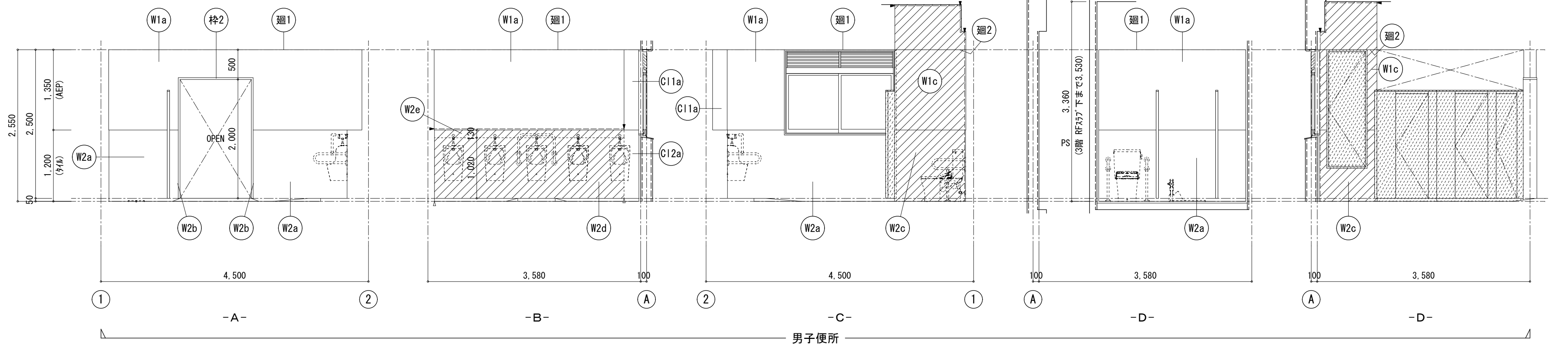
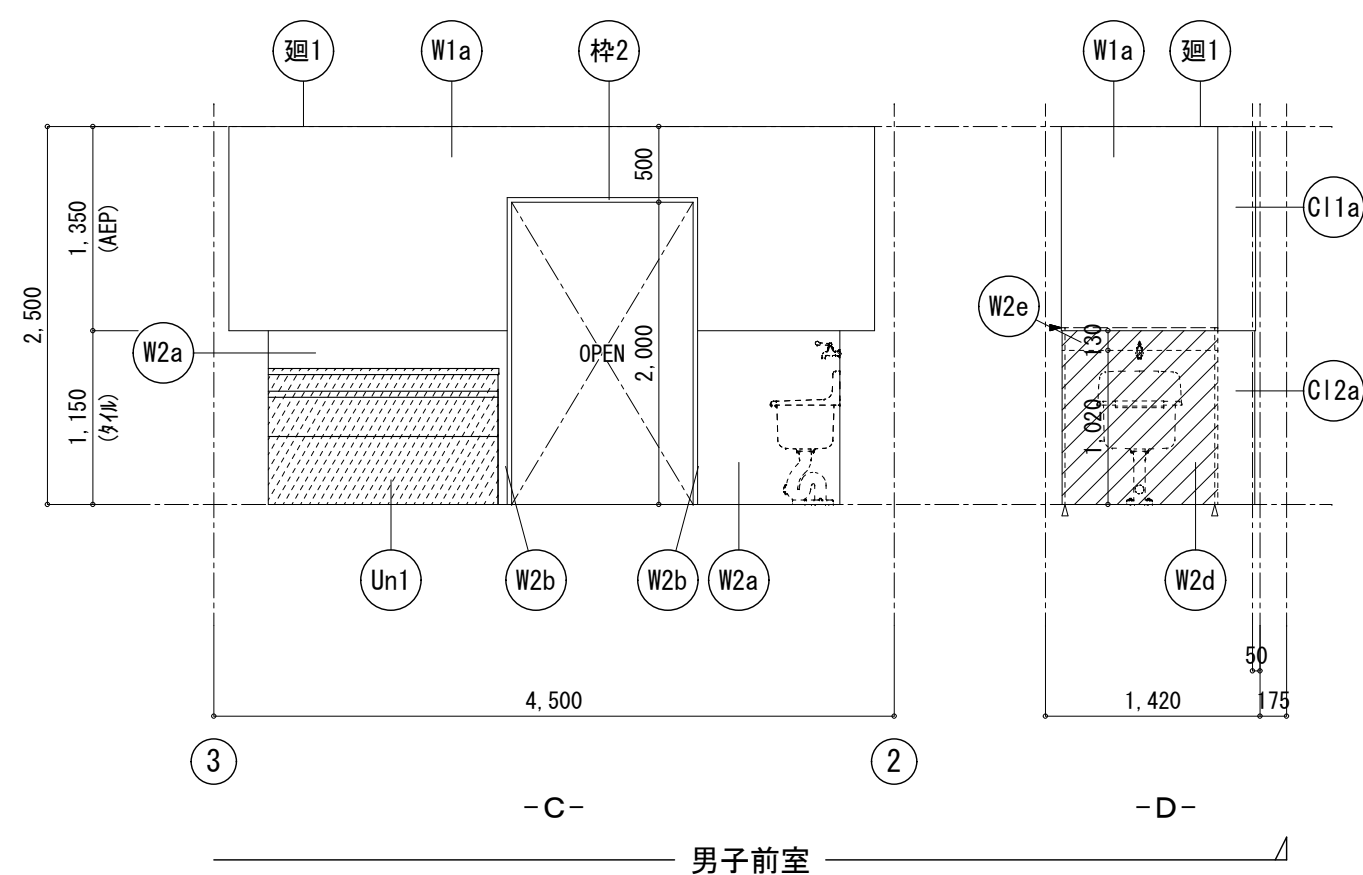
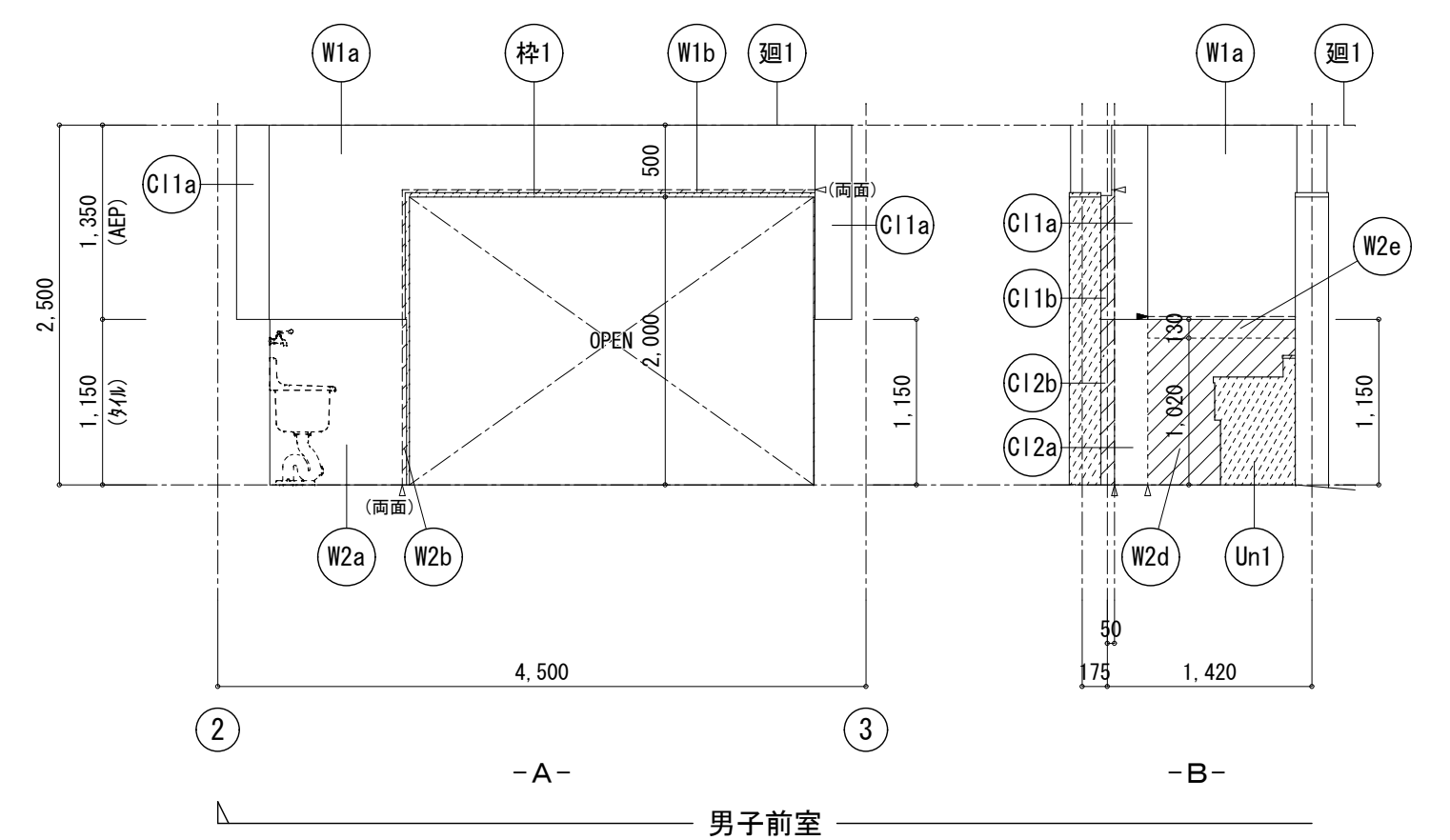
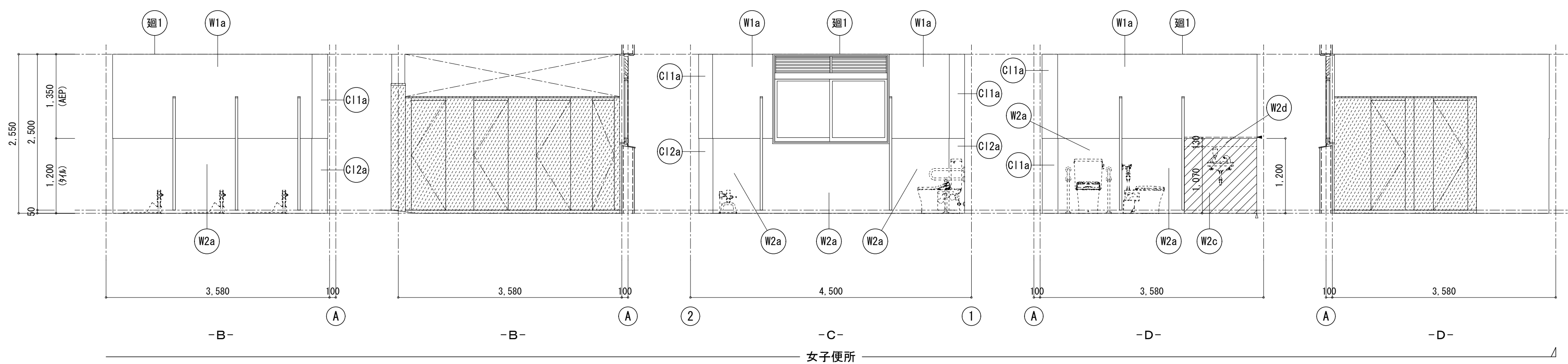
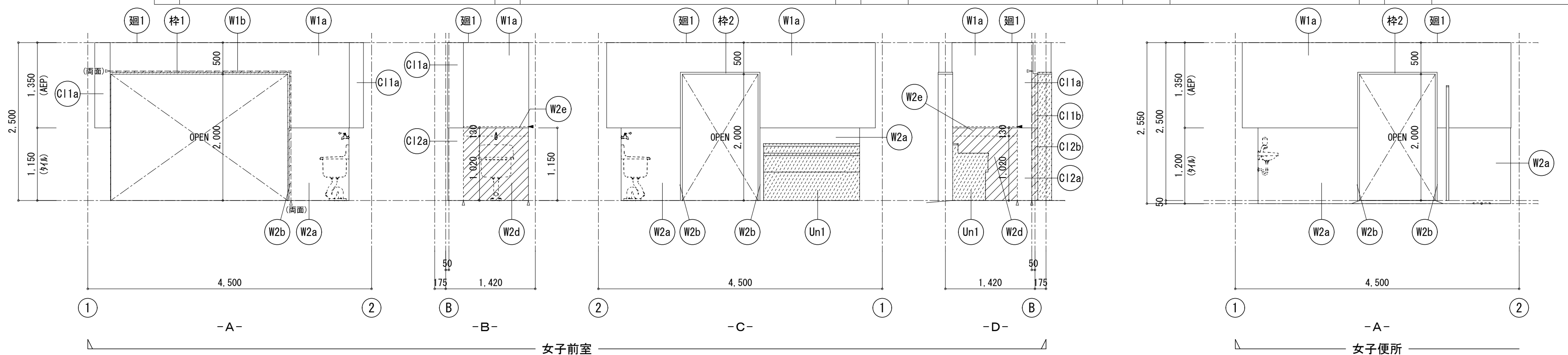
The second floor drawings include:

- 女子便所 (Women's Toilet):**
 - Plan View:** Shows a long rectangular room with a central windowed area. Dimensions include 3,555, 4,500, and 3,555. Labels include 廻1, W1a, C11a, C12a, W2a, W2d, and W2e.
 - Section Views:** -B-, -C-, -D- show vertical dimensions of 2,500, 1,350 (AEP), 1,200 (94), and 50. Section -C- shows a windowed area with a height of 2,000.
- 男子前室 (Men's Front Room):**
 - Plan View:** Shows a rectangular room with a central windowed area. Dimensions include 4,500, 1,445, and 200. Labels include 廻1, W1a, 枠1, W1b, C11a, C12a, W2a, W2b, W2c, W2d, and Un1.
 - Section Views:** -C-, -D- show vertical dimensions of 2,500, 1,350 (AEP), 1,150 (94), and 75. Section -C- shows a windowed area with a height of 2,000.

※注記	中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事		
	図面名 特別教室棟 1階便所・前室（男子・女子） 平面詳細図・展開図（改修前）	Scale A1 : 1/50 A3 : 1/100	図面番号
		作図 令和 7 年 9 月	A-048
	株式会社 山田建築事務所 一級建築士 77890号 管理技術者 大嶽 俊和		



凡例	〈平面詳細図〉	凡例	〈平面詳細図、展開図〉	凡例	〈巾木、廻縁、梁型、柱型〉	凡例	〈壁〉	凡例	〈ユニット、その他〉
適用	内容	適用	内容	適用	内容	適用	内容	適用	内容
	 床：砕石t=150+ポリエチレンフィルムt0.15+土間コンクリートt=120 (D10φ250タテヨコ)	 壁 (下地共) 撤去範囲を示す	 ① 木廻縁 SOP	 ① W1a モルタル金コテ AEP	 ① Un1 SUS洗し【撤去】				
	床：コンクリートスラブt=150 (300×600程度) (D10.13 (交互)φ150 タテヨコ ダブル) 均しモルタルt=30+アスファルト防水 (E-1) + 押えコンクリートt=80+モルタル下地+磁器質モザイクタイル貼【撤去】	 面台撤去範囲を示す	 ② 木廻縁 SOP【撤去】	 ① W1b モルタル金コテ AEP【撤去】	 ① 垂鉛メッキ鋼板三方枠 SOP【撤去】				
		 建具、家具撤去範囲を示す	 ① 見1 御影石 W30 H60【撤去】	 ① W1c モルタル金コテ AEP【撤去】 (コンクリートt100共)	 ① ② 垂鉛メッキ鋼板三方枠 SOP				
	床：モルタル剛毛引き【撤去】 (スロープ部分)	 モルタルカッター入れを示す	 ① 見2 SUS見切 W40【撤去】	 ① W2a 磁器質100角タイル					
	床：モルタル下地+磁器質モザイクタイル貼【撤去】	 コンクリートカッター入れを示す	 ① 見3 SUS見切棒 t6【撤去】	 ① W2b 磁器質100角タイル【撤去】 (モルタル下地共)					
	床：ビニル床タイル (モルタル下地共)【撤去】	 撤去建具を示す A：外枠残し B：扉のみ C：扉・枠共	 ① C11a 柱型：モルタル金コテ AEP	 ① W2c 磁器質100角タイル【撤去】 (コンクリートt100共)					
	床：ビニル床タイル【撤去】		 ① C11b 柱型：モルタル金コテ AEP【撤去】 (モルタル下地共)	 ① W2d 磁器質100角タイル【撤去】 (コンクリートブロックt100共)					
			 ① C12a 柱型：磁器質100角タイル	 ① W2e 面台：磁器質100角タイル【撤去】 (モルタル下地共) 持出しコンクリートt=100【撤去】					
			 ① C12b 柱型：磁器質100角タイル【撤去】 (モルタル下地共)						



※注記

中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事

特別教室棟 2, 3階便所・前室（男子・女子）
平面詳細図・展開図（改修前）

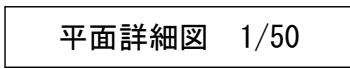
Scale A1 : 1/50
 A3 : 1/100

作図 令和 7 年 9 月

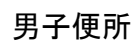
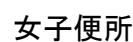
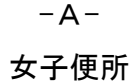
図面番号

A-050

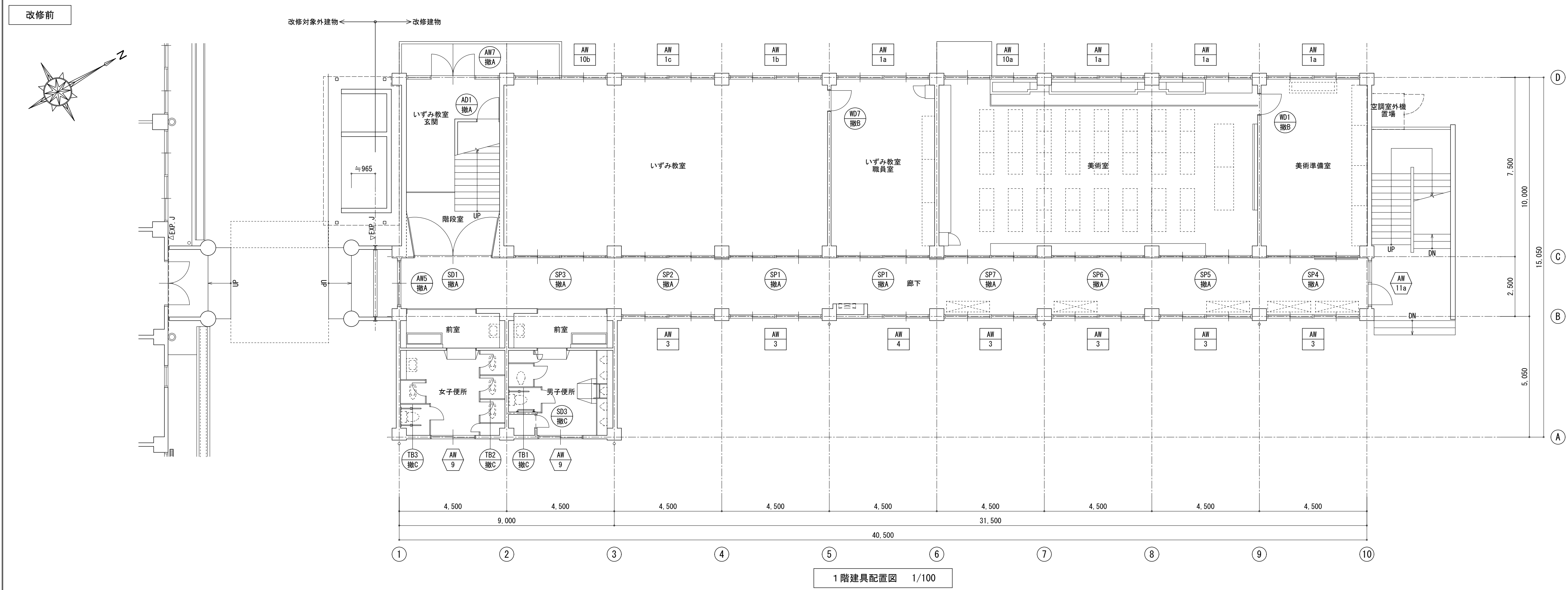
株式会社 山田建築事務所 一級建築士 77890号 管理技術者 大嶽 俊和



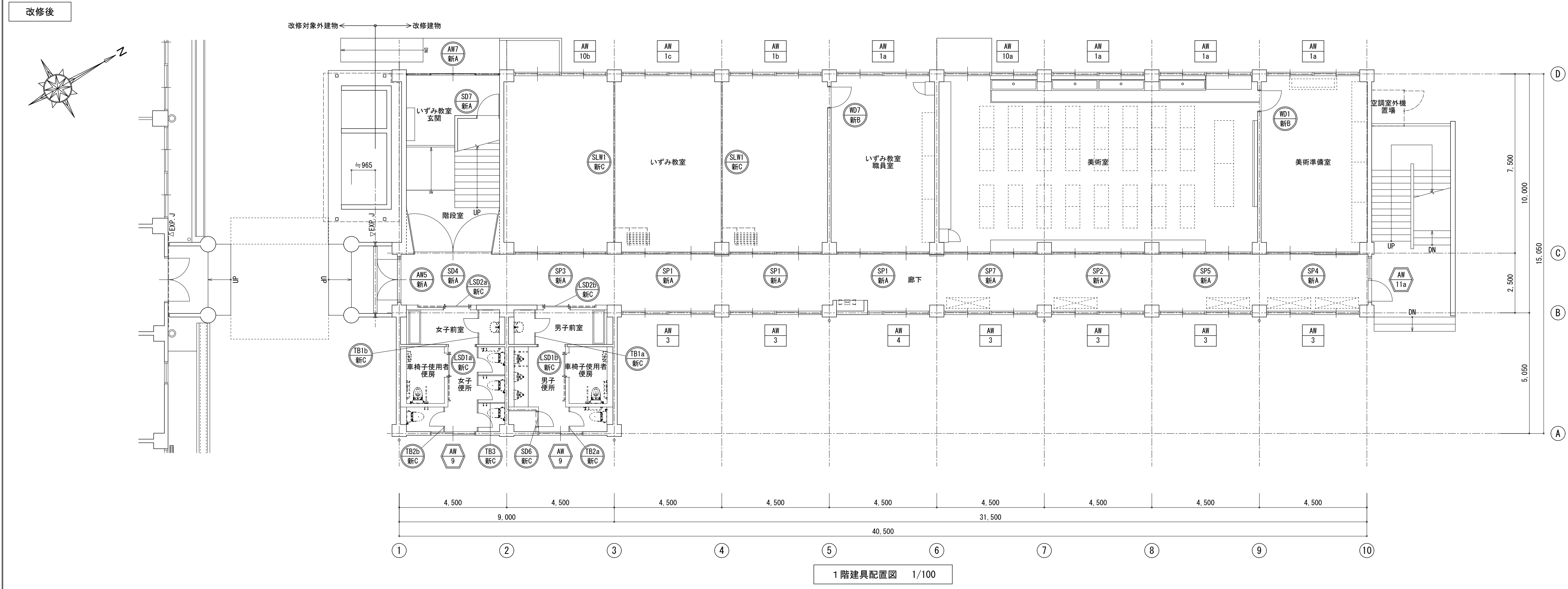
※設備機器取付部は構造用合板にて下地補強を行う(詳細A-063)



※注記	中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事		
図面名	特別教室棟 2, 3階便所・前室（男子・女子） 平面詳細図・展開図（改修後）	Scale A1 : 1/50 A3 : 1/100	図面番号 A-051
		作図 令和 7 年 9 月	
	株式会社 山田建築事務所 一級建築士 77890号 管理技術者 大嶽 俊和		



凡例 〈建具配置図、建具表〉	
内容	
	撤去建具を示す
	既存建具を示す【残置】（周囲シーリング【撤去】）
	改修建具を示す【一部撤去】
AW	アルミ製窓
AD	アルミ製扉
SD	鋼製扉
SP	鋼製学校用間仕切
WD	木製扉
TB	トイレブース
F	型ガラス
S	透明ガラス
SW	網入透明ガラス
FW	網入型ガラス
強化F	学校用強化ガラス（型）
強化S	学校用強化ガラス（透明）
DC	ドアチェック
LP	ラワン合板
CP	シナ合板
	建具一部撤去範囲を示す

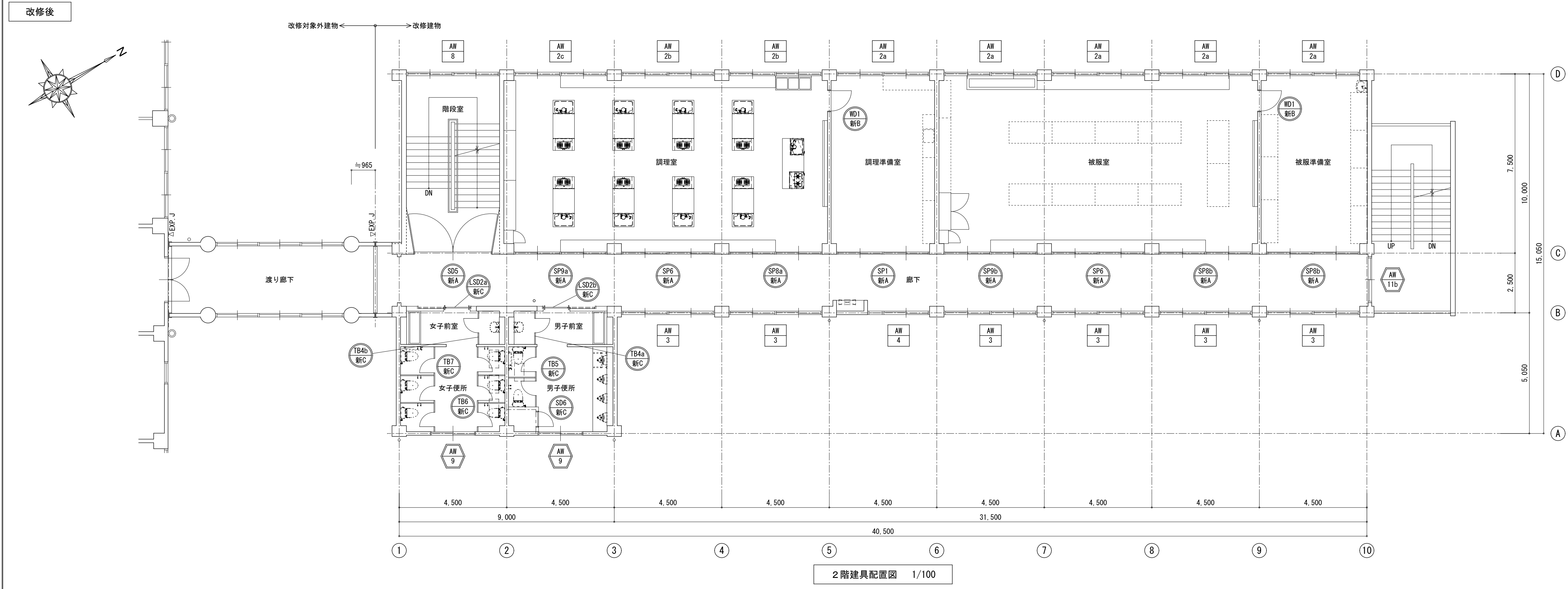


凡例 〈建具配置図、建具表〉	
内容	
	新設建具を示す
	既存建具を示す
	改修建具を示す【一部新設】
AW	アルミ製窓
AD	アルミ製扉
SD	鋼製扉
LSD	軽量鋼製扉
SLW	移動間仕切壁（スライディングウォール）
SP	鋼製学校用間仕切
WD	木製扉
TB	トイレブース
F	型ガラス
S	透明ガラス
SW	網入透明ガラス
FW	網入型ガラス
強化F	学校用強化ガラス（型）
強化S	学校用強化ガラス（透明）
DC	ドアチェック
LP	ラワン合板
CP	シナ合板
	建具一部新設範囲を示す



2階建具配置図 1/100

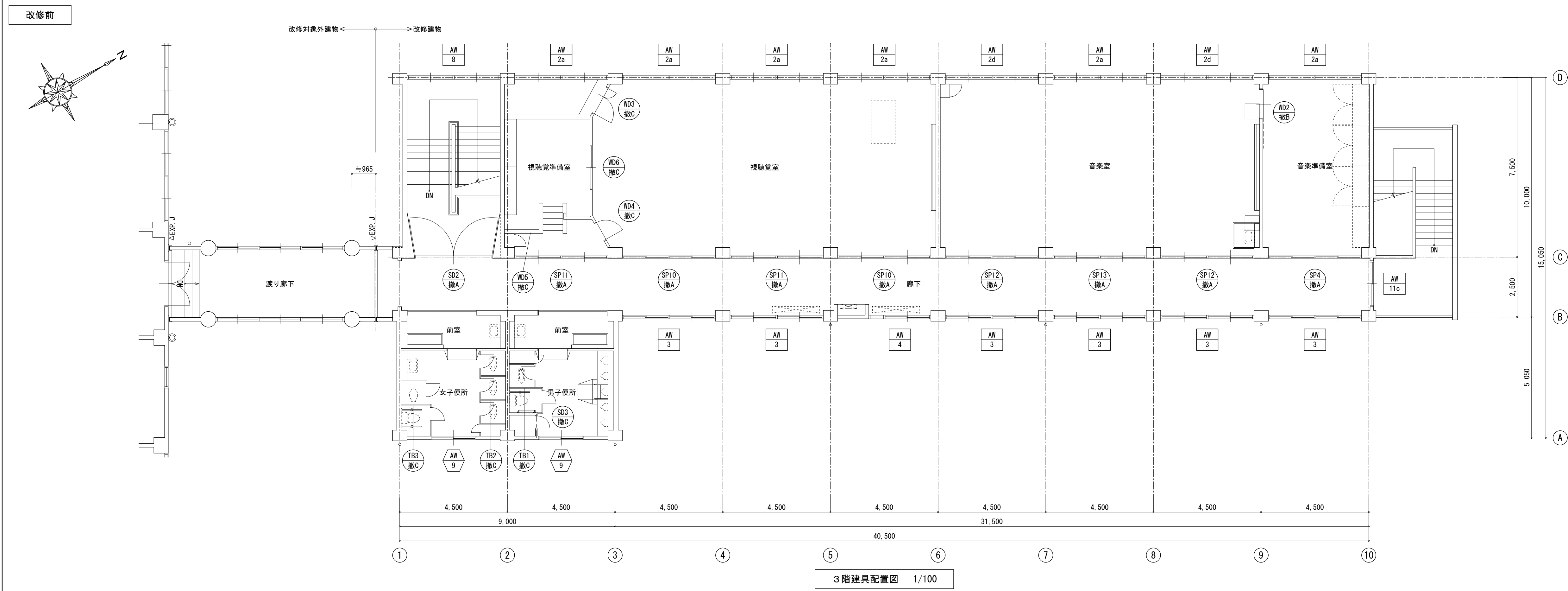
凡例 〈建具配置図、建具表〉	
内容	
撤去建具を示す	A：外枠残し B：扉のみ C：扉・枠共
既存建具を示す【残置】（周囲シーリング【撤去】）	
改修建具を示す【一部撤去】	
AW	アルミ製窓
AD	アルミ製扉
SD	鋼製扉
SP	鋼製学校用間仕切
WD	木製扉
TB	トイレブース
F	型ガラス
S	透明ガラス
SW	網入透明ガラス
FW	網入型ガラス
強化F	学校用強化ガラス（型）
強化S	学校用強化ガラス（透明）
DC	ドアチェック
LP	ラワン合板
CP	シナ合板
	建具一部撤去範囲を示す



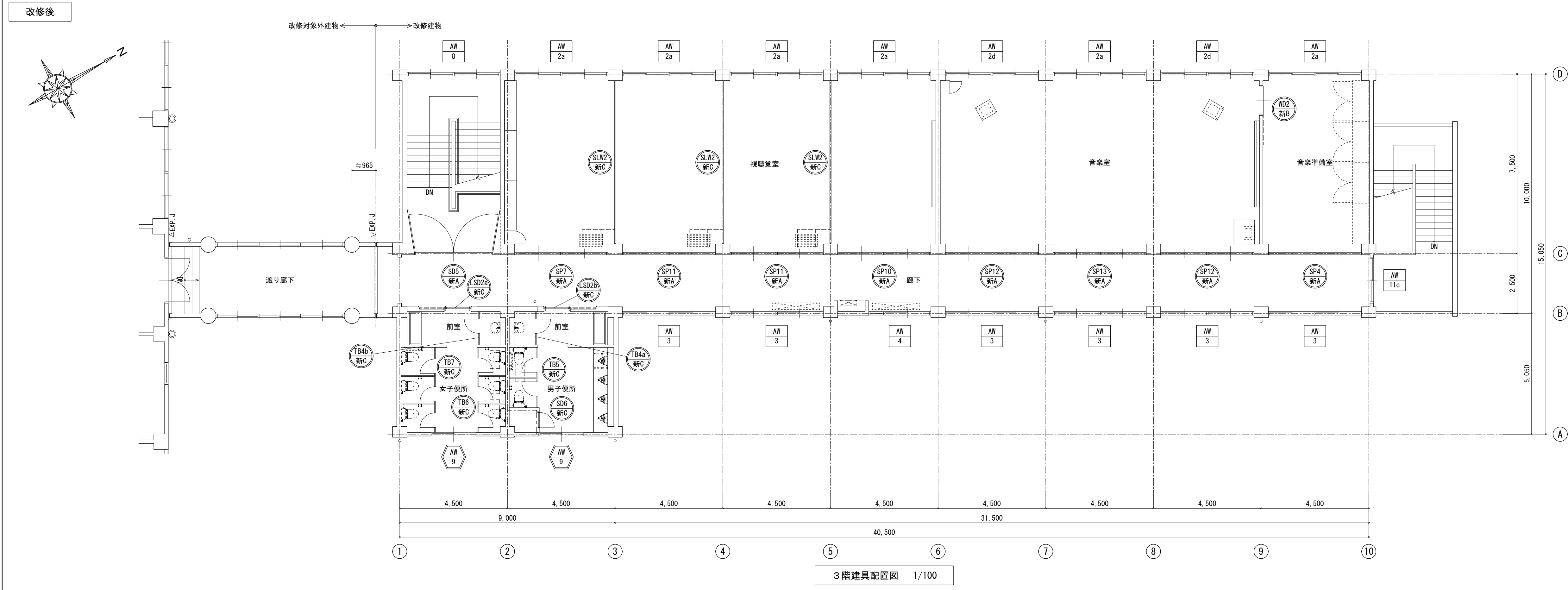
2階建具配置図 1/100

凡例 〈建具配置図、建具表〉	
内容	
新設建具を示す	A：カバー工法 B：扉のみ C：扉・枠共
既存建具を示す	両面シーリング打替え （打替え部位は外部仕上表、建具表参照）
改修建具を示す【一部新設】	
AW	アルミ製窓
AD	アルミ製扉
SD	鋼製扉
LSD	軽量鋼製扉
SLW	移動間仕切壁（スライディングウォール）
SP	鋼製学校用間仕切
WD	木製扉
TB	トイレブース
F	型ガラス
S	透明ガラス
SW	網入透明ガラス
FW	網入型ガラス
強化F	学校用強化ガラス（型）
強化S	学校用強化ガラス（透明）
DC	ドアチェック
LP	ラワン合板
CP	シナ合板
	建具一部新設範囲を示す

※注記	中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事				
	図面名	特別教室棟 2階建具配置図（改修前・改修後）	Scale A1 : 1/100 A3 : 1/200	図面番号	
				作図 令和 7 年 9 月	A-053
		株式会社 山田 建築 事務所 一級建築士 7 7 8 9 0 号 管理技術者 大 嶽 俊 和			



凡例 〈建具配置図、建具表〉	
内容	
	A: 外枠残し B: 扉のみ C: 扉・枠共
	既存建具を示す【残置】（周囲シーリング【撤去】）
	改修建具を示す【一部撤去】
AW	アルミ製窓
AD	アルミ製扉
SD	鋼製扉
SP	鋼製学校用間仕切
WD	木製扉
TB	トイレブース
F	型ガラス
S	透明ガラス
SW	網入透明ガラス
FW	網入型ガラス
強化F	学校用強化ガラス（型）
強化S	学校用強化ガラス（透明）
DC	ドアチェック
LP	ラワン合板
CP	シナ合板
	建具一部撤去範囲を示す



凡例 〈建具配置図、建具表〉	
内容	
	A: カバー工法 B: 扉のみ C: 扉・枠共
	既存建具を示す 両面シーリング打替え（打替え部位は外部仕上表、建具表参照）
	改修建具を示す【一部新設】
AW	アルミ製窓
AD	アルミ製扉
SD	鋼製扉
LSD	軽量鋼製扉
SLW	移動間仕切壁（スライディングウォール）
SP	鋼製学校用間仕切
WD	木製扉
TB	トイレブース
F	型ガラス
S	透明ガラス
SW	網入透明ガラス
FW	網入型ガラス
強化F	学校用強化ガラス（型）
強化S	学校用強化ガラス（透明）
DC	ドアチェック
LP	ラワン合板
CP	シナ合板
	建具一部新設範囲を示す

※注記		中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事	
図面名	特別教室棟 3階建具配置図（改修前・改修後）	Scale A1: 1/100 A3: 1/200	図面番号
		作図 令和7年9月	A-054
		株式会社 山田建築事務所 一級建築士77890号 管理技術者 大嶽俊和	

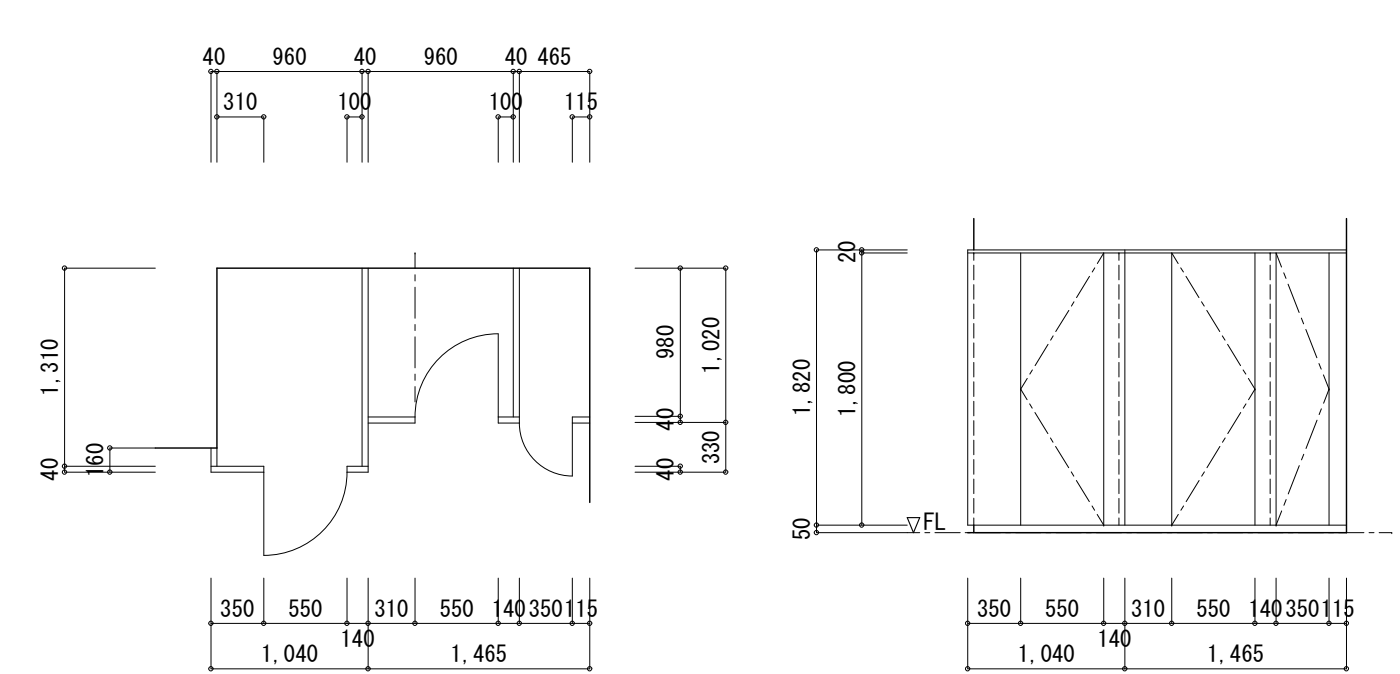
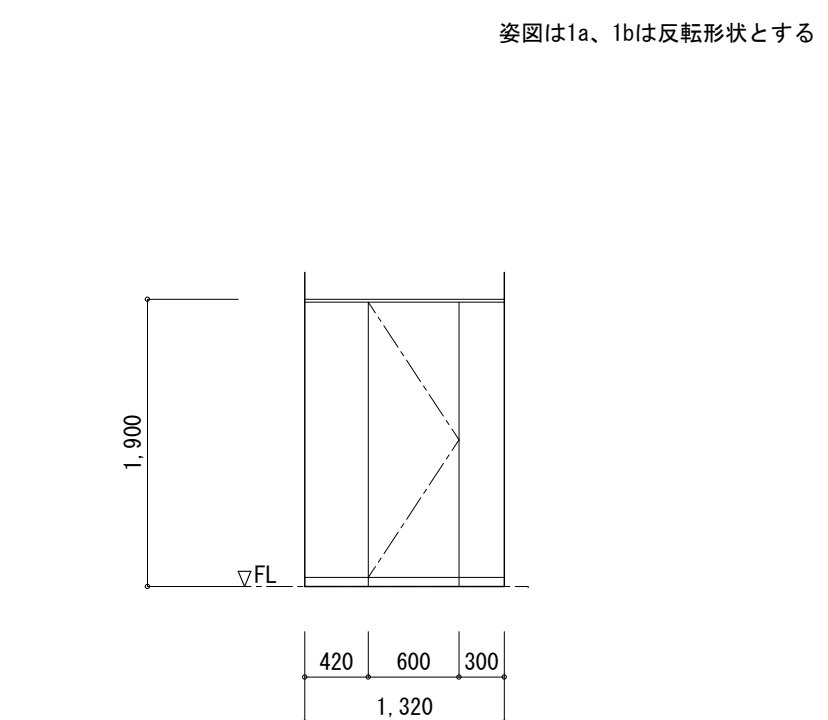
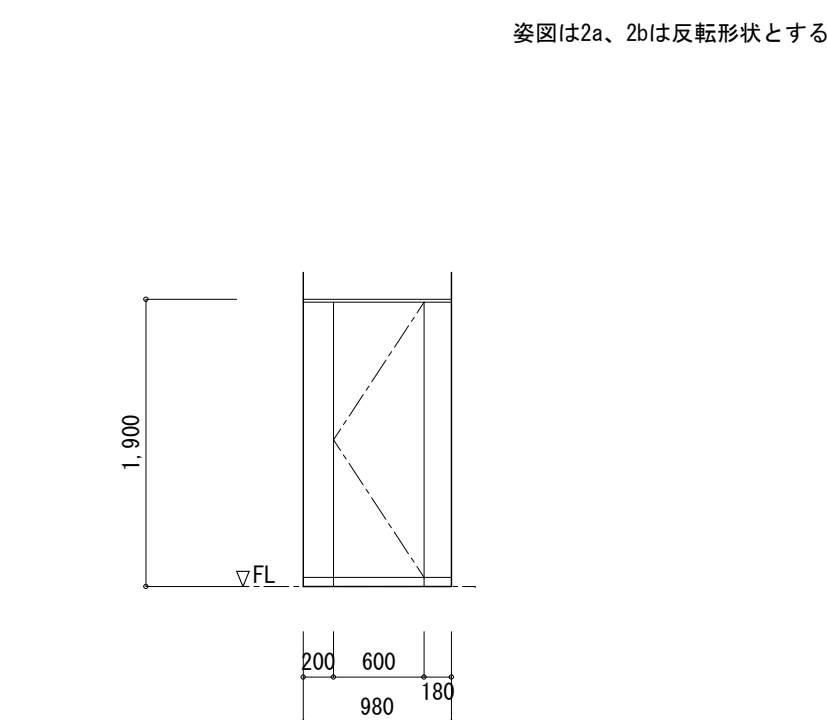
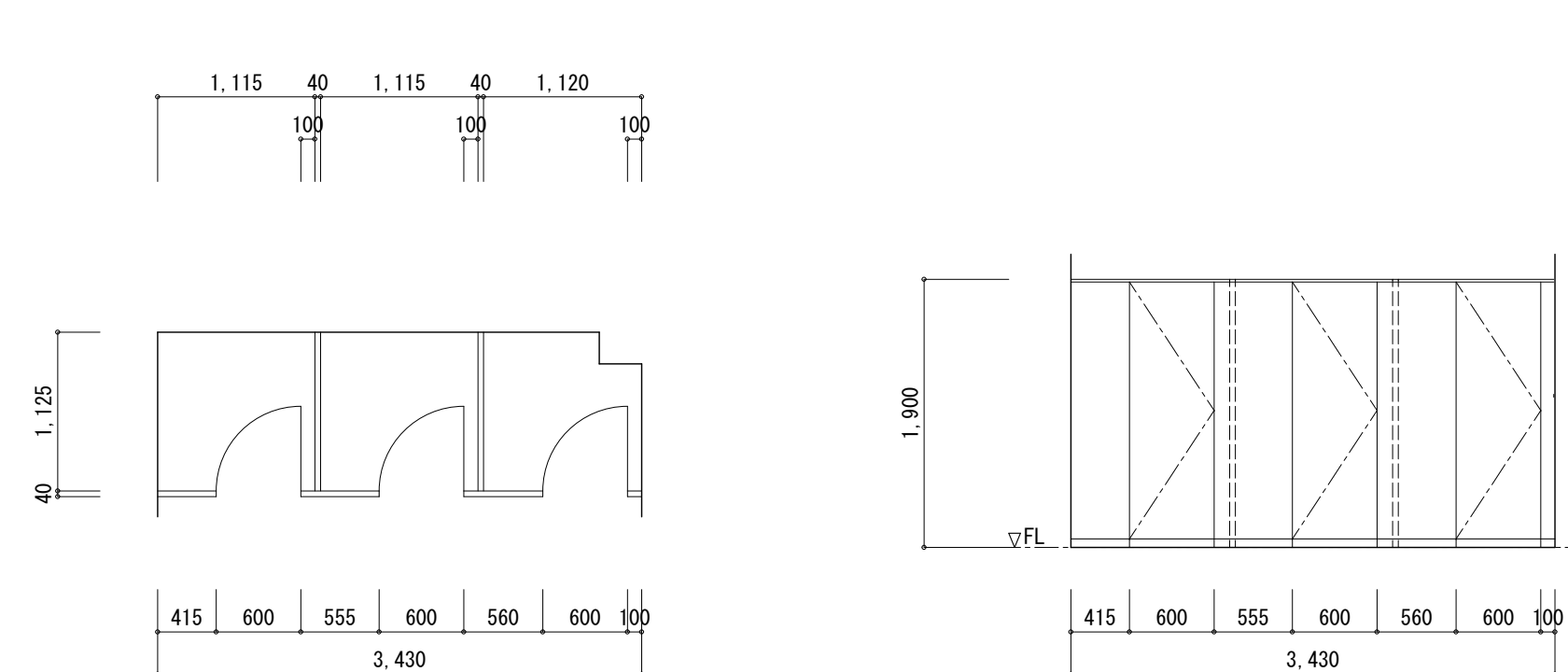
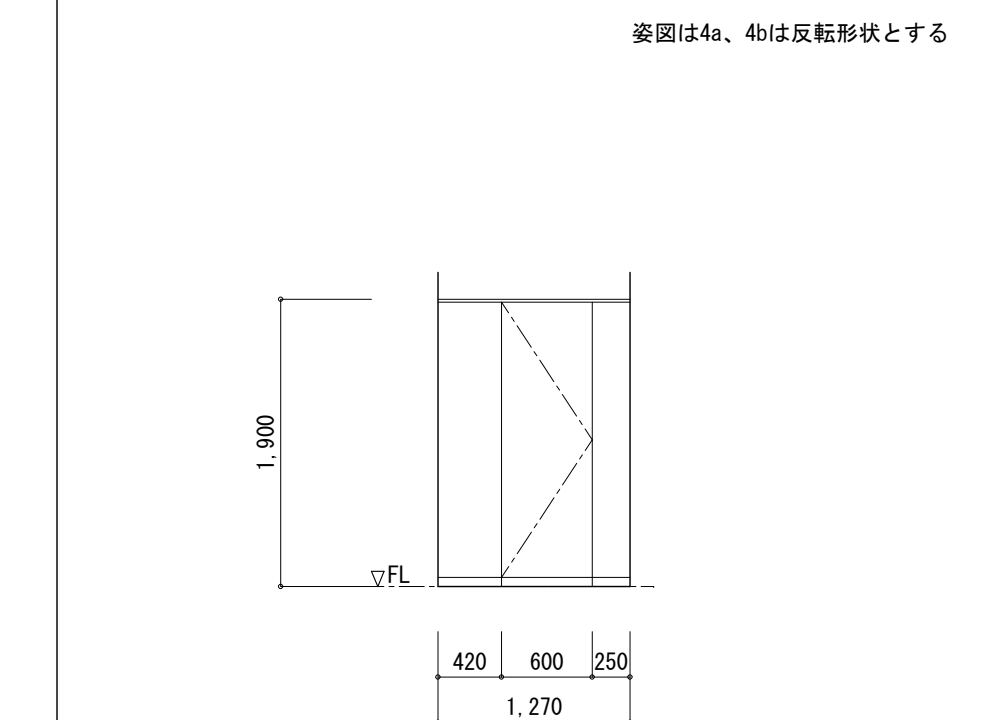
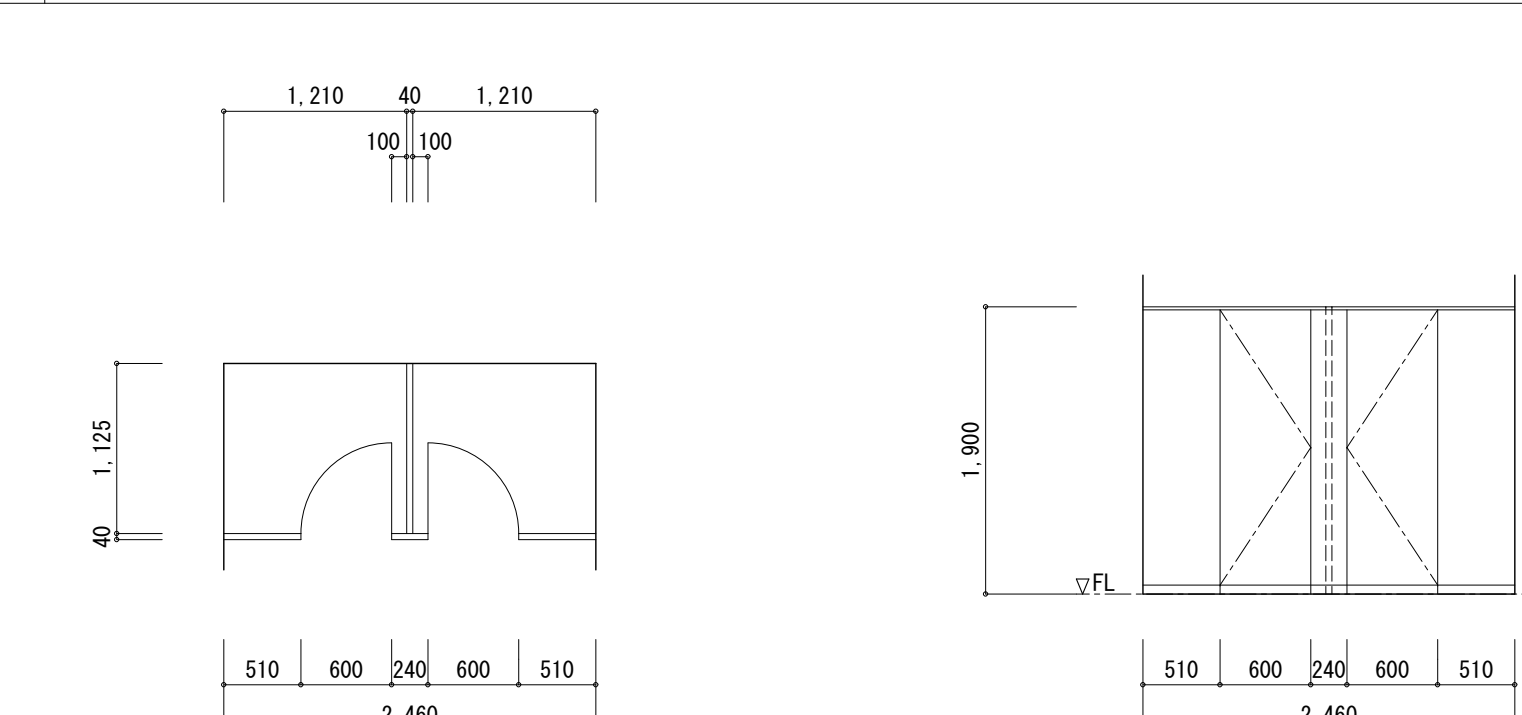
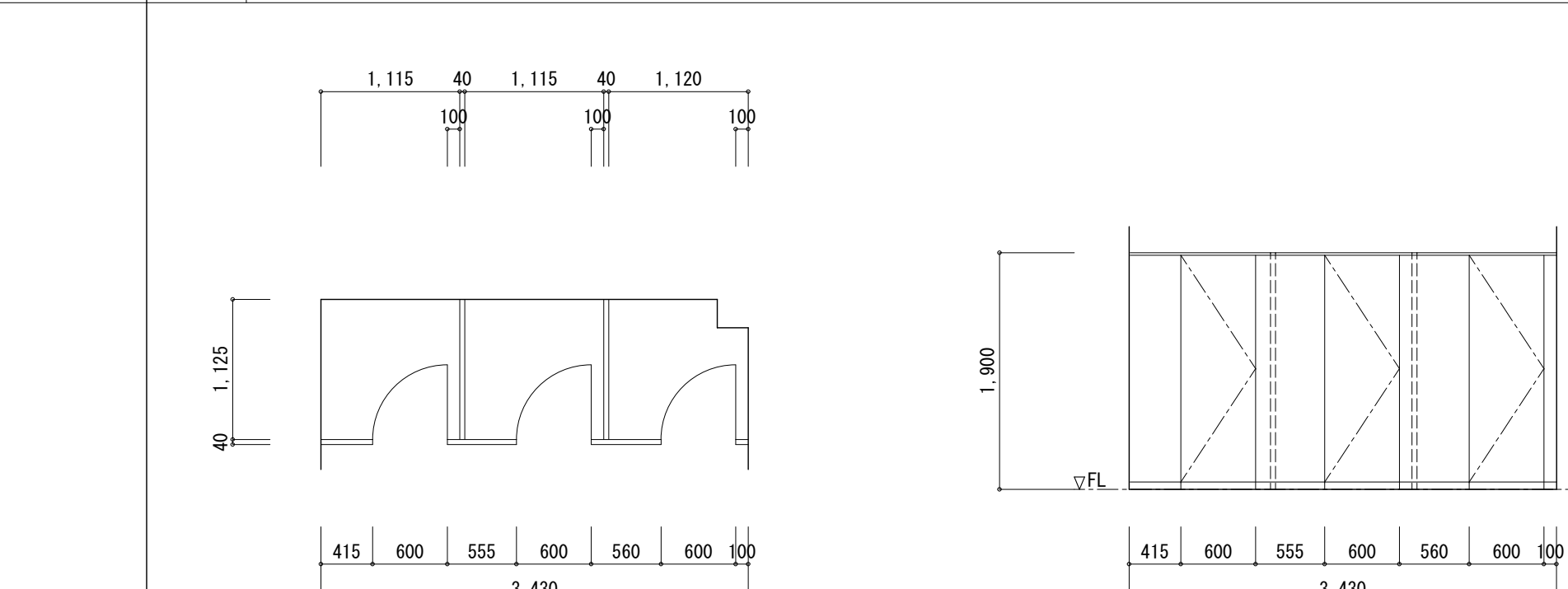
符号・室名・数量	AW 1a	1階：いずみ教室職員室 美術室、美術準備室	4	AW 1b 1c	1階：いずみ教室	1b：1 1c：1	AW 2a	2階：調理準備室 被服室、被服準備室、 3階：視聴覚室、視聴覚準備室、音楽室、音楽準備室	11	AW 2b 2c	2階：調理室	2b：2 2c：1	AW 2d	3階：音楽室	2	AW 3	1～3階 廊下	18						
改 修 内 容	改修	建具周囲シーリング打替え (MS-2 W10)、ガラス止め打替え (両面) 水切シーリング打替え (SR-2 W10)			改修	建具周囲シーリング打替え (MS-2 W10)、ガラス止め打替え (両面) 水切シーリング打替え (SR-2 W10)			改修	建具周囲シーリング打替え (MS-2 W10)、ガラス止め打替え (両面) 水切シーリング打替え (SR-2 W10)			改修	建具周囲シーリング打替え (MS-2 W10)、ガラス止め打替え (両面) 水切シーリング打替え (SR-2 W10)			改修	建具周囲シーリング打替え (MS-2 W10)、ガラス止め打替え (両面) 水切シーリング打替え (SR-2 W10)						
姿 図																								
材質・形式・見込寸法	アルミ アルマイト処理	2連2段引違い窓	70	アルミ アルマイト処理	2連2段引違い窓	70	アルミ アルマイト処理	2連2段引違い窓	70	アルミ アルマイト処理	2連2段引違い窓	70	アルミ アルマイト処理	2連2段引違い窓	70	アルミ アルマイト処理	2連引違い窓	70						
ガラス	上：F t3.0 下：S t3.0			上：F t3.0 下：S t3.0			上：F t3.0 下：S t3.0			上：F t3.0 下：S t3.0			上：F t3.0 下：S t3.0			上：F t3.0 下：S t3.0								
付属金物	クレセント 他、附属金物一式			クレセント 他、附属金物一式			クレセント 他、附属金物一式			クレセント 他、附属金物一式			クレセント 他、附属金物一式			クレセント 他、附属金物一式								
備 考	－			－			－			－			－			－								
符号・室名・数量	AW 4	1～3階 廊下	3	AW5 撤A	1階 廊下 (渡り廊下側)	1	AW5 新A	1階 廊下 (渡り廊下側)	1	AW7 撤A	1階 階段室	1	AW7 新A	1階 階段室	1	AW 8	2、3階 階段室	2						
改 修 内 容	改修	建具周囲シーリング打替え (MS-2 W10)、ガラス止め打替え (両面) 水切シーリング打替え (SR-2 W10)			撤去	アルミ製建具撤去 (はつり工法)			新設	アルミ製建具新設 (はつり工法)			撤去	アルミ製建具一部撤去 (下以外の外枠残し)			新設	アルミ製建具一部新設 (カバー工法) 既設建具部：建具周囲シーリング打替え (MS-2 W10)、ガラス止め打替え (両面)			改修	建具周囲シーリング打替え (MS-2 W10)、ガラス止め打替え (両面) 水切シーリング打替え (SR-2 W10)		
姿 図																								
材質・形式・見込寸法	アルミ アルマイト処理	引違い窓 袖F1X窓	70	アルミ アルマイト処理	引違い戸 欄間F1X窓	70	アルミ アルマイト処理	引違い戸 欄間F1X窓	70	アルミ アルマイト処理	両開き框ドア 両袖F1X窓	100	アルミ アルマイト処理	引分け框ドア 両袖F1X窓	100	アルミ アルマイト処理	2連2段引違い窓	70						
ガラス	S t3.0			PW t6.8			S t4.0			PW t6.8			PW t6.8			上：F t3.0 下：S t3.0								
付属金物	クレセント 他、附属金物一式			シリンダー付引違い錠 他、附属金物一式			シリンダー付引違い錠 他、附属金物一式			フロアヒンジ、シリンダー錠、フランス落し、押棒			ステンレスフラットレール、シリンダー錠錠、ステンレス握り棒 L=600			クレセント 他、附属金物一式								
備 考	－			ステンレス水切 t2.0			ステンレス水切 t2.0、SUS引棒L=450			－			－			－								
符号・室名・数量	AW 9	1～3階 女子便所・男子便所	6	AW 10a	1階：美術室	1	AW 10b	1階：いずみ教室	1	AW 11a AW 11b AW 11c	1階 廊下 (屋外階段側) 2階 廊下 (屋外階段側) 3階 廊下 (屋外階段側)	11a：1 11b：1 11c：1	AW1 撤A	1階 階段室	1	SD7 新A	1階 階段室	1						
改 修 内 容	改修	ガラリ部撤去新設 (外枠残し) 建具周囲シーリング打替え、ガラス止め打替え (両面) 水切シーリング打替え (SR-2 W10)			改修	建具周囲シーリング打替え (MS-2 W10)、ガラス止め打替え (両面) 水切シーリング打替え (SR-2 W10)			改修	建具周囲シーリング打替え (MS-2 W10)、ガラス止め打替え (両面) 水切シーリング打替え (SR-2 W10)			改修	建具周囲シーリング打替え (MS-2 W10)、ガラス止め打替え (両面) 水切シーリング打替え (SR-2 W10) 11a、11b：アクリルパネル撤去、S t4.0新設 握り玉シリンダー錠撤去・新設 (マスターキー含せ)			撤去	アルミ製建具撤去 (下以外の外枠残し)			新設	スチール製建具 (カバー工法)		
姿 図																								
仕上・名称・見込寸法	アルミ アルマイト処理	引違い窓 欄間固定ガラリ	70	アルミ アルマイト処理	引違い框ドア 欄間引違い窓 引違い窓 欄間引違い窓	70	アルミ アルマイト処理	引違い框ドア 欄間引違い窓 引違い窓 欄間引違い窓	70	アルミ アルマイト処理	片開き框ドア 袖F1X窓 欄間F1X窓	70	アルミ アルマイト処理	片開き框ドア	70	亜鉛メッキ鋼板 SOP	片開き戸 (防火設備)	厚40						
ガラス	F t4.0、FW t6.8 (2、3階女子便所)			上：F t3.0 下：S t3.0			上：F t3.0 下：S t3.0			S t4.0			－			－								
付属金物	クレセント 他、附属金物一式			クレセント 他、附属金物一式			クレセント 他、附属金物一式			握り玉シリンダー錠 【撤去新設】、丁番 (3枚)、DC (ストッパーなし)			握り玉シリンダー錠、丁番 (2枚)、DC (ストッパーなし)			レバーハンドル錠、丁番 (2枚)、DC (ストッパーなし)								
備 考	アルミガラリ部：ステンレス防虫網 (SUS304)			－			－			ステンレス水切 t2.0 シリコンシーリング			シリコンシーリング			－								
※注記														中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事										
														図 面 名	特別教室棟 建具表 (1)		Scale A1：1/50 A3：1/100	図 面 番 号 A-055						
															作図 令和7年9月									
															株式会社 山田 建築 事務所									
															一級建築士77890号 管理技術者 大 嶽 俊 和									

符号・室名・数量	SD1 撤A	1階 階段室	1	SD4 新A	1階 階段室	1	SD2 撤A	2．3階 階段室	2	SD5 新A	2～3階 階段室	2																	
改 修 内 容	撤去	スチール製防火戸撤去（外枠残し）			新設	スチール製防火戸新設（特定防火設備）（カバー工法）			撤去	スチール製防火戸撤去（外枠残し）			新設	スチール製防火戸新設（特定防火設備）（カバー工法）															
姿 図																													
材質・形式・見込寸法	亜鉛メッキ鋼板 S O P		随時閉鎖式防火戸	厚 6 0	亜鉛メッキ鋼板 S O P		随時閉鎖式防火戸	厚 6 0	亜鉛メッキ鋼板 S O P		随時閉鎖式防火戸（潜戸付）	厚 6 0 潜戸 4 0	亜鉛メッキ鋼板 S O P		随時閉鎖式防火戸（潜戸付）	厚 6 0 潜戸 4 0													
ガ ラ ス	－				－				－				－																
付属金物	オートヒンジ、防火戸引手、防火戸自動閉鎖装置（ラッチ式） 他				オートヒンジ、防火戸引手、防火戸自動閉鎖装置（ラッチ式） 他				オートヒンジ、防火戸引手、防火戸自動閉鎖装置（ラッチ式） 他				オートヒンジ、防火戸引手、防火戸自動閉鎖装置（ラッチ式） 他																
備 考	制御盤、煙感知器連動				制御盤、煙感知器連動、遮煙性能付、階数表示（シート貼りH=500程度）				制御盤、煙感知器連動				制御盤、煙感知器連動、遮煙性能付、階数表示（シート貼りH=500程度）																
符号・室名・数量	SD3 撤C	1～3階 男子便所	3	SD6 新C	1～3階 男子便所	3				LSO1a 新C	LSO1b 新C	1a：1階 女子便所 車椅子使用者便房 1b：1階 男子便所 車椅子使用者便房	1a：1 1b：1	LSO2a 新C	LSO2b 新C	2a：1～3階 女子便所 前室 2b：1～3階 男子便所 前室	2a：3 2b：3												
改 修 内 容	撤去	スチール製建具撤去（枠・扉共）			新設	スチール製防火戸新設（防火設備）						新設	軽量スチール製片引き戸新設			新設	軽量スチール製片引き戸新設												
姿 図																													
材質・形式・見込寸法	亜鉛メッキ鋼板 S O P		片開きドア	厚 4 0	亜鉛メッキ鋼板 S O P		片開き防火戸	厚 4 0				焼付塗装鋼板または化粧鋼板	手動式片引き戸	厚 4 0	焼付塗装鋼板または化粧鋼板	手動式片引き戸	厚 4 0												
ガ ラ ス	－				－								強化 F t4.0				強化 F t4.0												
付属金物	握玉付シリンダー錠、丁番(2枚) D C(ストッパーなし)				ケースハンドル錠、丁番(2枚) D C(ストッパーなし)								S U S 引棒L=450、S U S ハンガーローラー(ストッパー付) スチール枠、表示付シリンダー錠(内部大型サムターン)、付属金物一式				S U S 引棒L=450、S U S レール・戸車 スチール枠、付属金物一式												
備 考	－				－								アルミガラリ 300×600(開口率30%)、S U S キックプレート (H350, t1.0)				アルミガラリ 300×600(開口率30%)												
符号・室名・数量	SLW1 新C	1階 いずみ教室	2	SLW2 新C	3階 視聴覚室	3							3																
改 修 内 容	新設	スチール製可動間仕切新設			新設	スチール製可動間仕切新設																							
姿 図																													
材質・形式・見込寸法	焼付塗装鋼板		スチール製移動式可動間仕切（遮音タイプ）			厚 6 0	焼付塗装鋼板		スチール製移動式可動間仕切（遮音タイプ）			厚 6 0																	
ガ ラ ス	－				－																								
付属金物	ダブルランナー、ジャッキ装置、ジャッキハンドル、飛び出し装置、気密ゴム ホールキャップ、枠当りゴム、ランナーストッパー、ケースハンドル、付属金物一式				ダブルランナー、ジャッキ装置、ジャッキハンドル、飛び出し装置、気密ゴム ホールキャップ、枠当りゴム、ランナーストッパー、ケースハンドル、付属金物一式																								
備 考	－				－																								
※注記													中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事																
													図 面 名 特別教室棟 建具表（2）													Scale A1：1/50 A3：1/100		図 面 番 号	
																										作図 令和 7 年 9 月		A-056	
													株式会社 山田 建 築 事 務 所 一級建築士 7 7 8 9 0 号 管理技術者 大 嶽 俊 和																

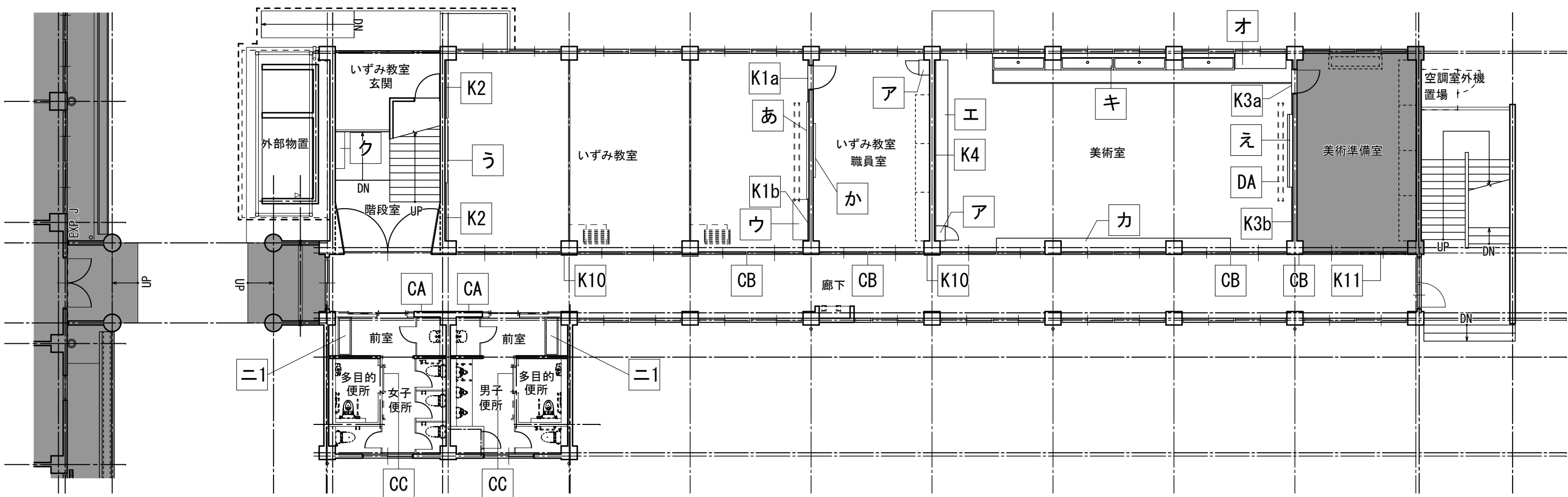
符号・室名・数量	SP1 撤A	1階：いずみ教室、いずみ教室職員室 2階：調理準備室		3	SP2 撤A	1階：いずみ教室		1	SP3 撤A	1階：いずみ教室		1	SP4 撤A	1階：美術準備室 3階：音楽準備室		2								
改 修 内 容	撤去	間仕切り撤去（外枠残し）			撤去	間仕切り撤去（外枠残し）			撤去	間仕切り撤去（外枠残し）			撤去	間仕切り撤去（外枠残し）										
案 図																								
	化粧鋼板		学校用間仕切		化粧鋼板		学校用間仕切		化粧鋼板		学校用間仕切		化粧鋼板		学校用間仕切									
	ガラス				ガラス				ガラス				ガラス											
	付属金物				付属金物				付属金物				付属金物											
備 考	出入口：ステンレス窓摺 t2.0、額ガラス押え：シリコンシーリング アルミガラリ 300×600				—				出入口：ステンレス窓摺 t2.0、額ガラス押え：シリコンシーリング アルミガラリ 300×600				出入口：ステンレス窓摺 t2.0、額ガラス押え：シリコンシーリング											
符号・室名・数量	SP5 撤A	1階：美術室		1	SP6 撤A	1階：美術室 2階：調理室、被服室		3	SP7 撤A	1階：美術室		1	SP8 撤A	2階：調理室、被服室、被服準備室		3	SP9 撤A	2階：調理室、被服室		2	SP10 撤A	3階：視聴覚室		2
改 修 内 容	撤去	間仕切り撤去（外枠残し）			撤去	間仕切り撤去（外枠残し）			撤去	間仕切り撤去（外枠残し）			撤去	間仕切り撤去（外枠残し）			撤去	間仕切り撤去（外枠残し）			撤去	間仕切り撤去（外枠残し）		
案 図																								
	化粧鋼板		学校用間仕切		化粧鋼板		学校用間仕切		化粧鋼板		学校用間仕切		化粧鋼板		学校用間仕切		化粧鋼板		学校用間仕切		化粧鋼板		学校用間仕切	
	ガラス				ガラス				ガラス				ガラス				ガラス				ガラス			
	付属金物				付属金物				付属金物				付属金物				付属金物				付属金物			
備 考	出入口：ステンレス窓摺 t2.0、額ガラス押え：シリコンシーリング				—				出入口：ステンレス窓摺 t2.0、額ガラス押え：シリコンシーリング				出入口：ステンレス窓摺 t2.0、額ガラス押え：シリコンシーリング アルミガラリ 300×600				出入口：ステンレス窓摺 t2.0、額ガラス押え：シリコンシーリング アルミガラリ 300×600				出入口：ステンレス窓摺 t2.0、額ガラス押え：シリコンシーリング			
符号・室名・数量	SP11 撤A	3階：視聴覚室		2	SP12 撤A	3階：音楽室		2	SP13 撤A	3階：音楽室		1												
改 修 内 容	撤去	間仕切り撤去（外枠残し）			撤去	間仕切り撤去（外枠残し）			撤去	間仕切り撤去（外枠残し）														
案 図																								
	化粧鋼板		学校用間仕切		化粧鋼板		学校用間仕切		化粧鋼板		学校用間仕切													
	ガラス				ガラス				ガラス															
	付属金物				付属金物				付属金物				付属金物											
備 考	出入口：ステンレス窓摺 t2.0、額ガラス押え：シリコンシーリング				出入口：ステンレス窓摺 t2.0、額ガラス押え：シリコンシーリング				—															
※注記																中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事								
																図 面 名	特別教室棟 建具表（3）				Scale A1：1/50 A3：1/100		図 面 番 号 A-057	
																					作図 令和 7 年 9 月			
																	株式会社 山田 建 築 事 務 所				一級建築士77890号 管理技術者 大嶽 俊和			

符号・室名・数量	SP1 新A	1階：いずみ教室、いずみ教室職員室 2階：調理準備室	4	SP2 新A	1階：美術室	1	SP3 新A	1階：いずみ教室	1	SP4 新A	1階：美術準備室 3階：音楽準備室	2								
改 修 内 容	新設	間仕切り新設		新設	間仕切り新設		新設	間仕切り新設		新設	間仕切り新設									
※図																				
材質・形式・見込寸法	※注記による		学校用間仕切	80	※注記による		学校用間仕切	80	※注記による		学校用間仕切	80								
ガラス	上：強化S t4.0 下：強化F t4.0、額：強化F t4.0			上：強化S t4.0 下：強化F t4.0			上：強化S t4.0 下：強化F t4.0、額：強化F t4.0、強化S t4.0			上：強化S t4.0 額：強化F t4.0										
付属金物	引違い戸用錠（シンダー内締レバー付）、クレセント 他、附属金物一式引棒（SUS L450）、摺込引手、戸当りゴム、指詰め防止ゴム			クレセント 他、附属金物一式			引違い戸用錠（シンダー内締レバー付）、クレセント 他、附属金物一式引棒（SUS L450）、摺込引手、戸当りゴム、指詰め防止ゴム			引違い戸用錠（シンダー内締レバー付）、クレセント 他、附属金物一式引棒（SUS L450）、摺込引手、戸当りゴム、指詰め防止ゴム										
備 考	出入口：ステンレス窓 t1.5、額ガラス押え：シリコンシーリング アルミガラリ 300×600（開口率30%）			－			出入口：ステンレス窓 t1.5、額ガラス押え：シリコンシーリング			出入口：ステンレス窓 t1.5、額ガラス押え：シリコンシーリング										
符号・室名・数量	SP5 新A	1階：美術室	1	SP6 新A	2階：調理室、被服室	2	SP7 新A	3階：視聴覚室 1階：美術室	2	SP8a 新A	2階：調理室、被服室、被服準備室	8a：1 8b：2	SP9a 新A	2階：調理室、被服室	9a：1 9b：1	SP10 新A	3階：視聴覚室	1		
改 修 内 容	新設	間仕切り新設		新設	間仕切り新設		新設	間仕切り新設		新設	間仕切り新設		新設	間仕切り新設		新設	間仕切り新設			
※図																				
材質・形式・見込寸法	※注記による		学校用間仕切	80	※注記による		学校用間仕切	80	※注記による		学校用間仕切	80	※注記による		学校用間仕切	80	※注記による		学校用間仕切	80
ガラス	上：強化S t4.0 下：強化F t4.0、額：強化F t4.0			上：強化S t4.0 下：強化F t4.0			上：強化S t4.0 下：強化F t4.0、額：強化F t4.0、強化S t4.0			上：強化S t4.0 下：強化F t4.0、額：強化F t4.0			上：強化S t4.0 下：強化F t4.0、額：強化F t4.0、強化S t4.0			上：強化S t4.0 下：強化F t4.0、額：強化F t4.0				
付属金物	引違い戸用錠（シンダー内締レバー付）、クレセント 他、附属金物一式引棒（SUS L450）、摺込引手、戸当りゴム、指詰め防止ゴム			クレセント 他、附属金物一式			引違い戸用錠（シンダー内締レバー付）、クレセント 他、附属金物一式引棒（SUS L450）、摺込引手、戸当りゴム、指詰め防止ゴム			引違い戸用錠（シンダー内締レバー付）、クレセント 他、附属金物一式引棒（SUS L450）、摺込引手、戸当りゴム、指詰め防止ゴム			引違い戸用錠（シンダー内締レバー付）、クレセント 他、附属金物一式引棒（SUS L450）、摺込引手、戸当りゴム、指詰め防止ゴム			引違い戸用錠（シンダー内締レバー付）、クレセント 他、附属金物一式引棒（SUS L450）、摺込引手、戸当りゴム、指詰め防止ゴム				
備 考	出入口：ステンレス窓 t1.5、額ガラス押え：シリコンシーリング			－			出入口：ステンレス窓 t1.5、額ガラス押え：シリコンシーリング			出入口：ステンレス窓 t1.5、額ガラス押え：シリコンシーリング アルミガラリ（開口率30%） 8a:460×600、8b:300×600			出入口：ステンレス窓 t1.5、額ガラス押え：シリコンシーリング アルミガラリ（開口率30%） 9a:460×600、9b:300×600			出入口：ステンレス窓 t1.5、額ガラス押え：シリコンシーリング アルミガラリ（開口率30%） 9a:460×600、9b:300×600				
符号・室名・数量	SP11 新A	3階：視聴覚室	2	SP12 新A	3階：音楽室	2	SP13 新A	3階：音楽室	1											
改 修 内 容	新設	間仕切り新設		新設	間仕切り新設		新設	間仕切り新設												
※図																				
材質・形式・見込寸法	※注記による		学校用間仕切	80	※注記による パネル部室内側・吸音パネル SOP塗装		学校用間仕切	80	※注記による パネル部室内側・吸音パネル SOP塗装		学校用間仕切	80								
ガラス	上：強化S t4.0 下：強化F t4.0、額：強化F t4.0			上：強化S t4.0 額：強化F t4.0、教室最後方 強化S t4.0			上：強化S t4.0													
付属金物	引違い戸用錠（シンダー内締レバー付）、クレセント 他、附属金物一式引棒（SUS L450）、摺込引手、戸当りゴム、指詰め防止ゴム			引違い戸用錠（シンダー内締レバー付）、クレセント 他、附属金物一式引棒（SUS L450）、摺込引手、戸当りゴム、指詰め防止ゴム			クレセント 他、附属金物一式													
備 考	出入口：ステンレス窓 t1.5、額ガラス押え：シリコンシーリング			出入口：ステンレス窓 t1.5、額ガラス押え：シリコンシーリング アルミガラリ（開口率30%） 230×600			－													
※注記 新設スチールパーテーションの材質は、特記なき限り以下の通りとする → 化粧鋼板又は焼付塗装鋼板t=0.6 ※窓障子は鋼板製又はアルミ製（焼付塗装）													中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事							
													図面名	特別教室棟 建具表（４）			Scale A1：1/50 A3：1/100		図 面 番 号	
														作図 令和7年9月						
														株式会社 山田 建築 事務所 一級建築士77890号 管理技術者 大嶽 俊和						
														A-058						

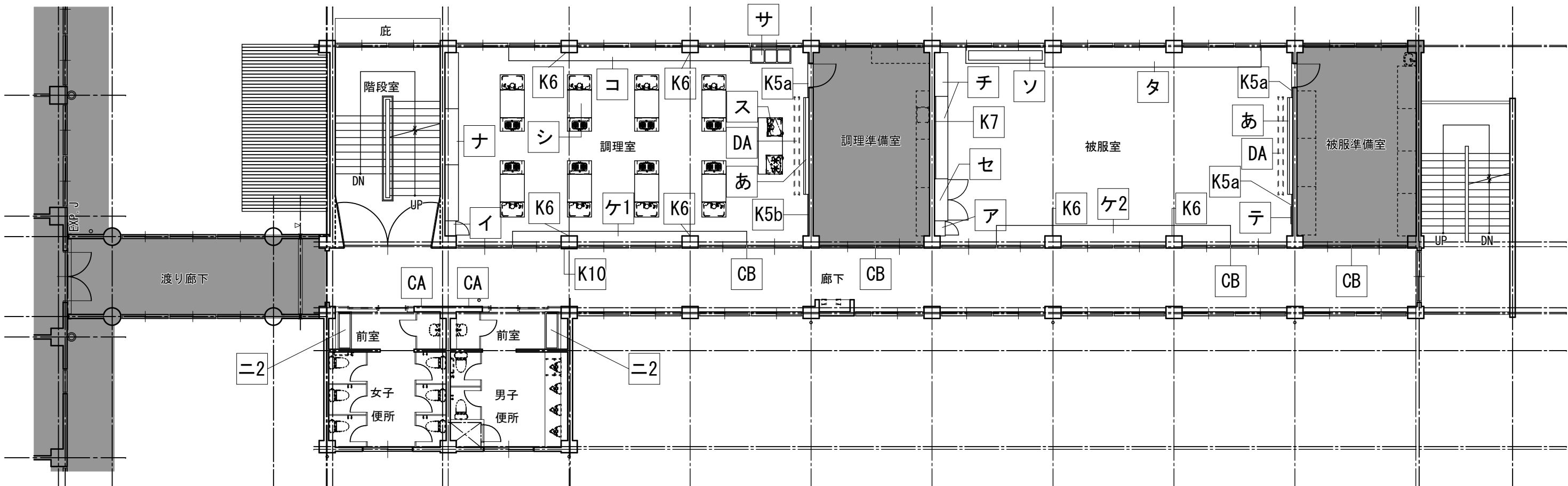
符号・室名・数量	WD1 撤B	1階：美術室 2階：家庭（調理）室 家庭（被服）室	3	WD1 新B	1階：美術室 2階：家庭（調理）室 家庭（被服）室	3	WD2 撤B	3階：音楽室	1	WD2 新B	3階：音楽室	1	WD3 撤B	3階：視聴覚室	1	WD4 撤B	3階：視聴覚室	1		
改 修 内 容	撤去	木製建具撤去（扉）			新設	木製建具新設（扉）、SOP塗替え（枠）			撤去	木製建具撤去（扉）			新設	木製建具新設（扉）、SOP塗替え（枠）			撤去	木製建具撤去（枠・扉共）		
姿 図																				
材質・形式・見込寸法	LP t4.0(両面)	SOP	片開きフラッシュドア	40	ポリ合板 t4.0(両面)	片開きフラッシュドア	40	LP t4.0 SOP 有孔LP t4.0 SOP	片引きフラッシュドア	40	CP t4.0 SOP 有孔CP t4.0 SOP	片引きフラッシュドア	40	CP t5.5 SOP 有孔CP t5.5 SOP	親子開きフラッシュドア	40	CP t5.5 SOP 有孔CP t5.5 SOP	片開きフラッシュドア	40	
ガ ラ ス	－			－			－			－			－			－				
付属金物	握玉付シリンダー錠、丁番（3枚）、DC			レバーハンドル錠、丁番（3枚）、DC			シリンダー付鍵錠、ステンレス引手、袖付戸車（40）			シリンダー付鍵錠、ステンレス大型彫込引手、袖付戸車（40）			握玉付シリンダー錠（準備室側：空錠） 丁番（3枚）、DC、フランス落し、戸当り			レバーハンドル錠（視聴覚室側：空錠） 丁番（3枚）、DC、戸当り				
備 考	－			－			ステンレスレール（8×8）撤去 扉：寒冷紗裏貼（有孔LP側）、グラスウールt25充填			V型レール SUS製（8×8）新設 扉：寒冷紗裏貼（有孔LP側）、グラスウールt25充填			扉：寒冷紗裏貼（有孔CP側）、グラスウールt25充填			扉：寒冷紗裏貼（有孔CP側）、グラスウールt25充填				
符号・室名・数量	WD5 撤B	3階：視聴覚室	1	WD6 撤B	3階：視聴覚室	1	WD7 撤B	1階：いずみ教室	1	WD7 新B	1階：いずみ教室	1								
改 修 内 容	撤去	木製建具撤去（枠・扉共）			撤去	木製建具撤去（枠・扉共）			改修	木製建具撤去（扉）			新設	木製建具新設（扉）、SOP塗替え（枠）						
姿 図																				
材質・形式・見込寸法	CP t5.5(両面)	SOP	片開きフラッシュドア	40	CP t5.5(両面)	SOP	視聴覚室側：F1X窓 準備室側：引き分けフラッシュ戸	40	CP t5.5(両面)	SOP	顔入り片開きフラッシュドア	40	ポリ合板 t4.0(両面)	顔入り片開きフラッシュドア	40					
ガ ラ ス	－			F1X窓：S t8.0			S t5.0			強化F t4.0										
付属金物	丁番（2枚）、両面ケースシリンダー			ステンレス引手、中央ステンレス戸当り、戸当り（両側）			握玉付シリンダー錠、丁番（3枚）、DC			レバーハンドル錠、丁番（3枚）、DC										
備 考	－			－			－			－										
符号・室名・数量																				
改 修 内 容																				
姿 図																				
材質・形式・見込寸法																				
ガ ラ ス																				
付属金物																				
備 考																				
※注記														中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事						
														図 面 名	特別教室棟 建具表（5）			Scale A1：1/50 A3：1/100		図 面 番 号 A-059
																		作図 令和7年9月		
																		株式会社 山田 建 築 事 務 所 一級建築士77890号 管理技術者 大嶽 俊和		

符号・室名・数量	TB1 1	1～3階：男子便所		3	TB2 2	1～3階：女子便所		3	TB3 3	1～3階：女子便所		3							
改 修 内 容	撤去	トイレブース撤去			撤去	トイレブース撤去			撤去	トイレブース撤去									
姿 図																			
材質・形式・見込寸法	a側：メラミン化粧板 b側：CP t4.0 SOP		トイレブース		4 0	CP t4.0 SOP		トイレブース		4 0	a側：メラミン化粧板 b側：CP t4.0 SOP		トイレブース		4 0				
ガ ラ ス	－				－				－										
付属金物	1a：戸当り、表示付スライドボルト（非常開放装置付）、グレビティヒンジ、ステンレス脚金物、頭つなぎ（カバー付） 1b：ラバトリ－ヒンジ（A型逆付）、角ラッチ、ストライク、帽子掛、戸当り、丁番、空錠、スライディングサポート、隔てアングル、ステンレス頭つなぎ				ラバトリ－ヒンジ（A型逆付）、角ラッチ、ストライク、帽子掛、戸当り、丁番、空錠、スライディングサポート、隔てアングル				3a：戸当り、表示付スライドボルト（非常開放装置付）、グレビティヒンジ、ステンレス脚金物、頭つなぎ（カバー付） 3b：ラバトリ－ヒンジ（A型逆付）、角ラッチ、ストライク、帽子掛、戸当り、丁番、空錠、スライディングサポート、隔てアングル、ステンレス頭つなぎ										
備 考	1b：既設扉用ストライク				－				3b：既設扉用ストライク										
符号・室名・数量	TB1a 新C	TB1b 新C	1a：1階 男子便所 前室 1b：1階 女子便所 前室	1a：1 1b：1	TB2a 新C	TB2b 新C	2a：1階 男子便所 2b：1階 女子便所	2a：1 2b：1	TB3 新C	1階：女子便所		1	TB4a 新C	TB4b 新C	4a：2、3階 男子便所 前室 4b：2、3階 女子便所 前室	4a：2 4b：2			
改 修 内 容	新設	トイレブース新設			新設	トイレブース新設			新設	トイレブース新設			新設	トイレブース新設					
姿 図	姿図は1a、1bは反転形状とする 				姿図は2a、2bは反転形状とする 								姿図は4a、4bは反転形状とする 						
材質・形式・見込寸法	木製（ペーパーコア芯） 高圧メラミン化粧板		トイレブース		4 0	木製（ペーパーコア芯） 高圧メラミン化粧板		トイレブース		4 0	木製（ペーパーコア芯） 高圧メラミン化粧板		トイレブース		4 0				
ガ ラ ス	－				－				－				－						
付属金物	付属金物一式、SUS笠木、SUS巾木、取手、中心吊グレビティヒンジ ブ－ス角部がミッｼﾞ加工、ﾄﾞｱ角部がミッｼﾞ加工、戸当り				付属金物一式、SUS笠木、SUS巾木、表示付ｽﾗｲﾄﾞﾛｯｸ、中心吊ｸﾞﾚﾃﾞﾃﾞﾋﾝｼﾞ ブ－ス角部がミッｼﾞ加工、ﾄﾞｱ角部がミッｼﾞ加工、戸当り帽子掛け				付属金物一式、SUS笠木、SUS巾木、表示付ｽﾗｲﾄﾞﾛｯｸ、中心吊ｸﾞﾚﾃﾞﾃﾞﾋﾝｼﾞ ブ－ス角部がミッｼﾞ加工、ﾄﾞｱ角部がミッｼﾞ加工、戸当り帽子掛け				付属金物一式、SUS笠木、SUS巾木、取手、中心吊グレビティヒンジ ブ－ス角部がミッｼﾞ加工、ﾄﾞｱ角部がミッｼﾞ加工、戸当り						
備 考	－				非常開放装置付				非常開放装置付				－						
符号・室名・数量	TB5 新C	2、3階：男子便所			2	TB6 新C	2、3階：女子便所			2	TB7 新C	2、3階：女子便所			2				
改 修 内 容	新設	トイレブース新設			新設	トイレブース新設			新設	トイレブース新設			新設	トイレブース新設					
姿 図																			
材質・形式・見込寸法	木製（ペーパーコア芯） 高圧メラミン化粧板		トイレブース		4 0	木製（ペーパーコア芯） 高圧メラミン化粧板		トイレブース		4 0	木製（ペーパーコア芯） 高圧メラミン化粧板		トイレブース		4 0				
ガ ラ ス	－				－				－										
付属金物	付属金物一式、SUS笠木、SUS巾木、表示付ｽﾗｲﾄﾞﾛｯｸ、中心吊ｸﾞﾚﾃﾞﾃﾞﾋﾝｼﾞ ブ－ス角部がミッｼﾞ加工、ﾄﾞｱ角部がミッｼﾞ加工、戸当り帽子掛け				付属金物一式、SUS笠木、SUS巾木、表示付ｽﾗｲﾄﾞﾛｯｸ、中心吊ｸﾞﾚﾃﾞﾃﾞﾋﾝｼﾞ ブ－ス角部がミッｼﾞ加工、ﾄﾞｱ角部がミッｼﾞ加工、戸当り帽子掛け				付属金物一式、SUS笠木、SUS巾木、表示付ｽﾗｲﾄﾞﾛｯｸ、中心吊ｸﾞﾚﾃﾞﾃﾞﾋﾝｼﾞ ブ－ス角部がミッｼﾞ加工、ﾄﾞｱ角部がミッｼﾞ加工、戸当り帽子掛け				付属金物一式、SUS笠木、SUS巾木、表示付ｽﾗｲﾄﾞﾛｯｸ、中心吊ｸﾞﾚﾃﾞﾃﾞﾋﾝｼﾞ ブ－ス角部がミッｼﾞ加工、ﾄﾞｱ角部がミッｼﾞ加工、戸当り帽子掛け						
備 考	非常開放装置付				非常開放装置付				非常開放装置付										

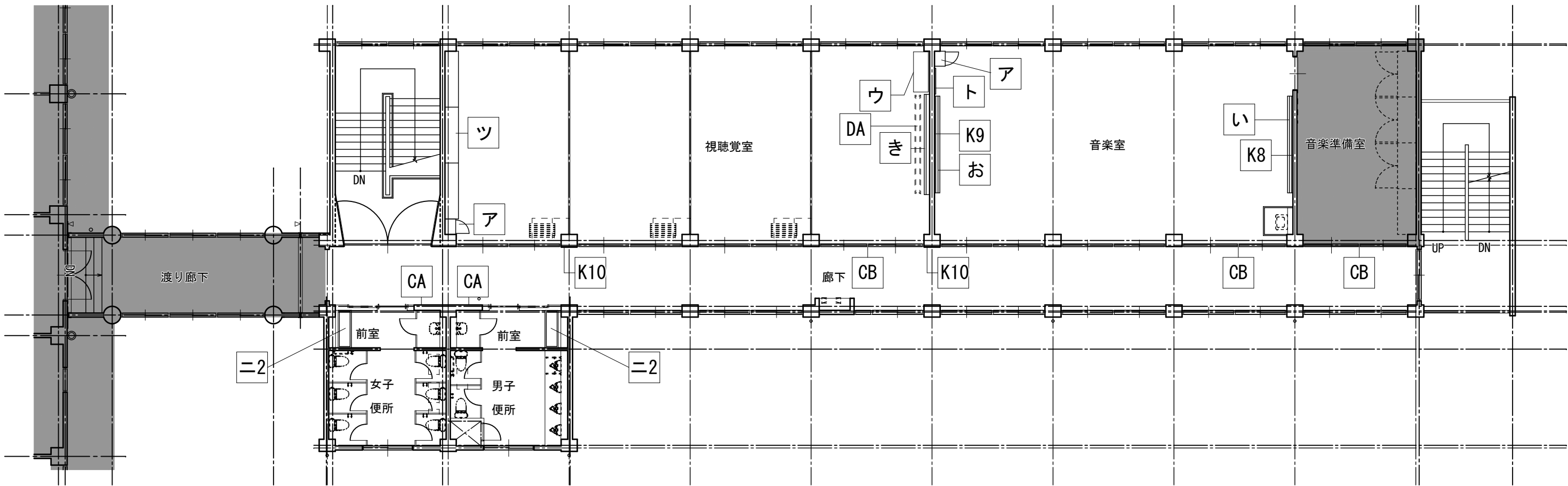
※注記			中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事				
			図 面 名	特別教室棟 建具表（6）		Scale A1：1/50 A3：1/100	図 面 番 号 A-060
						作図 令和7年9月	
				株式会社 山田 建 築 事 務 所		一級建築士77890号 管理技術者 大嶽 俊和	



特別教室棟 1階 平面図 1:150



特別教室棟 2階 平面図 1:150



特別教室棟 3階 平面図 1:150

凡例					
改修範囲外を示す					
記号	種別		改修内容 ※ 雑詳細図参照	箇所数	
あ	上下ホワイトボード	W3,600×H2,000	撤去・新設	3	
い	黒板	W3,600×H1,200	盤取替 (ホワイトボード暗線入り) 平面型から上下式に改修 H2,000	1	
う	ホワイトボード	W2,400×H1,200	増貼	1	
え	上下黒板	W2,700×H2,000	撤去・新設 (ホワイトボード上下式へ)	1	
お	黒板	W3,600×H1,200	増張り (ホワイトボード) 五線入り	1	
か	白板	W2,000×H1,200	新設	1	
き	上下ホワイトボード	W3,730×H2,000	撤去・新設	1	
K1a	掲示板	W1,500×H2,000	掲示クロス張替え (アルミ押え: 撤去・新設)	切欠き	1
K1b	掲示板	W1,500×H1,300	掲示クロス張替え (アルミ押え: 撤去・新設)	1	
K2	掲示板	W2,100×H1,200	掲示クロス張替え (アルミ押え: 撤去・新設)	2	
K3a	掲示板	W1,950×H2,000	掲示クロス張替え (アルミ押え: 撤去・新設)	切欠き	1
K3b	掲示板	W1,950×H2,000	掲示クロス張替え (アルミ押え: 撤去・新設)	1	
K4	掲示板	W6,670×H1,900	掲示クロス張替え (アルミ押え: 撤去・新設)	1	
K5a	掲示板	W1,550×H2,000	掲示クロス張替え (アルミ押え: 撤去・新設)	切欠き	3
K5b	掲示板	W1,550×H2,000	掲示クロス張替え (アルミ押え: 撤去・新設)	1	
K6	掲示板	W650×H1,200	掲示クロス張替え (アルミ押え: 撤去・新設)	6	
K7	掲示板	W3,070×H925	掲示クロス張替え (アルミ押え: 撤去・新設)	1	
K8	掲示板	W3,600×H800	撤去	1	
K9	掲示板	W3,600×H800	掲示クロス張替え (アルミ押え: 撤去・新設)	1	
K10	掲示板	W600×H900	掲示クロス張替え (アルミ押え: 撤去・新設)	5	
K11	掲示板	W1,800×H900	撤去・SP掲示板パネル部 掲示板取付W1,600×H900	1	
ア	掃除具入	W550×H2,000×D450	撤去・新設	5	
イ	掃除具入	W550×H2,000×D450	撤去・新設 (扉のみ) 塗替 (下地調整+CL)	1	
ウ	教師用棚	W1,500×H1,600×D550	新設	2	
エ	棚	W6,105×H890×D450	撤去・新設	1	
オ	SUS棚	W1,900×H765×D600	撤去・新設	1	
カ	棚	W8,550×H890×D510	撤去・新設	1	
キ	流し台	W9,020×H800	人研ぎ流し撤去・SUS製流し新設 W(1,900×2+3,800)×H765×D450	1	
ク	下足入れ	W1,790×H1,640×D370	新設	1	
ケ1	棚	W9,030×H890	撤去・新設 W8,550×H890×D510	1	
ケ2	棚	W9,030×H890	撤去・新設 W8,550×H890×D740	1	
コ	棚	W9,030×H765×D540	撤去・新設 (障子・扉のみ) 増貼 (本体・棚板)	1	
サ	SUS流し台	W1,500×H765×D450	撤去・SUS製流し新設	1	
シ	生徒用調理台	W2,100×H850×D760	撤去・新設 ガステーブル共	8	
ス	教師用調理台	W2,100×H800×D760	撤去・新設 ガステーブル共	1	
セ	棚	W1,560×H2,000×D530	撤去・新設 (棚・棚板)	1	
ソ	流し台	W2,800×H465	人研ぎ流し撤去・SUS製流し新設 W3,000×H765×D450	1	
タ	棚	W8,100×H765×D700	撤去・新設 (障子・扉のみ) 増張り	1	
チ	棚	W4,645×H2,000×D500	撤去・新設 (障子・扉のみ) 棚塗替 (下地調整+CL)	1	
ツ	棚	W4,030×H1,970	撤去・新設 W6,200×H2,850×D900, W550×H850×D450	1	
テ	全身鏡	W600×H2,000	撤去 (扉共)・新設 (SUS製) W660×H2,100	1	
ト	全身鏡	W900×H1,200	撤去・新設 (SUS製) W900×H1,200	1	
ナ	棚	W6,200×H2,000×D500	撤去・新設 (扉のみ) 増貼 (本体・背板) 塗替 (下地調整+CL)	1	
ニ1	SUS流し台	W1,520×H750×D480	撤去・新設 W1,300×H700×D450	2	
ニ2	SUS流し台	W1,500×H750×D480	撤去・新設 W1,250×H700×D450	4	
CA	ピクトサイン	W150×H150	室名札 L300×H60撤去・ピクトサイン 新設 平付型 アクリル板UV印刷	6	
CB	室名札	L300×H60	撤去・新設 突出型 (アクリル) SUSﾌﾗｯｸｯﾄ カﾀｲﾝｸﾞｼｰﾄ文字入り	11	
CC	ピクトサイン	W150×H150	新設 平付型 アクリル板UV印刷	2	
DA	手動スクリーン	L3,000×H2,300	撤去・新設	4	

※注記

中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事

図面名	特別教室棟	Scale	A1:1/150 A3:1/300	図面番号
	家具・掲示板改修リスト	作図	令和7年 9月	
	株式会社 山田建築事務所	一級建築士77890号	管理技術者 大嶽 俊和	

A-061

黒板 白板 掲示板 リスト																		
改修前		切欠き形状は展開図による								改修後								
室名	部位	種別	寸法	改修内容	下地	切欠	数量	詳細図	室名	部位	種別	寸法	改修内容	暗線	下地	切欠	数量	詳細図
いずみ教室	正面	上下白板	3,600x2,000	全撤去	RC		1	白-1	いずみ教室	正面	上下白板	3,600x2,000	新設	○	RC		1	白-1
	正面	掲示板	1,500x2,000	掲示カド撤去	RC		1	掲-1		正面	※掲示板	1,500x1,264	掲示カド張替		RC		1	掲-1
	正面	掲示板	1,500x2,000	掲示カド撤去	RC	○	1	掲-1		正面	掲示板	1,500x2,000	掲示カド張替		RC	○	1	掲-1
	背面	平面白板	2,400x1,200	残置	RC		1	白-2		背面	平面白板	2,400x1,200	白板増張	○	RC		1	白-2
	背面	掲示板	2,100x1,200	掲示カド撤去	RC		2	掲-1		背面	掲示板	2,100x1,200	掲示カド張替		RC		2	掲-1
いずみ教室職員室									いずみ教室職員室									
美術室	正面	上下黒板	2,700x2,000	全撤去	RC		1	黒-1	美術室	—	平面白板	2,000x1,200	新設	○	RC		1	白-3
	正面	掲示板	1,950x2,000	掲示カド撤去	RC		1	掲-1		正面	上下白板	2,700x2,000	新設	○	RC		1	白-1
	正面	掲示板	1,950x2,000	掲示カド撤去	RC	○	1	掲-1		正面	掲示板	1,950x2,000	掲示カド張替		RC		1	掲-1
	背面	掲示板	6,665x1,900	掲示カド撤去	RC	○	1	掲-1		背面	掲示板	1,950x2,000	掲示カド張替		RC	○	1	掲-1
	背面	掲示板	6,665x1,900	掲示カド撤去	RC	○	1	掲-1		背面	掲示板	6,665x1,900	掲示カド張替		RC	○	1	掲-1
調理室	正面	上下白板	3,600x2,000	全撤去	RC		1	白-1	調理室	正面	上下白板	3,600x2,000	新設	○	RC		1	白-1
	正面	掲示板	1,550x2,000	掲示カド撤去	RC		1	掲-1		正面	掲示板	1,550x2,000	掲示カド張替		RC		1	掲-1
	正面	掲示板	1,550x2,000	掲示カド撤去	RC	○	1	掲-1		正面	掲示板	1,550x2,000	掲示カド張替		RC	○	1	掲-1
	柱型	掲示板	650x1,200	掲示カド撤去	RC		4	掲-2		柱型	掲示板	650x1,200	掲示カド張替		RC		4	掲-2
	背面	掲示板	650x1,200	掲示カド撤去	RC		2	掲-2		背面	掲示板	650x1,200	掲示カド撤去		RC		2	掲-2
被服室	正面	上下白板	3,600x2,000	全撤去	RC		1	白-1	被服室	正面	上下白板	3,600x2,000	新設	○	RC		1	白-1
	正面	掲示板	1,550x2,000	掲示カド撤去	RC	○	1	掲-1		正面	掲示板	1,550x2,000	掲示カド張替		RC	△1,095	1	掲-1
	正面	掲示板	1,550x2,000	掲示カド撤去	RC	○	1	掲-1		正面	掲示板	1,550x2,000	掲示カド張替		RC	△1,200	1	掲-1
	背面	掲示板	3,073x925	掲示カド撤去	RC		1	掲-1		背面	掲示板	3,073x925	新設		RC		1	掲-1
	柱型	掲示板	650x1,200	掲示カド撤去	RC		2	掲-2		柱型	掲示板	650x1,200	掲示カド張替		RC		2	掲-2
視聴覚室	正面	上下白板	3,730x2,000	全撤去	RC		1	白-1	視聴覚室	正面	上下白板	3,730x2,000	新設	○	RC		1	白-1
	正面	平面黒板	3,600x1,200	黒板撤去	RC		1	黒-2		正面	上下白板	3,600x2,000	白板取替		RC		1	白-1
	正面	掲示板	3,600x800	全撤去	RC		1	掲-4		背面	平面黒板	3,600x1,200	白板増張	五線	RC		1	黒-2
	背面	平面黒板	3,600x1,200	残置	RC		1	黒-2		背面	掲示板	3,600x800	掲示カド張替		RC		1	掲-1
	背面	掲示板	3,600x800	掲示カド撤去	RC		1	掲-1		背面	掲示板	1,800x900	新設		SP		1	掲-3
廊下	掲示板	1,800x900	全撤去	SP			1		廊下	掲示板	1,800x900	新設		RC		1	掲-3	
	掲示板	600x900	掲示カド撤去	RC			5	掲-2		掲示板	600x900	掲示カド張替		RC		5	掲-2	

白-1 白板(上下式)【撤去新設】

黒-1 黒板(上下式)【撤去】

1/5

改修前

改修後

白-2 平面白板【増張】 平面黒板【白板増張】

1/5

改修前

改修後

白-3 平面白板【新設】

1/5

改修後

掲-2 掲示板【掲示クロス張替】

1/5

改修前

改修後

掲-1 掲示板【掲示クロス張替】

1/5

改修前

改修後

※【いずみ教室】掲示板【掲示クロス張替】教師用棚の後ろはクロス無し

1/5

改修後

掲-3 掲示板【新設】

1/5

改修後

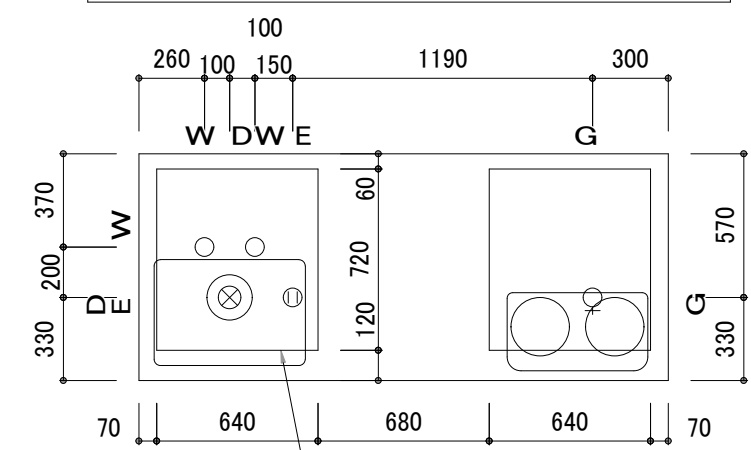
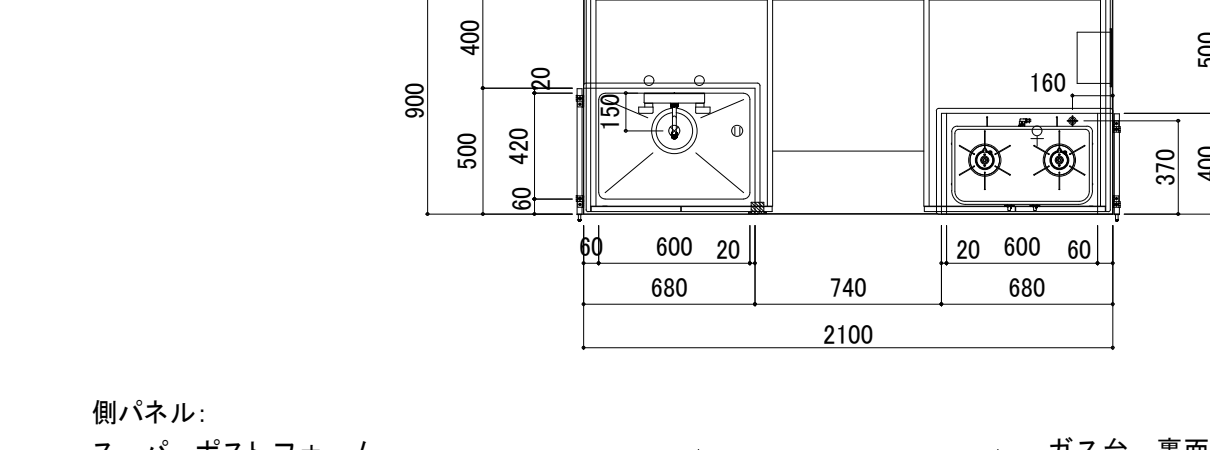
掲-4 掲示板【全撤去】

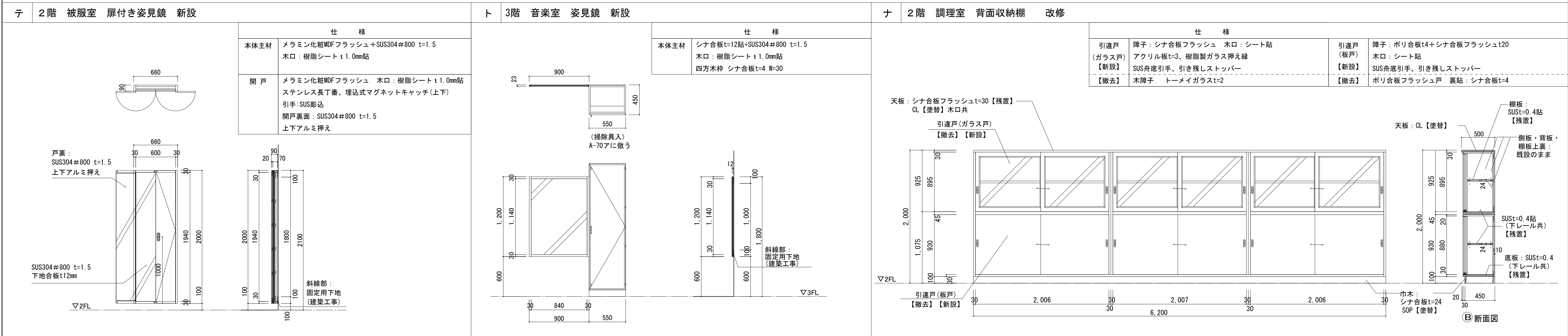
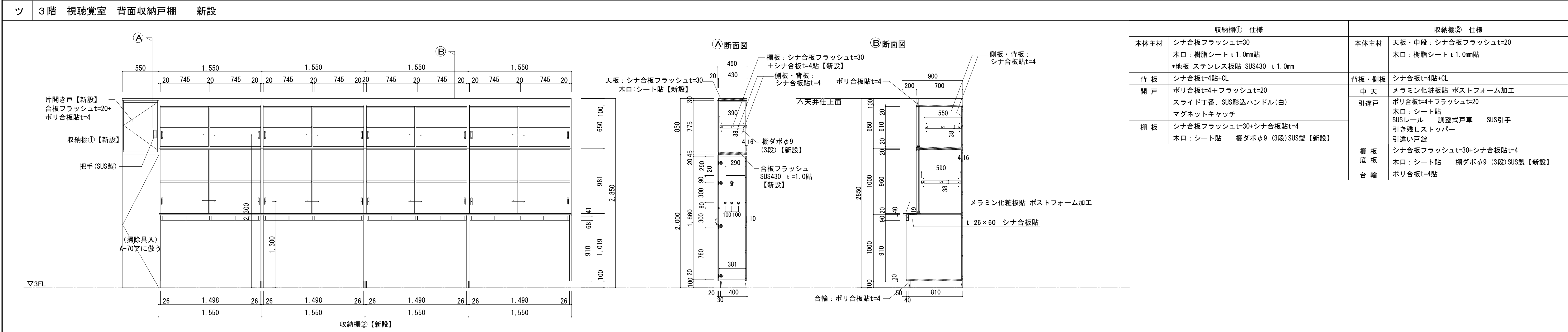
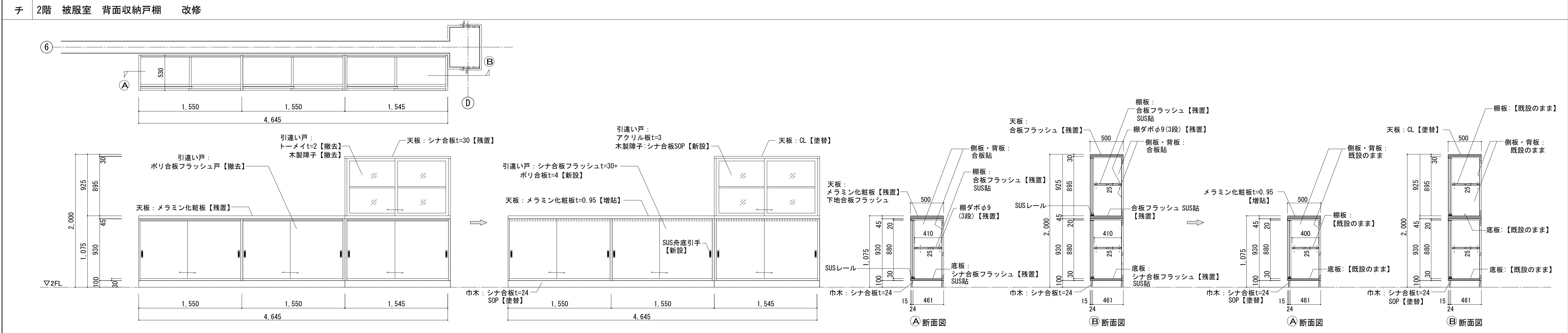
1/5

改修前

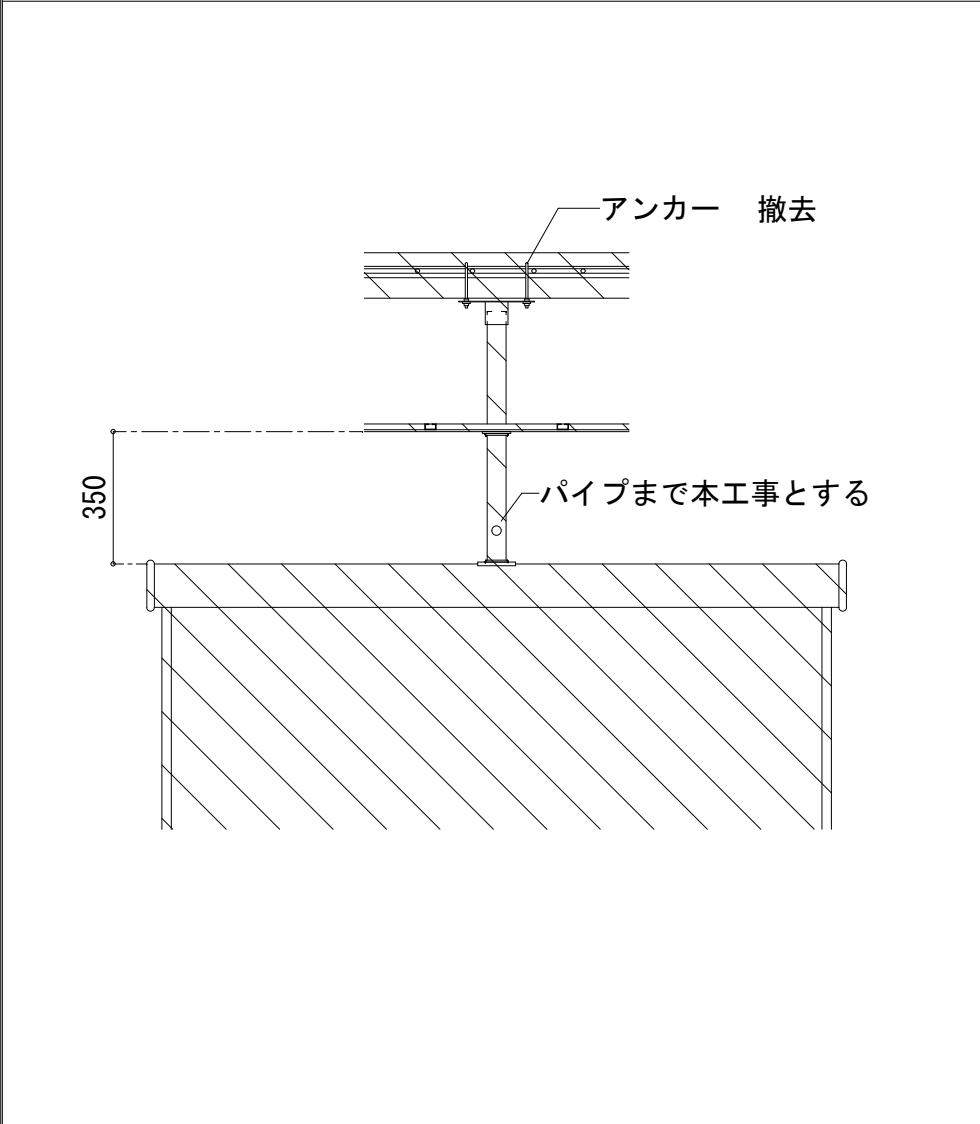
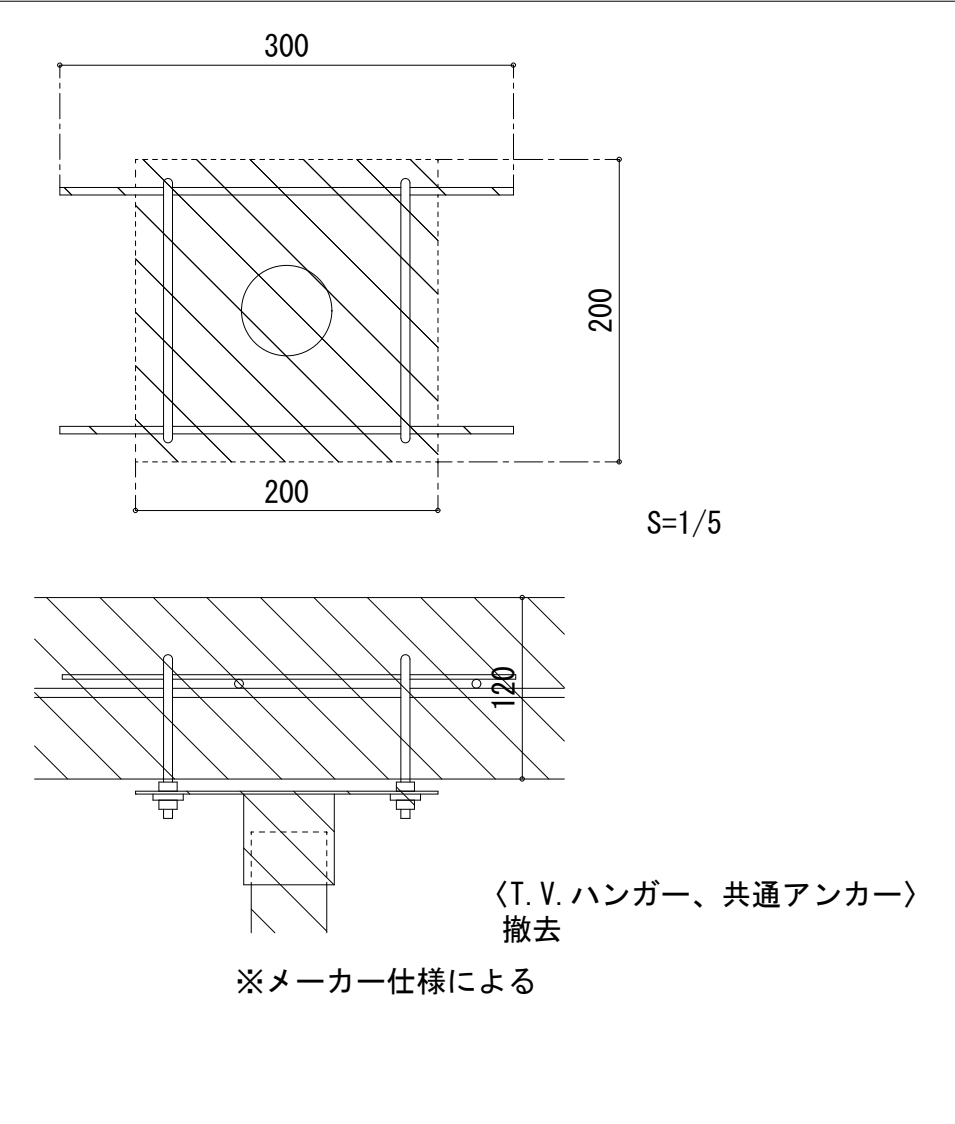
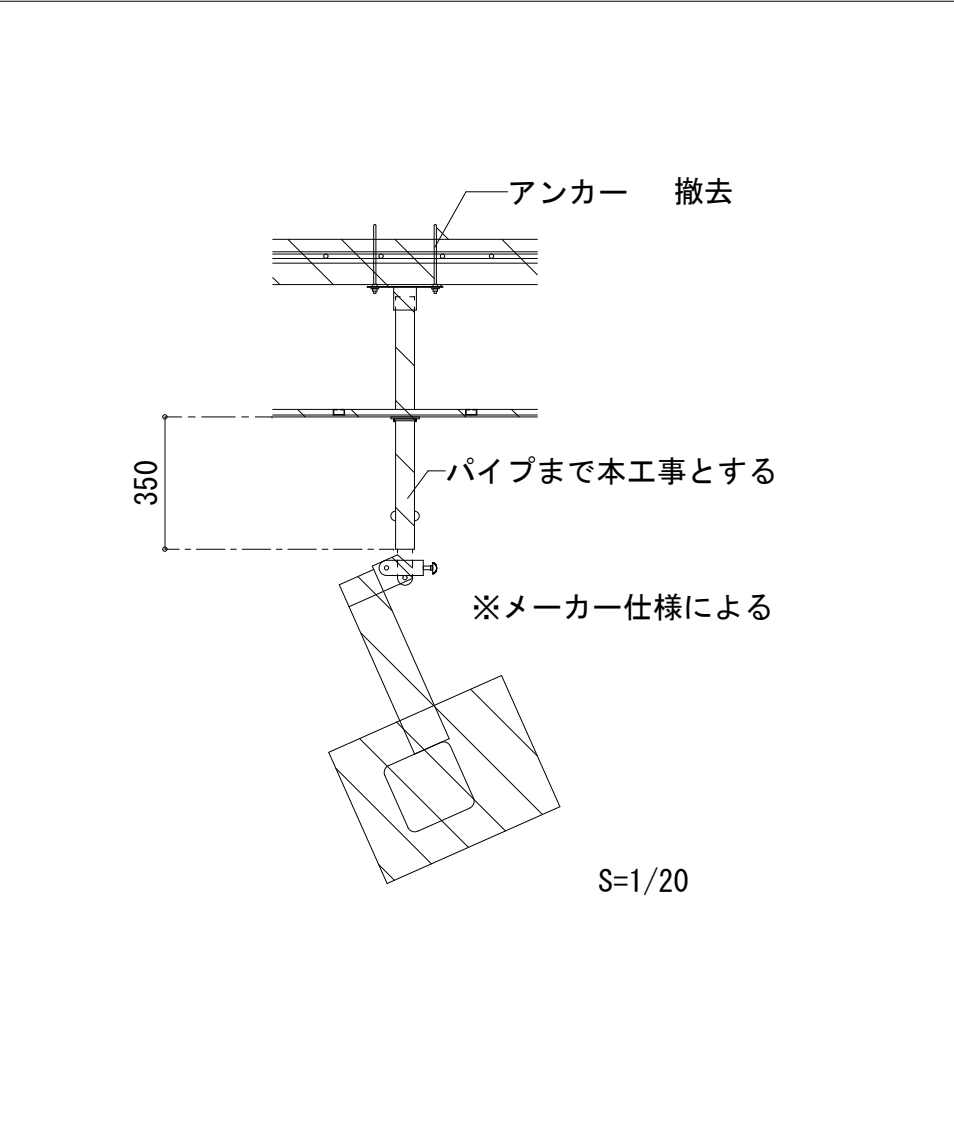
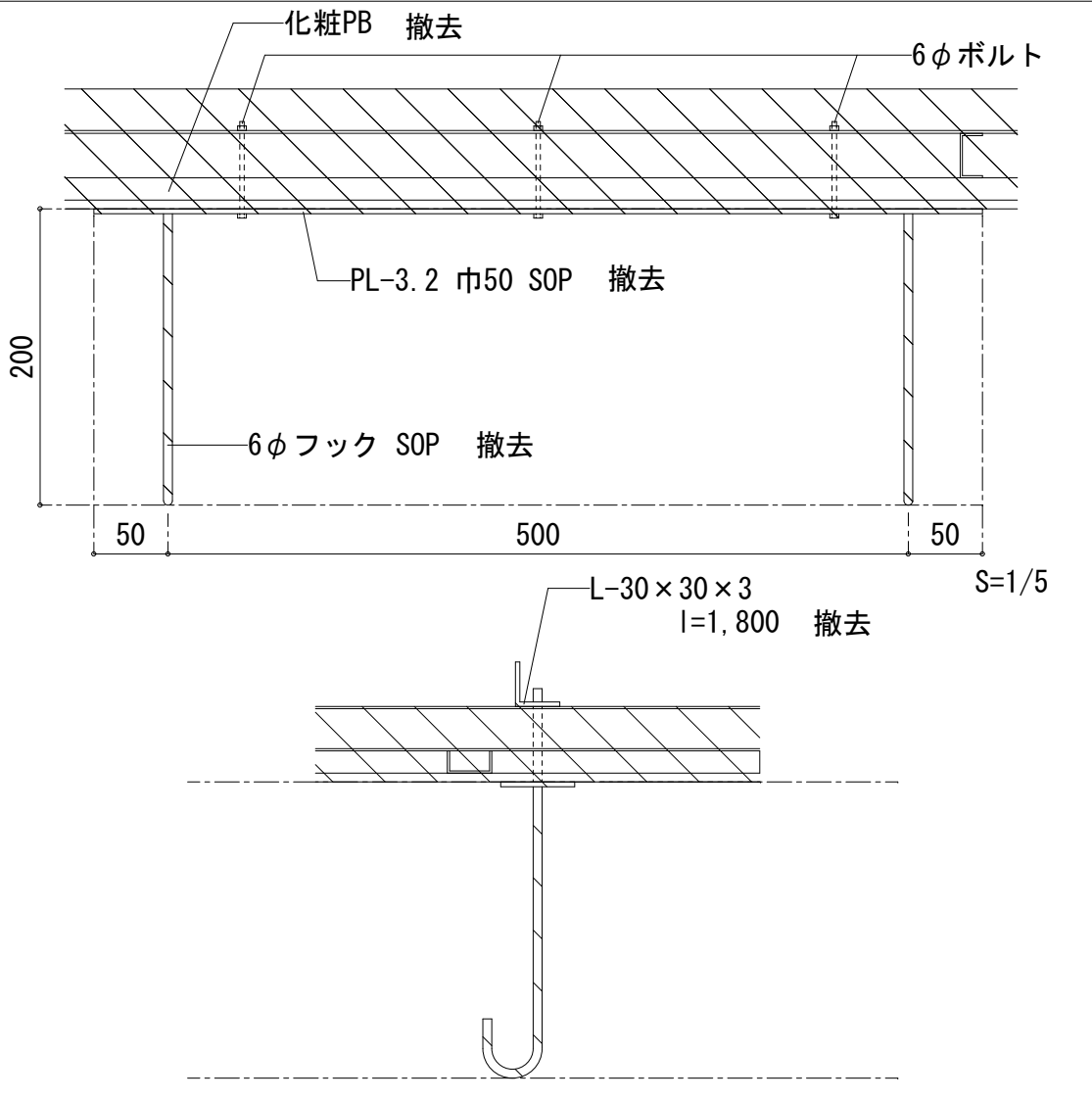
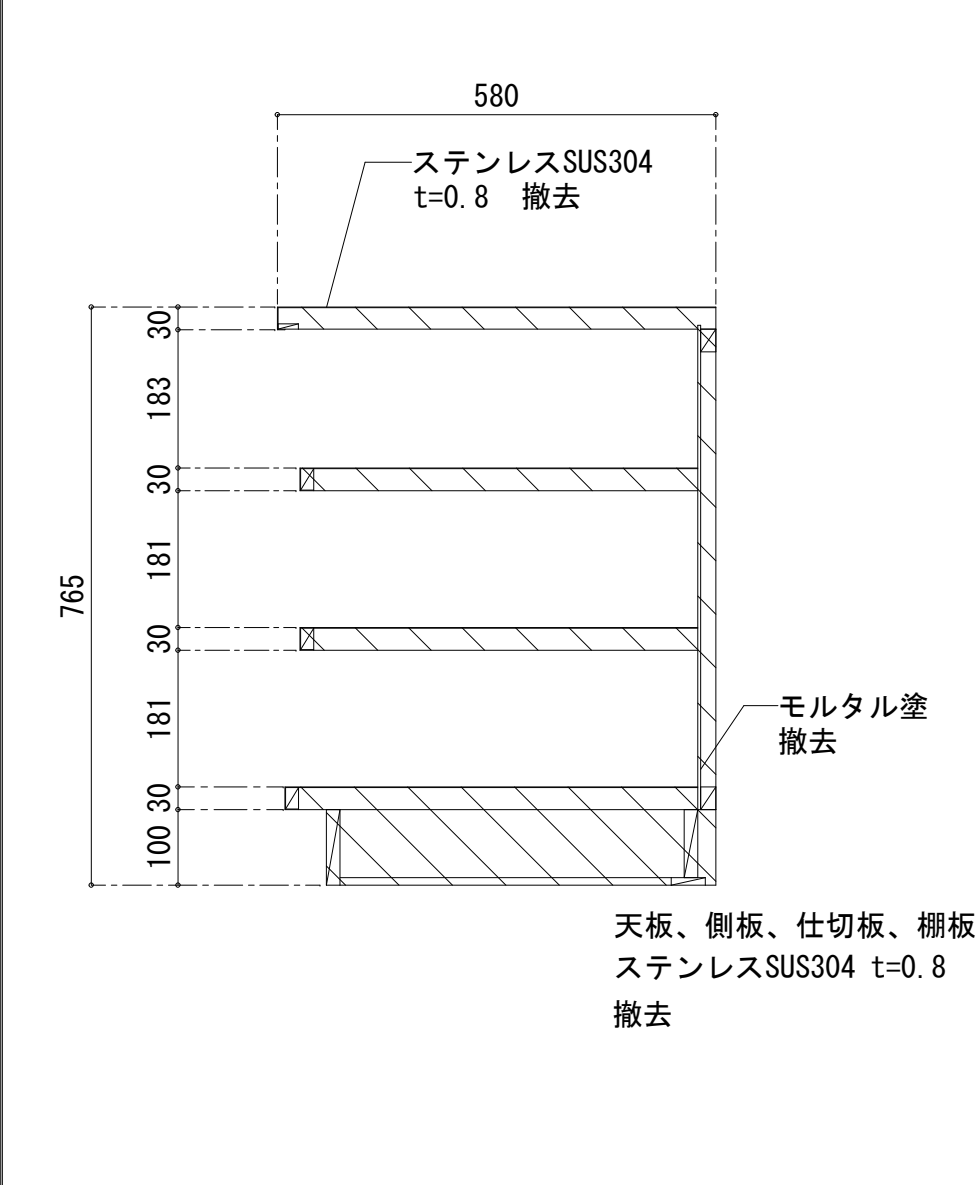
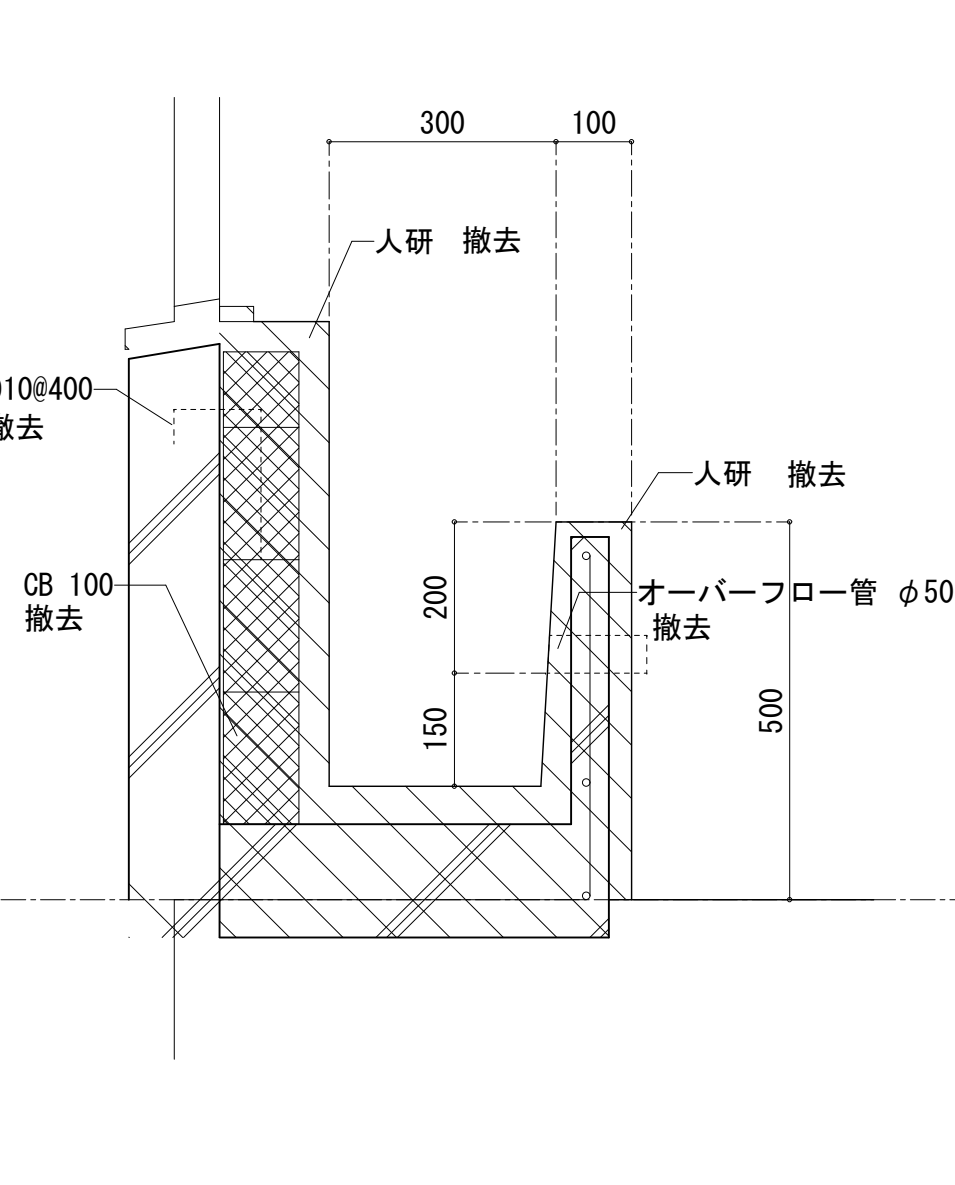
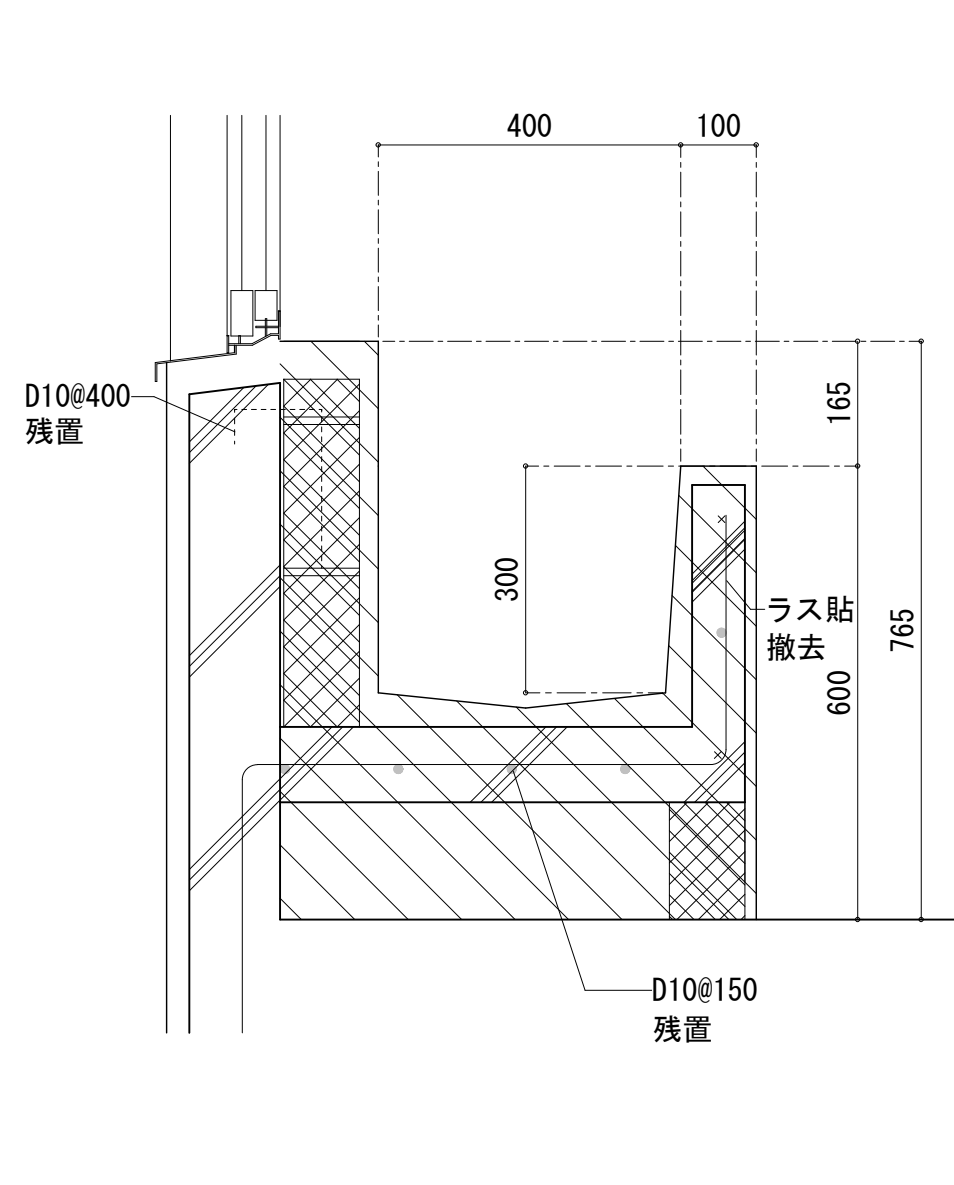
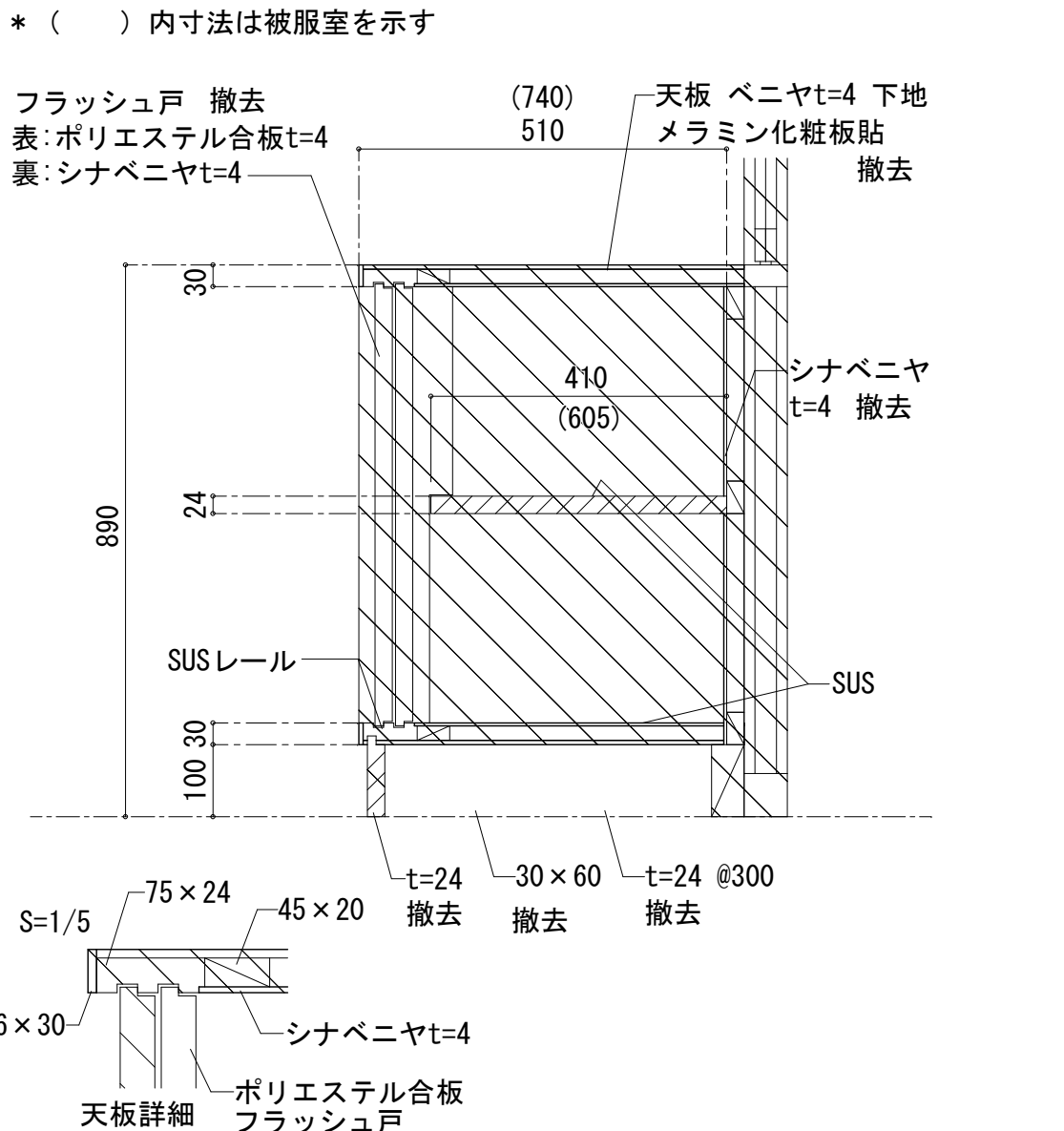
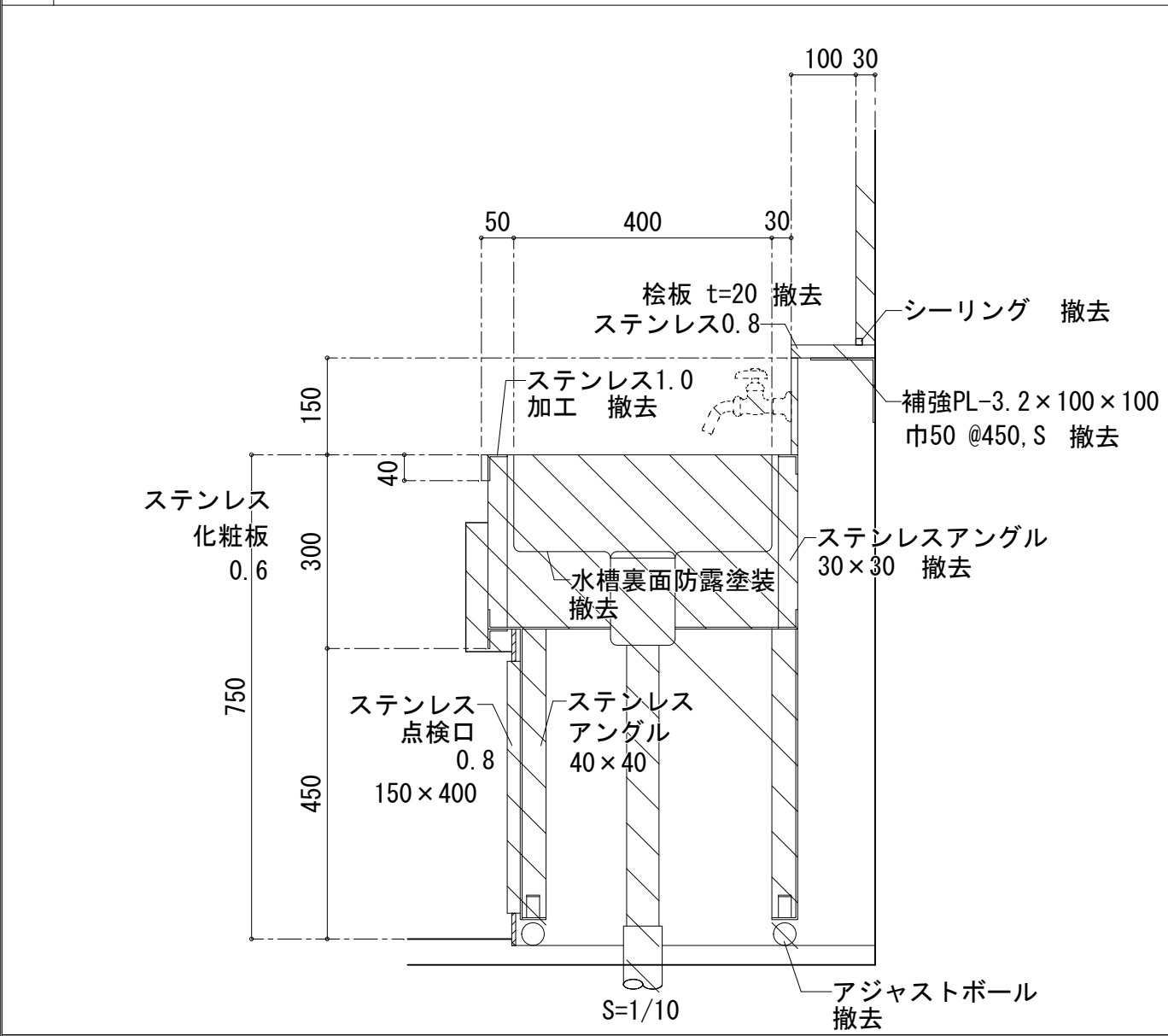
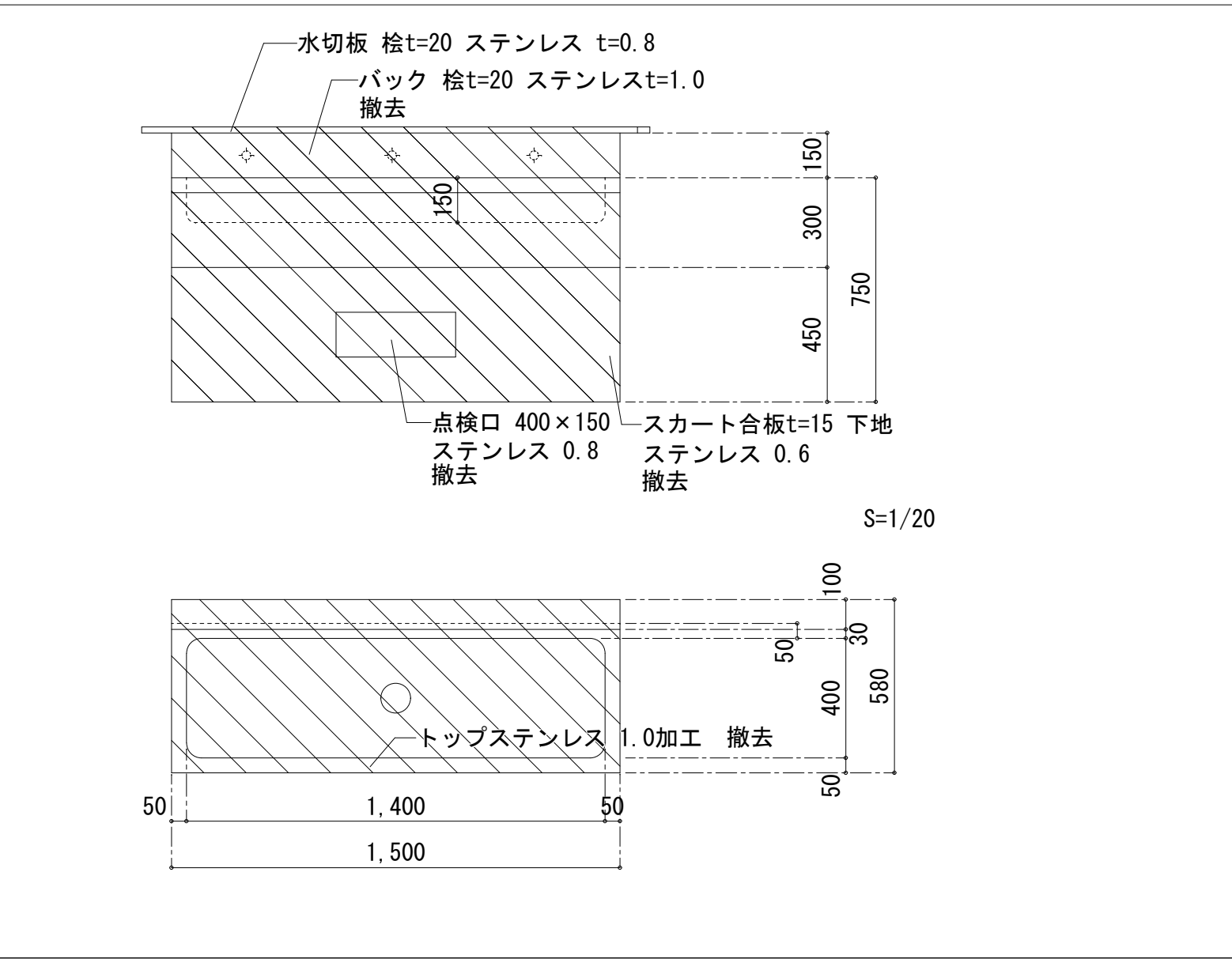
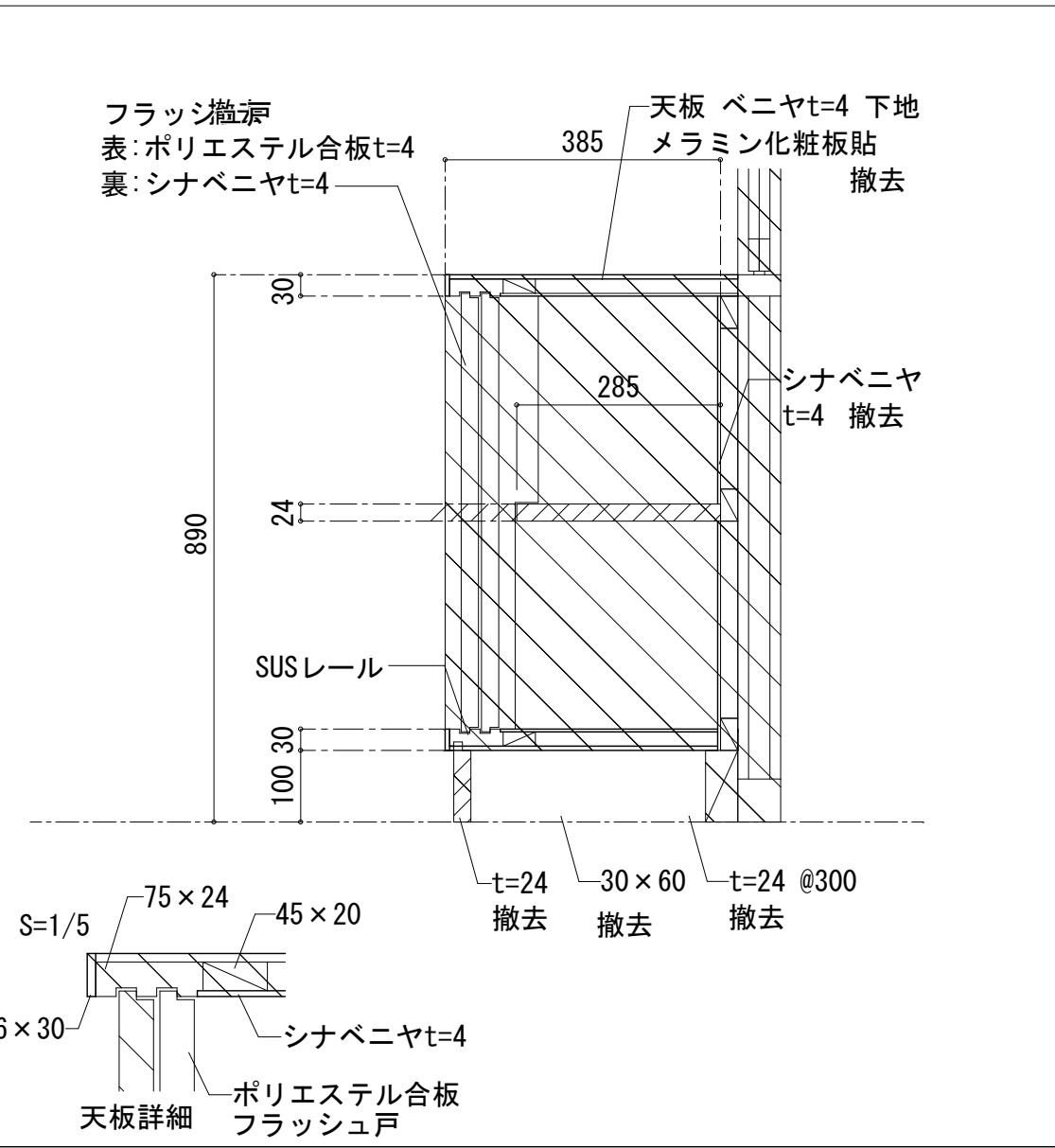
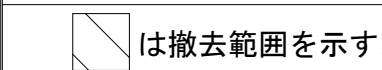
家具共通仕様									
1 本体・棚板 両面メラミン化粧板 厚さ20mm、F☆☆☆☆を使用する。			[木口詳細] S:1/2			[開き扉詳細] S:1/2			
2 木口処理 躯体からの水分浸入を防ぐために、本体は背面も含めてフラットエッジ(ABS製樹脂をホットメルト線付)加工とする。 開き扉・抽斗前板はセフティーエッジ(ABS製 厚さ3mm ホットメルト線付)加工とする。 *増貼改修部は各詳細図による。			フラットエッジ 木口:ABSシート t0.45 ホットメルト線付 両面メラミン化粧パーティクルボードt20			扉木口 詳細図 キャッチ機構付ゼンシスヒンジ110° 開き用蝶番(ソフトクローズ機構付)			
3 裏板 ポリエステル化粧合板 F☆☆☆☆ 厚さ4mmを使用し、 片面フラッシュ(450mm ピッチ以内に格子状組構造)とする。			セフティーエッジ 木口:ABSシート t3 ホットメルト線付 両面メラミン化粧パーティクルボードt20			※ 扉木口:セフティーエッジ			
4 巾木・台輪 ポリエステル化粧合板仕上げ F☆☆☆☆(塗装不要)とする。 *調理台はウレタン塗装(水性) F☆☆☆☆(塗装不要)とする。						把手(樹脂成型品) 詳細図			
5 建具 板戸・戸枠は、くるといやホゾ抜け防止のため、かまち組み等は不可とし1枚物とする。 引違戸の鴨居側には耐震外れ止めスライドガイド、数居側には上下調整戸車を使用する。						中仕切り取り付け			
6 把手・蝶番 樹脂成型品(ABS製)の把手・引手を使用する。 蝶番は、メンテナンスが容易なキャッチ機構付110° 開きゼンシスヒンジ(ソフトクローズ機構付)を使用する。 [掃除用具入れの吊元側板への蝶番固定は、5点吊中3ヶ所のみ貫通ボルト止めとする。]									
7 鴨居・数居 メンテナンス性が容易な樹脂成型レール(ABS製)を埋め込んだ鴨居と面付けの数居(ABS製)とする。									
8 棚板受け 安全で外れにくいネジ込み式で、錆びにくいステンレス製ダボ φ8-M6を使用する。 棚板は外れ止めシャクリ加工を施す。									
9 特記事項 製作にあたり、事前に施工図、材料及び接着剤の安全データシートを提出し、素材・金物の承認を受ける。 特段の理由で仕様を変更したい場合は、施工図にて監督職員の承諾を受けること。									
10 施工 家具取付は、安全のため壁や床に固定を施す。									
[接合部詳細] S:1/2			[ステンレス納まり詳細]			[引違戸詳細]			
木製ダボ(端部) 木製ダボ(中間部)			壁面部はR加工無し ステンレス天板 コーナー部 R10			受け具 フック			
木製ダボ:φ8-30 木製ダボ:φ8-55			※ ステンレスシンクには結露防止処理を施す事とする。			引手(樹脂成型品) 詳細図 S:1/2 ラッチ付引手(樹脂成型品) 詳細図 S:1/2			
[裏板枠詳細]			排水トラップ2ヶ取付の場合 500未満の場合は150			扉車 数居:樹脂成型レール(ABS製) スライドガイド(35M) 鴨居:樹脂成型レール(ABS製) スライドガイド(35M) 透明強化ガラス t4 押縁:樹脂成型品(ABS製) 戸車 数居:樹脂成型レール(ABS製) 上下調整ネジ			
W H			最低500以上 最低1600以上 最低500以上			戸車詳細図 S:1/2			
ア 掃除用具入れ 撤去・新設			イ 掃除用具入れ 改修			ウ 教師用戸棚 新設			
【撤去図】			【新設図】			仕 様			
有孔レバー t5.5 フック 3箇所 24×90 下地 雑巾掛け 4箇所 水受け鉄板 t0.4			膨込把手(SUS) SUS製フック新設: 3カ所×2段 雑巾掛け新設:SUS製4カ所 水受けカラー鉄板 t=0.4新設			本体主材 ポリ合板フラッシュt=30 木口:無垢材t=6接着貼の上、UV塗装 扉木口:セフティーエッジ(ABS樹脂製) シナ合板t=4 開戸 ポリ合板フラッシュt=30 木口:シート貼 スライド丁番、膨込把手(SUS) マグネットキャッチ 台輪 ポリ合板貼t=4			
ポリ合板貼t=4			付属品			★扉:ポリ合板フラッシュt=30 木口:セフティーエッジ(ABS樹脂製) スライド丁番・ABS樹脂製ハンドル(白) マグネットキャッチ			
			水受けカラー鉄板 t=0.4 1			天板:シナ合板t=5.5 CL【塗替】木口共			
			フック SUS 3カ所×2段 3			扉新設:★ 膨込引手(SUS) 新設			
			雑巾掛け SUS製 4			側板:シナ合板 フラッシュt=30 CL【塗替】			
						引手(SUS) プッシュ錠 プッシュ錠			
						木巾木:CL【塗替】			
※注記						中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事			
						図面名 特別教室棟 家具図(1)			
						Scale A1:1/30 A3:1/60			
						作図 令和7年9月			
						株式会社 山田建築事務所 一級建築士77890号 管理技術者 大嶽 俊和			
						A-063			

[illegible]

ス	2階 調理室 教師用調理台 新設	<div><div><div><div><div>略記号</div><div>給水</div><div>排水</div><div>ガス</div><div>電気</div><div>AC 100V</div></div><div>床立上は、FL+100以下としてください。 給排水、電気、ガスに関する附帯工事は別途となります。</div></div><div><p>配管立上り図 S=1/30</p></div><div><p>側パネル: スーパーポストフォーム</p><p>ガス台 表面(三方) ケイカル板 t 5mm貼</p><p>回転式天フタ裏(コンロ部) ステンレス貼 t 1.0*580*300</p><p>側パネル スーパーポストフォーム</p></div><div><table><tr><th colspan="2">仕 様</th><th colspan="2">附 属 器 具</th></tr><tr><td>天 板</td><td>メラミン化粧板貼 (下地合板) 木口:ABSエッジ t 2.0mm貼 (グレー色)</td><td>2ッロガステーパーコンロ</td><td>1</td></tr><tr><td>天フタ (回転式)</td><td>表・裏面:メラミン化粧板貼 (下地合板) 木口:ABSエッジ t 2.0mm貼 (グレー色) 裏面一部:ステンレスSUS430 t 1.0mm貼 屏風丁番、引手金物</td><td>ガス消費量</td><td>都市ガス(13A) 5.80kW</td></tr><tr><td>シンク</td><td>ステンレス SUS430 t 1.0mm 表面仕上:#400 (D=170)</td><td>折りたたみ自在水栓 水用 (逆止弁付)</td><td>2</td></tr><tr><td>ガス台</td><td>ステンレス SUS430 t 1.0mm 表面仕上:#400</td><td>大型ゴミカゴ付排水トラップ</td><td>1</td></tr><tr><td>本体主材</td><td>側パネル:スーパーポストフォーム加工 (R8mm) 内部:樹脂コート化粧MDFフラッシュ 取外し式地板:樹脂コート化粧MDF t 4mm (ビス止) ガス台裏面 (三方):ケイカル板 t 5mm貼</td><td>AC電気コンセント (EET付)</td><td>1</td></tr><tr><td>開 戸</td><td>樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:シート貼 スライド丁番 (キャッチ付)、品名差付ラインハンドル</td><td></td><td></td></tr><tr><td>引 出</td><td>口板:樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:シート貼 底板、先板:樹脂コート化粧パーティクルボード 側板兼用銅製スライドレール、品名差付ラインハンドル (奥行=400mm)</td><td></td><td></td></tr><tr><td>固定棚</td><td>樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口:樹脂シート t 1.0mm貼 (奥行=600mm)</td><td></td><td></td></tr><tr><td>台 輪</td><td>ポリ合板貼 (樹脂製コーナーガード付)</td><td></td><td></td></tr></table></div></div></div>		仕 様		附 属 器 具		天 板	メラミン化粧板貼 (下地合板) 木口:ABSエッジ t 2.0mm貼 (グレー色)	2ッロガステーパーコンロ	1	天フタ (回転式)	表・裏面:メラミン化粧板貼 (下地合板) 木口:ABSエッジ t 2.0mm貼 (グレー色) 裏面一部:ステンレスSUS430 t 1.0mm貼 屏風丁番、引手金物	ガス消費量	都市ガス(13A) 5.80kW	シンク	ステンレス SUS430 t 1.0mm 表面仕上:#400 (D=170)	折りたたみ自在水栓 水用 (逆止弁付)	2	ガス台	ステンレス SUS430 t 1.0mm 表面仕上:#400	大型ゴミカゴ付排水トラップ	1	本体主材	側パネル:スーパーポストフォーム加工 (R8mm) 内部:樹脂コート化粧MDFフラッシュ 取外し式地板:樹脂コート化粧MDF t 4mm (ビス止) ガス台裏面 (三方):ケイカル板 t 5mm貼	AC電気コンセント (EET付)	1	開 戸	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:シート貼 スライド丁番 (キャッチ付)、品名差付ラインハンドル			引 出	口板:樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:シート貼 底板、先板:樹脂コート化粧パーティクルボード 側板兼用銅製スライドレール、品名差付ラインハンドル (奥行=400mm)			固定棚	樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口:樹脂シート t 1.0mm貼 (奥行=600mm)			台 輪	ポリ合板貼 (樹脂製コーナーガード付)		
仕 様		附 属 器 具																																									
天 板	メラミン化粧板貼 (下地合板) 木口:ABSエッジ t 2.0mm貼 (グレー色)	2ッロガステーパーコンロ	1																																								
天フタ (回転式)	表・裏面:メラミン化粧板貼 (下地合板) 木口:ABSエッジ t 2.0mm貼 (グレー色) 裏面一部:ステンレスSUS430 t 1.0mm貼 屏風丁番、引手金物	ガス消費量	都市ガス(13A) 5.80kW																																								
シンク	ステンレス SUS430 t 1.0mm 表面仕上:#400 (D=170)	折りたたみ自在水栓 水用 (逆止弁付)	2																																								
ガス台	ステンレス SUS430 t 1.0mm 表面仕上:#400	大型ゴミカゴ付排水トラップ	1																																								
本体主材	側パネル:スーパーポストフォーム加工 (R8mm) 内部:樹脂コート化粧MDFフラッシュ 取外し式地板:樹脂コート化粧MDF t 4mm (ビス止) ガス台裏面 (三方):ケイカル板 t 5mm貼	AC電気コンセント (EET付)	1																																								
開 戸	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:シート貼 スライド丁番 (キャッチ付)、品名差付ラインハンドル																																										
引 出	口板:樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:シート貼 底板、先板:樹脂コート化粧パーティクルボード 側板兼用銅製スライドレール、品名差付ラインハンドル (奥行=400mm)																																										
固定棚	樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口:樹脂シート t 1.0mm貼 (奥行=600mm)																																										
台 輪	ポリ合板貼 (樹脂製コーナーガード付)																																										
セ	2階 被服室 ミシン収納戸棚 撤去・新設	<div><div><div><div><div>棚板:シナ合板フラッシュ t=24 【撤去】</div><div>間仕切り板【新設】 シナ合板フラッシュ t=30+シナ合板 t=4貼</div></div><div><div>棚板:シナ合板フラッシュ t=30+ シナ合板 t=4貼【新設】</div><div>★扉:樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:シート張り スライド丁番・SUS影込把手 マグネットキャッチ</div></div></div><div><div><div>天板:シナ合板フラッシュ t=30 下地調整+CL</div><div>両開き扉:見込み40【撤去】 磨き板ガラス t=6【撤去】</div></div><div><div>両開き扉 4枚【新設】 アクリルガラス t=6【新設】</div><div>木口:CL【塗替】 SUS影込把手</div></div></div><div><div><div>間仕切板:シナ合板フラッシュ t=30+ シナ合板 t=4【新設】</div><div>シナ合板 t=6【残置】 布クロス貼【撤去】</div></div><div><div>背板・側板:シナ合板 t=4【増貼】</div><div>棚板:シナ合板フラッシュ t=30+ シナ合板 t=4【新設】</div></div></div><div><div><div>棚板・底板: シナ合板フラッシュ t=24 クロス貼り (可動)【撤去】</div><div>底板:シナ合板フラッシュ t=30+ シナ合板 t=4【新設】</div></div><div><div>天板:CL【塗替】</div><div>棚板・底板【撤去】</div></div></div><div><div><div>巾木: SOP【塗替】</div><div>底板:シナ合板フラッシュ t=30+ シナ合板 t=4【新設】</div></div><div><div>天板:CL【塗替】</div><div>棚板【新設】</div></div></div></div></div>																																									
ソ	2階 被服室 ステンレス流し台 新設	タ	2階 被服室 壁面作業台 改修	<div><div><div><div><div>ラインニング天板: SUS t=1.5+構造用合板 t24</div><div>スイッチ【撤去】 (電気設備工事)</div><div>コンセント【残置】</div></div><div><div>7</div><div>8</div></div><div><div>10</div><div>20</div></div></div><div><div><div>サイドパネル【新設】</div><div>天板:メラミン化粧合板増貼 t=0.95</div><div>前板:ポリ合板 t=4【新設】</div><div>木口:無垢材 (ひのき)増貼り+UC塗装【新設】</div><div>扉撤去新設</div></div><div><div>12</div><div>4</div><div>4</div><div>20</div></div></div><div><div><div>引違い戸</div><div>巾木: SUS t=1.5貼 シナ合板 t=4</div></div><div><div>引違い戸新設</div><div>天板: SUS t=1.5+ 構造用合板 t24</div><div>棚: SUS貼 t=0.4 【既設のまま】</div><div>底板: SUS貼 t=0.4 【既設のまま】</div></div><div><div>引違い戸</div><div>巾木: SUS t=1.5貼 シナ合板 t=4</div></div><div><div>引違い戸新設</div><div>天板: SUS t=1.5+ 構造用合板 t24</div><div>棚: SUS貼 t=0.4 【既設のまま】</div><div>底板: SUS貼 t=0.4 【既設のまま】</div></div></div><div><div><div>SUS流し台・ラインニング 仕様</div><div>天 板</div><div>シンク</div><div>エプロン</div><div>脚 部</div><div>引違い戸</div><div>ラインニング</div></div><div><div>天板:ステンレス SUS304 t1.0mm (R付) 表面仕上:#400</div><div>ステンレス SUS304 t1.0mm 表面仕上:#400</div><div>ステンレス SUS304 t1.0mm 表面仕上:#400</div><div>ステンレス SUS304 t3.0mm×40×40 アンゲル</div><div>ステンレス SUS304製</div><div>天板:ステンレス SUS304 t1.5 下地:構造用合板 t24 LGS-65下地</div></div><div><div>附 属 器 具</div><div>単水栓</div><div>排水目皿</div><div>設備工事</div><div>N-70 40A</div><div>6</div><div>2</div></div><div><div>収納棚 仕様</div><div>天 板</div><div>側 板</div><div>巾 木</div><div>側 板</div><div>棚板・底板</div><div>引違い戸 (新設)</div><div>サイドパネル (新設)</div><div>カバー付AC電気コンセント</div></div><div><div>メラミン化粧合板【増貼】 t=0.95 メラミン化粧合板貼【既設のまま】</div><div>シナ合板 t=4貼【残置】</div><div>シナ合板 t=24【残置】 SOP塗替</div><div>外側:既設の上、ポリ合板 t=4.0増貼り【新設】 内側:シナ合板 t=4貼【残置】</div><div>シナ合板フラッシュ t=25+SUS t=0.4貼【既設のまま】 レール (SUS) 【既設のまま】</div><div>シナ合板 t=4+フラッシュ t=30+ポリ合板 t=4 木口:シート 貼 調整式戸車 舟底引手 (SUS) 引き残しストッパー</div><div>メラミン化粧板貼 t=0.95 下地:シナ合板フラッシュ t=20</div><div>附 属 器 具</div><div>電気設備工事</div><div>6</div></div></div></div></div>																																							
※注記		中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事																																									
図面名		特別教室棟 家具図 (4)				Scale A1: 1/30 A3: 1/60		図面番号																																			
		作図 令和 7 年 9 月						A-066																																			
		株式会社 山田 建 築 事 務 所				一級建築士 77890号 管理技術者 大 嶽 俊 和																																					



※注記		中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事		
	図面名	特別教室棟 家具図（５）	Scale A1 : 1/30 A3 : 1/60	図面番号
			作図 令和 7 年 9 月	A-067
		株式会社 山田建築事務所 一級建築士 77890号 管理技術者 大嶽 俊和		

撤去図																		
OHPスクリーンハンガー 1/5 1階 美術室			テレビハンガー 1/5 1階 美術室			TV 1階 美術室			地図掛けフック 1/5 1階 美術室									
																		
カ 粘土収納棚 1/10 1階 美術室			キ 粘土溜り 1/10 1階 美術室			ク 人研ぎ流し 1/10 1階 美術室			ケ1, ケ2 戸棚 1/10 2階 調理室、被服室									
																		
コ SUS流し 1/10, 1/20			ク 1, 2, 3階 男子・女子便所			ケ1 戸棚 1/10 2階 被服室準備室												
																		
※注記									中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事									
 は撤去範囲を示す。									図 面 名	特別教室棟 家具等撤去図								
										Scale A1 : 1/30 A3 : 1/60	図 面 番 号 A-068							
										作図 令和 7 年 9 月								
										株式会社 山田 建 築 事 務 所 一級建築士 7 7 8 9 0 号 管理技術者 大 嶽 俊 和								

<div>R階屋根、バラベツ回り（周囲共通）</div> <div>1/30</div> <div>改修前</div> <div>改修後</div>	<div>R階屋根、ルーフドレン</div> <div>1/30</div> <div>改修前</div> <p>特記以外は左図に同じ</p> <div>改修後</div> <p>特記以外は左図に同じ</p>
<div>R階屋根、屋上点検口廻り</div> <div>1/30</div> <div>改修前</div> <div>改修後</div>	<div>R階屋根、ハト小屋廻り</div> <div>1/30</div> <div>改修前</div> <div>改修後</div>
<div>高架水槽架台</div> <div>1/50</div> <div>改修前</div> <div>改修後</div>	<div>高架水槽架台</div> <div>1/50</div> <div>改修後</div>
<div>※注記</div> <div> <div>中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事</div> <div> <div>図面名</div> <div>特別教室棟 部分詳細図（１）</div> </div> <div> <div>Scale</div> <div>A1：1/30 A3：1/60</div> </div> <div> <div>作図</div> <div>令和 7 年 9 月</div> </div> <div> <div>株式会社 山田建築事務所</div> <div>一級建築士 77890号</div> <div>管理技術者 大嶽 俊和</div> </div> <div> <div>図面番号</div> <div>A-069</div> </div> </div>	

内部階段 ノンスリップ		1/10	内部階段 手摺		1/10、1/20	内部階段 壁付手摺	1/10			
改修前			改修前			改修後				
						(注: 階段部分に於ける高さは段鼻からの高さとする)				

便所 腰壁・壁		1/10	出隅・入隅見切縁				1/5			
<div>改修前</div>			<div>改修後</div>				<div>一般</div>	<div>音楽室</div>	<div>視聴覚準備室</div>	<div>視聴覚室・視聴覚準備室</div>

カーテンボックス

改修前						仕上：QPフラッシュt=24 SOP						改修後						新設カーテンボックス仕上：QPフラッシュt=24 SOP					
室名	部位	寸法 (WxHxL)	改修内容	数量	詳細図	室名	部位	寸法	改修内容	数量	詳細図	室名	部位	寸法	改修内容	数量	詳細図	室名	部位	寸法	改修内容	数量	詳細図
いずみ教室	D通り	200x120x3, 840	残置	3	ハ	いずみ教室	D通り	200x120x3, 840	SOP塗替	3	ハ	いずみ教室職員室	D通り	200x120x3, 840	残置	3	ニ	いずみ教室職員室	D通り	200x120x3, 840	SOP塗替	1	ハ
	C通り	180x120x3, 840	残置	3	ニ		C通り	180x120x3, 840	SOP塗替	3	ニ		C通り	180x120x3, 840	残置	1	ニ		C通り	180x120x3, 840	SOP塗替	1	ニ
美術室	D通り	200x120x3, 840	残置	3	ハ	美術室	D通り	200x120x3, 840	SOP塗替	3	ハ	美術室	D通り	200x120x3, 840	残置	3	ハ	美術室	D通り	200x120x3, 840	SOP塗替	3	ハ
	C通り	180x120x3, 840	残置	3	ニ		C通り	180x120x3, 840	SOP塗替	3	ニ		C通り	180x120x3, 840	残置	3	ニ		C通り	180x120x3, 840	SOP塗替	3	ニ
美術準備室	D通り	200x120x3, 840	残置	1	ハ	美術準備室	D通り	200x120x3, 840	既存のまま			美術準備室	D通り	200x120x3, 840	残置	1	ハ	美術準備室	D通り	200x120x3, 840	既存のまま		
	C通り	180x120x3, 840	残置	1	ニ		C通り		既存のまま				C通り	180x120x3, 840	残置	1	ニ		C通り		既存のまま		
調理室	D通り	200x120x3, 840	残置	3	ハ	調理室	D通り	200x120x3, 840	SOP塗替	3	ハ	調理室	D通り	200x120x3, 840	残置	3	ハ	調理室	D通り	200x120x3, 840	SOP塗替	3	ハ
	C通り						C通り						C通り						C通り				
調理準備室	D通り	200x120x3, 840	残置	1	ハ	調理準備室	D通り	200x120x3, 840	既存のまま			調理準備室	D通り	200x120x3, 840	残置	1	ハ	調理準備室	D通り	200x120x3, 840	既存のまま		
	C通り						C通り						C通り						C通り				
被服室	D通り	200x120x3, 840	残置	3	ハ	被服室	D通り	200x120x3, 840	SOP塗替	3	ハ	被服室	D通り	200x120x3, 840	残置	3	ハ	被服室	D通り	200x120x3, 840	SOP塗替	3	ハ
	C通り						C通り	180x120x3, 840	新設	1	ニ		C通り						C通り				
被服準備室	D通り	200x120x3, 840	残置	1	ハ	被服準備室	D通り	200x120x3, 840	既存のまま			被服準備室	D通り	200x120x3, 840	残置	1	ハ	被服準備室	D通り	200x120x3, 840	既存のまま		
	C通り						C通り						C通り						C通り				
視聴覚室	D通り	200x120x3, 840	残置	3	ロ	視聴覚室	D通り	200x120x3, 840	SOP塗替	3	ロ	視聴覚室	D通り	200x120x3, 840	残置	3	ロ	視聴覚室	D通り	200x120x3, 840	SOP塗替	3	ロ
	C通り	180x120x3, 840	残置	3	イ		C通り	180x120x3, 840	SOP塗替	3	イ		C通り	180x120x3, 840	残置	3	イ		C通り	180x120x3, 840	SOP塗替	3	イ
視聴覚準備室	D通り	200x120x3, 840	残置	1	ホ	視聴覚準備室	D通り	200x120x3, 840	SOP塗替	1	ホ	視聴覚準備室	D通り	200x120x3, 840	残置	1	ホ	視聴覚準備室	D通り	200x120x3, 840	SOP塗替	1	ホ
	C通り	180x120x3, 840	残置	1	イ		C通り	180x120x3, 840	SOP塗替	1	イ		C通り	180x120x3, 840	残置	1	イ		C通り	180x120x3, 840	SOP塗替	1	イ
音楽室	D通り	150x120x3, 840	撤去	3	ヘ	音楽室	D通り	200x120x3, 840	新設	3	ト	音楽室	D通り	200x120x3, 840	撤去	3	ヘ	音楽室	D通り	200x120x3, 840	新設	3	ト
	C通り						C通り	180x120x3, 840	新設	3	チ		C通り						C通り	180x120x3, 840	新設	3	チ
音楽準備室	D通り	150x120x3, 840	残置	1	ロ	音楽準備室	D通り	150x120x3, 840	既存のまま			音楽準備室	D通り	150x120x3, 840	残置	1	ロ	音楽準備室	D通り	150x120x3, 840	既存のまま		
	C通り						C通り						C通り						C通り				

イ詳細図

ロ詳細図

ハ詳細図

ニ詳細図

水詳細図

ヘ詳細図

ト詳細図

チ詳細図

耐火間仕切壁の仕様（1～3階 男子便所 PS）

※耐火間仕切壁【新設】 四周耐火シール処理

耐火間仕切壁は1時間耐火構造とし、下記同等品以上とする。（共通）

- ・チヨダウーテ：S Tウォールゼロ 認定番号：FP060-0427-1 (1)
- ・吉野石膏：Sウォールワン 認定番号：FP060NP-0497

* 耐火シールの施工方法については、各社認定工法による

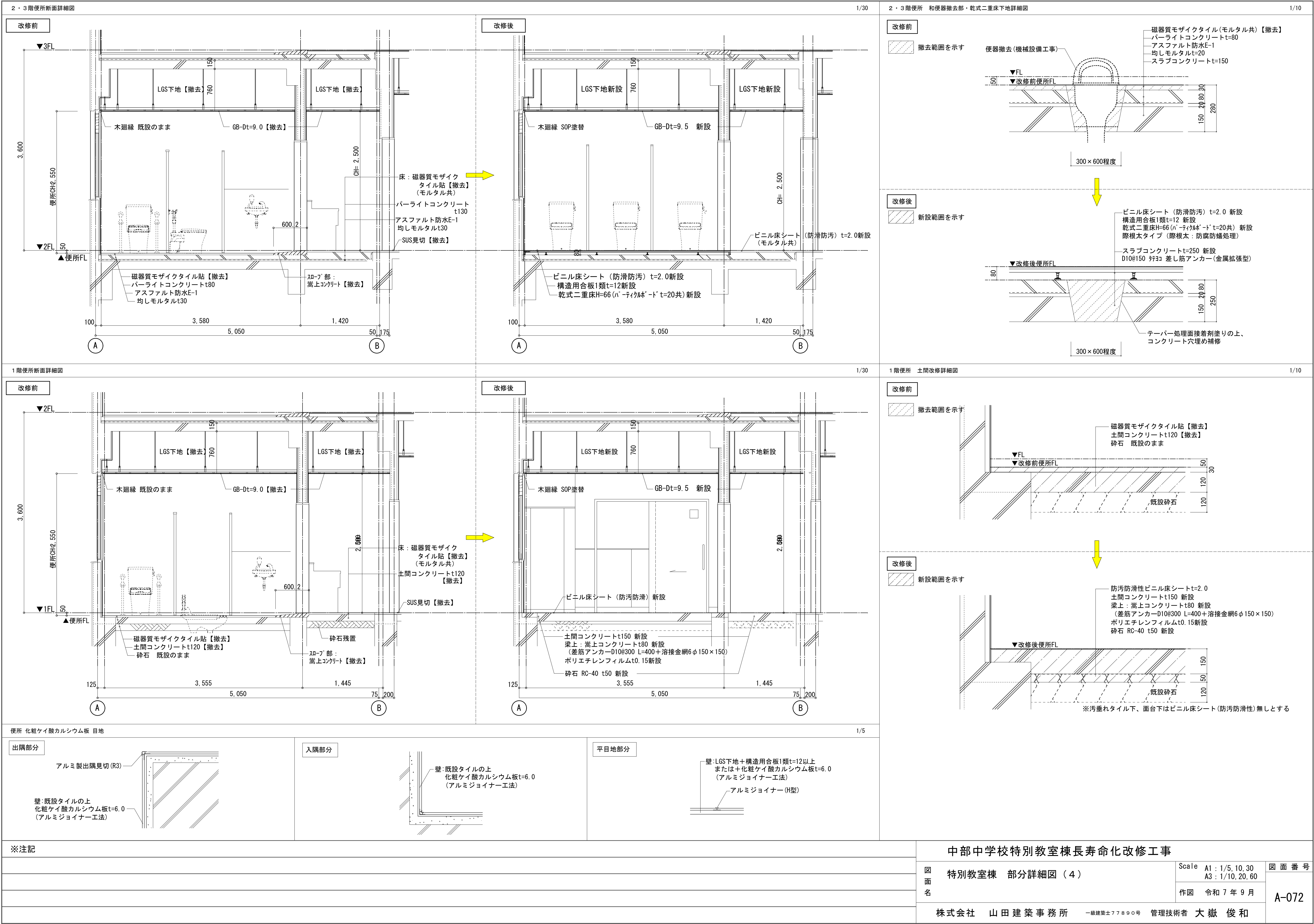
異種下地間目地

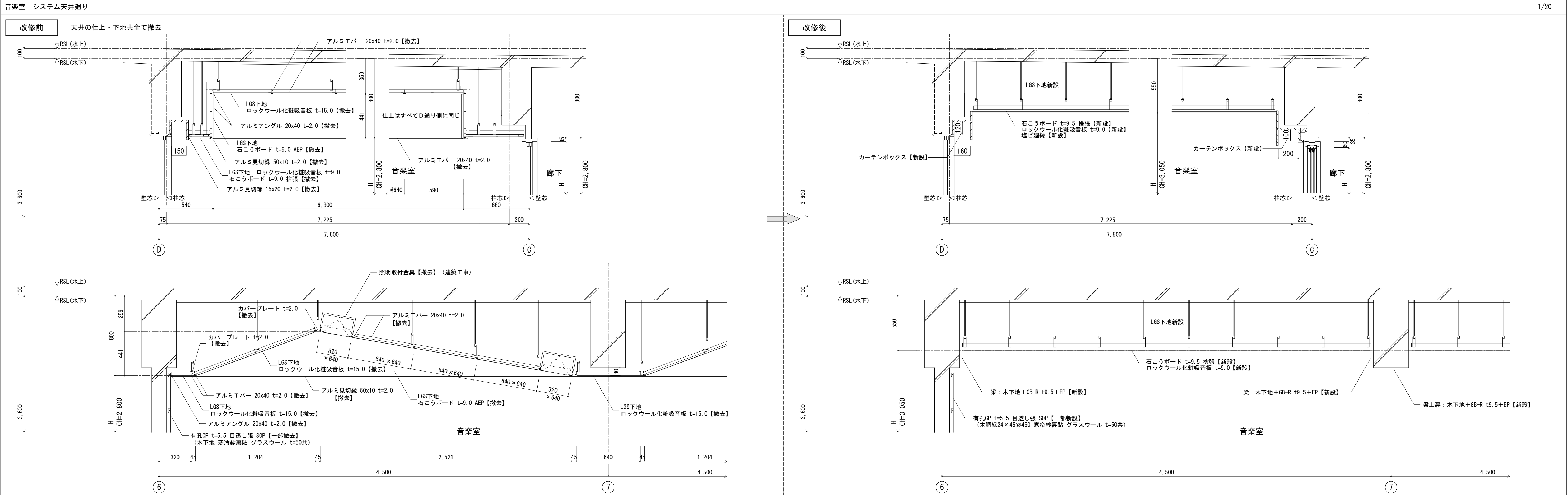
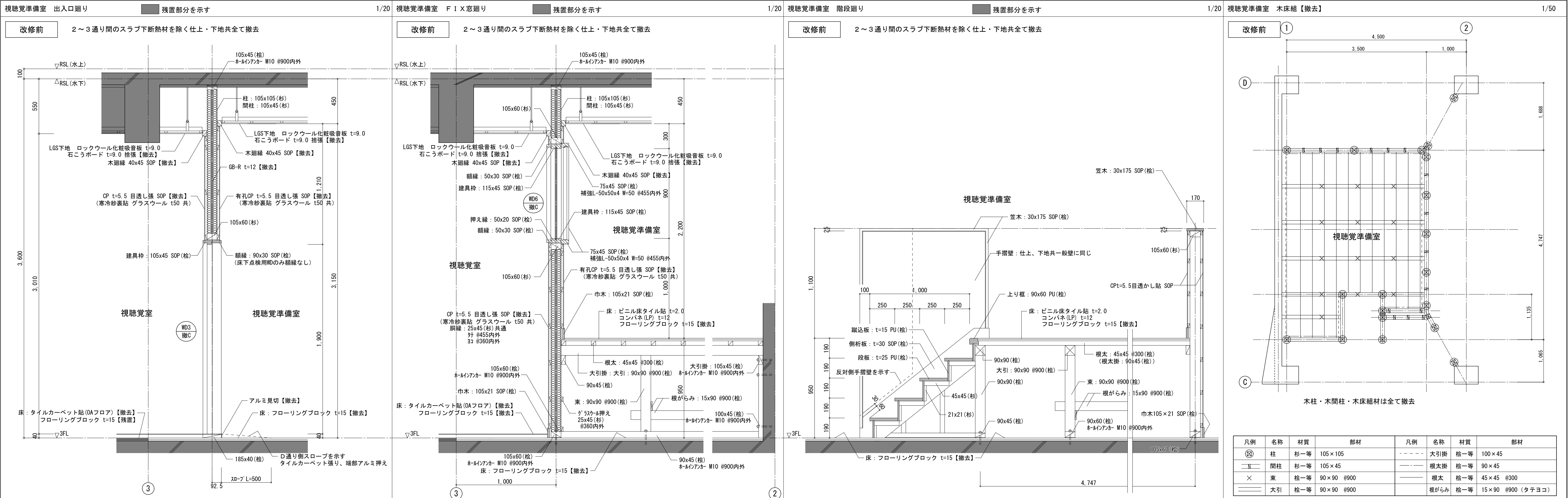
LGS下地+仕上げ

目地シーリング (MS-2)

既存モルタルの上、仕上げ

※注記			中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事			
			図面名	特別教室棟 部分詳細図（３）	Scale A1 : 1/5, 10, 20 A3 : 1/10, 20, 40	図面番号
					作図 令和 7 年 9 月	
			株式会社 山田建築事務所 一級建築士 7 7 8 9 0 号 管理技術者 大嶽 俊和			A-071

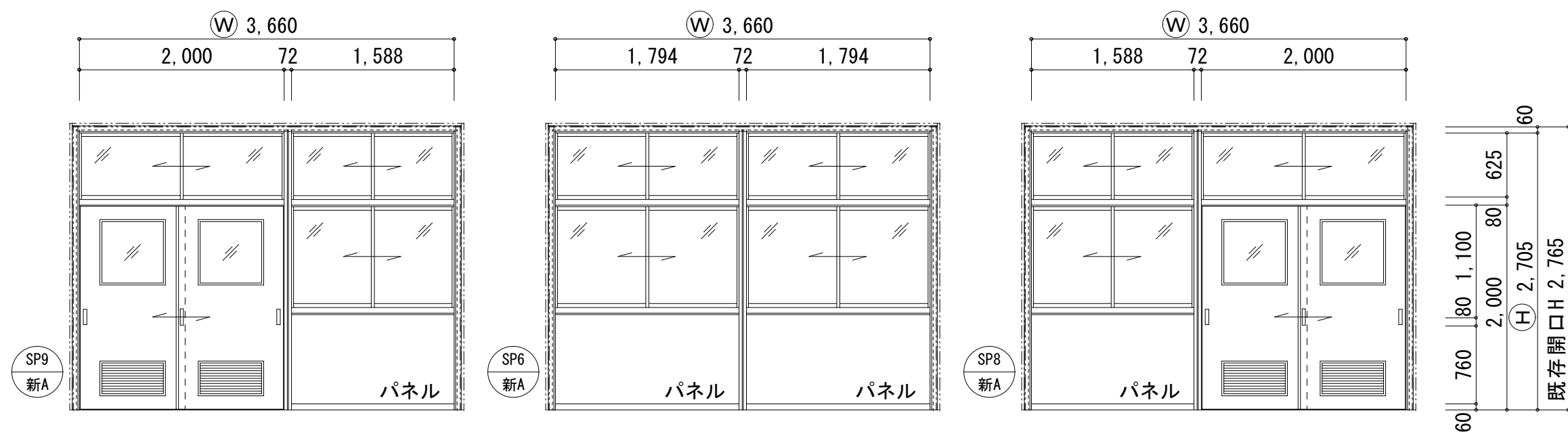




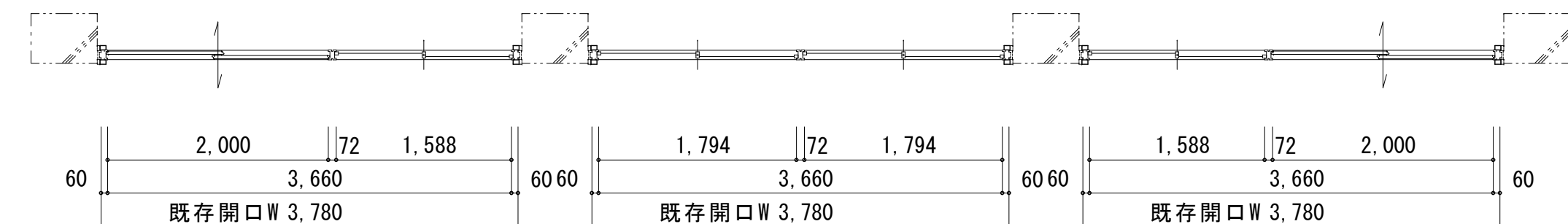
※注記				中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事			
図面名	特別教室棟 部分詳細図（５）			Scale A1：1/20, 50 A3：1/40, 100		図面番号	
				作図 令和 7 年 9 月		A-073	
	株式会社 山田 建 築 事 務 所 一級建築士 7 7 8 9 0 号 管理技術者 大 嶽 俊 和						

改修後

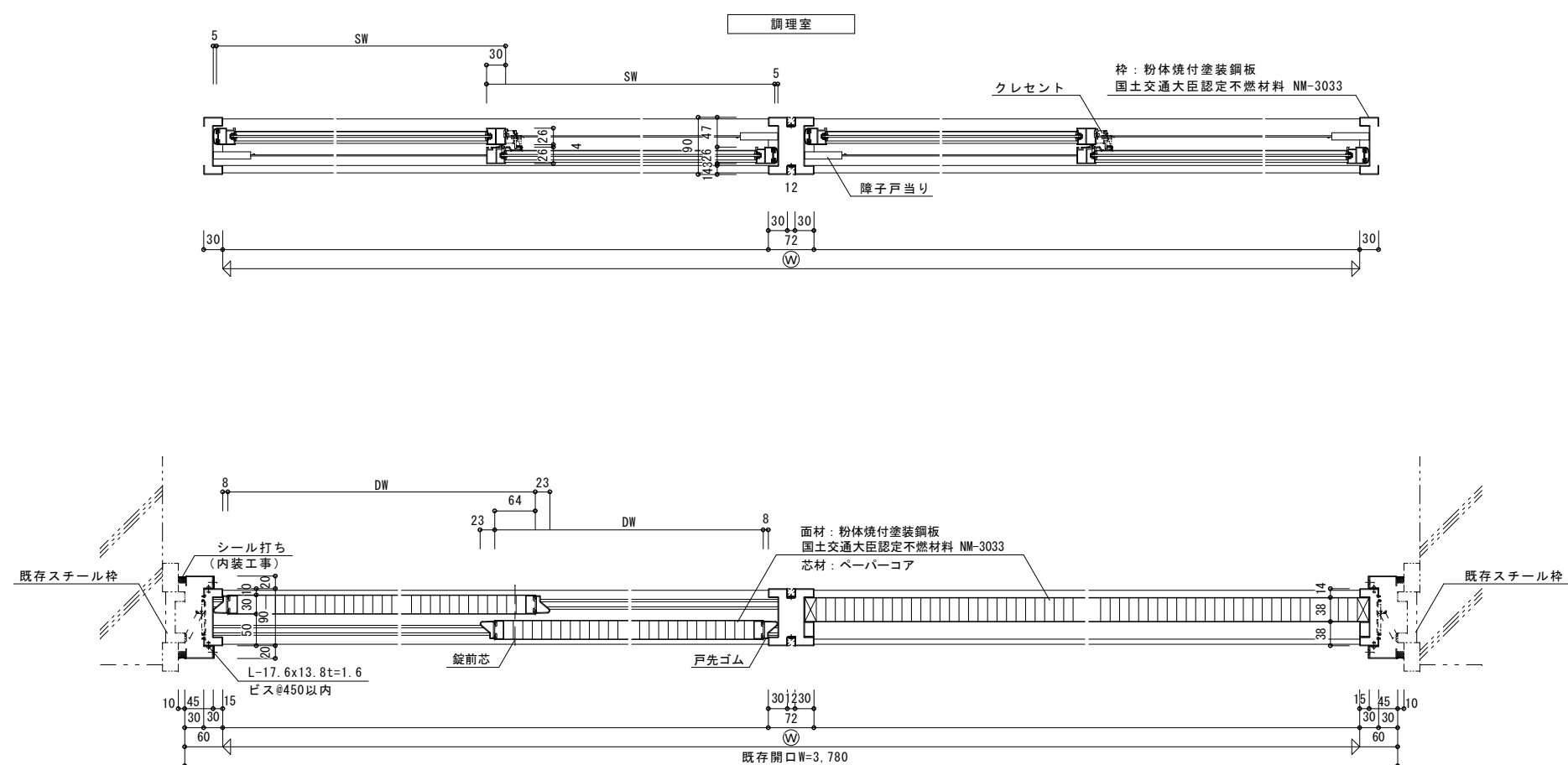
廊下側展開 立面図・平面図 S=1/50



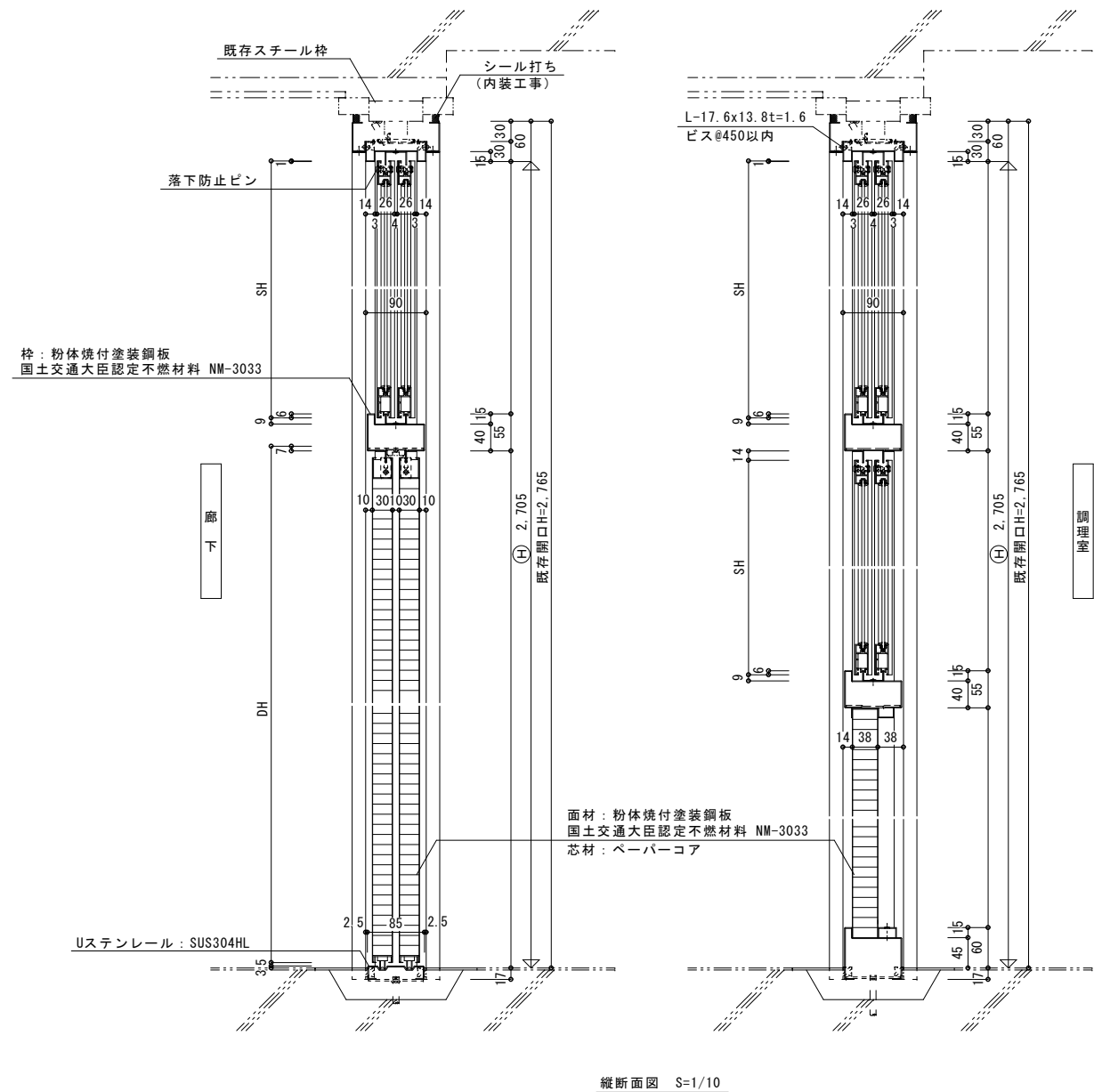
調理



廊下



☐ 下
 ☐ 横断面図 $S=1/10$



縦断断面 S=1/10

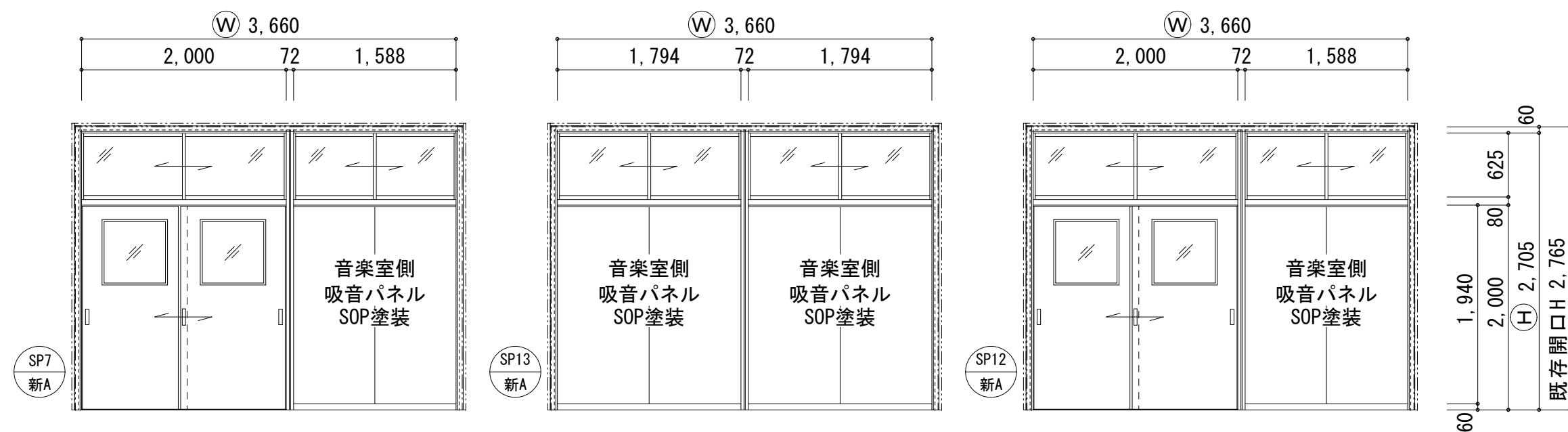
*鋼製学校間仕切 仕様表

	部材名	材質・規格	板厚
枠	上枠・縦枠・無目・巾木	粉体焼付塗装鋼板, 化粧鋼板	1.6mm
	引戸レール	粉体焼付塗装鋼板, 化粧鋼板	0.8mm
	睿摺 U型ステンレール	SUS304HL	1.5mm
引戸	面材	粉体焼付塗装鋼板, 化粧鋼板	0.6mm
	芯材	ペーパーコア	
	エッジレスフラット明り窓 エッジレスフラットガラリ	アルミ押出型材 (アルマイトシルバー), 亜鉛メッキ鋼板	
	戸先ゴム	硬質・軟質 塩化ビニル	
障子	縦框・横框	アルミ押出型材 (アルマイトシルバー), 亜鉛メッキ鋼板	
	障子レール	粉体焼付塗装鋼板, SUS, アルミニウム押出型材ほか	1.6, 0.8mm
パネル	面材	粉体焼付塗装鋼板, 化粧鋼板	0.6mm
	芯材	ペーパーコア	
金物	高さ調整式引戸戸車、堀込引手、引違戸用錠錠、振れ止め兼外れ止め		
	高さ調整式障子戸車、クレセント、障子戸当り、落下防止ビン		
備考	鋼板：国土交通大臣認定材料 NM-3033ほか		
同等品	・小松ウォール工業 MW-Lux80SP	・三和シャッター工業 SPS-80N	
	・文化シャッター SA-80	・山金工業 SA-90ER	

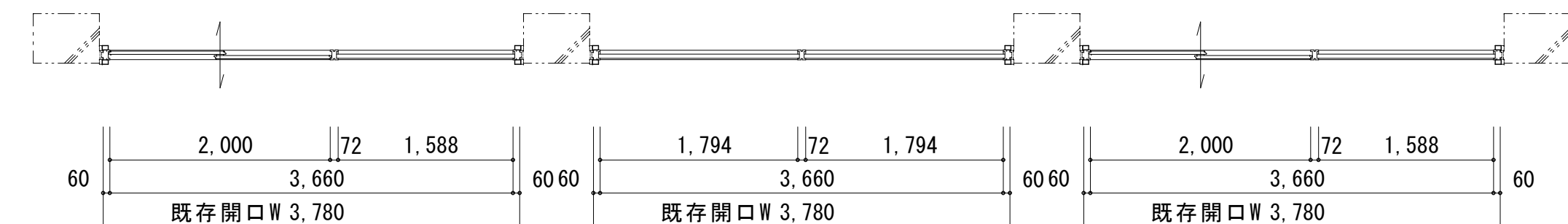
同等品 ・小松ウオール工業 MW-Lux80SP ・三和シャッター工業 SPS-80N
・文化シャッター SA-80 ・山金工業 SA-90ER

改修後

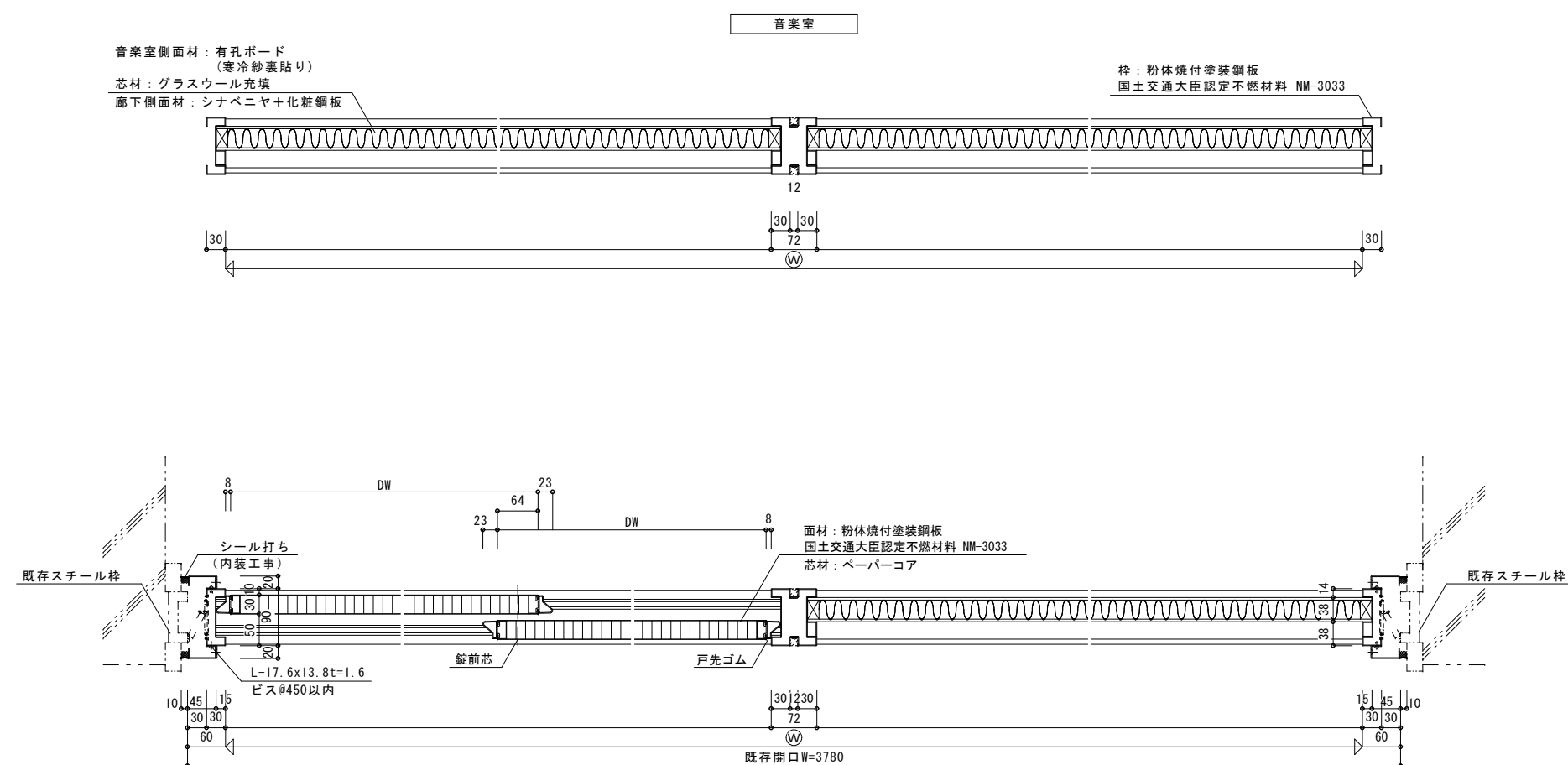
廊下側展開 立面図・平面図 S=1/50



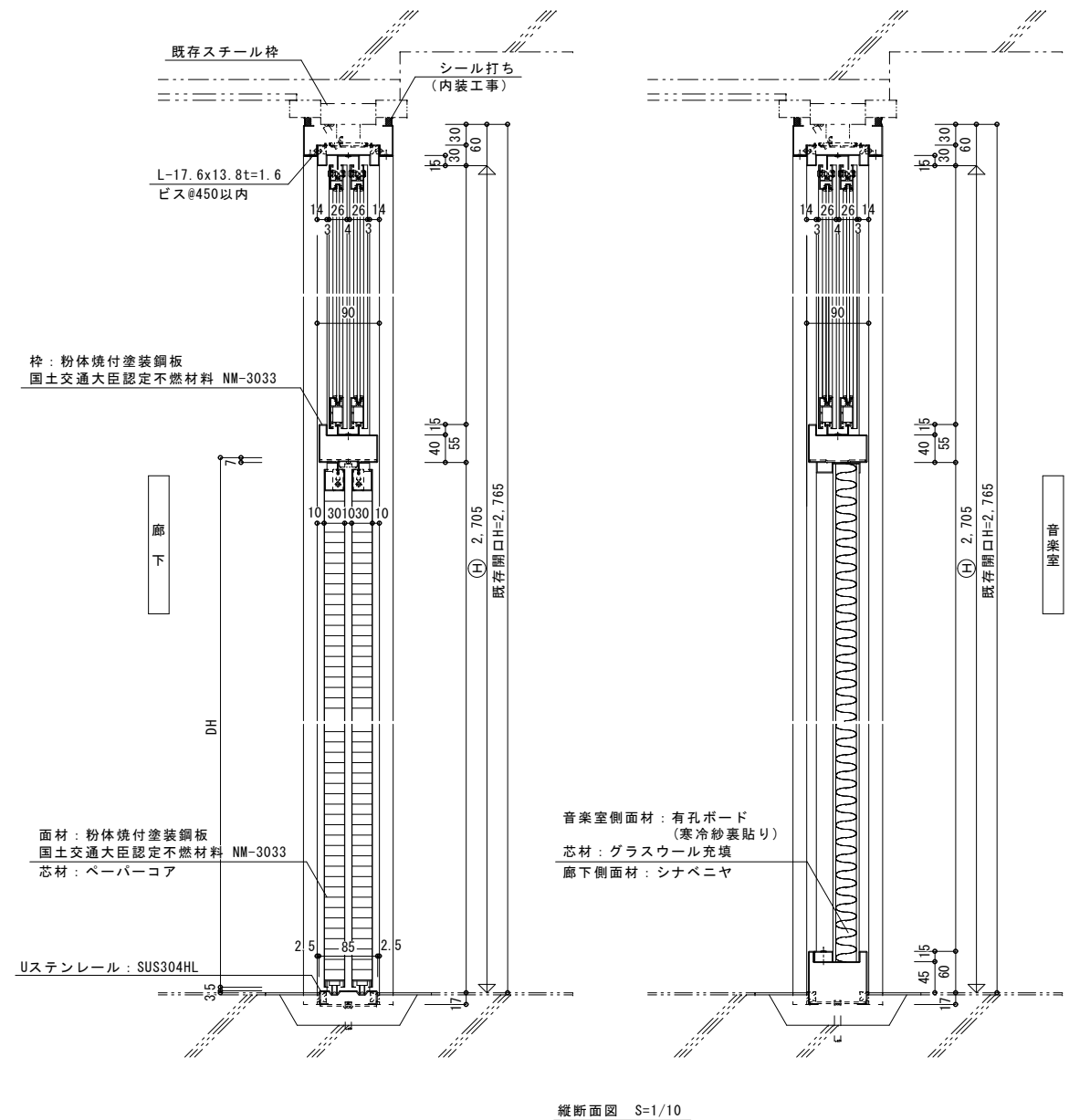
音樂室



廊下



應 下 橫断面圖 S=1/10



模斯圖圖 S=1/10

*鋼製学校間仕切 仕様表

	部材名	材質・規格	板厚
枠	上枠・縦枠・無目・巾木	粉体焼付塗装鋼板	1.6mm
	引戸レール	粉体焼付塗装鋼板	0.8mm
	沓巻 U型ステンレール	SUS304HL	1.5mm
引戸	面材	粉体焼付塗装鋼板	0.6mm
	芯材	ペーパーコア	
	エッジレスフラット明り窓	アルミ押出型材 (アルマイトシルバー)	
	戸先ゴム	硬質・軟質 塩化ビニル	
吸音 パネル	音楽室側面材	有孔シナ合板t5.5 (寒冷紗裏貼り) S0P	
	廊下側面材	シナベニヤt4.0+化粧鋼板t0.6	
	芯材	グラスウール	
金物	高さ調整式引戸戸車、堀込引手、引違戸用鏝錠、振れ止め兼外れ止め 鋼板：国土交通大臣認定材料 NM-3033		
備考			
同等品	・小松ウォール工業 MW-Lux80SP ・文化シャッター SA-80	・三和シャッター工業 SPS-80N ・山金工業 SA-90ER	

同等品 ・小松ウオール工業 MW-Lux80SP ・三和シャッター工業 SPS-80N
・文化シャッター SA-80 ・山金工業 SA-90ER

※注記

中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事

特別教室棟 部分詳細図 (6)

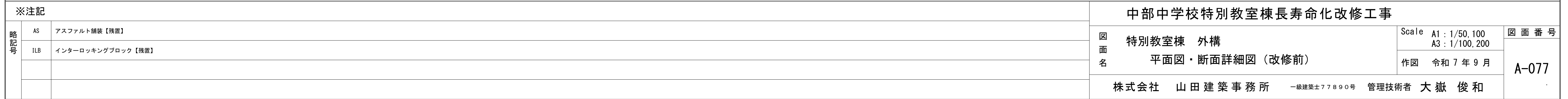
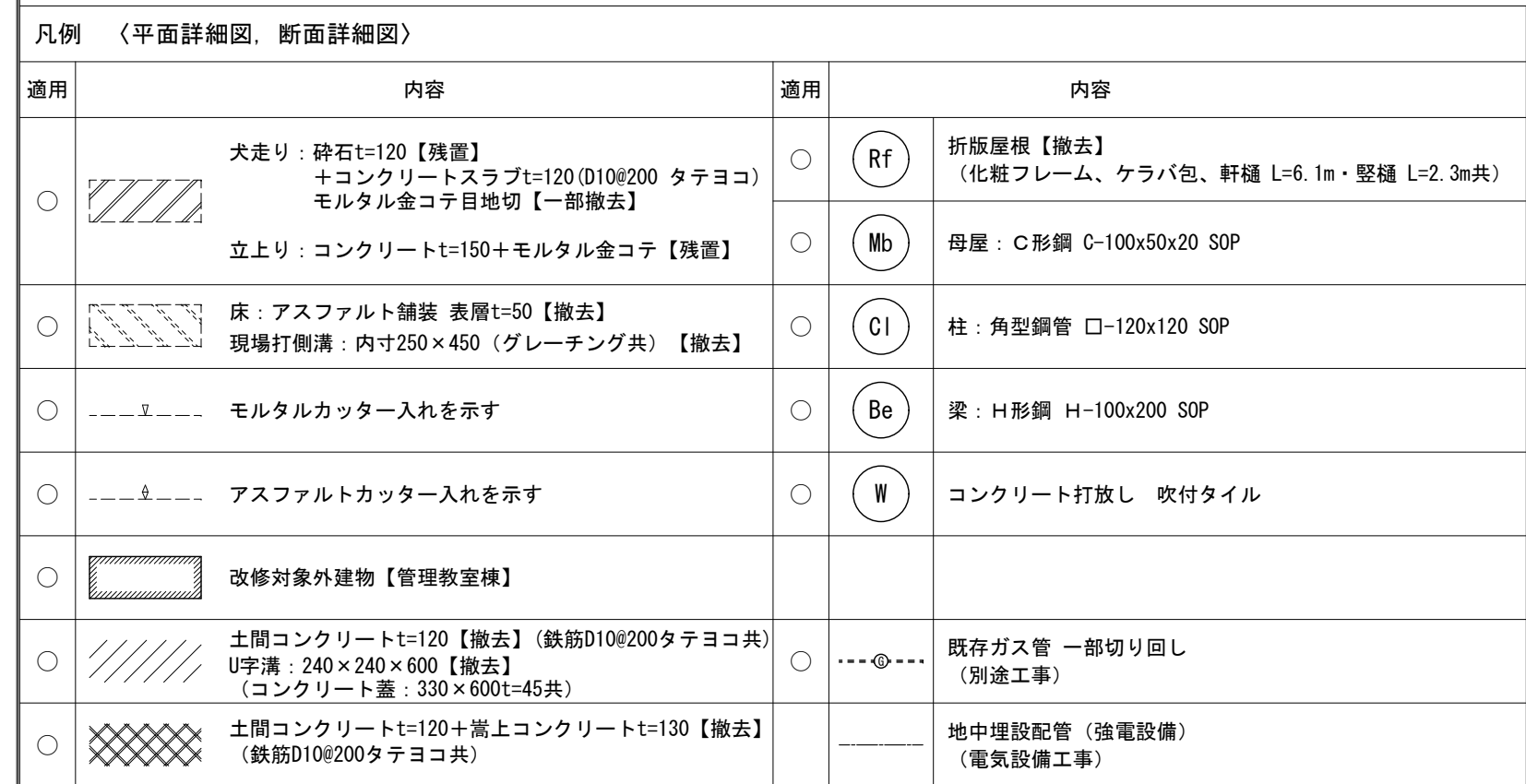
Scale A1 : 1/10, 50
 A3 : 1/20, 100

作図 令和 7 年 9 月

株式会社 山田建築事務所 一級建築士 77890号 管理技術者 大嶽 俊和

图面番号

A-074



※注記			中部中学校特別教室棟長寿命化改修工事			
略 記 号	AS	アスファルト舗装【既存のまま】	図 面 名	特別教室棟 外構 平面図・断面詳細図（改修後）	Scale A1 : 1/50, 100 A3 : 1/100, 200	図 面 番 号 A-078
	ILB	インターロッキングブロック【既存のまま】			作図 令和 7 年 9 月	
				株式会社 山田建築事務所 一級建築士 77890号 管理技術者 大嶽 俊和		